



Title	日韓語の副詞終了文に関する対照研究
Author(s)	裴, 明文
Citation	北海道大学. 博士(文学) 甲第13283号
Issue Date	2018-09-25
DOI	10.14943/doctoral.k13283
Doc URL	<a href="http://hdl.handle.net/2115/72207">http://hdl.handle.net/2115/72207</a>
Type	theses (doctoral)
File Information	Pei_Mingwen.pdf



[Instructions for use](#)

博士学位論文

日韓語の副詞終了文に関する対照研究

北海道大学文学研究科

裴明文

平成 30 年度

博士学位論文

日韓語の副詞終了文に関する対照研究

この論文を博士(文学)学位論文として提出する

提出：2018 年 5 月 31 日

北海道大学大学院文学研究科

言語文学専攻

指導教員 李連珠

学生番号 05115030

氏 名 裴明文

## 目 次

第一部 序論 .....	1
第一章 はじめに .....	1
1.1. 研究背景と目的 .....	1
1.2. 研究資料 .....	3
1.3. 論文の構成 .....	3
第二章 先行研究 .....	5
2.1. 日本語における副詞の分類 .....	5
2.1.1. 山田孝雄 .....	5
2.1.2. 松下大三郎 .....	6
2.1.3. 橋下進吉 .....	7
2.1.4. 時枝誠記 .....	8
2.1.5. 渡辺実 .....	10
2.1.6. 鈴木重幸 .....	11
2.1.7. 川端善明 .....	12
2.1.8. 工藤浩 .....	13
2.1.9. 加藤重広 .....	15
2.2. 韓国語の副詞の分類 .....	17
2.2.1. Leeikseop (1999) .....	17
2.2.2. Seujengsu (2005) .....	18
2.3. 本稿の立場 .....	20
第三章 副詞終了文の統語的分類 .....	22
3.1. 副詞終了文の四つの種類 .....	22
3.2. 反復型について .....	24
3.2.1. 程度副詞の反復型 .....	25
3.2.2. 数量副詞の反復型 .....	26
3.2.3. 頻度副詞の反復型 .....	27
3.2.4. 時制副詞の反復型 .....	27

3.2.5. アスペクト副詞の反復型 .....	28
3.2.6. モダリティ副詞の反復型 .....	29
3.2.7. 様態副詞の反復型 .....	29
3.2.8. 談話副詞の反復型 .....	30
3.3. 後置型について .....	31
3.3.1. 本稿の考察 .....	34
3.3.2. 程度副詞の後置型 .....	38
3.3.3. 数量副詞の後置型 .....	39
3.3.4. 頻度副詞の後置型 .....	40
3.3.5. 時制副詞の後置型 .....	40
3.3.6. アスペクト副詞の後置型 .....	41
3.3.7. モダリティ副詞の後置型 .....	42
3.3.8. 様態副詞の後置型 .....	43
3.3.9. 談話副詞の後置型 .....	43
3.4. 述語省略型について .....	44
3.4.1. 文末省略現象とは .....	44
3.4.2. 文末省略現象の先行研究 .....	49
3.4.3. 述語省略型について .....	50
3.4.3.1. 程度副詞の述語省略型 .....	52
3.4.3.2. 数量副詞の述語省略型 .....	53
3.4.3.3. 頻度副詞の述語省略型 .....	54
3.4.3.4. 時制副詞の述語省略型 .....	55
3.4.3.5. アスペクト副詞の述語省略型 .....	56
3.4.3.6. モダリティ副詞の述語省略型 .....	57
3.4.3.7. 様態副詞の述語省略型 .....	58
3.4.3.8. 談話副詞の述語省略型 .....	58
3.5. 文末副詞型 .....	59
3.6. 本章のまとめ .....	60
第四章 副詞と副詞終了文の意味用法 .....	63
4.1. 副詞の用法 .....	63

4.2. 後置文の用法 .....	66
4.3. 副詞終了文の意味用法 .....	69
4.3.1. 強調の意味用法 .....	69
4.3.2. 斟酌委任の用法 .....	74
4.3.3. 感動詞的用法 .....	76
4.3.3.1. 先行研究 .....	77
4.3.3.2. 日本語の副詞終了文における感動詞的用法（単一副詞） .....	80
4.3.3.3. 日本語の副詞終了文における感動詞的用法（複合副詞） .....	83
4.3.3.4. 韓国語の副詞終了文における感動詞的用法（単一副詞） .....	85
4.3.3.5. 韓国語の副詞終了文における感動詞的用法（複合副詞） .....	90
4.4. 本章のまとめ .....	92
第五章 オノマトペ終了文 .....	94
5.1. 研究目的 .....	94
5.2. 日韓オノマトペの特徴 .....	95
5.2.1. 形態論から見た場合 .....	95
5.2.2. オノマトペの用法から見た場合 .....	96
5.2.2.1. オノマトペ動詞の場合 .....	98
5.2.2.2. オノマトペ形容詞の場合 .....	103
5.3. 日本語のオノマトペ終了文 .....	105
5.4. 韓国語のオノマトペ終了文 .....	110
5.5. 新聞の見出しで使われるオノマトペ終了文 .....	116
5.6. オノマトペ終了文が新聞の見出しで可能な理由 .....	120
5.7. 本章のまとめ .....	128
第六章 結論 .....	130
6.1. 本論文のまとめ .....	130
6.2. 今後の課題 .....	133
参考文献 .....	134
付録 I .....	138

付録Ⅱ .....	157
付録Ⅲ .....	162
付録Ⅳ .....	168
付録Ⅴ .....	173
付録Ⅵ .....	186
付録Ⅶ .....	198

# 第一章 はじめに

本章では、まず本研究を行うことになった背景や研究目的、研究方法及び本稿の構成について述べる。

## 1.1. 研究背景と目的

文が、会話の中でもっとも大事なコミュニケーションの手段として用いられるのは、文には陳述性があるからであると思われる。陳述性は通常、述語部分に現れて、中国語や英語を含む西洋言語においては文の前半に置かれる。一方、日本語や韓国語の場合は、述語が文末に置かれるのが一般的である。従って、文の最後の部分まで聞かないと話し手の伝えたい核心内容がとらえにくい。しかし、実際日本語や韓国語の話し言葉では、述語が省略されたり、述語以外の成分で、文が終わっている現象が良く見受けられる。

本研究の考察対象である、「副詞終了文」とは、文末が副詞で終わっている文のことである。文が途中で終了し、言い切りの状態になっている構文に対する先行研究はこれまで数多くある。名称もさまざまな形で呼ばれていて、代表的なものとして、「中途終了型発話文」(宇佐美 1995)、「中断文」(佐藤 1994)、「中途終了文」(生駒・志村 1993)、「言いさし文」(白川 1991) などがある。本稿で扱う「終了文」は、統語論的観点から見た場合、文の末尾が必ず副詞で終了しているため、「副詞終了文」という用語を用いることにする。

次の例文を見てみよう。

- (1) 여기를            지날때마다            생각이나요            가끔씩.  
yeogi-reul    jinalttaemada    saenggak-inayo    gakkeumssik  
ここ-を        通る度に            思い出す-終結(丁寧)    偶に  
(ここを通る度に思い出します、偶に。)
- (2) 니가        나선다고        해결될거            같으면        내가        벌써.  
ni-ga    naseonda-go    haegyeoldoel-geo    gat-eumyeon    na-ga    beolsseo  
君が    出しゃばる-と    解決できる-事よう-連結(なら)    私が    既に  
(君が出しゃばって解決できるような事だったら私が既に)



(3) A: 깜짝 놀랐네, 언제 들어왔어?  
 Kkamjjak nolra-ss-ne eonje deuleowa - ss-eo?  
 驚く-過去-終結(ね) いつ 帰って来る-過去-/終結-疑問  
 (びっくりした。いつ帰って来た?)

B: 몰래 살금살금.  
 molrae salgeumsalgeum  
 こっそり とこそこそ  
 (こっそりとこそこそ)

(4) 「ちょっとあれだったからさ、別々に暮らした方がお互いにいいんだよ、きっと。」

(5) 「病院につれてけってうるせえんだよな。冗談じゃねぞ、まったく。」

上の(1)から(5)はすべて、韓国と日本の映画・ドラマのシナリオから採集した実例である。(1)は、韓国語の頻度副詞「gakkeumssik」で終了した会話文であり、(2)は、韓国語の韓国語の順番副詞「beolsseo」で終了した会話文である。(3)は、韓国語のオノマトペ<sup>1</sup>「salgeumsalgeum」で終了した返答文である。(4)は、日本語の陳述副詞「きっと」で終了した会話文であり、(5)は、日本語の程度副詞「まったく」で終了した会話文である。

以上の例文はすべて文末が述語の変わりに、副詞で終わっているが、会話も正確に成立しているし、意味も十分伝達されている。さらに、例文(2)と(3)は、文章の中で最も大事な述語が存在しない。逆に、これらの発話文は最後の述語まで言い切ったほうが、今の日常会話では若干不自然であると思われる。

以上のような、会話文を本稿では「副詞終了文」と定義する。本稿の目的は、まず先行研究を踏まえながら、日本語と韓国語の副詞における、定義、分類などを整理して、本稿に便意な新たな日韓語副詞の分類を試みることである。そして、本稿用の分類を用いて「副詞終了文」がなぜ、日韓語の日常会話で多用されるか、その理由を解明したい。

次に、日本語と韓国語の対照研究を通じて、「副詞終了文」の統語的種類、意味用法などの相違点と類似点を浮き彫りにすることが二つ目の目的である。

---

<sup>1</sup>オノマトペも日韓語では副詞の下位分類に属されているため、今回の研究対象に入れる。

## 1.2. 研究資料

本稿で用いるデータには、実例のものと筆者の内省判断で作った、作例のものがある。

まず、「副詞終了文」が実際どのような場面でよく使われるか、そのパターンは幾つあるのかを調べるために、日本と韓国の映画の台本をそれぞれ抜粋し、そこから実例を採集した。媒体を映画の台本に選んだのは、大きく3つの理由がある。

- 1) 今までの先行研究では小説などが主に使われていたが、大衆の言語習慣が出易いのは視覚のみの書籍より、視覚、聴覚両方に刺激を与える映画のほうが、信憑性が高いと判断したからである。
- 2) ドラマではなく映画を選んだ理由は、シナリオを書いた作家の個人の言語習慣によって頻度差が生まれるからである。実際、今回調べたデータから見ると副詞終了文を一度も使っていない作家もいたので、より多くの人達の言語習慣を反映させたいため、長いドラマは避けて短い映画にした。
- 3) 今回選んだ映画は全て比較的最近の映画である。本稿は共時言語学の研究であるが、これからは徐々に通時言語学も視野に入れたいので、今回はあえて昔の映画は除外した。

次に、両言語の「副詞終了文」の相違点と類似点をより正確に捉えるために、本稿用の分類に載せている同じ副詞を用いて典型的な用例を作成した。これに関しては、第3章で詳しく紹介する。

## 1.3. 論文の構成

本稿は、全六章で構成されている。

第一章では、まず本論文のテーマである「副詞終了文」の定義を明確に述べている。さらに、本研究を行うことになった背景や研究目的、研究方法及び本稿の構成について述べている。

第二章では、日韓両言語における、副詞の定義と副詞の分類に関する先行研究を紹介し、最後に本稿の立場を述べている。副詞の分類に関する先行研究は両言語において、数は膨大であるが、本研究に適任する分類は見当たらなかったため、本論文では、加藤(2006)と Seojeongsu(2005)の分類を援用して、本稿に便意な新たな日韓語副詞の分類を試みた。

第三章では、まず両言語のテキストから、採集した実例を基に、統語論的観点から

副詞終了文を分類した。結果、日韓語には四つの共通のパターンが存在することが分かった。その四つは反復型、後置型、述語省略型、文末副詞型である。次に、第二章で提案した分類表を用いて、四つのパターンにそれぞれ対照する日韓語の副詞で作例を作って、副詞終了文が話し言葉で成り立つ理由を考察してみる。

第四章では、両言語の副詞終了文における意味用法について述べた。本論文では、副詞の用法と後置文の用法に関する先行研究を踏まえて、副詞終了文の意味用法を大きく三つに分けることができた。

第5章では、日韓語において、副詞の下位分類に属されているオノマトペに重点を置いたオノマトペ終了文について考察する。結果、両言語とも話し言葉ではあまり用いられないが、新聞の見出しなどではオノマトペ終了文は多用されることが分かった。最後の第6章では、本論文の全体のまとめと今後の課題について述べた。

## 第二章 先行研究

この章では、日韓両言語の副詞の定義と副詞の分類に関する先行研究を紹介し、最後に本稿の立場を述べる。

### 2.1. 日本語における副詞の分類

日本語の副詞の研究において、主に対象になったのは、品詞論的な副詞の位置付け、意味的または形態的に捉えた分類及び説明である。ここでは、日本文法において代表とされる山田孝雄、橋本進吉、松下大三朗、時枝誠記の文法における副詞についての考え方を概観し、続けてそれら以降の研究についてもまとめてみることにする。

#### 2.1.1. 山田孝雄

山田孝雄(1936)は、副詞を「その性質と機能とよりしてこれを接続の副詞、感動の副詞、陳述の副詞、情態の副詞、程度の副詞の五つに分かれる」とした上で、次のように分けている。

A. 情態副詞：あたか・しずか・たいらか・たをやか・きらきら・けらけら・つくつく・つやつや・奇異・奇怪・優・切・簡・賢・愚 など

B. 程度副詞：甚だ・いと・最もなど

C. 陳述副詞：

①述語に断定を要するもの。

1. 肯定を要するもの：かならず・もつとも・是非・まさか。

2. 打消を要するもの：いさ・え・さらさら・つやつや。

3. 強めたる意を表すもの：いやしくも・さすが。

4. 決意を表すもの：是非・いわゆる。

5. 比況を表すもの：さも・恰も。

②述語に疑惑仮説を要するもの。

1. 述語に疑問の語を要するもの：など・なぞ・あに・いかで。

2. 述語に推測の語を要するもの：けだし・よも・をさをさ。

3. 述語が仮説条件を要するもの：もし・たとひ・よし。

D. 感動副詞：

- ①驚愕、感嘆など感情を表すもの：ああ・あら・あはや・あな。
- ②誘い呼び掛けなど意思の傾きを表すもの：いで・やよや・すはや。

E. 接続副詞：

- ①語と語との中間に入ってこれを統合するもの：及び・また・且つ。
- ②文句の冒頭にあり前文の意を受けて後文の意を誘起するもの：もっよも・そもそも。

上記のように、山田孝雄(1936)は、その語の意味が下に続く語句のみに関するものと、それより前に現れた語句の意味を下の語句に連れて意義上二者を媒介結合するものに二分し、前者を先行の副詞、接続の副詞とした。先行の副詞は、ある語に先行する副詞とある文句に先行する副詞に区分した。ある文句を先行するとは、次に来る文句の全体の意義を導くもので応答の語と感動を表す語との二種が含まれ、これをまとめて感動副詞とした。次に、語に先行する副詞は大別して、属性の装定をするものと陳述の装定をするものの二種があると述べた。

山田孝雄(1936)はこの分類の根拠を「用言に属性と陳述の力との要素の存する事実と並行する」ことに求めている。そして属性を装定する副詞に「それ自身がある属性概念を具体的に有し」「自ら属性を表し、かねて属性の修飾をなしうるもの」と「意義として単に程度を表すもので専ら他の属性を表す副詞又は用言に属してその属性の程度を示すに用いられるもの」と二つものを事態副詞と程度副詞とした。

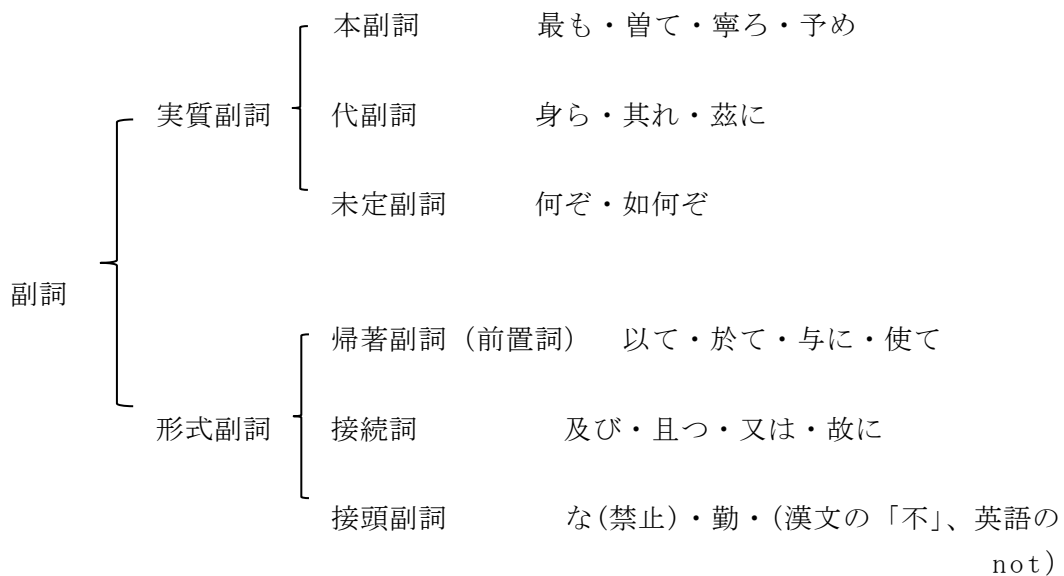
山田孝雄(1936)の副詞は学校文法の接続詞、感動詞、形容動詞の連用形も含めて、「事態副詞」「程度副詞」「陳述副詞」「感動副詞」「接続副詞」に分ける。山田孝雄(1936)の副詞の分類は意義を中心にした機能的分類であると言える。

上記のように、山田孝雄は副詞の意義に重点を置いて分類したため、一部の感動詞や接続詞なども副詞に分類されていて、本研究で扱い難い。

### 2.1.2. 松下大三郎

松下大三郎(1974)は、語を自己だけの力で概念を表す「詞」と「詞」へ附いて始めてその概念を表す「原辞」と二大別した。

副詞については、次のようにしている。



松下大三郎(1974)は「副詞は他の概念の運用に従属する属性の概念を表して他詞の運用を調節するものであって叙述性のない詞である」としている。「副詞は大抵動詞(連動的動詞も)の上に用いられる」としている。また、「副詞、副体詞の別は動詞を修飾するか名詞を修飾するかに有らずしてその修飾のしかたに在る。即ち副詞は他語(動詞でも名詞でも)の意義の運用を調節するので副体詞は他語(動詞でも名詞でも)の意義の実体を調節するもので副体詞は他語(動詞でも名詞でも)の意義の実体を調節するのである」としている。

そして、副詞の格は連用格、副体詞の格は連体格、感動詞の格は終止格としている。学校文法での事態副詞の大部分は「叙述性」を基準として動詞とされる。なお擬態語を象形動詞、擬音語は模型動詞としている。松下大三郎(1974)は副詞の種類を「本副詞」「代副詞」「未定副詞」「帰著副詞」「接続詞」「接頭副詞」に分けている<sup>2</sup>。

上記のように、松下大三郎も一部の接続詞を副詞の分類に定めている上、副詞の種類分類も本研究の内容と一致する部分が少ないので、従わないことにする。

### 2.1.3. 橋本進吉

橋本進吉(1948)は、語には、単独で一文節を構成しうる語と、常に他の語に従ってその語と共に文節を作る語との区別が認められると考えた。これが自立語と付属語

<sup>2</sup> 柘岡正浩(1993)「松下文法における副詞」『国語研究』56 国学院大学国語研究会

である。

「用言を修飾するのが副詞」としながら「副詞は他の副詞や体言を修飾することもある」と付け加えたため、副詞の性格が曖昧になってしまったことが指摘されている。さらに修飾機能の点で共通点が認められる、副詞と用言の副詞的な働きとの間の重なりとどうとらえるかという問題も、はじめに「活用の有無」によって分類を行ったため、きりはなされたまま無視されていることも批判の対象となっている<sup>3</sup>。

そして、山田孝雄（1936）の事態副詞・程度副詞・陳述副詞を用法から見て

- (1) 呼応あるもの一体言・副詞を修飾せず、他よりも修飾せられず、また述語にもならぬ。
- (2) 呼応なきもの（呼応は之を承ける用言の用法を制限する（支配する）事）呼応なきものは、他より修飾せられる事あり、又、述語になることあるが、その中
  - (a) 体言を修飾するもの（そのまま）
  - (b) 副詞を修飾するものがある。
  - (c) その他はそのままでは体言・副詞を修飾しない。(a)と(b)とは共通の語もあれど互いに一致しないものもある。もし之を併せて一類すれば、
  - (1)の類、(2)の(a)(b)、(2)の(c)の三類となる。と述べている。

橋本は副用言の中に接続詞と連体詞と副詞とを取っている。また、副詞は「事態副詞」「程度副詞」「陳述副詞」になっている。

上記のように、橋本進吉は副詞の分類を大まかに三つに分けている。本研究の目的は日韓語の副詞が使われた言語現象の対照研究であるため、なるべく多種類の副詞を考察するのが研究の正確さを高められる。従って、もっと細かく多岐に分類された分け方が必要とされる。

#### 2.1.4. 時枝誠記

時枝誠記（1950）は、「語は思想内容の一回過程によって成立する言語表現である」と述べて、語の根本的な性格を表現過程に求めた。

時枝は、一切の語について、概念過程を含む形式と概念過程を含まぬ形式とに大きく二つに分けた。前者を表現すべき内容を概念的に表現した語で「詞」、後者は表現さ

---

<sup>3</sup>竹内美智子（1973）「副詞とは何か」『品詞別日本文法講座 5 連体詞・副詞』 明治書院

れる事柄に対する話者の立場を直接的に表現した語で「辞」とされた。この説によれば、一語は詞か辞かのいずれかであって、一語のうちに詞的要素と辞的要素が同時に存在することは認められないということである。

しかし、副詞については「一語にして概念と同時に修飾的陳述を含む語を特に副詞と名付けるのである」として、副詞の本質を形態に拘らず意味機能的関係において求める。

時枝は副詞を分類しておらず、「昔・すでに・さっぱり・明日から・大層・もっと・わずか・すこし・ずっと」などを挙げている。陳述副詞については、

陳述副詞は、辞を修飾するのであるから、副詞としては、極めて異例に属するものと云わなければならない。そこで、これらの副詞は、はたして詞に所属して副詞と云うことができるものであるかどうかという疑いが起こってくる訳がある。思うに、これらは、副詞として詞に所属するものではなく、辞に所属するものではないかと考える。

として、次のような例をあげている。

無論 }  
勿論 } ……「だ」「です」或は用言の零記号の陳述に呼応する。  
きっと }

決して }  
とても } ……強い否定の「ない」に呼応する。  
断じて }

おほかた }  
恐らく } ……想像、推量の辞「だろう」「でせう」に呼応する。

どうか }  
どうぞ } ……懇願を表はす辞即ち命令形に呼応する。

もし ……仮定的陳述に呼応する。



時枝誠記（1950）の副詞は時枝自身の言語観と関連しているようである。即ち、詞辞論不連続説という立場から来る自然的な結果であると言える。

### 2.1.5. 渡辺実

渡辺実（1971）は、語の論としての品詞論を超えて、語の認定と構文論的機能との関係から副詞の動きの研究に新しい視点を与えている。渡辺は、まず、形態と意義と機能との三つの基本要素の関係を次のように述べた。

言語の外面的形態（音声）には内面的意義が担われている。そして言語の内面的意義には構文的機能が託される。構文的機能とは、言語表現の有機的統一性を形成するために、言語の内面的意義に託される各種の役割の総称である。

ここで、注目すべきことは、渡辺実（1971・1974）が構文的機能を言語の内面的意義に託されるものと把握するのに対して、従来一般の機能とは、単語あるいは形式と呼ばれるものが文中で果たす役割、つまり語がある動きをすることと考えられたことである。言い換えれば、「語」とか「形式」とかの設定がまずあって、その語・形式について「機能・機能」ということを考えようとするのが正しいということである。これに基づいて、渡辺は構文的機能を大きく素材表示の機能と関係構成の機能に分けた。これは、時枝の詞と辞のそれぞれが担う機能に対応すると言える。このうち、関係構成の機能によって形成される成分は、「陳述・連体・連用・並列・接続・誘導」に分類される。副詞の分類は次のようである。

- A. 連用副詞：ちょっと・あらかに・しばらく・ほどほど・なかなか。
- B. 誘導副詞：きっと・決して・たとえ・もし・
- C. 陳述副詞：おい・さあ・もちろん・無論・実際・幸い・あいにく
- D. 接続副詞：そして・だから・したがって・だが・けれども・すると
- E. 並立副詞：および・ならびに・または・あるいは
- F. 連体副詞：この・その・あの

渡辺の副詞の分類は、構文的機能という基準により、体系的に成されてはいるが、副詞の本質である修飾という面においては不整合が見られる。渡辺実（1983）自身も言っているように整理しなければならない余地がある。

上記のように、渡辺実は副詞の分類に接続詞や連体詞を入れているため、本研究では扱い難い。

### 2.1.6. 鈴木重幸

鈴木重幸(1972)は、単語に語彙的意味と文法的意味を認めて、副詞を「様子副詞」「程度副詞」「時間副詞」「陳述副詞」に分けている。具体的分類は次のようである。

- A. 様子副詞：はたく・さびしく・元気よく・きれいに・りっぱに・まっすぐに・いっしょうに・ゆっくり・どンドン・のろのろ・ざあざあ
- B. 程度副詞：すこし・たくさん・うんと・ごく・わずかに・やや・はなはだ・きわめて・ひじょうに・十分・ひどく・いやに・猛烈に
- C. 時間副詞：まもなく・やがて・かつて・さしあたり・当面
- D. 陳述副詞：
  - ①断定・推量：もちろん・きっと・かならず・ぜったい・たぶん・おそらく
  - ②状態の程度の推量：さぞ
  - ③打ち消しの断定：けっして・だんじて。とうてい
  - ④打ち消しの推量：まさか・よもや
  - ⑤命令・依頼・希望：どうぞ・どうか・ぜひ・なにとぞ
  - ⑥仮定の意味を強調する：もし・万が一・たとい・たとえ
  - ⑦文に表された内容に対する話し手の何らかの態度：まったく・ぜんぜん・すこしも・ちっとも・かならずしも・よくに・とりわけ・ことに・もう・すでに・やっぱり・まるで・あたかも・いわば

鈴木副詞の分類は意味中心的である。そして、陳述副詞を「副詞によく似ていて、話し手の気持ちを表す単語」として、一般副詞と修飾の違いを指摘しているが、具体的には言及していない。

上記のように、鈴木重幸は意味に重点をおいて副詞を分類している。これは本研究の立場と一致するが、陳述副詞においては、従来の先行研究と同じく一つの枠に集合させている。このような分類は韓国語の副詞の分類ではあまり見られないので、対照研究において相応しくない。

### 2.1.7. 川端善明

川端善明（1983）は「文の様相的意味に呼応をもつこと」と「量性の関係的意味をもつこと」との副詞の条件として、「程度副詞」「注釈・批判副詞」「関係副詞」「陳述副詞」「指示副詞」「時間副詞」「場所副詞」に分けている。川端善明の副詞の具体例は次のようである。

- A. 程度副詞：いよいよ・ますます・次第に・だんだん  
もともと・まだ・一層・さらに・だいぶ・よほど・少しは・いくぶん  
とても・極めて・甚だ・すこぶる・わりに・相当・かなり・やや・少し  
し・大して・さほど・あまり
- B. 注釈・批判副詞：確かに・明らかに・まさしく・まったく・無論・勿論・当然
- C. 関係副詞：果たして・やはり・案の定・意外にも・事実・実際・現に  
もともと・もとより・そもそも・本来・どだい・所謂・つまり・結局・  
どのみち・どうせ・要するに・やはり・総じて  
まして・一層・むしろ・かえって・まるで・いかにも・さながら
- D. 陳述副詞：
- ①偶然：たまたま・ふと・はしなくも・偶然・ゆくりなく
  - ②突然：急に・俄に・突然・不意に・いきなり・だしぬけに
  - ③無意識：つい・うっかり・ついうかうかと・ふと
  - ④自発：自然に・そぞろ・ひとりでに
  - ⑤緩起：やをら・おもむろに
  - ⑥断定：必ず・きっと・断然・絶対に
  - ⑦否定：さらさら・ちっとも・一向・決して・全然・なかなか・めったに
  - ⑧推定：さぞ・きっと・おそらく・多分・どうやら・あるいは・
  - ⑨疑問：一体・凡そ・いやしくも・はたして
  - ⑩仮定：もし・仮に・もしかして・万が一・若しも・せめて・どうせ
  - ⑪命令・意志・希望：どうか・どうぞ・ぜひ・何とぞ・くれぐれも
- E. 時間副詞：
- ①今・ただ今・かねて・かねかね。前もって・あらかじめ  
未だに・いまもって・いまに・依然・いまにいたるまで  
とうに・とく・とっくに・つとに・たやく・すでに  
はや・もはや・もう・いまは・やっとな・やうやく・とうとう・ついに  
いまさら・もはや・もう・いまは・いまとしては
  - ②昔より・さつきから・古来・従来・いまから・ただ今より・いままで
  - ③しばし・しばらく・ひさしく・永らく・いつも・つねに・始終・絶えず

しきりに・しばしば・たびたび・ちょいちょい・時とき・折々・たまに・まれに

はじめ・最初に・初に・さいでに・しまいに・挙句に・結局

その時・その日・その年・その頃・その前・その後

たちどころ・さっそく・程なく・まもまく・やかで・そのうち・同時に

F. 場所副詞：長く・短く・高く・低く・深く・浅く・広く・狭く・ずっと・一面・

G. 数・量の副詞：

① わずか・ちょっと・かなり・だいふ・だくさん・いっぱい・ふんだんに・

② みな・ことごとく・すっかり・残らず・全部・ほぼ・大方・ざっと・大抵

③ ともに・もろともいに・一緒に・一同・揃って。こぞって

川端の副詞の研究は、副詞自体の意味と述語層との相関関係を全体的に構築しようとしている。また、被修飾要素に重点を置いている、意味論的研究である。この点は本研究と一致する。さらに、副詞の分類も多岐に分かれていて韓国語の分類に似ている。しかし、陳述副詞においてはやはり従来の通り細分化してないので、本研究では従わないことにする。

### 2.1.8. 工藤浩

工藤浩（2000）では次のように述べている。

副詞は単語を文法的に分類した〈品詞〉の一種に数えられるもので、それ自身語形変化を（活用）せず、もっぱら用言を修飾することを基本的な機能とする語をいう。通常は「わざわざ、ゆっくり（と）、すぐ（に）」などの情態副詞、「やや、もっと、非常に、すごく」などの程度副詞、「けして、おそらく（は）、もし（も）」などの陳述副詞、の三つに下位分類されている。

すなわち、副詞を大きく三つに分類しており、さらにそれぞれについて細かく説明している。以下では工藤（2000）の三つの分析を紹介する。

#### A. 情態副詞

情態副詞は動作や変化のしかた（様態）、あるいは出来事のありかた（状態）を表わして、主に動詞を修飾する副詞である。語構成上、語尾に「と」「に」を持つものが多く、着脱可能なものである。以下がその例である。

- (3) おのずと分かる ゆっくり (と) 歩く  
ついに完成した すぐ (に) 行く

さらに、「と」語尾系の情態副詞として「擬声擬態語」を多くもっていることは、日本語の特色の一つと言ってもいい。以下がその例である。

- (4) バタリと      ころりと      だらりと  
バタンと      ころんと      だらんと  
バタッと      ころっと      だらっと  
バタバタ      ころころ      だらだら

また、上の「バタバタ」などをはじめ、さまざまの要素の「畳語」が多いことも、情態副詞の語構成上の特徴としてあげられる。以下がその例である。

- (5) 名詞：道々色々と口々に  
動詞：いきいきと      思い思いに      しみじみと  
         おそるおそる      かえすがえす      つくづくと  
形容詞：ちかぢか      青々と      ひさびさに  
漢語：重々      堂々と      内々に

このように、名詞と漢語の場合は主に一文字反復する完全畳語が多く、形容詞の場合は語幹を反復する完全畳語が多い。そして、動詞の場合は終止形と連用形による完全畳語が多い。

## B. 程度副詞

程度副詞は、状態性の意味をもつ語にかかって、その程度を限定する副詞である。結びつく相手、すなわち状態性の意味をもつ語は、品詞としてはいろいろなものがある。

- ① 基本的な用法として、形容詞・形容動詞と結びつく。

たいへん楽しいかなりきれいな花

もっと早く歩け至って健康だ

この結びつきには、ほとんど語彙的な制限がない。

② 情態副詞・連体詞の一部と結びつく。  
とてもはっきり言うずいぶん大きな人

③ 状態性の動詞（句）と結びつく。  
たいへん疲れた非常に興味がある

④ 相対的ひろがりをもつ時間・空間の体言と結びつく。  
ずっと昔もってこっち

### C. 陳述副詞

陳述副詞は、否定・推量・仮定など述語の陳述的な意味を補足したり明確化したりする副詞であり、一定の陳述の意味を担う形式と呼応して用いられる。

代表的なものとして、以下の副詞があげられる。

否定：けして・必ずしも・ちっとも・ろくに・めったに

推量：きっと・おそらく・たぶん・さぞ

否定推量：まさか・よもや

依頼・願望：どうぞ・どうか・ぜひ

条件：もし・まんいち・仮に・たとえ・いかに・せつかく

疑問：なぜ・どうして・はたして・いったい

比喩：あたかも・さも・いかにも・まるで

この分類方は、副詞の分類法の中で最も伝統的な分類法であり、多くの学者たちに用いられた。しかし、本研究では、この分類法ではなく、加藤（2006）の分類法に従うことにする。

#### 2.1.9. 加藤重広

加藤（2006）では、「従来の三区分は、陳述の副詞といった文法的観点で設けたものに、程度と状態という意味的区分が加えられているので、単一の基準で区分し直す必要がある。主に意味用法で詳しく区分することにする。陳述の副詞は設けない。意味用法が広いもの、複数の用法をもつものは、特定の意味用法のみに収まらない場合もありうる」と記述してある。そして、従来の3区分に修正を加えて、6種類に分類した。その内訳は以下のようなものである。

- ①従来の程度副詞を再編成し、(程度性)(数量性)(頻度性)別に分ける。基準は、「属性や状態の程度性や動作の量性を限定する。数量性、頻度性の修飾も含む。」である。
- ②情態副詞は様態副詞に対応させ、オノマトペを編入する。基準は、「動作や行為のあり方を限定する。結果的な状態を意味することもある。オノマトペが多い。」である。
- ③陳述副詞は、呼応性の有無という分類基準を除外することで廃し、4つに区分する。

- A. 時制副詞の基準は「述部の事象について時間軸上の位置を限定する。連体修飾が可能で名詞の転用が主。」である
  - B. アスペクト副詞の基準は「述部の事象についてその動作段階などアスペクト的面を限定する。」である。
  - C. モダリティ副詞の基準は「文の命題的内容の蓋然性を限定する。認識系が主だが義務系のモダリティも可能」である。
  - D. 談話の副詞の基準は「文内容の伝え方や捉え方について標示する。」である。
- 以上の内容をまとめたのが表1である。

表1 加藤(2006)の副詞分類法

程度副詞	かなり・とても(程度性) たっぷり・ごっそり(数量性) たまに・ときどき(頻度性)
様態副詞	ゆっくり・さっさと・しっかり・からから・つるつる
アスペクト副詞	もう・まだ・すでに・未だに
モダリティ副詞	たぶん・おそらく・きっと・ひよっとしたら
時制副詞	かつて・昔・さっき・以前・いま
談話副詞	まあ・なんか・とりあえず

この分類の特徴は、従来の先行研究と異なって、今までの副詞の分類においてほぼ規定とされていた、陳述副詞の廃止である。従来の先行研究を見ると概ね、様態、程度、陳述の大きい枠があって、その中でさらに細分化していた。このような分け方は、様態と程度を表す副詞の場合は当てはまるが、陳述においては細分化された内訳の項目があまりにも多様で一つの枠に収めるのは違和感を感じる。

本研究では、「従来の陳述副詞を廃止し、4つに細分化した」理由から、表1の加藤(2006)に従うことにする。

## 2.2. 韓国語の副詞の分類

韓国語の場合、体系的な副詞の研究は、Leeikseop (1999) と Seojeongsu (2005) が挙げられる。

### 2.2.1. Leeikseop (1999)

Leeikseop (1999) はまず、韓国の副詞を大きく「成分副詞」と「文章副詞」の、2つに分けた。そして、文章副詞と成分副詞を判別する基準は、文章内での位置移動の自由度である。成分副詞より文章副詞の位置移動は自由度が高いと述べた。

次に、**成分副詞**と**文章副詞**を次のように細分化した。

成分副詞は**性状副詞**、**指示副詞**、**否定副詞**に細分される。

性状副詞の例として以下の副詞があげられる。この中には、日本語に似ている情態副詞と程度副詞とオノマトペなどが入る。

- (6) 「ppalri 早く」「nopi 高く」「manhi 多く」「maeu とても」「aju 非常に」  
「gajang もっとも」「jal よく」「geoui ほとんど」「baro すぐ」「gyeou やっと」  
「teukhi 特に」「deguldegul ごろごろ」「ulgeusbulgeus 色とりどり」  
「sappunsappun ひらりひらり」

指示副詞の例として以下の副詞があげられる。韓国語の指示副詞は、時間や場所を表すのが重要な役割であるため、名詞そのままの形で使われることが多い。従って、文脈を見て判断しなければいけない場合が多い。

- (7) 「iri こっち」「jeori そっこ」「yeogi ここ」「oneul 今日」「akka さっき」

否定副詞は「an ない」「mos できない」二つある。ここで「an」は意図の否定を、「mos」



は能力の否定を表す。

文章副詞は、**様態副詞**と**接続副詞**に細分される。

様態副詞の例として以下の副詞があげられる。様態副詞は、信任、断定、疑問、希望など話者の態度を表す副詞なので、日本語の陳述副詞と非常に似ている。

(8) 「gwayeon 果たして」「mulron 勿論」「seolma まさか」「ama 多分」「manil 万が一」

接続副詞の例として以下の副詞があげられる。接続副詞は、日本語の接続詞と基本似ている。

(9) 「geureona だが」「geurigo そして」「hajiman しかし」  
「geuraeseo だから」「ttoneun 或は」

以上が、従来の韓国語の副詞の大まかな分類法である。しかし、これでは日本語との類似点と相違点が区別しにくいいため、本研究では Seojeongsu (2005) の分類法を用いて両言語の分類法を統一することを試みる。

### 2.2.2. Seojeongsu (2005)

Seojeongsu (2005) は、まず副詞を大きく3つの観点から分類した。

- ①形態や成分構造による分類
- ②構文論的關係による分類
- ③意味機能による分類

本研究では、上述のように、主に意味用法で詳しく区分した加藤 (2006) の分類法に従うため、ここでは③意味機能による分類を用いることにする。Seojeongsu (2005) は、副詞を意味機能によって、6つに下位分類した。これをまとめると表2になる。

表2 Seojeongsu (2005) の副詞の分類

範疇	下位範疇	例	
時間	始点・瞬間	(geumbang), (ije), (sibang)	
	時間帯	(yojeueum), (geunrae)	
	始発点★	(achimbuteo), (ijebuteo)	
	期間	(hancham), (onjongil)	
	頻度	(jaju), (gakkeum)	
	順番	(meonjeo), (najunge), (imi)	
	過程	動態	(jal), (gapjagi), (ppalri)
手段★		(kal) rosseo	
理由★		(byeong) euro	
資格★		(chingu) rosseo	
相手★		(sunhui) wa	
様態		確実性	(hwaksilhi) (myeongbaekhi)
		概略性	(daegae), (botong) (heunhi)
	一般性	(ilbaneuro), (mureus)	
	例外性	(daman), (teukhi), (ojik)	
	以外性	(ohiryeo), (uioero)	
	仮想性	(manil), (manyak), (birok)	
	当然性	(mulron), (hagiya)	
	必然性	(kkok), (bandeusi)	
	数量	全称/限定	(modu), (jeonche) (gakgak)
否定	안/무 ☆	(an)/(mos)	
程度	一般程度	(maeu), (kkwae), (aju)	
	特殊程度	(hwiyeongcheong), (ttok)	
	比較程度	(boda) (deo), (deol)	

表2の中で、★マークがついているものは、日本語の助詞に該当するので除外する。そして☆マークも日本語の接頭辞に該当する副詞であるため除外する。

援用資料として二つの論文を選んだ理由を挙げると、Seojeongsu(2005)は韓国語の副詞の分類を最も網羅している点と加藤(2006)は、従来の先行研究では定規とされていた陳述副詞のカテゴリを廃止し、それに相応する四つの副詞に細分化した点である。

### 2.3. 本稿の立場

従来の副詞の分類をみると、日韓両言語ではそれぞれの副詞の分類法に従っているため、両言語の対照研究にはあまり相応しくない現状である。従って、本稿では新たに以下のような、副詞の分類を提案する。筆者は、両者とも副詞の意味用法に比重を置いて分類した上に、従来の陳述副詞の枠を廃止して理由から、日本語における加藤(2006)の副詞分類法と韓国語における Seojeongsu(2005)の副詞の分類法に基づいて、作成した本稿における日韓語副詞の分類を表3に示す。

表3 本稿における日韓語副詞の分類

副詞分類	日本語の副詞	韓国語の副詞
程度副詞	すこし、とても	(jogeum) (eomcheong)
数量副詞	全部、すべて	(jeonbu) (joida)
頻度副詞	常に、偶に	(hangsang) (gakkeumssik)
様態副詞	ゆっくり、ぴかぴか	(cheoncheonhi) (banjjakbanjjak)
アスペクト副詞	まだ、すでに	(ajik) (beolsseo)
モダリティ副詞	多分、きっと	(amado) (kkok)
時制副詞	さっき、今	(akka) (jigeum)
談話副詞	とりあえず、ちょっと	(ildan) (joreum)

表3の日本語の副詞例は、日常会話で比較的に使用頻度が高い副詞を厳選して挙げた。そして、韓国語の副詞例は、日本語に対応する副詞である。加藤(2006)では、程度副詞をさらに細かく、程度性・頻度性・数量性と分けていたが、本研究ではそれぞれ独立させて程度副詞・頻度副詞・数量副詞と分類した。様態副詞と時制副詞においては両者とも一つの枠として設けていたのでそのまま反映した。アスペクト副詞、モダリティ副詞、談話副詞においては、加藤(2006)と Seojeongsu(2005)では各々名称が

違うものとして扱っていた為、本研究では便宜上加藤(2006)の名称で同一させた。

以上が本研究で提案する、日韓語における副詞の分類である。副詞の分類には、文法的な観点や形態的な観点など様々あるが、意味用法的な観点からみると、この分類は日韓対照研究においては、適切であると思われる。

### 第三章 副詞終了文の統語的分類

この章では、まず両言語のテキストから、採集した実例を基に、統語論的観点から副詞終了文を分類した。採集した実例が幾つのパターンで現れるかを調べて見た結果、日韓語には四つの共通のパターンが存在することが分かった<sup>4</sup>。その四つは反復型、後置型、述語省略型、文末副詞型である。以下では、この四つの種類について簡単に説明しよう。

#### 3.1. 副詞終了文の四つの種類

まず反復型からみてみよう。反復型は使用頻度が最も低い副詞終了文である。以下の例をみてみよう。

(1) 宮津さんのこと、まだ、怒ってるんでしょう、まだ。

(2) 야! 너 뭐해?  
ya! neo mwo-hae?  
おい 君 何する-終結(現在進行)-疑問  
(おい君何してるの?)

<u>빨리</u>	나와	<u>빨리</u> .
<u>ppalri</u>	nawa	<u>ppalri</u>
<u>早く</u>	出る-終結(命令)	<u>早く</u>

(早く出る早く)

上の2例は、会話文の文中に出ている副詞「まだ」と「ppalri」をもう一度文末で反復している文であるため、「反復型」と呼ぶことにする。

---

<sup>4</sup>裴 (2014) では韓国語の実例を6つに分類したが、若干誤りがあったためここからは4つに訂正することにする。

次に、後置型をみてみよう。後置型は、使用頻度が非常に高い副詞終了文である。以下の例をみてみよう。

- (3) 그래도 살아있잖아 아직.  
geuraedo salaiss-janh-a ajik  
それでも 生きている-じゃない まだ。  
(それでも生きているじゃないまだ。)

上の(3)は、元々文頭或いは文中にあったはずの副詞「ajik」を敢えて文末に置いた文である。このようなパターンを「後置型」と呼ぶことにする。

次に、述語省略型をみてみよう。述語省略型も、反復型と同様、使用頻度が低い副詞終了文である。以下の例をみてみよう。

- (4) 얘기 끝나셨으면 전 이만.  
yaegi kkeutnasyeoss-eumyeon jeon iman  
話し 終わる-連結(たら) 私 この辺で。  
(話しが終わったなら私はこの辺で。)

上の(4)は、文末に副詞「iman」を置くことで、後続の述語を省略した文である。このようなパターンを「述語省略型」と呼ぶことにする。

最後に、文末副詞型をみてみよう。文末副詞型は上の三つのパターンと異なって、特定の副詞以外では、あまり見られないパターンである。

以下の例をみてみよう。

- (5) 冗談じゃないよ、まったく。
- (6) 짜증나니까 그만해라 진짜.  
jjajeungna-nikka geuman-haera jinjja  
イライラする-から やめる-終結(命令) 本当  
(イライラするから、やめろ)

上の(5)(6)は文末が、それぞれ副詞「まったく」「jinjja」で終わっている。さらに、述語も省かれていないので、一見後置型に思われるが、本稿では「文末副詞型」と呼ぶことにする。理由として挙げられるのは、「文末副詞型」の場合、他の三つの種類と異なって、唯一統語論的変化がないからである。つまり、他の種類のように、反復されたり、後置されたり、省略されたのではなく、元の形が副詞で終わっているからである。

以上の四つが日韓語の副詞終了文で現れる統語論の種類である。次節からは、四つのパターンにそれぞれ、対照する日韓語の副詞で作例を作って、副詞終了文が話し言葉で成り立つ理由を考察してみる。さらに、日韓語の副詞終了文の相違点を細かくみてみる。

### 3.2. 反復型について

反復型とは、前ですでに現れた副詞を、文末でもう一度反復して用いた文のことである。そして、このパタンの副詞終了文は述語が残っているため、話者の意図を伝えるには欠陥がないパターンである。つまり、完全な文が一度終わって、最後に副詞のみを独立語として発話した形である。このように、副詞を反復することで付加される主な機能は強調である。

以下の例をみてみよう。

(7) 早く行け、早く。

(8) 宮津さんのこと、まだ、怒ってるんでしょう、まだ。

(9) 야! 너 뭐해?  
ya! neo mwo-hae?  
おい 君 何する-終結(現在進行)-疑問  
(おい、君何してるの?)

<u>빨리</u>	나와	<u>빨리</u> .
<u>ppalri</u>	nawa	<u>ppalri</u>
<u>早く</u>	出る-終結(命令)	<u>早く</u> 。
(早く出る早く)		

- (10) 그러니까 제발 살려줘 제발.  
geureonikka jebal salryeojwo jeobal  
だから 何とか 生かす-終結(命令) どうか.  
(だから何とか生かしてどうか)

(7)(8)(9)(10)では、副詞「早く」「まだ」と「ppalri」「jeobal」を反復して用いることで話者の意図を強調する役割をしている。この点に関しては両言語とも一致している。

しかし、強調にもいろいろな場合があるので、すべて同じ意味の強調とは言えない。以下では、用いられる副詞の種類によってどのような意味変化が起こるか考察してみる。

### 3.2.1. 程度副詞の反復型

以下の例は、程度副詞を用いた反復型の副詞終了文である。用いられた副詞は日本語の「少し」「とても」と韓国語の「jogeum」「eomcheong」である。

- (11) すこし右にずらして、すこし。

- (12) 今年の新生は皆とても背が大きいよ、とても。

- (13) 사실은 조금 긴장했어요 조금.  
sasil-eun jogeum ginjang-haess-eoyo jogeum  
本当は 少し 緊張する-過去-終結(丁寧) すこし.  
(本当は少し緊張しましたすこし。)

- (14) 재네 집 엄청 부자예요 엄청.  
jyae-ne jip eomcheong buja-yeyo eomcheong  
彼-の 家 とても お金持ち-終結(丁寧) とても.  
(彼の家はとてもお金持ちです、とても。)

程度副詞の場合、上の例文はすべて自然な表現になる。反復型は文中で現われた副詞をもう一度文末に置くことで、その副詞をさらに強調する役割をするので、ここでは、文末の副詞の程度性を強調する意味になる。例えば、(11)の場合は、「少し」を反



復することによって、右にずらす程度が通常文よりさらに小さくなる効果がある。同じく、(12)の場合も、「とても」を反復で用いることによって、聞き手が思う背の大きさが通常文よりさらに大きく感じる。韓国語の場合も日本語と同じく、(13)の緊張する程度と(14)の金持ちの程度が通常文より効果がそれぞれ拡大される。

このように、程度副詞は副詞終了文で反復に用いられた場合、その副詞の程度の等級によって強調する意味が変わる。等級が高い場合は、さらに高く強調して、等級が低い場合はさらに低く強調する。このような強調をここでは統語的強調と言っておこう。

### 3.2.2. 数量副詞の反復型

以下の例は、数量副詞を用いた反復型の副詞終了文である。用いられた副詞は日本語の「全部」「すべて」と韓国語の「jeonbu」「joeda」である。

(15) ゴミはできれば全部持って帰って、全部。

(16) その件に関してはすべて俺が悪いんだ、すべて。

(17) 너의 범행을 전부 알고있다 전부.  
 neo-ui beomhaengeul jeonbu ai-goissda jeonbu  
 君-の 犯行-は 全部 知る-連結(て) いる-終結 全部.  
 (君の犯行は全部知っているよ、全部。)

(18) 내가 사준 선물을 죄다 돌려줘 죄다.  
 naega sa-jun seonmul-eul joeda dolryeo-jwo joeda  
 私-が 買ってあげる- プレゼント-を すべて 返しす-終結(命令) すべて  
 (私が買って上げたプレゼントをすべて返して、すべて。)

数量副詞の場合も、日韓語とも自然な表現になる。ここでは、文末の副詞の数量を強調する意味になる。ただし、程度副詞と異なる点は、数量副詞であるゆえに、予め程度の範囲がはっきり示されているので、上のように、反復することで量的変化を強調する効果はなくなる。たとえば、「半分」、「三人」などの副詞は、反復を行っても、通常文と比べると量的には変わらない。このような強調を語彙的強調と言っておこう。

### 3.2.3. 頻度副詞の反復型

以下の例は、頻度副詞を用いた反復型の副詞終了文である。用いられた副詞は日本語の「常に」「偶に」と韓国語の「hangsang」「gakkeumssik」である。

(19) 雨が降ると彼女の事を常に思い出すようになった、常に。

(20) 偶にいいんじゃない、偶に。

(21) 그는 항상 그랬어요 항상.  
geu-neun hangsang geu-raess-eoyo hangsang  
彼-は 常-に そうだ-過去-終結(丁寧) 常に  
(彼は常にそうだった、常に。)

(22) 가끔씩 그럴때도 있어요 가끔씩.  
gakkeumssik geureolttae-do iss-eoyo gakkeumssik  
偶に そういう時-も ある-終結(丁寧) 偶に  
(偶にそういう時もありますよ、偶に。)

頻度副詞の場合も、日韓語とも自然な表現になる。ここでは、文末の副詞の頻度を強調する意味になる。頻度副詞は程度副詞と同じく、頻度の程度を変化させる機能を持っている。上の例文では、副詞を反復することによって、「常に」と「偶に」の頻度の程度をそれぞれ変えている。ここも統語的強調と言えるだろう。

### 3.2.4. 時制副詞の反復型

以下の例は、時制副詞を用いた反復型の副詞終了文である。用いられた副詞は日本語の「さっき」「今」と韓国語の「akka」「jigeum」である。

(23) 彼女ならさっき 2階であったよ、さっき。

(24) もう君と会いたくないから慰謝料なら今払うよ、今。

- (25) 숙제는 아까 다 했어요 아까.  
 sukje-neun akka da haess-eoyo akka  
 宿題-は さっき 全部 やる-過去-終結(丁寧) さっき  
 (宿題はさっき全部やったよ、さっき。)

- (26) 지금 사람이 없으니까 지금 오세요 지금.  
 jigeun saram-i eops-eunikka jigeum o-seyo jigeum  
 今 人-가 いない-連結(~から) 今 来る-終結(尊敬) 今  
 (今誰もいないから今来て、今。)

時制副詞の場合も程度副詞と同様、基本的に自然な表現になる。時制副詞は述部の時制に関する限定を行う副詞である。程度副詞は、スコープが文の一部の形容詞や動詞までしか及ばないが、時制副詞の場合は、文全体をスコープの中に入れることが可能である。つまり文末で副詞を反復しても時制の量的変化は起こらない。従って、時制副詞の場合は、数量副詞と同じく、語彙的強調である。

### 3.2.5. アスペクト副詞の反復型

以下の例は、アスペクト副詞を用いた反復型の副詞終了文である。用いられた副詞は日本語の「まだ」「すでに」と韓国語の「ajik」「beolsseo」である。

- (27) 彼にはまだ早いんだよ、まだ。

- (28) 締め切りならすでに終わってるよ、すでに。

- (29) 지금은 아직 배우고있는  
 jigeum-eun ajik beau-goiss-neun  
 今-は まだ 勉強する-連結(て)いる-冠形詞形連結  
 (今はまだ勉強している)

단계예요 아직.  
 dangyeo-yeyo ajik  
 段階だ-終結(丁寧) まだ  
 段階です、 まだ。)

- (30) 한해가 빠르구나 벌써 12월이야 벌써.  
 hanhae-ga ppareu-guna beolsseo 12wol-iya beolsseo  
 一年-が 早い-終結(ね) もう 12月だ-よ もう  
 (一年が早いんですね、もう 12月ですよ、もう。)

アスペクト副詞の場合も程度副詞と同様、基本的に自然な表現になる。アスペクト副詞は時制副詞に似ていて述部のアスペクトを規定する副詞であるため、文末で反復しても同じく量的変化は起こらない。つまり、アスペクト副詞の場合も語彙的強調の役割をする。

### 3.2.6. モダリティ副詞の反復型

以下の例は、モダリティ副詞を用いた反復型の副詞終了文である。用いられた副詞は日本語の「多分」「きっと」と韓国語の「amado」「kkok」である。

- (31) 今なら多分まだ間に合うよ、多分。
- (32) あいつならきっと帰ってくるよ、きっと。
- (33) 아마도 우리가 이길것 같아 아마도.  
amado uri-ga igilgeos gata amado  
恐らく 我々が 勝つ-名詞形転成 そう 恐らく  
 (恐らく、我々が勝ちそう恐らく。)
- (34) 꼭 해내고 말테야 꼭.  
 kkok haenae-go mal-teya kkok  
 必ず やり遂げる-連結(て) 見せる-終結(意志) 必ず  
 (必ずやり遂げて見せる、必ず。)

モダリティ副詞の場合も、時制副詞とアスペクト副詞と同様、単一の部分を修飾するのではなく、文全体がスコープになる。従って、ここも語彙的強調の役割をする。

### 3.2.7. 様態副詞の反復型

以下の例は、様態副詞を用いた反復型の副詞終了文である。用いられた副詞は日本語の「ゆっくり」「ぴかぴか」と韓国語の「cheoncheonhi」「banjjakbanjjak」である。

(35) ゆっくり行こう、ゆっくり。

(36) ぴかぴかになるまで磨け、ぴかぴかに。

(37) 천천히            해도                    돼            천천히.  
cheoncheonhi    hae-do                    dwae        cheoncheonhi  
ゆっくり            やる-連結(～ても)    いいよ    ゆっくり  
(ゆっくりやってもいいよ、ゆっくり。)

(38) 밤하늘에서            별들이            반짝반짝  
bamhaneul-eseo    byeolneul-i    banjjakbanjjak  
夜空-で            星達-が            ピカピカと  
(夜空で            星達が            ピカピカと

빛난다                    반짝반짝.  
bich-nanda                banjjakbanjjak  
光る-終結(～ている)    ピカピカと  
光っている、ピカピカと。)

様態副詞は主に動作の有り様を表す副詞である。上の例文も全部動作や状況を描写する表現であるため、反復で用いると必ず量的変化を与えている。従って、ここは統語的強調の役割をする。

### 3.2.8. 談話副詞の反復型

以下の例は、談話副詞を用いた反復型の副詞終了文である。用いられた副詞は日本語の「とりあえず」「ちょっと」と韓国語の「ildan」「jom」である。

(39) とりあえずビールを下さい、とりあえず。

(40) それはちょっとあり得ないな、ちょっと。

- (41) 일단            앉아서    이야기   합시다            일단.  
 ildan            anj-aseo iyagi   hap-sida            ildan  
とりあえず    座る-連結(~て)    話す-終結(よう)            とりあえず  
 (とりあえず座って話しようとりあえず。)

- (42) 그건            죵            너무            했어요            죵.  
 geugeo-n    jom            neomu        hae-ss-eoyo            jom  
 それ-は    ちょっと    やりすぎ    だ-過去-終結(丁寧)    ちょっと  
 (それはちょっとやりすぎだな、ちょっと。)

談話副詞とは、一種の談話標識であり、談話において特定の機能を果している副詞である。韓国語には、元々談話副詞という副詞は存在しない。本稿で副詞の分類法をまとめる際、日本語の副詞に対応させるために入れた副詞である。だが、談話副詞の機能と似ている働きをする用法は実例採集の際、多く見つかった。この種の副詞終了文は統語論的には反復型であるが、意味的には反復の主要機能である強調ではなく他の意味役割を担っている場合が多い。これに関しては次の章で詳しく述べることにする。

以上、反復型をまとめると、日韓語はとりわけ大きい相違点はない。従って、副詞終了文が成り立つ原理は同じである。反復型であるため本来の述語は残っているので、相手に話者の意図を伝達するにあたって、コミュニケーションの手段としては十分役割を担っているからである。

### 3.3. 後置型について

後置型は、文中の各要素の位置を動かした文のことであり、日韓語の話し言葉においてはよく目にする文法である。日本語は述語が、通常文末に現れる主要部後置き型言語であるが、以下の例のように、文の様々な要素が本来の位置ではなく、述語の後ろに現れることがある。

- (43) a. 本当に使えないね、彼は。  
 b. 彼にもらったの、ダイヤのネックレスを。  
 c. 彼なら無事だよ、きっと。

(43)のような文に対しては、右方転移文、後置文、右方転位文、逆転文、右方移動構文などの用語が用いられているが、本稿では、後置文という用語を用いることに

する<sup>5</sup>。

以下では、日本語の後置文に関する先行研究を紹介する。

ここでは、まず久野(1978)を紹介する。

久野(1978)は、日本語の文の情報構造に関して次のような一般化を提出している。

日本語は、通例、動詞の位置が文末に固定されているので、動詞が旧情報を表す場合は、その直前の位置が文中の最も新しい情報（最も重要な情報）を表わす要素のための予約席となる。つまり、動詞に強調ストレス（文強勢）を置かない場合、動詞の直前の位置が最も重要度の高い情報として解釈され、日本語の語順も部分的に次のような一般的原則に従っていることになる。

さらに、日本語が動詞文末言語であるというのは、書き言葉としての日本語にあてはまることで、話し言葉ではある要素が動詞を超えて右方向へ移動することは頻繁に起こることを述べている。そして後置文は移動規則によって生じたものではなく、文の部分的繰り返しによって生じるものと考えられる。

(44) 君は、本当にだめだね。

(45) 本当にだめだね、君は。

久野の分析によれば、(45)の文は、(44)の様な正常な語順の文から、下線部の要素が文末に移動したのではなく、文の部分的繰り返しによって生じたものと考えた。つまり、(45)は次のような省略文が具現したものと捉えたわけである。

(46) (君は)本当にだめだね、君は(本当にだめだね)。

前半の「本当にだめだね」は、省略文として作り出され、その省略文の主語が「君は」であることを更にはっきりさせるため、それを文末で繰り返すことによって、この文が作りだされたとしている。さらに久野(1978)は、後置文の伝達機能については次のように規定している。

---

<sup>5</sup> (43c) に関しては、本稿のテーマと一致するため、副詞終了文と呼ぶことにする。

- (47) 後置文の伝達機能：後置文において主動詞の後に現れる要素は、
- (i) 話し手が最初、聞き手にとって、先行する文脈、或いは非言語的文脈から復元可能と判断して省略したものを、確認のため文末で繰り返したもののか、
  - (ii) 補足的インフォメーションを表わすものに限られる

次は、高見（1995）を紹介する。

高見（1995）は、後置文は、話し手がまず動詞の前で最も伝えたい重要な情報を伝達し、その後で、前半の部分で不足したいと考えられる情報を動詞の後ろで追加的に述べる構文であるとしている。つまり、最も重要な情報をまず言い、そしてその後で不足した情報を述べるものだとしている。

(48)A: 太郎は花子に買ってやったのよ、10カラットのダイヤの指輪を。

B: \*太郎は花子に買ってやったよ。

(49)A: 私言ったの、結婚したいって。

B: \*私言ったの。

(48)B (49)B が不適格なのは、(48)A (49)A の後置要素が、先行文脈や発話の状況からは復元できないものであり、さらにこれらの後置要素は、動詞を厳密化下位範疇化し、文の必須要素であるにもかかわらず削除されてしまっているからである。そして高見（1995）は、このようなより広範囲な後置文を処理するために、以下のような制約を提案した。

日本語の後置文に課される機能的制約：日本語の後置文において主動詞の後ろに現れる要素は、その文中で最も重要度が高い情報を表す要素以外のものに限られる。

最後に、江口（2000）を紹介する。

江口（2000）では、久野（1978）や高見（1995）の先行研究を取り上げ、研究対照として分析されていない後置文が存在することを提案し、後置文を複数の観点から大きく三つのタイプに分類した。タイプ1、タイプ2は従来の研究で考察されていたタイプであり、話し言葉という、時間の制約のもとに置かれた話し手が、さしあたって認知的



に先行した要素を提示し、その後で、取り残されていた要素を追加するという図式であった。つまり、タイプ1は、久野(1978)が主張する右方転移文であり、タイプ2は、高見(1995)が主張する右方転移文である。タイプ3は、江口(2000)で新たに主張するタイプであり、意図的な語順操作で導かれた右方転移文であり、移動に基づき、情報の重要度の高い新情報を担う要素が右方転移されたと提案している。つまり、三つ目のタイプは、書き言葉である小説においても時に用いられる手法であり、発話者が文構築の十分な推敲を練った上で、特に後置要素に聞き手の注意を引きつけるねらいで、意図的に語順を逆転させたものであると述べている。これをまとめたのが次の表になる。

表4 江口(2000)が提案した三つのタイプ

先行要素			後置要素			
	省略	発話者の認知状態	情報の新・旧	先行要素との相対的情報の重要度	発話者の認知状態	派生
タイプ1	談話的省略	認知的に先行	旧	低い	補足・追加	基底生成
タイプ2	構文法的省略	認知的に先行	新	同等か低い	補足・追加	基底生成
タイプ3	意図的に語順操作		新	高い	意図的に後置	移動

以上で紹介したのが、日本の後置文に関する先行研究である。但し、これらは後置文全般を対象にした研究であり、本稿のような、副詞に焦点を当てた先行研究はまだ少ない。以下では、先行研究の内容を踏まえて、本稿の考察を進める。

### 3.3.1. 本稿の考察

日本語の場合、後置型は副詞終了文全体のうち、半分を超えている。韓国語の場合も半分以上が後置型である。従って、日本語と韓国語では発話の際、後置文という形で発話の最後を副詞で終える傾向が強いと言えるだろう。

以下の例をみてみよう。

- (50) 살려주십시오            제발.  
 salryeojusip-siyo    jebal  
 殺さないで-下さい    どうか  
 (殺さないで下さいどうか)
- (51) 걸어도                    되죠                    조금만.  
 geol-eodo                doe-jyo?                jogeumman.  
 歩く-連結(~ても)    いい-でしょう        少しだけ  
 (歩いてもいいでしょう少しだけ)
- (52) 그래도            살아있잖아            아직.  
 geuraedo    salaiss-janha            ajik  
 それでも    生きている-じゃない    まだ  
 (それでも生きているじゃないまだ)
- (53) 美しい友情だなあホント。
- (54) 手錠したのいきなり。
- (55) 結婚したわけじゃないんでしょう、まさか。

上の例文は、すべて日韓語の副詞を文末に置いた、後置型の発話文の実例である。一見同じような、副詞終了文に見えるが果たして両言語の相違点はないだろうか。裴(2015)では、「韓国語の話し言葉では、自分の伝達したい内容を発する際、副詞を最後に置くことで、強調とは異なる働きをさせる傾向がある。この傾向については、韓国語に古くからあった特徴的な表現なのか、現代に入って流行した表現なのか、更なる考察が必要である」と記述した。

これを踏まえてもう一度韓国語の後置型副詞終了文について考察してみよう。韓国語の場合、日本語にはあまり現われなかった、次のような実例をいくつか見つけた。

- (56) 그가     지금부터     하는                   일이라곤     □     시간이  
 geu-ga   jigeum-buteo   ha-neun                   ili-ragon        sigan-i  
 彼-が     今-から         する-冠形詞形連結    事-と言えば       時間-が  
 (彼が今からする事と言えば、時間が経つのを待つのみである、ただ。)

가기를                   기다리는                   일뿐이다                그냥.  
 agi-reul                 gidari-neun              il-ppun-ida             geunyang  
 経つ-名詞形転成-を     待つ-冠形詞形連結    事-のみである        ただ

- (57) 평균수명이           길어졌으니까     □     철도       그만큼  
 pyeogyunsnmyeong-i    gileo-jyeoss-eunikka   cheol-do       geumankeum  
 平均寿命-が               延びた-終結(～ので)   物心-も       その分  
 (平均寿命が延びたので、物心もその分遅くつくんだよ、みんな。)

늦게       드는거야                   모두.  
 neujge    neu-neun-geya                   modu  
 遅く       つく-冠形詞形連結-のだ    みんな

(56)、(57)の例文で使われた副詞は、文章の最初からではなく、文中の所から抜いて、文末に置いた形である。例文の□の所は本来副詞が入る所である。このような副詞の使い方は、日本語ではあまり見られない。例文を作れば不可能ではないが、韓国語のように頻用するとは思われない。この違いはなぜうまれるだろうか。

次の例文をみてみよう。

- (58) 매일     집에서       뭐       해요?  
maeil    jip-eseo    mwo       haeyo  
毎日     家-で       何        する-終結(丁寧)  
 (毎日、家で何をしていますか?)

- (59) 집에서       뭐해요                   매일?  
 jip-eseo    mwohaeyo                   maeil  
 家-で        何する-終結(丁寧)    毎日  
 (家で何をしていますか、毎日。)

(60) 대학을 겨우 7년만에 졸업했어요.  
 daehak-eul gyeou 7nyeon-mane joleops- haesseoyo  
 大学-を やっと 7年-で 卒業する-過去-終結(丁寧)  
 (大学をやっと、7年かかって卒業しました。)

(61) 대학을 7년만에 졸업했어요 겨우.  
 daehak-eul 7nyeon-mane joleops-haesseoyo gyeou  
 大学-を 7年-で 卒業する-過去-終結(丁寧) やっと  
 (大学を7年かかって卒業しました、やっと。)

(62) 난데없이 무슨 소리 하는거야?  
nandeeopsi museun sori ha-neun-geya  
いきなり 何-を 言う-現在-終結-疑問  
 (いきなり、何を言ってるの?)

(63) 무슨소리 하는거야 난데없이.  
 museun sori haneun-geoya nandeeopsi  
 何-を 言う-現在-終結-疑問 いきなり  
 (何を言ってるの、いきなり)

(64) 사흘 내내 술을 마셨다.  
saheul naenae sul-eul masyeoss-da  
三日間 ずっと 酒-を 飲む-過去-終結  
 (三日間ずっと、酒を飲んだ。)

(65) 술을 마셨다 사흘 내내.  
 sul-eul masyeoss-da saheul naenae  
 酒-を 飲む-過去-終結 三日間 ずっと  
 (酒を飲んだ、三日間ずっと。)

(58)から(65)の例文は、韓国語の通常文と後置文である。日本語訳を見た場合、通

常文が後置文になると、文全体の意味或いは文末の副詞の意味を強調することになる。一方、韓国語の場合は、発話のシチュエーションによって違う意味になることがある。

(58)の場合は、「本当に相手の毎日の日常が気になるので尋ねる」という意味になるが、(59)の場合は、「相手の日常には全く興味がなく、ただ相手を非難」する意味になることもある。(60)の場合は、「7年間頑張ってやっと大学を卒業した」という意味になるが、(61)の場合は、文全体の内容より、ただ相手の能力を貶す意味になることもある。つまり、卒業にかかった年数が7, 8年でもあまり意味がなくなる。(62)の場合は、「いきなり聞こえた言葉に単純に疑問を持つ」という意味であるが、(63)の場合は、「相手が発した言葉に怒りなどを覚える」という意味になることもある。(64)の場合は、「三日間ずっと休まないで酒を飲んだ」という意味になるが、(65)の場合は、「酒ばかり飲んでいて相手を責める」という意味になることもある。

韓国語では、上述のように本来の発話の意図と違う意味になる場合、単純な後置文ではなく、述語省略型として捉えるべきではないかと思われる。つまり、上の例文のように相手を「非難」、「貶す」、「責める」などの意図が発話者に本当にあるならば、副詞の後ろには必ずその内容が後続する。しかし、その部分まで言ってしまえば、会話が荒々しくなるので敢えて省略するということである。

後置型は反復型と同じく述語が残っているパターンである。このような文は、日韓語の副詞終了文のみではなく、とりわけ話し言葉では非常に高い頻度で使われている。厳密に言えばこの後置型は副詞終了文である以前に、倒置文であるため今回の考察対象としては相応しくない。つまり、後置型の役割は、所謂倒置文の役割と同じく、「強調する」、「意外性を狙う」、「倒置した部分を読者に引き付ける」、「気分が高まってその感激を伝える」などがあるので、日韓語では特に差がないはずである。しかし、上述のように、副詞が後置法によって文末に置かれた場合、韓国語では発話時のシチュエーションによって相手を貶す、攻める、批判するなどの付加的な意味があると判断したため、今回の考察対象に入れることにした。

このように、韓国語の場合は、副詞を発話の最後に置くことによって、発話の本意とは全く違う意図を表すことができる。この現象は日本語にもあると思われるが、使用頻度は韓国語の方が高いと思われる。また、この現象は副詞終了文の意味用法に深く関わるとと思われるので、第4章で詳しく考察することにする。

以下では、前節と同様、用いられる副詞の種類によってどのような意味変化が起こるか考察してみる。

### 3.3.2. 程度副詞の後置型

以下の例は、程度副詞を用いた後置型の副詞終了文である。用いられた副詞は日本

語の「少し」「とても」と韓国語の「jogeum」「eomcheong」である。

(66) 疲れました、すこし。

(67) 感謝します、とても。

(68) 두려웠어요                    조금.  
duryeowo-ss-eoyo                jogeum  
恐れる-過去-終結(丁寧)    すこし  
(恐れしました、すこし。)

(69) 어젯밤            눈이            왔어요                                    엄청.  
eojesbam            nun-i            wa-sseoyo                                eomcheong  
昨夜                雪-が            降る-過去-終結(丁寧)                とても.  
(昨夜雪が降りました、沢山。)

後置型とは、文中の副詞の場所を文末に変えただけであるため、全体の役割としては強調の意味を付加する用法である。以上の4例は、すべて通常の後置法なので自然な表現である。

### 3.3.3. 数量副詞の後置型

以下の例は、数量副詞を用いた後置型の副詞終了文である。用いられた副詞は日本語の「全部」「すべて」と韓国語の「jeonbu」「joeda」である。

(70) ここにある物を買います、全部。

(71) 机の上の物はしまってください、すべて。

(72) 교실에            있었던                                    사람들은                    울었어요                                    전부.  
gyosile    isseo-ss-deon                                saramdeul-eun                    uleo-sseoyo                                jeonbu  
教室-に    いる-過去-冠形詞形連結    人達-は                    泣く-過去-終結(丁寧)                    全部  
(教室にいる人達は泣きました全部)

- (73) 있는                                    돈은            빼앗겼어요                                    죄다.  
 iss-neun                                    don-eun    ppaeasgyeo-ss-eoyo                                    joeda  
 持つ-冠形詞形連結    お金-は    奪われる-過去-終結(丁寧)    すべて  
 (持っているお金は奪われたすべて。)

数量副詞の場合も日韓語とも自然な表現である。これらも通常の後置法の役割である、強調の意味を表している。

### 3.3.4. 頻度副詞の後置型

以下の例は、頻度副詞を用いた後置型の副詞終了文である。用いられた副詞は日本語の「常に」「偶に」と韓国語の「hangsang」「gakkeumssik」である。

- (74) 心に銘じます、常に。

- (75) 実家に帰るよ、偶に。

- (76) 꾸중을                                    들었어요                                    항상.  
 kkujung-eul    deuleo-ss-eoyo                                    hangsang  
 叱り-を                                    受ける-過去-終結(丁寧)    常に  
 (叱りを受けました常に。)

- (77) 여기를                                    지날때마다                                    생각이나요                                    가끔씩.  
 yeogi-reul    jinalttaemada    saenggak-inayo                                    gakkeumssik  
 ここ-を                                    通る度に                                    思い出す-終結(丁寧)    偶に  
 (ここを通る度に思い出します、偶に。)

頻度副詞の場合も日韓語とも自然な表現である。これらも通常の後置法の役割である、強調の意味を表している。

### 3.3.5. 時制副詞の後置型

以下の例は、時制副詞を用いた後置型の副詞終了文である。用いられた副詞は日本語の「さっき」「今」と韓国語の「akka」「jigeum」である。

(78) 叔父さんなら帰ったよ、さっき。

(79) 一番幸せです、今。

(80) 점심은 먹었어요 아까.  
jeomsim-eun meokeo-ss-eoyo akka  
昼ごはんは 食べる-過去-終結(丁寧) さっき  
(昼ごはんは食べました、さっき。)

(81) 가고있는 중이에요 지금.  
gagoiss-neun jung-iyeyo jigeum  
行く-現在-冠形詞形連結 途中-終結(丁寧) 今  
(行く途中です、今。)

上の例文は日韓語とも自然な表現である。但し、(80)の場合は、上述のように強調の役割ではなく、シチュエーションによって違う役割をしている。例えば、こういう状況を仮定してみよう。

(80)はおそらく、話者 A の「昼ごはんは食べましたか」の返答文である。ここで、仮に話者 A と話者 B の仲が親しい場合、(80)は通常文でも後置文でも意味は大して変わらない。しかし、話者 A と話者 B の仲が良くない場合、後置文になると、「昼ごはんはとくに食べたけど、なぜ今更聞くの」のような、相手に不満を感じさせる意味になってしまう。

日本語にも、このような意味を表せる表現はあるが、その場合、助詞は「昼ごはんは」ではなく「昼ごはんなら」の方が相応しい。韓国語にも、助詞「なら」に当たる「iramyeon」があるが、わざわざ「iramyeon」を使う必要はなく後置文にすることで自分の感情を表すことができる。

### 3.3.6. アスペクト副詞の後置型

以下の例は、アスペクト副詞を用いた後置型の副詞終了文である。用いられた副詞は日本語の「まだ」「すでに」と韓国語の「ajik」「beolsseo」である。

(82) 間に合いますよ、まだ。

(83) 終わってしまいました、すでに。



(84) 기회는 많아요 아직.  
 gihoe-neun manh-ayo ajik  
 チャンスは いっぱいある-終結(丁寧) まだ  
 (チャンスはいっぱいあります、まだ。)

(85) 5 바퀴 뛰었어요 벌써.  
 5bakwi ttwiyeo-ss-eoyo beolsseo  
 5 回り 走る-過去-終結(丁寧) すでに  
 (5 回り走りました、すでに。)

アスペクト副詞の場合も、上の例文は日韓語とも後置文であり、強調の意味を表す自然な表現である。

### 3.3.7. モダリティ副詞の後置型

以下の例は、モダリティ副詞を用いた後置型の副詞終了文である。用いられた副詞は日本語の「多分」「きっと」と韓国語の「amado」「kkok」である。

(86) ここまで逃げてきたからもう大丈夫だろう、多分。

(87) 君達なら幸せになれるよ、きっと。

(88) 개가 예전에 축구선수였지 아마도.  
 gyaе-ga yejeon-e chukguseonsu-yeossji amado  
 彼-が 昔-に サッカー選手だ-過去-終結 (よな) 多分  
 (彼って昔サッカー選手だったよな、多分。)

(89) 이번 시합은 이겨야 한다 꼭.  
 ibeon sihap-eun igyeo-ya han-da kkok  
 今度 試合-は 勝つ-連結義務・当為-終結 必ず  
 (今度の試合は勝たなければならない、必ず。)

モダリティ副詞も日韓語とも、後置文であり強調の意味を表す自然な表現である。

### 3.3.8. 様態副詞の後置型

以下の例は、様態副詞を用いた後置型の副詞終了文である。用いられた副詞は日本語の「ゆっくり」「ぴかぴか」と韓国語の「cheoncheonhi」「banjjakbanjjak」である。

(90) 銃を捨てて両手をあげろ、ゆっくり。

(91) 床が光っている、ピカピカと。

(92) 무거우니까 조심해서 들어요 천천히.  
mugeo-unikka josim-haeseo deul-eoyo cheoncheonhi  
重い-ので 気をつける-ので 持ち上げる-終結(丁寧) ゆっくり  
(重いので気をつけて持ち上げて、ゆっくり。)

(93) 하늘에서 별들이 빛난다 반짝반짝.  
haneul-eseo byeoldeul-i bichna-n-da banjjakbanjjak  
空-で 星達-が 光る-現在-終結 ピカピカと  
(空の星達が光っている、ピカピカと。)

様態副詞も日韓語とも自然な表現である。しかし、様態副詞が修飾している述部が否定の場合は後置型になれない。

(94) \*時間がないから歩かないで、ゆっくり。

(94) の場合は、通常の話順なら非文にならないが、後置型にすると非文になってしまう。理由は、元々副詞である「ゆっくり」が、この文では「ゆっくり歩かない」という動詞になってしまったので、二つを無理矢理分けたため違和感が生じる。さらに、肯定文の場合も非文にはならないが、自然さが落ちる。これについては、韓国語も同様である。

### 3.3.9. 談話副詞の後置型

以下の例は、談話副詞を用いた後置型の副詞終了文である。用いられた副詞は日本語の「とりあえず」「ちょっと」と韓国語の「ildan」「jom」である。

(95) 行って見ようか、とりあえず。

(96) それを言われたら困ります、ちょっと。

(97) 밥부터            먹을까요                            일단.  
bap-buteo    meok-eulkkayo                    ildan  
ご飯-から    食べる-終結(丁寧な勧誘)    とりあえず  
(ご飯から食べましょうか、とりあえず。)

(98) 저한테            관심            끄세요                            죵.  
jeo-hante    gwansim    kkeu-seyo                    jom  
私-に            関心            消す-下さい                    ちょっと  
(私に関心を持たないで下さい、ちょっと。)

談話副詞の場合は、日韓語とも自然な表現である。

以上の内容をまとめると、後置型のパターンは日韓語ではほぼ同じである。後置文の特徴である強調の役割を付加することで一致している。

後置型の副詞終了文が成り立つ原理は、反復型と似ている。つまり、後置法を使って副詞と述部の位置を変えただけであり、述部は省略されていない。従って、意味が通じるので会話文としては成り立つわけである。

### 3.4. 述語省略型について

本節の内容に入る前に、まず述語省略型について説明する。3.1.でも述べているが、述語省略型とは文の述語が省略されて、その代わりに副詞で終了している文のことである。この型は、従来の文末省略現象と非常に似ているが、本稿で扱う省略文が必ず副詞で終わっているため、述語省略型と呼ぶことで区別を設けたい<sup>6</sup>。以下では、従来の文末省略現象とその先行研究について紹介する。

#### 3.4.1. 文末省略現象とは

文末省略現象というのは、文末の述語が省略された現象のことである。糸井(1982)

---

<sup>6</sup>副詞は通常、文の中で用言からなる述語を修飾しているため、副詞の直後の要素が述語である場合が多い。

は、日本語における述語の重要性を「日本語は最後まで話を聴かなければ、何を話したいのか分からない言語である」と述べた。つまり、談話の中で、話し手が伝えようとする内容は大体述部に含まれている。しかし、日本語は述語中心の言語でありながら、いろいろな理由から文末の述語を省略する傾向がある。日本語の文末省略現象は大きく、一般的用法な場合、接続助詞の場合、陳述副詞の場合、引用文の場合この四つに分けられる。ここでは、本稿の内容と関連がある一般的用法についてみてみよう。

発話をするということは話し手から聞き手の方へある感情や考え方などを伝える行為であり、それゆえに文のなかには特定の意味が含まれている。しかし、日本人特有の他人を配慮する意識が発話に影響を与えて文末の省略が一般的な形で現れる。

#### A. 義務

「そうするのが当たり前だ」、「そうする義務がある」などの意を表すもので、文の形式としては主に「なければならない」、「なければいけない」、「なくてはならない」、「なくてはいけない」、「わけだ」などが用いられる。

(99) ここは大部屋ながら、みんなに迷惑かからないようにしなくちゃ ( )

(100) わたしも着がえなきゃ ( )

(101) 借りた物は、ちゃんと返さなきゃ ( )

上記の(99)(100)(101)は全て「いけない」、「ならない」といった述語が省かれている。いずれも日本語では自然に通じる文で、むしろ「いけない」、「ならない」等の述語を付けてしまうと、日本人は何か強要されるような気持を感じる。では韓国語の場合はどうなのかみてみよう。

(102) 여기는 다인실이니까, 모두에게  
 yeogi-neun dainsili-nikka modu-ege  
 ここ-は 大部屋-だから みんな-に  
 (ここは大部屋だからみんなに

피해주지	않도록하지	않으면( )
pihaeju-ji	anhdorok	ha-jianh-eumyeon

迷惑かかる-否定ように する-否定-義務-と  
迷惑かからないように しないと)

(103) 나도 옷 갈아입지 않으면 ( )  
na-do os galaip-ji anh-eumyeon  
わたし-も 服 着がえる-否定-義務-と  
(わたしも服着がえないと)

(104) 빌린 물건은 돌려주지 않으면 ( )  
bilri-n mulgeon-eun dolryeaju-jianh-eumyeon  
借りる-冠形詞形連結 物-は 返す-否定-義務-と  
(借りた物は返さないと)

上の(102)(103)(104)から分かるように、韓国語では日本語の「ならない」、「いけない」に当たる「안된다」という述語を省いてしまうと、話が途中で切られたような感じがする。このような文は韓国語では使わない。

## B. 依頼

話し手が相手に何かを依頼するときの表現で、文末の述語として「てください」、「てくれ」等を用いる。普通の気持や考えを伝えるときにも相手の気持をそこねない表現を好む日本人にとっては、自分が相手に何か依頼するとき、どんなに気をつけるのかはいうまでもない。

(105) 教室の中で走らないで ( )  
(106) いつまでも家でゴロゴロしてないで ( )

(105)は「ください」、(106)は「くれ」が省かれている。このように、全て自分の利益のための依頼でなくて、共意や相手のための依頼を表すにも述語を省いているのをみれば、自分の利益のための頼みなどで述語が省かれるのは当然予想できる。これを韓国語の場合に適用してみよう。

(107) 교실에서 달리지말아 ( )  
gyosil-eseo dalri-jimalja  
教室の中-で 走る-否定-で

(教室の中で走らないで)

- (108) 언제까지나      집에서      땡굴거리지말아( )  
eonje-kkajina      jip-eseo      dwinggulgeori-ji mala  
いつ-までも      家-で      ゴロゴロする-否定-で  
(いつまでも家でゴロゴロしてないで)

上の(107)(108)を見ると韓国語では文末の述語が省かれると、談話文として成り立たないことがわかる。つまり、韓国語では「주세요 jiseyo」、「줘 jwo」などの述語まで付けないと文意が伝わらない文になってしまう。

### C. 要求

相手に対して何かを「するように頼む」という意味を持つ文で、述部に「ようにしてください」、「ようにしてくれ」などを付ける。前述の依頼と比べてそうした方が相手に得になる話をするときよく用いられる表現である。このような文においては、その要求を断っても話し手にはほとんど損はなく、かえって相手に損が生じる場合が多い。これに付け加えて軽い指示のようなニュアンスもある。

- (109) あなた、お名刺忘れないように( )ね。明日要るから。

(109)のように相手に「強要はしないけど、そうした方がいい」の気持ちを伝えるため、文末の「してください」は日常の談話では省かれることが多い。これを韓国語における場面に適用してみよう。

- (110) 당신(너),      명함잊지않도록( ).      내일필요해.  
dangsin(neo)      myeonghamij-jianhdorok      naeilpilyo-hae  
あなた(君)      お名刺忘れる-否定-ように      明日要る-終結(から)  
(あなた、お名刺忘れないように( )ね。明日要るから。)

(110)は、韓国語でもよく用いられる表現である。このように要求に軽い指示の意味が含まれたような表現では、韓国語で述語が省かれる。例えば

(111) 방을            나갈때는            불을            끄도록.  
 bang-eul    na-gal-ttae-neun    bul-eul    kkeu-dorok  
 部屋-を    出る-連結-時-は    電気-を    消す-連結(ように)  
 (部屋を出る時は電気を消すように。)

(112) 수업시간에는            친구와            잡담하지않도록.  
 sueopsigan-eneun    chingu-wa    japdamha-jianhdorok  
 授業中-には            友達-と            雑談する-否定-連結(ように)  
 (授業中友達と雑談しないように)

上記のように韓国語では、要求の意味をもつ談話文では日本語と同様に述語が省かれた文を用いる。

#### D. 拒否・断り

相手の気持を傷つけることなしに断るため、文末をほのめかすように省略を用いる。この場合には「いけない」、「無理だ」、「だめだ」等の表現を用いる。水谷（1979）はこのような日本人の断り方について、「相手が持っている考えや判断、価値観等に関するものに対して断るとき‘いいえ’を用いるのは大変困難である。」と述べた。つまり、断るときにはマイナス的な意味を持つ言葉を最後に付けるのは日本人の使う日本語らしくない。日本語の断り文では必ずといっていいくらい述語を省く。

(113) A: 飲みに行こうか?  
 B: いや、今日はちょっと...

(113) 述語「無理だ」、「ダメだ」等を省くことと共にさらに「ちょっと」を付け加えることで文を柔らかくしている。では韓国語の場合を調べてみよう。

(114) a: 술            마시러            갈까?  
 sul            masireo            gal-kka  
 お酒    飲み-に            行く-終結(勧誘)?  
 (お酒を飲みに行きましょう?)

b: 오늘은            좀...  
 oneul-eun    jom

今日-は ちょっと  
(今日はちょっと)

(114)のような表現は韓国語においてもよくみられる。これは「断る」ということは、韓国語人にとっても、やはりそんなに気軽にできることではないということである。

以上で、日韓語の自然発話でよく見られる文末省略現象を簡単に紹介した。次節では、文末省略現象に関する先行研究を紹介する。

### 3.4.2. 文末省略現象の先行研究

まず、日本語の先行研究を紹介する。

牧野成一(1996)によると、省略はグループのウチで起きる現象であり、文の一部の省略・代名詞による部分的省略・文全体の省略など様々であり、日本文化のようにウチとソトを峻別する文化型では相対的に起こりやすいとしている。

高橋太郎(1993)は省略による文末の類型として、①接続助詞で終わる文②条件形で終わる文③中止形で終わる文④疑問詞や陳述副詞で終わる文⑤引用の助詞で終わる文⑥「-ように」で終わる文に分けた。

白川博之(1991, 1994)は「テ形」による言いさし文において、「テ」の「終助詞的」な用法として事情の説明・感嘆・陳謝・感謝・非難の5つの意味を表すものをあげた。(1991)

また、文末における「から」、「からだ」の用法の違いについて、談話機能という観点から考察している。(1994)

内田(2001)では、談話機能からの視点から「けど」を研究対象にして、文末で使われる機能を質問と応答に分けて、それぞれ機能別に考察した。

洪貴妃(2007)では日本語の文末省略表現全般について述べているが、主に接続助詞による省略表現に関する部分が多く、副詞による省略表現についてはあまり言及していない。

次に、主な日韓対照研究を紹介する。

元智恩(2000)は、断り場面における「文末省略現象」の丁寧度を調べ、韓国語の言いさし表現は丁寧度が日本語に比べて非常に低い表現であると述べている。

孫朱彦(2005)によると、述語省略表現における日韓両言語の相違点は次のようである。



- ① 述語省略表現である挨拶言葉は日本語と韓国語のそれぞれの文化・社会的な特徴から成り立てるため、明らかな差がある。日本語は副詞や用言の連用形に終わるものが多いが、韓国語は挨拶言葉において述語省略表現が起こらない。
- ② 陳述副詞との呼応による述語省略表現から見た場合、日本語と韓国語の使い方に大した差が見られなく、むしろ両国で同様な使い方をしている。
- ③ 引用文による省略においては発言と思考の引用文に分けて調べたところ、日本語と韓国語の間の差は見られなかった。ところが、引用される節の述語が省かれるものにおいては日本語の方がよく省略が起こる。
- ④ うなぎ文における省略は体言述語が省かれた場合には、韓国語の方が日本語より省略の傾向が強く、動詞述語文からはあまり差が見られない。
- ⑤ 倒置文による省略は日本語と韓国語が全く同じような使い方をしている。

孫朱彦(2005)では、現代日本語に於ける省略現象を日本語と韓国語で対照して述べたが、文末のみではなく文全体を対象にしていたため、ここでも副詞による省略表現についてはあまり言及していない。

石井(2005)、金鮮玉(2006)では両者とも文末の省略表現についての日韓対照研究をしていた。両者はまず、それぞれ選んだ小説とテレビドラマの台詞から副詞による文末省略表現が使われた日本語用例を採集して、次に集めた副詞を情態副詞、程度副詞、陳述副詞別に分けて、最後に日本語用例を韓国語に訳して韓国語では可能かどうかを判断した。その結果、情態副詞と程度副詞の場合は日本語と同様省略現象が可能であり、陳述副詞の場合も「条件」の意味以外は省略表現が可能であると一致していた。

以上のように、文末省略現象に関する先行研究は盛んに行なわれているが、本稿のテーマである、副詞による終了文に関しての先行研究はあまり見られない。

### 3.4.3. 述語省略型について

述語省略型は、反復型と後置型と異なって文中に述語が存在しないため、前後の文脈から省かれた述部を推測して復元しなければ、会話が成り立たない。では、以下のような例文はどのような理由で実際の日常会話で用いられているのだろうか。

(115) ピアノも嗜みますし、それ以前には琴も鼓も、えー、確かバイオリンも少々。

(116) ここん所蹴飛ばすやら殴るやら、もうメチャメチャ。

(117) 今日来たの。素敵でしょう。思ったよりもこの部屋にぴったり。

(118) いや子作りというのはオスとメス共同の作業だから。とにかく。

(119) 자주본다며?                      너한테        마음이        있었음        벌써.  
ja jubonda-myeo                      neu-hante    maeum-i    issae-sseum    beolsseo  
よく 会う-と言ったじゃん。君-に        心-が        ある-たら        既に  
(よく会うと言ったじゃん。君に心があったら既に)

(120) 얘기        끝나셨으면                      전        이만.  
yaegi        kkeutna-syeoss-eumyeon        jeon        iman  
話し        終わる-尊敬-たら                      私-は        この辺で  
(話しが終わったら私はこの辺で)

(121) 니가    나선다고        해결될거                      같으면        내가    벌써.  
ni-ga    naseonda-go    haegyeoldoel-geo    gat-eumyeon    nae-ga    beolsseo  
君が    出しゃばる-と 解決できる-事        よう-連結(なら)    私が    既に  
(君が出しゃばって解決できるような事だったら私が既に)

述語省略型は、反復型と後置型と異なって、文の述語が存在しない。従って、通常の文法で考えるとありえない現象である。しかし、日韓語では、このような使い方が多々目に入る。その代表的な例がオノマトペである。オノマトペは副詞に下位分類されている特別な副詞であり、日本語の場合は、後ろに「だ」、「する」を付けることで簡単に述語性を表すことができる。従って、日本語では後ろの「だ」、「する」を省略して、オノマトペのみを文の述語にすることができる。

一方、韓国語でも、オノマトペの後ろに、「-hada」、「-georida」、「-dyeada」、「-ida」この4つの接尾辞を付けることで文の述語になることが可能である。しかし、韓国語の場合は、文に強い文法制限があるため、後ろの接尾辞を省略することはできないが、新聞の見出しや広告文などでは頻繁に使われている。

日韓語ともオノマトペという副詞を文末に置くことができる理由は、「オノマトペと後続の述語との強い共起関係」があるので、述部が予想できるからである。では、副詞の場合はどうだろうか。副詞の場合、後続の部分を省略できる主な理由は以下の

3つあると思われる。

- ① 質問文或いは聞き手の発話で述語が現れたので、円滑な会話にするため敢えて言わない。
- ② 発話の前半で十分な情報を与えているので、聞き手にその情報を基に省略された述語を察して欲しい。(いわゆる「察しの文化」<sup>7)</sup>)
- ③ 文末に置かれた副詞が本来の役割と異なる役割をする。

この3つの中、③は第4章で詳しく検討するので、ここでは①と②のみ検討する。

### 3.4.3.1. 程度副詞の述語省略型

以下の例は、程度副詞を用いた述語省略型の副詞終了文である。用いられた副詞は日本語の「少し」「とても」と韓国語の「jogeum」「eomcheong」である。

(122) 僕は法学部出身なので法律のことならずこし。

(123) 花子ちゃんは小学校の時から片思いしていたのでとても。

(124) 다음달에 있을 축제에 대해서 토론을 조금.  
daeumdal-e i-ss-eul chukje-e dae-haeseo toron-eul jogeum  
来月-に 開かれる-未来-連結 祭り-に ついて 討論-を すこし  
(来月に開かれる祭りについて討論をすこし。)

(125) 10년 연애했는데 헤어지자니까 마음이 엄청.  
10nyeon yeone-haess-neunde heyeoji-ja-nikka maeumi eomcheong  
10年間付き合う-過去-連結(~て) 別れる-よう-たら 心-が とても  
(10年間付き合って別れようとしたら心がとても。)

述語省略型は、副詞の後続部分が省略された形なので、述語が存在しない。しかし、上の4例は前半の文脈から後続部分を推測することができるので非文にはならない。つまり、述語が省略できる理由②に当たる。

<sup>7</sup>外山滋比古(1985)「文化の省略」『月刊言語』大修館書店 p.46-49

### 3.4.3.2. 数量副詞の述語省略型

以下の例は、数量副詞を用いた述語省略型の副詞終了文である。用いられた副詞は日本語の「全部」「すべて」と韓国語の「jeonbu」「joeda」である。

(126) A: 何個買いますか。

B: ちょうどボーナスも出たのでここにあるものを全部。

(127) A: どこを直しますか。

B: ほとんど駄目なのですべて。

(128) A: 뭐가 마음에 안들어요?

mwo-ga maeum-e an-deul-eoyo

何-が 気-に 否定-入る-終結(丁寧)

(何が気に入らないの。)

B: 당신하는 행동은 전부.

dangsinha-neun haengdong-eun jeonbu

君する-冠形詞形連結 行動-は 全部

(君のする行動は全部だ。)

(129) A: 어느것이 가짜예요 내다 버릴게요.

eoneugeos-i gajja-yeyo naeda beoril-geyo

どれ-が 偽者-終結(丁寧) 出す 捨てる-意志-終結(丁寧)

(どれが偽者ですか。外に捨てます。)

B: 자세히 보니까 진짜가 하나도 없을것같으니 죄다.

jasehi bo-nikka jinjja-ga hana-do eobeurgeos gat-euni joeda

ちゃんと見る-たら 本物-が 一つ-も 無さそうだ-連結-ので すべて

(ちゃんと見たら本物が一つも無さそうなのですべて。)

数量副詞の場合は、日韓語とも回答文の場合のみ、述語省略型が成立する。理由として挙げられるのは、数量副詞は程度副詞と異なって、さらに具体的に程度を限定しているため、その副詞を導く「何個」「どこ」「어느」「뭐」のような疑問詞が必ず前の

文脈で述語と共に現われないと、副詞以降の述部の推測が不可能であるからと思われる。従って、述語が省略できる理由①に当たる。

### 3.4.3.3. 頻度副詞の述語省略型

以下の例は、頻度副詞を用いた述語省略型の副詞終了文である。用いられた副詞は日本語の「常に」「偶に」と韓国語の「hangsang」「gakkeumssik」である。

(130) A: いつ和食が食べたいですか。  
B: 私は長年海外にいたので和食に対する憧れは常に。

(131) A: あの店によく行きますか。  
B: 料理ができないので嫁がいない時は偶に。

(132) A: 언제 아버지가 보고싶어요?  
eonje abeoji-ga bogosibeuyo  
いつ お父さん-が 会いたい-終結(丁寧)  
(どんな時お父さんに会いたいですか。)

B: 아버지 없이 자랐기 때문에 아버지를  
abeoji eobs-i jarass-ki-ttaemune abeoji-reul  
父親 無し-連結(~で) 育つ-過去-名詞形転成-ので 父親-を  
(父親無しで生きてきたので父親が

갖고싶은 마음은 항상.  
gasgosip-eun maeum-eun hangsang  
欲しい-冠形詞形連結 気持ち-は 常に  
(欲しい 気持ちは常に。)

(133) A: 등산 자주 가세요?  
deungsan jaju gaseyo  
山登り よく 行く-終結(尊敬)-疑問  
(山登りはよく行きますか。)

B: 요즘 날씨가 추워지니까 건강을

yozeum nalssi-ga chwoji-nikka geongang-eul  
 最近 天気-が 寒くなる-連結(~ので) 健康-を  
 (最近天気が寒くなったし、健康の

위해서 가끔씩.  
 wi-haeseo gakkeumssik  
 為-連結(~に) 偶に  
 為にも 偶に。)

頻度副詞の場合も、日韓語とも回答文の場合のみ、述語省略型が成立する。理由として挙げられるのは、頻度副詞は程度副詞と異なって、さらに具体的に程度を限定しているため、その副詞を導く疑問詞が必ず前の文脈で述語と共に現われないと、副詞以降の述部の推測が不可能であるからと思われる。従って、述語が省略できる理由①に当たる。

#### 3.4.3.4. 時制副詞の述語省略型

以下の例は、時制副詞を用いた述語省略型の副詞終了文である。用いられた副詞は日本語の「さっき」「今」と韓国語の「akka」「jigeum」である。

(134) A: いつ彼に渡しましたか。  
 B: ちょうど2階で彼とあったのでさっき。

(135) A: 買い物はいつ行く?  
 B: 後から行くと道が込むから今。

(136) A: 밥 언제 먹었어?  
 bap eonje meok-eosseo  
 ご飯 いつ 食べる-過去-終結-疑問  
 (ご飯はいつ食べた。)

B: 배가 너무 고파서 아까.  
 bae-ga neomu gopaseo akka  
 お腹-が とても 空く-連結(~て) さっき  
 (お腹がとても空いてさっき)

(137) A: 집 언제 가?  
 jip eonje ga  
 家 いつ 帰る-終結-疑問  
 (家にいつ帰る)

B: 불일 다봤으니까 지금.  
 bolil dabwa-ss-eunikka jigeum  
 用事 終わる-過去-連結(~ので) 今  
 (用事も終わったので 今)

時制副詞の場合も、日韓語とも回答文の場合のみ、述語省略型が成立する。理由として挙げられるのは、時制副詞も具体的な程度を限定しているため、その副詞を導く疑問詞「いつ」「언제」が必ず前の文脈で述語と共に現われないと、副詞以降の述部の推測が不可能であるからと思われる。従って、時制副詞も述語が省略できる理由①に当たる。

### 3.4.3.5. アスペクト副詞の述語省略型

以下の例は、アスペクト副詞を用いた述語省略型の副詞終了文である。用いられた副詞は日本語の「まだ」「すでに」と韓国語の「ajik」「beolsseo」である。

(138) みんなあの試験に受かったのに、私だけまだ。

(139) 締め切りが昨日までだったので、私はすでに。

(140) 마음의 준비가 되어있지않기 때문에 전 아직.  
 maeum-ui junbi-ga doeyei-ss-ji angi-ddaemune jeo-n ajik  
 心-の 準備-が できる-過去-連結-否定-ので 私は まだ  
 (心の準備ができていないので私はまだ。)

(141) 이제 온지 10 분도 안됐는데 왜 벌써.  
 ije onji 10bun-do an-dwaess-neunde wae beolsseo  
 まだ来る-連結(~てから) 10分-も否定-経てる-連結(~のに)なぜ もう  
 (来てからまだ 10分も経てないのになぜもう。)

アスペクト副詞の場合は、発話の前半の情報で後続の述語が推測できるので、述語が省略できる理由②に当たる。

### 3.4.3.6. モダリティ副詞の述語省略型

以下の例は、モダリティ副詞を用いた述語省略型の副詞終了文である。用いられた副詞は日本語の「多分」「きっと」と韓国語の「amado」「kkok」である。

(142) 彼なら常に勉強を頑張っていたので、これくらいのテストならきっと。

(143) まだ対戦したことはないですが、あの子なら私でも多分。

(144) 그녀를            줄곧        짝사랑        했기 때문에  
 geunyeo-reul    julgo     jjaksarang    hae-ss-giddaemune  
 彼女-を            ずっと    片思い        する-過去-連結(~ので)  
 (彼女の事はずっと片思いしていたので

                  그녀가        먼저        고백만        한다면                    아마도.  
 geunyeo-ga    meonjeo    gobaek-man   handamyeon            amado  
 彼女-が        先に        告白-だけする-連結(~ば)    多分  
 (彼女から告白すれば多分。)

(145) 여태까지        지지해준                    집사람을        생각해서라도  
 yeotae-kkaji    jiji-haejun                    jipsaram-eul   saenggak-haeseora-do  
 今-まで        支えて来る-冠形詞形連結    嫁-を        為-連結(~にも)  
 (今まで支えて来た嫁の為にも

                  이번        시합은            꼭.  
 ibeon        sihap-eun        kkok  
 今回        試合-は        必ず  
 (今日の試合は必ず。)

モダリティ副詞の場合も、発話の前半の情報で後続の述語が推測できるので、述語が省略できる理由②に当たる。



### 3.4.3.7. 様態副詞の述語省略型

以下の例は、様態副詞を用いた述語省略型の副詞終了文である。用いられた副詞は日本語の「ゆっくり」「ぴかぴか」と韓国語の「cheoncheonhi」「banjjakbanjjak」である。

(146) 足が痛くてついていけないので、もうちょっとゆっくり。

(147) さっき磨いた食器がライトに照らされてピカピカ。

(148) 아직 시간이 많으니까 조금만 천천히.  
ajik sigan-i man-eunikka jogeumman cheoncheonhi  
まだ 時間-は いっぱいある-連結(~ので) 少し-だけ ゆっくり  
(まだ時間はいっぱいあるので少しだけゆっくり。)

(149) 수많은 별들이 태양의 빛을 받아  
suman-eun byeoldeul-i taeyang-ui bich-eul bat-a  
沢山-冠形詞形連結 星たち-が 太陽-の 光-を 受ける-連結(~て)  
(沢山の星たちが太陽の光受けて

반짝반짝.  
banjjakbanjjak  
ピカピカ  
(ピカピカ。)

様態副詞の場合は、多くがオノマトペである。日韓語のオノマトペは語尾に「だ」、「-hada」などを付けると述語扱いにされる特別な副詞である。つまり、オノマトペは自体が強い述語性を持っているので述語省略が可能になる。

### 3.4.3.8. 談話副詞の述語省略型

以下の例は、談話副詞を用いた述語省略型の副詞終了文である。用いられた副詞は日本語の「とりあえず」「ちょっと」と韓国語の「ildan」「jom」である。

(150) 主力メンバがみんな戻ったしスーパー新人も2人入ったので、今日の試合はと

りあえず。

(151) 前回の件もあったし、今日も同じミスを犯したのでこれはちよっと。

(152) 기차 시간도 곧 다가오고 비도  
gicha sigan-do got dagao-go bido  
汽車 時間-も すぐ 来る-し 雨-も  
(汽車の時間もすぐ来るし雨も

많이 오니까 차안으로 일단.  
mani o-nikka chaan-euro ildan  
たくさん 降る-連結(~ので) 車内-に とりあえず  
(たくさん降っているので車内にとりあえず。)

(153) 아무리 그래도 그것은 죵.  
amuri geuraedo geuges-eun jom  
いくら なんでも それ-は ちよっと  
(いくらなんでもそれはちよっと。)

談話副詞の場合は、日韓語とも自然な表現になる。理由は、前後の文脈から後続の部分が推測されるからである。つまり、述語が省略できる理由②に当たる。

述語省略型をまとめると、数量副詞、頻度副詞、時制副詞以外の副詞の場合、前後の文脈から後続の部分が推測できるので副詞終了文が成り立つ。

一方、数量副詞、頻度副詞、時制副詞は、主に返答文或いは聞き手の発話で、すでに述語が現われた場合は、述部を省略することができる。

以上の二点は、日韓語において共通であり、とりわけ大きな差違点はない。

### 3.5. 文末副詞型について

文末副詞型は3.1.で少し触れましたが、この節では、統語論的特長や副詞終了文として成り立つ理由などを詳しく考察してみる。

統語論的特長としては、文末副詞型において副詞は必ず文末に置かないといけないところである。反復型、後置型、述語省略型も統語論的には、いずれも文末に副詞が置かれた形ではあるが、この三つの種類はそれぞれ、元の原型がありその原型から派生して作られた副詞終了文である。

反復型の場合は、文中で既に用いられている副詞を文末で反復して作られた副詞終了文であり、後置型の場合は、文頭或いは文中で用いられた副詞を文末に移動して作られた副詞終了文である。述語省略型においては、元の完全な文から副詞の後続部分を省略して作られた副詞終了文である。これに対して、文末副詞型には、元の原型が存在しない。つまり、文末副詞型は元から完全な副詞終了文として独立している。

以下の例を見てみよう。

(154) 冗談じゃないよ、まったく。

(155) 짜증나니까	그만해라	<u>진짜</u> .
jjajeungna-nikka	geuman-haera	<u>jinjja</u>
イライラする-から	やめる-終結(命令)	<u>本当</u>
(イライラするから、やめろ)		

上の 2 例は、副詞「まったく」「jinjja」を用いた、文末副詞型の副詞終了文である。3.1. でも述べたように、二つの例は一見後置型にも見えるが、後置型の主な用法は文中の修飾体或いは文全体を強調することである。しかし、二つの例を考察すると文末に副詞を置くことで生じる強調の用法はあまり見られない。副詞終了文の意味用法は 4 章で詳しく述べるが、ここで簡単に言及すると、上の 2 例のような、文末副詞型の主な意味用法は話者の感情を表す役割をしている。

さらに、副詞終了文として成り立つ理由として挙げられるのは、文末副詞型は上の (154)、(155) のような後置型の形もあるが、「またか、まったく。」「neo- jinjja」のように、述語省略型の形もある。さらに、「まったく。」「jjom。」のように単独でも副詞終了文として用いることが可能である。ただ、文末副詞型として用いられる副詞は、両言語とも数が非常に少ない<sup>8</sup>。しかし、これからは、両言語において文末副詞型として用いられる副詞の数が増える可能性は十分あり得ると思われる。

以上の、理由で本稿では、文末副詞型を従来の三つの副詞終了文と区別するため別枠を設けることにする。そして、文末副詞型は本稿の核心部分であるので、第 4 章では文末副詞型の意味用法を解明する考察に焦点を当てる。

### 3.6. 本章のまとめ

<sup>8</sup>筆者が調べたところ、現時点で文末副詞型として用いられる副詞は、日本語には「まったく」、「もう」、「すこし」があり、韓国語には、「jinjja 本当」「jeongmal 本当」「aju とても」「jjom すこし」「maennal 毎日」がある。

本章では、日韓語の実例を用いて、副詞終了文の種類について考察した。その結果、日韓語の副詞終了文には、共通の四つのパターンが存在することが分かった。この四つのパターンは、統語論的には副詞で終わる文というところでは一致しているが、日韓語において実際の話言葉で用いられる頻度と副詞終了文として成り立つ理由もそれぞれ違う。

まず、頻度において、反復型に関しては日本語の場合は極めて少ない。韓国語の場合も四つのパターンの中では一番少ない。後置型に関しては、両言語とも半分以上を占めている。まとめると、日韓語の副詞終了文において、共通点は後置型が一番多くて、反復型が最も少ないということが分かった<sup>9</sup>。

次に、副詞終了文が自然発話において、成り立つ理由は両言語で相違点と類似点がある。反復型に関しては、用いられる副詞によって多少の相違点があるものの、大まかには基本的に似ている。つまり、一度現れた副詞を文末で反復して用いることによって強調の役割を担うので自然な発話になり得る。ただ、強調にも「語彙的強調」と「統語的強調」の2種類の用法があり、数量副詞、時制副詞、アスペクト副詞、モダリティ副詞の場合は前者に当たり、程度副詞、頻度副詞、様態副詞の場合は後者に当たる。

後置型に関しては、日韓語で大きな相違点が見られた。韓国語では、副詞を後置法によって文末に置いた場合、発話時のシチュエーションによって相手を貶す、攻める、批判するなどの付加的な意味を表す用法があると思われる。つまり、副詞を発話の最後に置くことによって、発話の本意とは全く違う意図を表すことができる。この現象は日本語にもある現象だが、その使用頻度は韓国語のほうが日本語より多用されていると思われる。

述語省略型においては、日韓語は共通であり、大きな差は見られなかった。

述語省略型の副詞終了文の場合、後続の部分を省略できる主な理由は以下の2つあると思われる。

- ①質問文或いは聞き手の発話で述語が現れたので、円滑な会話にするため敢えて言わない。
- ②発話の前半で十分な情報を与えているので、聞き手にその情報を基に省略された述語を察して欲しい。

副詞の分類からみると、数量副詞、頻度副詞、時制副詞の場合は、①の理由に当た

---

<sup>9</sup> 本稿に付録された実例データを参照。

り、程度副詞、アスペクト副詞、モダリティ副詞、様態副詞、談話副詞の場合は、②の理由に当たる。

最後に、文末副詞型においては、本稿の考察対象に最も相応しい言語現象であると判断し、より細かい考察を進めたいところである。この現象は日韓語において、共通の副詞ではなく、対を成さない極一部の副詞のみで現れているため、次章で詳しく考察する。

## 第四章 副詞終了文の意味用法

本章では、副詞終了文の意味用法について考察する。まず、副詞の基本的な意味用法と日本語の後置文に関する先行研究を紹介する。次に、本稿で提案する副詞終了文の意味用法を大きく3点に分けて、考察する。

### 4.1. 副詞の用法

この節では、副詞の用法に関する先行研究について少し触れることにする。副詞の用法に関する先行研究は従来、多く言及されてきているが、ここでは森田(2002)、(2008)の先行研究を紹介する。

森田(2008)では、副詞の基本的な性質と用法について、次のように述べている。

副詞は専ら連用修飾を本業とする品詞である。文法機能の面で一応は連用修飾という役割を負うが、所属語彙は多彩であると述べており、様々な語彙グループの内、すでに体言に属しているものを除いて、連用修飾(すなわち、副詞法)を持つという共通点から品詞として一つのグループにまとめている。そのため、語種の面からみても、和語・漢語、それに「に」や「と」を添えたものなど、多岐にわたり、活用語のような形式上の統制は取れていない。それらを、「副詞」という一品詞として一括しているのは、連用修飾という一機能に視点を置くためである。

このように森田(2008)では、日本語の副詞において、基本的な用法は連用修飾であると述べた。また、森田(2002)では副詞を大きく、程度副詞、情態副詞、陳述副詞に分類したうえで、定義・用法について以下のように述べている。

〈程度副詞・情態副詞〉

定義：専ら用言を修飾するだけの働きの語群。

用法：叙述事項(外)への向けた己(内)の状況認識の添加として述べられる語彙であり、現象内容への話者の状況判断によって付加される説明語彙。

〈陳述副詞〉

定義：述語に込めた認識の有様（陳述内容の様相）を引き出す働き  
の語群。

用法：現象生起への話者の心的把握であり、その認識は表現の姿勢へと  
力を及ぼす。話者の心的態度の現れとして、表現の文末形式の在  
り方を左右する。

上のように、森田（2002）では、副詞の定義と用法について触れたあと、次のよう  
に述べている。

このように、副詞が外の事態（ないしは外へと向かっていく事態）  
を内なる己が受け止め、それへの何らかの認識を記述として添える  
ため、表現者の心理・視点が強く現れるのも副詞の特色である。い  
わゆる、辞書的な意味だけでは副詞語彙の反面を眺めたにすぎない。  
その裏に潜むココロの姿を理解して初めて正しい把握がなされた  
というべきであろう。もちろん、それは、陳述副詞こそココロの具  
体化として濃厚に現れるが、情態や程度の副詞にも、状況認識の反  
映として、ココロの裏打ちがなされているわけであるから、現象や  
状況に対する話者の主観的な受け止め方が、何らかの形で添い加わ  
っているとみるべきであろう。

さらに森田は、陳述副詞ほどではないが、「語感としての評価性」の用法で使われる  
場合は、程度副詞や情態副詞も話者の心的態度を表すことができると述べており、以  
下のような用例をあげている。

- (1) ずいぶん髪が長くて鬱陶しい。  
\*ずいぶん髪が長くて素敵だ。  
\*なかなか髪が長くて鬱陶しい。  
なかなか髪が長くて素敵だ。  
非常に髪が長くて鬱陶しい。  
非常に髪が長くて素敵だ。

(1)のように、同じ程度強調と見られる「ずいぶん、なかなか、非常に」は、単に  
「程度のはなはだしいこと」を意味するのではなく、各語には、それぞれ込められた

話者のココロに違いがあるから非文になる用例が現れると述べた。つまり、単に状態性の程度を修飾するというだけではなく、話者の評価観念が付随するからこそ、マイナスの「鬱陶しい」、プラスの「素敵だ」のどちらと手を結ぶかが自ずと定められてくる。その結果、二つの述語「長い」か文末述語か、係り受けの関係を選択決定する。副詞に対する話者の評価意識が構文までも左右する一つの例であると述べた。

森田はこの他にも、程度副詞・情態副詞において「価値のプラス・マイナス方向に根ざす語感」「副詞に伴う期待感」「発想の在り方に伴う表現形式の偏り」「事柄実現の“時”意識に伴う時制観念」などの用法で使われた場合、話者のココロを表せると指摘している。

このあと述べることになる、本稿における副詞終了文の、「感動詞的用法」も、これに由来するものであると思われる。

以下の例をみてみよう。

- (2) A: 聞いた↑、あいつまたやらかしたって。  
B: マジか。アイツ使えないな、まったく。
- (3) A: 今週も来週も土曜日、補講らしいよ。  
B: えっ、勘弁してよ、もう。
- (4) A: (話者を困らす、嫌がらす、全ての発話に対して)  
B: 아 登.  
A ijom  
あー ちよつと  
(ちよつとやめろ)
- (5) 짜증나니까 그만해라 진짜.  
jjajeungna-nikka geuman-haera jinjja  
イライラする-から やめる-終結(命令) 本当に  
(イライラするから、やめろもう)

(2)(3)は日本語の副詞終了文であり、用いられた副詞は「まったく」と「もう」である。日本語の副詞「まったく」と「もう」は、程度とアスペクトを表す副詞であるため、文中では状況に対する話者の判断・認識の付加として、用言を修飾するのが基本用法のはずである。しかし、(2)(3)では、「まったく」と「もう」を用いたことによ



って、話者の「怒り」や「不満」などの感情を表している。

(4) (5)は韓国語の副詞終了文であり、用いられた副詞は「jjom」と「jinjja」である。韓国語の副詞「jjom」と「jinjja」も程度副詞であるが、ここでは、話者の「不満」の感情を表している。

本稿では、副詞のこのような意味用法を「感動詞的用法」と呼ぶことにする。この「感動詞的用法」に関しての考察は4.3.3.で詳しく述べる。

## 4.2. 後置文の用法

ここでは、日本語の話し言葉でよく見られる後置文の意味用法についての先行研究を考察する。

### 藤井 (1991、1995)

藤井はまず、以下のように、Hinds (1982) を援用し、後置の起こる主な原因について次のように解釈している。

Hinds (1982) によれば、このような後置の起こる主な原因は、発話における話し手の文要素の省略の修正によるものだとしている。つまり、話し手は発話の最中に文の要素を省略するが、聞き手が理解できていないことに気づき、その要素を述語の後に補うものであるとおうわけである。これによれば、後置の機能は、省略によって生じたあいまい性を修正することにある、というものである。

しかし、藤井はこれに疑問を感じて、テレビのインタビュー番組の中に現れた後置文の実例を詳細に検討し、発話者の認知状態を考慮にいれながら、語順の逆転が生じた要因や機能を考察した。その結果、上記のような、省略の修正と思われるケースはむしろ少なく、文頭に来た述語が文脈において何らかの対照を示すものや、質問事項などを伝える機能を持つケースが多いと述べ、その機能を以下の3点に分けている。

- (6) a. 語用論的有標性
- b. 発話計画の失敗
- c. 強調、その他

「語用論的有標性」機能の場合は、語用論的に重要性をもつ情報を先に発話したことにより、重要性の劣る情報が認知的に取り残され、結果としてそれが後置されたケ

ースであると指摘し、以下のような用例をあげている。

(7) ひと回り上なの、お父さんが。

「発話計画の失敗」機能の場合は、話し手が本来は省略すべきでない要素を誤って省略したために、聞き手の発話の理解に困難をきたすと判断し、修復の目的でその要素をあとで補うケースであると指摘し、以下のような用例をあげている。

(8) それはどんな時代だったんでしょうね、野坂さんの。

「強調、その他」の機能の場合は、後置要素が先行文脈その他から明らかであるため省略可能であるが、確認や強調などの目的で明示されるケースであると指摘し、以下のような用例をあげている。

(9) 口からでまかせなんです、あれ。

(10) どこかのおじさんがやったんだと思うんです、私。

### 進藤 (2005)

進藤 (2005) は、後置文の中でもとりわけ、主題が文末に置かれた後置主体文に焦点を当てて、その語用論的情報伝達機能と形態的特性の分析を試みた。その結果、一般に主題後置文と言われるものは、厳密には題述が何らかの目的のため前置され、結果的に主題が後置された場合と、主題が何らかの目的で後置されて結果的に題述が前置されたものに分類できると述べている。

つまり、前者は題述が積極的に前置され、主題が消極的に後置されたものであり、後者は主題が積極的に後置され、題述が消極的に前置されたものであり、これに沿って後置主体文の機能は六種類に分けることが出来ると提案した。これをまとめたのが次の表である。

表 5 進藤（2005）が提案した後置主体文の機能

	題述前置	主題後置	主題の省略
題述再焦点化機能	○	×	可
感情表出機能	○	○/×	可/不可
共感機能	○	○/×	可/不可
時系列表示機能	○	○/×	可/不可
精密化機能	×	○	不可
婉曲機能	×	○	可/不可

○＝積極的      ×＝消極的

以上のように、いわゆる後置主題文は、それぞれの機能に従って、「題述前置」と「主題後置」のどちらかに重点を置きながら選択された表現方法であると述べている。さらに、後置主題文は話し言葉を中心とする日常のコミュニケーションにおいて、効率のいい情報伝達の手段として、また円滑な人間関係を構築する手段として大きく寄与しているとも述べている。このことは、本稿で扱う副詞終了文が通常 of 自然発話でよく用いられる理由の一つとも関連性があると思われる。

### 眞田他 2 名（1998）

眞田他 2 名（1998）は分裂文という名のもとに、いわゆる倒置文を捉えて生録音文字化資料をデータに用いて、その構造と機能を考察した。考察の主な対象は述語に後続する要素に絞り、その分布と分類を分析した。その結果、後続要素の中で副詞が一番多く、これは藤井（1995）の分析と同一であると述べている。

さらに、後続要素の機能においては、いずれも、「言いたいこと」を先に述べたあと、主語や目的語、様々な副詞、接続詞、モダリティを表す表現、体言止めなど、会話参加者の人間関係を良くすることを目的としているものがあると述べている。最後に、このような分裂文は、特に親しい対等な人間の交わりという側面を持っていると述べている。

以上、日本語の後置文に関する先行研究をいくつか紹介したが、いずれも、後置文全体を対象にした研究であり、後続要素が副詞である場合の詳細な記述は見られなかった。

### 4.3. 副詞終了文の意味用法

以上のような、副詞と後置文の用法に関する先行研究を踏まえて、本稿では副詞終了文の意味用法を次のように、大きく三つに分けて次節から順に追って考察する。

一つ目は、反復型と後置型でよく使われる「強調の意味用法」である。さらに、「強調の意味用法」は「量的強調」と「心理的強調」に分けられる。

二つ目は、述語が存在しない、述語省略型でよく使われる「斟酌委任の用法」である。

三つ目は、文末副詞型のみで使われる「感動詞的用法」である。

#### 4.3.1. 強調の意味用法

第3章で考察した結果、副詞終了文の意味用法として最も頻繁に用いられているのは強調の意味用法であると思われる。そして、強調の意味用法も「量的強調」と「心理的強調」に分けることができるが、その使用頻度においては、「量的強調」の方が圧倒的に高い。以下では、まず「量的強調」を詳しく見てみよう。

日韓語の文における強調の意味は、反復と倒置という手段を用いて表されやすい。副詞終了文における、四つの種類のうち、反復型と後置型の基本的な機能は強調であると思われる。

しかし、これはすべて同じ意味の強調なのか。第3章で提起したが、副詞終了文において、「量的強調」には「統語的強調」と「語彙的強調」があると思われる。次の例をみてみよう。

(11) すこし右にずらして、すこし。

(12) すこし右にずらして。

(11) は程度副詞「すこし」を用いた反復型の副詞終了文であり、(12) は通常文である。二つの文を比べると意味はあまり変わらないが、聞き手が動作を終えたあと、実際に「右にずらした距離」は、(12)の方が長いと思われる。また、二つの文の副詞を「もっと」に変えると、今度は(11)の方が長くなっていると思われる。つまり、(11)は程度副詞「すこし」を文末にもう一度置くことによって、聞き手の動作結果に量的変化を与えている。これは、(11)の副詞が程度副詞であるゆえに、聞き手の動作結果に量的変化を与えているとも言えるが、程度副詞以外の場合ではどうだろう。

次の例とみてみよう。

(13) 彼なら偶に来るよ、偶に。

(14) 彼なら偶に来るよ

(13) は頻度副詞「偶に」を用いた反復型の副詞終了文であり、(14) は通常文である。二つの文を比べると意味はあまり変わらないが、「偶に」が表す、頻度は同じではないと思われる。「彼が来る」頻度は、(14) の方が高いと思われる。また、副詞を「いつも」に変えると、今度は、(13) の方の頻度が高い。この例文も (11) と同じく、「偶に」あるいは「いつも」を文末に置くことで、聞き手の解釈に量的変化を与えている。

(15) 彼にはまだ早いんだよ、まだ。

(16) 彼にはまだ早いんだよ。

(15) は、アスペクト副詞「まだ」を用いた副詞終了文である。この文も (16) の通常文に比べると、「彼の未熟さ」が高いのは副詞終了文の方である。アスペクト副詞「まだ」は、上の例で用いられた程度副詞「すこし」と頻度副詞「偶に」のように、副詞自体に量的要素がないにも関わらず、反復することで、聞き手の心理に「量的変化」を与えている。

これは、副詞自体と同じく量的要素を持たない、モダリティ副詞の場合も同じである。

次の例をみてみよう。

(16) あいつならきっと帰ってくるよ、きっと。

(17) あいつならきっと帰ってくるよ。

(16) は、モダリティ副詞「きっと」を用いた副詞終了文である。「きっと」自体は量的要素も持ってないが、反復することで、(17) より心の変化が増している。

このような、強調を本稿では「統語的強調」と呼ぶことにする。つまり、副詞を反復で用いて強調の意味用法で使われる場合、聞き手の動作或は心理に量的変化を与える場合(減らす、増す両方含む)、このような強調を「統語的強調」と呼ぶことにする。

以上の内容を踏まえて、次の例文をみてみよう。

(18) その件に関してはすべて俺が悪いんだ、すべて。

(19) その件に関してはすべて俺が悪いんだ。

(20) とりあえずビール下さい、とりあえず。

(21) とりあえずビール下さい。

(18) は数量副詞「すべて」を用いた副詞終了文であり、(20) 談話副詞「とりあえず」を用いた副詞終了文である。二つの文を(11)と比べると、同じ反復型の副詞終了文であるにも関わらず、違いが分かりにくい。つまり、量的変化が一切起きていない。このような、強調を本稿では「語彙的強調」と呼ぶことにする。つまり、副詞を反復で用いて強調の意味用法で使われる場合、聞き手の動作或は心理に量的変化を与えない場合、このような強調を「語彙的強調」と呼ぶ。

このように、同じパタンの副詞終了文においても、用いられた副詞によって、強調の意味に違いが生じる。また、「語彙的強調」で使われる副詞終了文のパタンは反復型のみではなく、以下の(22)(23)のような、後置型も含まれる。

(22) 疲れました、すこし。

(23) 君達なら幸せになれるよ、きっと。

(22) は典型的な後置文の例であり、用法は強調の用法である。さらに、反復型ではないため同じ副詞「すこし」を用いても、繰り返すことによる増幅の量的変化は起こらない。従って、この場合も「語彙的強調」に当たる。(23)も、副詞自身は量的要素を持たない、「きっと」を後置にした用例であるため、量的変化は見られない。従って、この用例も「語彙的強調」に当たる。

以上のように考察した結果をまとめると、まず、反復型では「数量副詞」「時制副詞」「談話副詞」の場合は、基本的に「語彙的強調」であり、「程度副詞」「頻度副詞」「様態副詞」「モダリティ副詞」「アスペクト副詞」の場合は、基本的に「統語的強調」であることが分かった。

次に、後置型の副詞終了文は日韓語においてはすべて「語彙的強調」であると言える。これを表に表すと以下である。

表 6 副詞終了文の強調の意味用法の種類

	後置型	反復型	
日本語	「語彙的強調」	語彙	時制副詞 数量副詞 談話副詞
		統語	程度副詞 頻度副詞 様態副詞 モダリティ副詞 アスペクト副詞
韓国語	「語彙的強調」	語彙	時制副詞 数量副詞 談話副詞
		統語	程度副詞 頻度副詞 様態副詞 モダリティ副詞 アスペクト副詞

このように、日韓語の副詞終了文の体系的な意味用法の「強調」において、副詞終了文の種類や用いられた副詞によって、「語彙的強調」と「統語的強調」に分けられる。

以下では、「強調」のもう一つの用法である、「心理的強調」を詳しくみてみよう。

「心理的強調」とは、発話の語尾に副詞を置くことで話者の心理感情をより強調する用法である。さらに、この用法は後置型のみで見られる現象である。この用法と「量的強調」の違いは以下の2点である。

一つ目は、「量的強調」と異なって、反復型と後置型ではなく述語省略型で多く見られる。さらに、話者の動作や心理に量的変化を一切与えない点である。

二つ目は、「量的強調」のように、副詞分類による体系がない点である。つまり、「心理的強調」の用法で用いられる事が可能な副詞は非常に数が限られている。

第三章で言及したが、日韓語の副詞終了文の後置型には、一見後置型に見えるが、実は述語省略型ではないかと疑問を抱いた例文が幾つかあったが、筆者はこれこそ「心

理的強調」の意味用法で使われた現象であると判断した。

以下は、第三章の内容の再掲である。

- (24) 매일 집에서 뭐 해요?  
maeil jip-eseo mwo haeyo  
毎日 家-で 何 する-終結(丁寧)  
(毎日、家で何をしていますか?)
- (25) 집에서 뭐 해요 매일?  
jip-eseo mwo haeyo maeil  
家-で 何 する-終結(丁寧) 毎日  
(家で何をしていますか、毎日。)
- (26) 대학을 겨우 7년만에 졸업했어요.  
daehak-eul gyeou 7nyeon-mane joleops- haesseoyo  
大学-を やっと 7年-で 卒業する-過去-終結(丁寧)  
(やっと、大学を7年で卒業しました。)
- (27) 대학을 7년만에 졸업했어요 겨우.  
daehak-eul 7nyeon-mane joleops-haesseoyo gyeou  
大学-を 7年-で 卒業する-過去-終結(丁寧) やっと  
(大学を7年で卒業しました、やっと。)
- (28) 난데없이 무슨 소리 하는거야?  
nandeeopsi museun sori ha-neun-geya  
いきなり 何-を 言う-現在-終結-疑問  
(いきなり、何を言ってるの?)
- (29) 무슨 소리하는거야 난데없이.  
museum sori haneun-geoya nandeeopsi  
何-を 言う-現在-終結-疑問 いきなり  
(何を言ってるの、いきなり)

上の例文は韓国語の通常文と後置文とその日本語訳である。一般的に、通常文が後



置文になると文全体の意味、或いは文末の副詞の意味を強調することになる。しかし、上の例文を後置型ではなく、述語省略型と見方を変えれば、前後の文脈や発話のシチュエーションによっては、単純な「量的強調」ではなく、話者の心理感情を強調する意味になることもある。

(24)の場合は、「本当に相手の毎日の日常が気になるので尋ねる」という意味になるが、(25)の場合は、「相手の日常には全く興味がなく、ただ相手を非難」する意味になることもある。つまり、(25)は統語論的には後置型になるが、発話者に相手を非難する意図がある場合は、単純な後置型ではなく、発話の後半の「相手に対する非難感情」を省略した、述語省略型と見なすべきである。つまり、副詞「maeil」と「毎日」を文末に置くことで、相手に対する自分の感情を強調する用法である。

(26)の場合は、「7年間頑張ってやっと大学を卒業した」という意味になるが、(27)の場合は、文全体の内容より、ただ相手の能力を貶す意味になることもある。つまり、卒業にかかった年数が7、8年でもあまり意味がなくなる。若し発話者の中に相手を貶す意図があるとすれば、語尾に副詞を置くことで、相手に対する自分の感情を強調ことができる。従って、(27)も後置型ではなく、述語省略型と見なすべきである。省略された述語を正確に復元することは困難であるが、概ね、相手に対する非難感情や不満感情などであると思われる。

このように、「心理的強調」は「量的強調」と異なって、量の変化ではなく、元の文章にはなかった話者の感情を無から有へと変化させているので、新しい意味用法と見なしても可能ではないかと思われる。さらに、後から述べることになる、「感動詞的用法」は、この「心理的強調」が進化して派生した意味用法であると思われる。

以上が副詞終了文の強調の意味用法である。

まとめると、強調の意味用法は大きく分けて、「量的強調」と「心理的強調」があり、前者は反復型と後置型で用いられ、後者は述語省略型で用いられることが多い。

#### 4.3.2. 斟酌委任の用法

副詞終了文の斟酌委任の用法とは、自然会話の中、前後の文脈で省略された述語が簡単に予想できたり、或は敢えて述語部分を言わないで会話の質を保ったり、相手に察して欲しい状況などでよく使われる用法である。

牧野成一(1996)によると、省略はグループのウチで起きる現象であり、文の一部の省略・代名詞による部分的省略・文全体の省略など様々であり、日本文化のようにウチとソトを峻別する文化型では相対的に起こりやすいと指摘している。

さらに、水谷(1979)は日本人の断り方について、「相手が持っている考えや判断、価値観等に関するものに対して断るとき‘いいえ’を用いるのは大変困難である。」と

述べ、「相手の気持ちを傷つけることなしに断るため、文末をほのめかすように省略を用いる。」と言及している。

上述の部分に関しては、韓国語も日本語と同じく、話し手の立場、聞き手との位置関係などによって、日常会話の中で語尾を濁す場合が多い。このように、話し手の聞き手に対する、配慮などの理由から述語の部分の聞き手に斟酌するよう、任せていることを本稿では「斟酌委任用法」と呼ぶことにする。

実例のデータからでも窺えるように、斟酌委任の用法で使われた副詞終了文は、日韓語共通でかなり多い。

以下の例をみてみよう。

- (30) 　　ここん所蹴飛ばすやら殴るやら、もうメチャメチャ。(だ)
- (31) 　　話そうと思ったのだけど、宅にいることも少ないし、つい。(ここに来ちゃった)
- (32) 　　ピアノも嗜みますし、それ以前には琴も鼓も、えー、確かバイオリンも少々。  
　　(できます)
- (33) 　　A : 당신도           그만           같이       먹지.  
          dangsin-do       geuman       gati       meok-ji  
          貴方-も           その程度で   一緒に    食べる-終結(～たら)  
          (貴方ももう一緒に食べたら)
- B : 아뇨           저는       이따가.  
          anyo.       jeo-neun   ittaga  
          いいえ、私-は   後で  
          (いいえ、私は後で)   (食べる)
- (34) 　　얘기가       끝나셨으면                            전   이만.  
          yaegi-ga   kkeutnasyeoss-eumyeon           jeon   iman  
          話し-が   終わる-尊敬-過去-連結(～たら)   私   この辺で  
          (話しが終わったら私はこの辺で)   (帰る)

上の例文は、すべて日韓語の副詞終了文の述語省略型であるので、述語或いは文の後半が省かれているが、聞き手の斟酌委任で省かれた部分を簡単に復元することがで

きる。

前章で述べたように、述語省略型において、斟酌委任の用法で使われた場合、数量副詞、頻度副詞、時制副詞以外の副詞の場合、前後の文脈から後続の部分が推測できる。一方、数量副詞、頻度副詞、時制副詞は、主に返答文或いは聞き手の発話で、すでに述語が現われた場合、述部を省略することができる。つまり、斟酌委任の用法で使われる副詞終了文のパターンはすべて、述語省略型であると言える。従って、第五章で述べることになる、オノマトペ終了文も殆どが述語を持たない述語省略型である為、斟酌委任の用法で用いられた実例が多い。

以上のことをまとめると、副詞終了文において、述語省略型のほとんどは斟酌委任の用法で用いられる。

### 4.3.3. 感動詞的用法

副詞終了文の「感動詞的用法」とは、用いられている副詞の本来の意味が変る或いは無くなる用法である。4.3.1. で述べたように、この用法は「心理的強調」の用法から派生した用法である。この場合、副詞はもはや副詞本来のものではなくなり、感動詞的振る舞いをみせており、話者の感情を荒々しく表せることができる。そして、この用法は、副詞終了文の四つの種類の中で、文末副詞型のみで用いられる。

以下に、副詞終了文の感動詞的用法の例を示す。

- (35) A: 今週はずっと雨だったね。  
B: 来週も雨が続くみたいだよ。  
A: 本当梅雨の時期は嫌だな。  
B: そうだね、雨にはうんざりだよ、まったく。↓

- (36) A: 今週はずっと雨だったね。  
B: 来週も雨が続くみたいだよ。  
A: 本当梅雨の時期は嫌だな。  
B: そうだね、雨にはうんざりだよ、もう。↓

(35)の副詞「まったく」と(36)の副詞「もう」は、文における述語を修飾しているというよりは、「雨にうんざりしている」という話者の気持ちを踏まえて、さらにその状態における話者の不満の感情を表しており、「まったく」と「もう」自体が意味的に文の中心(述語)から離れた、ある程度独立した形式のように思われる。

本稿では、これを「感動詞的用法」と呼び、副詞終了文の文末副詞型におけ

る副詞の主な用法であると解釈して、対照言語学的論点から考察を行う。

#### 4.3.3.1. 先行研究

本節では、副詞の感動詞的用法に関する先行研究と本稿の立場について述べる。

実例の考察の結果、副詞終了文の感動詞的用法で用いられた副詞は、日本語には「まったく」、「もう」があり、韓国語には、「jinjja本当」、「jeongmal本当」、「ajuとても」、「jjomすこし」、「maennal毎日」があることが分かった。ここでは、日本語の「まったく」、「もう」に「ちょっと」<sup>10</sup>を加えて、三つの副詞に関わる先行研究を簡略に紹介する。

##### I 「まったく」について

鈴木(1996)は、「まったく」を「全然」と関連させながら、その用法の推移と副詞としての特性について述べている。鈴木(1996)は「まったく」が「状態副詞・程度副詞・陳述副詞の、いずれの用法も併せ持つ」とし、次の5点を指摘している。

- ①状態副詞としての、十全性を表す本来の用法も見られる。
- ②程度副詞としての用法は、普通の程度副詞とはかなり異なる。「十全性副詞」とでも呼んで、別に扱うべきであろう。
- ③陳述副詞としての用法は、肯定・否定いずれの場合にも見られる。
- ④肯定表現との結び付きが強い。感動詞的用法も、そこから生まれたと見ることができる。
- ⑤話し手の主観に支えられた、誘導副詞的用法は、肯定・否定のいずれにも見られる。

以上のように、鈴木(1996)は、「まったく」の感動詞的用法までの用法の推移が指摘されている。しかし、用いられる副詞の現れる位置については、言及していない。さらに、感動詞的用法で用いられる場合、否定表現が多いという本稿の立場と異なる。

##### II 「もう」について

渡辺(2001)では、「もう」の意味用法を「Ⅰ時間表現の用法」、「Ⅱ数量表現の用法」、「Ⅲ感情表現の用法」に分け、「(Ⅱ)(Ⅲ)も時間がらみの表現であって、その基本線になるのは(Ⅰ)である」とし、(Ⅰ)から(Ⅲ)への意味的な連続性について指摘している。

---

<sup>10</sup>実例の考察では、「ちょっと」の実例はまだ見当たらないが、筆者の判断で本稿の考察に入れる。

さらに、渡辺(2001)では、「もう」の多義的な意味・機能とそれらの間に見られる連続性を指摘しつつ、「なんてことするのよ、あなたって人はもう」のように感動詞的に用いられる場合があると述べられている。この用法は基本的に本稿の立場と一致しているが、渡辺(2001)では感動詞的に用いられる場合、元の副詞の意味の変化については言及していない。

### Ⅲ「ちょっと」について

中道(1991)は、いずれの用法も「くだけた話しことば的な文体」であることを強調しながら、「ちょっと」の意味用法を次のように分けている。

- ①数量が少ないことを表す用法
- ②程度が低いことを表す用法
- ③程度が高いことを表す用法
- ④呼び掛け等として用いる用法
- ⑤伝達態度をあいまいにする用法
- ⑥間つなぎの用法

中道(1991)は、「①は数量に関する用法、②は程度に関する用法で、いずれも命題内容に情報を付加する用法であるが、この①②の区別は連続的で、どちらとも分けがたい例もある。③～⑥は数量・程度に関する命題内的意味を含んではいても、それは次第に稀薄になり、逆に、なんらか判断態度、伝達態度を示すことが主な機能となってくる」とし、①②の「数量・程度に関する命題内的意味」が稀薄になってくることによって、③～⑥の用法が生じることを指摘している。しかし、中道(1991)で指摘している「ちょっと」の感動詞的用法は、④呼び掛け等として用いる用法であり、本稿の立場とは異なる。

### Ⅳ「まったく」「もう」「ちょっと」について

「まったく」「もう」「ちょっと」の感動詞的用法を比較研究したのは、全(2014)が挙げられる。全(2014)では、現代日本語と明治期の日本語の実例を基に、「もう」、「まったく」、「ちょっと」の感動詞的用法を研究した。しかし、全(2014)では「もう」、「まったく」、「ちょっと」は日常会話では感動詞的用法で、よく用いられると指摘しつつも、構文的位置に関しては、文頭も文末も相違点はないと述べている。この点は、本稿の立場と異なる。

以下では、(38)を分析しながら、副詞の「感動詞的用法」についての本稿の立場を

述べる。

- (38) A:今週はずっと雨だったね。  
B:来週も雨が続くみたいだよ。  
A:本当梅雨の時期は嫌だな。  
B:そうだね、雨にはうんざりだよ、まったく。(再掲)

まず、副詞の基本職能から見てみよう。加藤(2006)では『副詞は、原則として「活用を持たない自立語で用言を修飾する語を指す。しかし、副詞以外の語でも連用修飾を行うことが可能であり、副詞が名詞や他の副詞を修飾することがある』と述べた。言い換えれば、副詞は文の中で必ず修飾機能で使わなければいけない。しかし、(38)を見ると副詞「まったく」に修飾された、用言或いは語句は見当たらない。つまり、この文章で「まったく」は副詞としての基本職能を果していない。

次に、会話文の中で「まったく」がどんな役割をしているのかみてみよう。「まったく」の意味を調べてみると以下である。

「まったく」《「副」 形容詞「まったく」の連用形から》

- ①完全にその状態になっているさま。
- ②打ち消しの語に伴って、完全な否定の意味を表す。
- ③ある事実・判断を強調する気持ちを表す。
- ④（「まったくだ」「まったくです」などの形で）話し言葉で、相手の言葉を受けて、それを強く肯定または否定する意を表す。
- ⑤（「まったくの」の形で）話題になっていることについて、その通りの、文字通りの、嘘偽りなしのなどの意を表す。

「まったく」の意味を辞書で調べると以上の5つあるが、(38)ではどれも当てはまらない。④の「話し言葉で、相手の言葉を受けて、それを強く肯定または否定する意を表す。」と一致する見方もあるが、本稿では一致しないと判断する。理由は、副詞が現れる位置である。例えば、(1)の回答文が「まったくそうだね、雨にはうんざりだよ。」または「そうだね、雨にはまったくうんざりだよ。」の場合、「まったく」は（相手の言葉を受けて、それを強く肯定。）する意味になる。

しかし、(1)では、「まったく」が文の最後に置かれているため、この回答文は一種の言い回しになってしまうのだ。実際、この「まったく」は日常会話でよく「ったく」に変わって使われることが多い。(1)では話者が梅雨に対する嫌悪感を「まったく」で

表出していると推測できる。

以上のように、本稿と従来の副詞の感動詞的用法との違う点は二つある。

一点目は、副詞が現れる位置である。本稿の考察対象は文末に現れる副詞に限る。

二点目は、副詞が感動詞的用法で用いられる場合、副詞の意味変化の有無である。

また、本研究では、感動詞的用法で用いられる副詞が感動詞的用法である認定基準を設ける。それは、「副詞の脱語彙化現象」と「感動詞と終助詞」との関係である。つまり、用いられた副詞に脱語彙化現象が起きているか、感動詞的用法で用いられた場合終助詞と併用できるかを一貫して考察する。次節からは、副詞終了文における「感動詞的用法」を日本語と韓国語、さらに、単一副詞と複合副詞に分けて考察を進めることにする。

#### 4.3.3.2. 日本語の単一副詞副詞終了文における感動詞的用法

日本語の感動詞的用法で用いられる単一副詞には「まったく」、「もう」、「ちょっと」がある。

次の例文をみてみよう。

- (39) A: 聞いた、あいつまたやらかしたって。  
B: マジか、あいつ使えないな～、まったく。
- (40) A: 今週も来週も土曜日、補講らしいよ。  
B: えっ、勘弁してよ！もう。

上の(39)、(40)は文末副詞型の副詞終了文である。つまり、(39)、(40)で使われた副詞「まったく」と「もう」は、文の最後に置かれて感動詞的役割をしている。さらに、本来の副詞の意味がなくなり、その代わりに「がっかり」、「怒り」、「嘆き」など、話者の感情を控えめに表す表現になっている。本来なら、感情をもっと露骨に表せる「最悪」、「最低」、「駄目」のような名詞があるが、敢えて副詞を用いるのは、あまり言い過ぎないように自分の感情を抑えながらも、自分の感情を上手に表せるからであると思われる。

つまり、上で述べたように、本来の副詞の意味がなくなるというのは、「まったく」と「もう」が文末に置かれる場合、脱語彙化現象が起きていると考えられる。大堀(2005)では「自立性を持った語彙項目が付属語となって、文法機能を担うようになるケース」を脱語彙化と規定した。「まったく」と「もう」は本来、副詞であるため自立語であるが、(39)、(40)では、文末に置かれて自立性を失った付属語になり、述語という文

法機能を担うと思われる。

さらに、このように脱語彙化現象が起きていると副詞は独立語になり、「まったくよ」「まったくぞ」「もうよ」「もうの」のように、他の終助詞と併用で使うことは不可能である<sup>11</sup>。これは感動詞と非常に似ている。感動詞も文中では、始終独立語として他の終助詞と併用で使うことは不可能である。以上のことをまとめると、「まったく」と「もう」は文末に置かれた場合、感動詞的用法であると言えよう。

しかし、以下のように、副詞の現れる場所が変わった場合は、感動詞的用法が無くなる。

(39') 「マジか。あいつまったく使えないな。」

(40') 「えっ、もう勘弁してよ。」

(39')、(40')の場合は、「まったく」と「もう」が、後の用言を修飾するので元の副詞の機能に戻る。(39')では、副詞「まったく」の本来の意味(ある事実・判断を強調する気持ちを表す)で用いられているため、「あいつは使えない」という事実を修飾するのみで、話者の「がっかりする」感情は表していないことになる。(40')も副詞「もう」の本来の意味(同じ事をこれ以上繰り返したくないという気持ちを強調する)で「勘弁してよ」という述語を修飾するのみで、話者の「嘆き」の感情は表していないことになる。つまり、脱語彙化現象が起きていない。従って、副詞の感動詞的用法ではないと考えられる。

また、(39)、(40)は(39')、(40')の倒置文であるという見方もある。通常、倒置法の機能は場所を変えることによって強調の役割をすることである。しかし、(39)、(40)を見ると、強調ではなく、反対に和らげる文になっている。例えば、(39')の「あいつ」が話者とあまり親しくない仲の場合は、「あいつまったく使えないな。」と言えるが、話者と親しい仲の場合は、「あいつ使えないな、まったく」と発話することで、「使えないが、仕方ない」という和らげる意味になる。

さらに、「まったく」と「もう」は、感動詞的用法の場合、元の副詞の意味を完全に失うため、以下のように、相互に言い換えができる。

(39' / ) マジか。あいつ使えないな、もう。

<sup>11</sup> (39) の場合、「まったくね」「まったくさ」、(40) の場合、「もうね」「もうさ」は併用可能であるが、感動詞的用法ではなくなるので本研究の対象外になる。



(40' ' ) えっ。勘弁してよ、まったく。

以上のように、「まったく」、「もう」は感動詞的用法で用いられる場合、元の副詞の意味を完全に失うため、文の意味を和らげると同時に話者の感情も表すことができる。次に、「ちょっと」が用いられたを感動詞的用法を見てみよう。

(41) A: あの人彼女いながら、他の人と浮気しているよ。  
B: それひどくない↑、ちょっと。

(41)で用いられた副詞「ちょっと」は、「まったく」、「もう」と比べると若干異なる。上述のように、「まったく」、「もう」文末に置かれて感動詞的用法で用いられる場合、副詞本来の意味を失う。しかし、「ちょっと」の場合は、副詞の意味がなくなるのではなく、変化をする。「ちょっと」本来の意味は「少し」であるが、ここでは逆の「非常に」の意味になってしまう。さらに、このように意味が変化する場合は、「まったく」、「もう」と異なり、現れる場所に制限がない。中道(1991)では、「これでも昔はちょっと知られたプレイボーイだったんだぞ。」のように、この現象を「単独の副詞的用法」と述べている。これは筆者の立場と一致する。

また、「ちょっと」が文末に置かれた場合、「まったく」、「もう」で見られた脱語彙化現象が起きていない。「ちょっと」の意味が変化しただけで、失ってはいないことになる。さらに、(41)の場合、「ちょっと」の後に終助詞「ね」を付けても意味は変わらないので感動詞的用法と見なすことは難しい。

但し、以下の例文のように、「ちょっと」が文末に置かれる場合、副詞の元の意味が変り、その上、相手を非難する感情は表しているため、この部分においては感動詞的用法と非常に似ている。

(41) それひどくない↑ちょっと。  
(41' ) それちょっとひどくない。↑  
(41' ' ) ちょっとそれひどくない。↑

上の三つの例文を比べると、(41' )、(41' ' )では「ひどい」の程度を強調する副詞の用法しかないが、(41)では、強調する副詞の用法と話者の感情を表す感動詞的用法が共に働くとわがざるを得ない。つまり、日本語の副詞「ちょっと」においては、文末に置かれる場合、「まったく」と「もう」のように、完全なる感動詞的用法の役割

はしてないが、類似点が多く見られるため、推移の途中であると言えよう。

以上の「まったく」、「もう」、「ちょっと」が用いられた感動詞的用法の例文は、すべて否定の評価感情を表す例文である。

次は、肯定の評価感情を表す例文を見てみよう。

(42) A：この間の連休何してた？

B：ディズニーの最新映画を観に行ったよ。

A：どうだった？

B：とても良かった。特に最後のシーンの感動することと言ったらもう。

(43) (人が集まっている所で、隣にいた友人にたくさん褒められた時)

「やだな、もう。」

(42)と(43)は、一見文末副詞型に思われるが、実は述語省略型である。述語省略型とは、文末に副詞を置くことで後続の述語の部分を省くことができる副詞終了文である。前後の文脈から推測すると、(42)と(43)は、省略された述語の復元が可能である。(42)は前後の文脈で推測すると、話者がとても感動しているので「もう、言うことなし」、(43)はシチュエーションから推測すると、話者が照れているので「もう、やめて下さい」などに復元できる。

以上のことをまとめると、日本語の場合、文末が「まったく」「もう」で終わる副詞終了文は、殆ど副詞の感動詞的用法である。但し、この用法は否定の評価感情を表す場合に限る。「ちょっと」においては、「まったく」「もう」と異なって、文末に置かれた場合、脱語彙化現象が起きない。さらに、他の終助詞との併用も可能であるため、完全な感動詞的用法であるとは言い難いが、韓国語と同様、推移の過程であると言えよう。

#### 4.3.3.3. 日本語の複合副詞副詞終了文における感動詞的用法

日本語の場合、複合副詞の代表的な例には「まったくもう」と「本当にもう」がある。以下の例をみてみよう。

(44) A：ごめん、お金貸して。

B：また、昨日も貸したじゃん。

A：パチンコで負けちゃった。今日は勝つぞ。

B：えっ、勘弁してよ、まったくもう。(本当にもう)

(44)で用いられた副詞は「まったく＋もう」と「本当に＋もう」である。「まったく＋もう」の場合、前節で述べたように、両方、単一でも感動詞的用法が可能なので、複合しても意味はあまり変わらない。ただ、単一で使うより、複合の方が感情の程度を増す役割をしている。さらに、「まったく＋もう」の場合、両方同時に脱語彙化現象が起きて副詞本来の意味をすべて無くしている。しかし、順番を変って「まったくもう、勘弁してよ。」の場合は、副詞の感動詞的用法では使えない。「まったく」と「もう」の意味をそれぞれ調べると以下である。

「まったく」《「副」 形容詞「まったいい」の連用形から》

- ①完全にその状態になっているさま。
- ②打ち消しの語に伴って、完全な否定の意味を表す。
- ③ある事実・判断を強調する気持ちを表す。
- ④（「まったくだ」「まったくです」などの形で）話し言葉で、相手の言葉を受けて、それを強く肯定または否定する意を表す。
- ⑤（「まったくの」の形で）話題になっていることについて、その通りの、文字通りの、嘘偽りなしのなどの意を表す。

「もう」[副]

- ①現に、ある事態に立ち至っているさま。また、ある動作が終わっているさま。
- ②あとわずかの時間で、ある事態になるさま。
- ③現にある事物・状態などに、同じものを付け加える気持ちを表す語。
- ④（あとに打ち消しの語などを伴って）同じ事をこれ以上繰り返したくないという気持ちを強調する語。
- ⑤自分の判断・感情などを強める気持ちを表す語。 感動詞的にも用いる。

上の意味から「まったくもう、勘弁してよ。」を分析すると、おそらく「③＋④」の組み合わせで「本当に＋二度とは」の意味になると推測できる。このように、「まったくもう、勘弁してよ。」の場合、「まったく」と「もう」は、それぞれ元の副詞の役割を担うので、感動詞的用法として見なすことはできない。

次に、「本当に＋もう」の場合、語用論的意味では「まったくもう」と同様、話者の呆れた感情を表しているが、両方共に、元の意味を失う「まったく＋もう」と異なっていて、副詞「本当に」の元の意味は残っている。従って、現段階では単一副詞の「ちょっと」と同様、感動詞的用法とはいえないが、これから感動詞的用法までの推移であると言えよう。

#### 4.3.3.4. 韓国語の単一副詞副詞終了文における感動詞的用法

韓国語の場合、この用法で用いられる副詞は「jinjja本当」「jeongmal本当」「ajuとても」「jjomすこし」「maennal毎日」がある。

次の例文をみてみよう。

(45) A : 이거                    못놔?  
          igeo                    mosnwa?  
          これ                    否定-放す (命令) -疑問  
          (これを放して。)

B : 사과하고            있잖아!            그럼            받아줘야            하는거            아냐?  
          sagwa-ha-go    iss-janh-a    geureom    badajwoya    haneun-geo    a-nya  
          謝る-連結 (~て) ではないか    そしたら    受けてくれる-連結 (~では) ないか  
          (謝っているでしょう。そしたら許してくれ。)

A : 시끄러워            보자보자하니까                    진짜!  
          sikkeureowo    bojajojaha-nikka                    jinjja  
          うるさい    見る見るする-連結 (理由)                    本当  
          (うるさい、黙ってみれば、本当に。)

(46) A : 안되겠다                    다            벗어라.  
          annwoe-gess-da                    da            beos-eo-ra  
          駄目だ-過去-終結 (意志)    全部    脱ぐ-終結 (命令)  
          (駄目だ、全部脱いで。)

B : 뭐,    뭐야?                    뭐,    벗어?                    이게    진짜!  
          mwo    mwo-ya                    mwo    beos-eo                    ige    jinjja  
          何何だ-終結-疑問                    何    脱ぐ-終結-疑問                    こいつ    本当  
          (何だと。脱ぐって? こいつ本当に。)

(47) A : 야 괜찮아? 너 왜 그래?  
 ya gwaenchanh-a neo wao gurae  
 おい 大丈夫-終結-疑問 君 何故 そうする-疑問  
 (おい、大丈夫か? 君、どうした?)

B : 놀랬죠? 놀랬죠?  
 nol-raess-jyo nol-raess-jyo  
 びっくりする-過去-終結(でしょう) びっくりする-過去-終結(でしょう)  
 (びっくりした?びっくりした?)

A : 너 정말!  
 neo jeongmal  
 君 本当  
 (君って本当に!)

(48) A: 언젠는 그런 내가 좋다면서  
 eonje-neun geureon nae-ga joh-da-myeonseo  
 いつ-は そのような 私-か好きだ-言いながら  
 (昔はそのような私が好きって言ったじゃん。)

B: 너란 놈은 정말.  
 neoran nom-eun jeongmal  
 君という やつ-は 本当に  
 (君ってやつは本当に。)

(49) 짜증나니까 그만해라 진짜  
 jjajeungna-nikka geuman-haera jinjja  
 イライラする-から やめる-終結(命令) 本当  
 (イライラするから、やめろ本当に。)

(45) (46) (47) (48) (49) の場合、副詞「jinjja」「jeongmal」を発話文の最後に置くことで、「話者の怒り」「相手に対する不満」「相手を非難」などの感情を表している。この点は日本語の感動詞的用法に似ているが、日本語と異なる点は、副詞の本来の意

味が、まだ残っているところである。つまり、韓国語の副詞は、感動詞的用法で用いられる場合、日本語の「もう」「まったく」のような完全なる脱語彙化現象が起こらない。この相違点を踏まえて、五つの例文を比較してみよう。

(49)と比べると(45)(46)(47)(48)は、すべて述語がない状態である。従って、これらは述語省略型として見なす見方もあるが、後続の省かれた述語部分を簡単に復元することは難しい。理由は、副詞と後続の述語との共起制限である。「もう」と「まったく」は、後続の述語との共起制限が強い副詞であるため、前後の文脈やシチュエーションなどの情報から簡単に復元することができる。

これに対して「jinjja」と「jeongmal」は、後続の述語との共起制限が非常に緩いため、簡単には復元できない。従って、本来は(45)(46)(47)(48)のような、副詞で終わる言いさし文は不可能であると思われる。

しかし、(49)のように、述語がある状態の副詞終了文の出現に伴って、非文であったはずの(45)(46)(47)(48)が言えるようになったと思われる。理由は、「jinjja」「jeongmal」の本来の副詞の意味が、副詞終了文では稀薄になっているからである。つまり、日本語の「まったく」「もう」のように、感情を表す感動詞的用法が増して来たため、(45)(46)(47)(48)では、副詞の本来の意味は、若干残っているものの、主に感動詞として用いられるようになったのである。即ち、文末副詞型という独立な文法形態に定着していると思われる。

この主張の裏付けになるのが、「jjom」の使い方である。

(50) A : (話者を困らす、嫌がらす、全ての発話に対して)

B : 아      .

a    jjom

あ    ちよっと

(ちよっとやめる)

(51) 썬         .

jjom jwo-ra jjom

少し あげる-終結(命令) 少し

(少しあげてやれ。)

(50)の場合は、感動詞+程度副詞の形で「やめる」、「自分をほっといて」、「うるさい」など様々な感情を表すことができる。「jjom」の原型は「jogeum 少し」という程度副詞であるが、韓国の慶尚道の方言で、省略及び農音化されて今の形に定着してい

るといわれている。

従って、(51)のように、元の副詞意味である「少し」の用法と「話者の不満を表す」感動詞的用法が共に現れる使い方もある。また、「jjom」も「jinjja」と同様、感動詞的用法で用いられる場合、元の副詞の用法が稀薄になってきている。従って、次のように、「jjom」と「jinjja」は、日本語の「まったく」と「もう」のように、言い換えが可能である。

(52) a. 짜증나니까                    그만해라                    진짜.  
jjajeungna-nikka            geuman-haera                jinjja  
イライラする-から        やめる-終結(命令)        本当  
(イライラするから、やめろ)

b. 짜증나니까                    그만해라                    쫌.  
jjajeungna-nikka            geuman-haera                jiom  
イライラする-から        やめる-終結(命令)  
(イライラするから、やめろ)

さらに、最近の若い世代は「jjom」と「jinjja」を、日本語の「まったく」と「もう」のように、感情を表す際、一語文で使う傾向が見られる。

次に「maennal」の例を見てみよう。

(53) 그 사람 사장된지                    몇년이야                    맨날.  
geu saram sajangdeoen-ji            myeochnyeon-i-ya?                maennal  
その人        社長になる-連結(～て)        何年目だ-終結-疑問        毎日  
(その人は社長になって、もう何年目?)

(54) 가족도 없는 사람처럼            왜 밖으로 돌아요?        맨날.  
gajok-do eoph-neun saram-cheoreom wae pakk-euro dol-a-yo maennal  
家族-もない-冠形詞連結人-ように        何故 外-で        回る-終結-疑問 毎日  
(家族もない人のように何故毎日外で徘徊するの?)

(53) (54)は副詞「maennal」を文末に置くことで、「相手を貶す」或は「皮肉」の意味を表している。しかし、「jinjja」、「jeongmal」、「jjom」に比べると、副詞の本来の意味の「毎日」は、より多く残っている。

以上のことをまとめると、韓国語の「jinjja」、「jeongmal」、「jjom」、「maennal」は感動詞的用法で用いられる場合、日本語の「まったく」と「もう」のような、完全なる脱語彙化現象が起こらない。程度の差はあるが、副詞本来の意味を多少残している。

以上のことを踏まえて、次は「aju」の場合をみてみよう。

- (55) 잘난체는 혼자 다 해요 아주.  
jalnanche-neun honja da hae-yo aju  
偉そうに-は 一人で 全部 する-終結(丁寧) からかう語  
(偉そうにしているのが痛々しい)

- (56) 자기가 사장인줄 아나봐, 아주.  
jagi-ga sajang-inju-l ana-bwa aju  
自分-が 社長-であると 知る-連結-見る-終結(縮約) からかう語  
(まるで自分が社長にでもなったつもりか。)

- (55') 아주, 잘난체는 혼자 다 해요.  
aju jalnanche-neun honja da hae-yo  
からかう語 偉そうに-は 一人-で 全部 する-終結(丁寧)  
(偉そうにしているのが痛々しい)

- (56') 아주, 자기가 사장인줄 아나봐.  
aju jagi-ga sajang-in jul ana-bwa  
からかう語 自分-が 社長-である-と 知る-連結-見る-終結(縮約)  
(まるで自分が社長にでもなったつもりか。)

(55)、(56)は副詞「aju」を発話文の最後に置くことで、相手に対する「皮肉」の感情を表している。そして、日本語の「まったく」「もう」と同様、副詞本来の「とても」の意味を完全に失っている。つまり、「aju」は文末に置かれた場合、他の韓国語の副詞と異なって脱語彙化現象が起こる。



これは、日本語の副詞の感動詞的用法と非常に似ているが、相違点もある。日本語の「まったく」と「もう」は文末に置かれた場合のみ、感動詞的用法が働くが、「aju」は(55')と(56')のように文頭に置かれた場合も、感動詞的用法が働く。

「aju」を辞書で調べると、副詞と感動詞の二つの意味がある。副詞としての意味は「とても」「まるで」「全く」の意味で載っているが、感動詞の意味では「人の得意がる言動をからかう語」と記されている。これは他の韓国語の副詞と異なる点で、今回の考察の中で唯一、副詞と感動詞で辞書に載っている副詞である。

ここからは筆者の推測であるが、恐らく「aju」は、最初副詞のみで使われていて感動詞としての意味は、あとから追加されたと思われる。これと同じ原理で、韓国語の副詞「jinjja」、「jeongmal」、「jjom」は現段階では、まだ副詞の意味が残っているが、これからは段々推移して「aju」のように完全な感動詞になっていくと思われる。

以上のことをまとめると、韓国語の単一副詞も、感動詞的用法で用いられる場合、「まったく」と「もう」のように副詞本来の意味を失っているものと、「ちょっと」のように本来の意味を残しているものがある。

だが、日本語との相違点は、使用頻度においては本来の意味を失っている副詞より、「jinjja」、「jeongmal」、「jjom」のような本来の意味を残している副詞の方が高い。

#### 4.3.3.5. 韓国語の複合副詞副詞終了文における感動詞的用法

韓国語の場合、代表的な複合副詞は「jeongmakl-ro jinjja」と「aju geunyang」が挙げられる。以下の例を見てみよう。

(57) 아 짜증나네 정말로진짜.  
a jjajeungna-ne jeongmakl-ro jinjja  
ああ イライラする-終結(感嘆) 本当-に 本 当に  
(ああ本当にイライラする)

(58) 그 아가씨 완전 누구 닮은거야 아주그냥.  
geu agassi wanjeon nugu dalmeun-geo-ya ajugeunyang  
その お嬢さん 完全に 誰 似ている-終結(疑問) ?  
(そのお嬢さん誰かに似ているね、とても綺麗。)

- (59) 오늘도 밖을 보니 햇살이 아주그냥.  
 oneul-do bakk-eul bo-ni hgaessal-i ajugeunyang  
 今日-も 外-を 見る-と 日差し-が ?  
 (今日も外を見ると日差しがとても眩しい。)

- (60) 시합에 이겼으니 오늘도 대낮부터 소주를 아주그냥.  
 sihap-e igyeoss-euni oneul-do daenass-buteo soju-reul aju geunyang  
 試合-に 勝つ-過去-連結(ので) 今日-も昼間-から 焼酎-を ?  
 (試合に勝ったので、今日も昼間から焼酎を沢山飲む。)

(57) で用いられた複合副詞は「jeongmak1 本当+ jinjja 本当」である。「jeongmak1」と「jinjja」は日本語の「まったく」と「もう」と同様、単一副詞の場合でも感動詞的用法で用いることができる。しかし、日本語と異なる点は、単一の場合でも複合の場合でも、脱語彙化現象が起こらないので、本来の副詞的意味を残しているため、(57') のように順番を変えても意味はあまり変わらない。

- (57') 아 정말로진짜, 짜증나네.  
 a jeongmak1-ro jinjja jjajeungna-ne  
 あ 本当-に 本当-に イライラする-終結(感嘆)  
 (あ-本当に、イライラする)

これに対して、(58) (59) (60) で用いられた、「aju+ geunyang」は、形態としては述語省略型に近いので、順番を変えることはできない。さらに、複合副詞になると副詞「geunyang」の意味がなくなり、「aju」の意味を強調する「とても非常に」の意味になってしまう。つまり、「jeongmak1本当+ jinjja本当」は、両方脱語彙化現象が起こらないが、「aju+ geunyang」は「geunyang」の方が完全なる脱語彙化現象が起こり、「aju」は副詞本来の意味で使われている。この点に関しては非規則的であるため、現段階では言及することができないので今後の課題にしたい。しかし、韓国語も日本語同様、単一副詞のみならず、複合副詞でも感動詞的用法が考察できたことは、非常に有意義な現象であり、日韓語に副詞終了文において、新しい意味用法として樹立出来ると言えよう。

#### 4.4. 本章のまとめ

本章では、副詞終了文の意味用法について考察を行なった。

副詞終了文の意味用法には、大きく分けて「強調用法」、「斟酌委任用法」、「感動詞的用法」の三つの用法がある。

まず、強調の意味用法は、「量的強調」と「心理的強調」に分けることができるが、その使用頻度においては、「量的強調」の方が圧倒的に高い。さらに、「量的強調」には「統語的強調」と「語彙的強調」があると思われる。副詞種類別の分布からみると、反復型では「数量副詞」「時制副詞」「談話副詞」が、基本的に「語彙的強調」であり、「程度副詞」「頻度副詞」「様態副詞」「モダリティ副詞」「アスペクト副詞」が、基本的に「統語的強調」であることが分かった。

そして、後置型の副詞終了文は日韓語において、すべて「語彙的強調」であることが分かった。また、「心理的強調」においては、ほとんどが述語省略型であることがわかった。これをまとめて表7に示す。

表7 強調の意味用法の種類

強調の意味用法の種類 (副詞終了文の種類)		日本語	韓国語
量的強調	統語的強調	程度副詞 頻度副詞 様態副詞 モダリティ副詞 アスペクト副詞 (後置型)	程度副詞 頻度副詞 様態副詞 モダリティ副詞 アスペクト副詞 (後置型)
	語彙的強調	数量副詞 時制副詞 談話副詞	数量副詞 時制副詞 談話副詞
心的強調		(述語省略型)	(述語省略型)

次に、「斟酌委任」用法に関しては、日韓語において、すべての述語省略型は「斟酌委任」用法が働くことが分かった。

最後に、「感動詞的用法」には二つの種類があり、副詞の本来の意味が変わらない用法と副詞の本来の意味が変わる用法があることが分かった。

この考察をまとめると以下である。

- ① 日韓語において、副詞の感動詞的用法は、よく使われているが、用いられる副詞は、必ずしも同じ副詞ではない。日本語には「もう」、「まったく」、「ちょっと」があり、韓国語には「jinjja」「jeongmal」「aju」「jjom」「maennal」がある。
- ② 相違点として挙げられるのは、日本語の場合、「まったく」と「もう」は脱語彙化現象が起こるが「ちょっと」は起こらない。一方韓国語では、「aju」のみが脱語彙化現象で完全に副詞と感動詞に分かれているが、これ以外の副詞は基本的に、本来の副詞的用法と感動詞的用法が共存する。但し、その割合には差がある。
- ③ 日本語では、副詞が感動詞的用法で用いられる場合、否定の評価感情を表す場合に限る。一方、韓国語は肯定の評価感情を表す場合もある。

## 第五章 オノマトペ終了文

本章では、日韓語において、副詞の下位分類に属されているオノマトペに重点を置いたオノマトペ終了文について考察する。

### 5.1. 研究目的

本稿でオノマトペと称しているものは、実は「擬声語、写生語、擬音語、擬容語、擬情語、擬態語、音象語、象徴語」など、多くの学者によって様々に呼ばれて来た。その実体が非常に曖昧であるだけに、その名称も明確に定められていなかったのである。

本稿では「無生物の音を表す擬音語」、「生物の音を表す擬声語」、「生物や物の状態を表す擬態語」、「人間の心理を表す擬情語」この四つをオノマトペとして見なすことにする。オノマトペの役割は一つの意味だけを表す言葉ではなく、ある状況を全体的に把握し、直接的に描写することが出来る場所である。つまり、ある事柄を表現する際、オノマトペを用いると一語だけをもって、与えられた場面をリアルに表現できて、しかも生き生きとした感じがするというを確認することができる。それに比べて、オノマトペを使わずに表現する場合は複数の語が必要となり、場合によっては不自然な文になりかねないし、その意味も生き生きとした感じがしない。

このようにオノマトペは、一つの語で場面を活写する表現機能を持っているので、日常言語生活では欠かせない言葉なのである。それでなのか、童話やマンガ、広告文、新聞記事など音や声、動作や感情が行われる様態、姿などを直接的に生き生きと描写することが要求される分野では、オノマトペが頻繁に用いられている。このように、オノマトペは日常言語生活では非常に便利な手段ではあるが、反面いくつかデメリットもある。

まず、挙げられるのは、話し言葉中幼児語という連想があり、流行語などの世界でよく用いられるため丁寧な場面では、嫌われる傾向がある。また、オノマトペは非常に直感的・感情的な表現であるため、生き生きとしたイメージを喚起させることはできるものの、その場面を論理的に説明するのは容易ではないことが挙げられる。このような制約があるため、オノマトペは、公用文や論文のように格式のある書き言葉の中ではあまり用いられない。ところが、オノマトペが日常言語生活の面においては欠かせない、表現効果という面においては極めて有効な言葉であるということは否定できない。

このような背景もあって、オノマトペについての日韓両国のこれまでの研究状況を

見てみると、昔から多くの研究者たちによって研究されて来た。さらに、両言語のオノマトペ対照研究も最近になって盛んになり始めた。しかし、筆者が調べたところ、オノマトペ終了文においての日韓対照研究はほとんど見られなかった。原因は両言語とも、この現象をあまり意識していないのと意識していても正しい文法と認めない学者が多いからであると思われる。確かに、両言語においてこの現象は頻繁に見られるものでもないが、全くないわけではない。文献や談話での使用実例は多少見られる。稀ではあるが言語学から見た場合、立派な言語現象である。筆者はこれこそに研究の意義があると判断したのである。

## 5.2. 日韓オノマトペの特徴

本節では先学の研究成果に則って、日韓両言語のオノマトペの特徴について簡単にまとめる。

### 5.2.1. 形態論から見た場合

日本語のオノマトペには、「ばりばり」、「ぼちぼち」などの繰り返し語だけではなく「ふらり」、「ピタッ」、「にっこり」、「ずらり」など同じ文字を繰り返さず、音や様子を表すものも数多くある。

天沼寧(1974)によると、その文字の組み合わせの法則により、オノマトペが46型に分類されている。繰り返しだけではなく、促音、濁音、り音などを入れることで様々な音や様子を表すことができるのである。例えば「カラ」という2モーラの表現を基本として、「カラッ」、「ガラ」、「カラリ」などいくつものバリエーションができる。促音、濁音、り音、長音などを付けることにより、それぞれの持つ微妙なニュアンスが付加されるのである。しかし、これらの数あるパターンの中で一番多いのは、繰り返しの表現で、これは全オノマトペ表現の約3割を占めている。

野間秀樹(1990)によると、韓国語のオノマトペは音節数から見れば一音節語や三音節語に比べ二音節語・四音節語が圧倒的に多いと述べている。畳語形式を取るものが多いので、二音節語・四音節語・六音節語といった偶数音節語が多くなる。ほとんどの一音節語は畳語形式によって二音節語となりうるようであると述べている。またこの中でも四音節語のABABの型がすべての畳語形式の中で圧倒的に多く、豊富な音を取りうるので最も安定した形であると述べた。このように、日韓オノマトペの共通点として挙げられるのは、畳語形式をとる反復型オノマトペが圧倒的に多く、その中でもABAB型が最も多いというところである。

両言語のオノマトペの違う特徴として挙げられるのは、反復型の場合、韓国語はABAB型のオノマトペをABAB型あるいはAB型単独で使うことはできるが、日本語では

AB型をそのまま使うことはできないところである。上で述べたように、日韓オノマトペの共通点は反復型が多い。これは両言語ともAB型を一番基本的なオノマトペの形態として認識してきたからである。反復は意味上複数、続き、反復などを表す。従って、動作が一回のみで瞬間的な動きで、反復を許容しない場合は単独型が使われ、反復可能の文脈の場合は反復型が使われる。但し、この場合日本語と韓国語は意味的には同じであっても、形式的には若干異なる。次の例文をみてみよう。

- (1) 星がきらきらと輝く。  
星がきらっと輝く。

별이 반짝반짝이다.  
byeol-i banjjakbanjjaki-da  
星-が きらきら-終結  
(星がきらきらと輝く)

별이 반짝이다.  
byeol-i banjjaki-da  
星-が きらっと-終結  
(星がきらっと輝く)

(1)のように韓国語は「banjjakbanjjak」と「banjjak」がどちらもそのまま使えるのに対して、日本語は「きらきら」の語基である「きら」はそのまま使えず、促音「っ」を伴って使わなければならない。

### 5.2.2. オノマトペの用法から見た場合

日本語と韓国語のオノマトペは両方とも基本、副詞として見なされ、後ろに後続する用言を修飾する役割をしている。さらに、両言語のオノマトペの用法には、用言的用法、名詞的用法もある。

以下では田守育啓・ローレンス・スコウラップ(1999)の研究に絞ってまとめてみることにする。日本語の場合、まず「クルクル回る」、「すらすら書く」など何も付けずにそのまま使う場合と、「キラキラと輝く」、「ピカピカに磨く」など「-と」や「-に」を伴い副詞的な用法をする場合がある。(2)の場合「-と」をつけて副詞になるものは「と」がなくでも自然な文章であるが、「-に」が付く表現は「に」を抜くと不自然になる。

- (2) スクスク育つポロポロと落ちるキンキンに冷える  
ガタガタ言うサラサラと流れるトロトロに溶ける

次に、(3)のように、「-する」を伴って文末で動詞として使われる用法もある。これは一部の擬音語を除き、擬態語表現が多い。

- (3) ペコペコするさっぱりするどろんとする  
ネバネバするうんざりするはっとする

動詞の場合「-する」動詞は最も生産的なタイプであるが、それ以外にも(4)のように、「つく」、「めく」、「ける」などに2モーラの語基を組み入れて派生した派生動詞も少なくはない。

- (4) いらつくきらめくいじける  
むかつくよろめくにやける

また、(5)のように、「-の」を伴って後続の名詞を修飾したり、「-だ」が付いて文末で形容動詞として使われることもある。

- (5) ホカホカのカイロ体がもうボロボロだ  
ピチピチのシャツ英語がペラペラだ

最後に日本語オノマトペが名詞として用いられる用法であるが、次のように二つに分けられる。

- ① オノマトペがそのまま名詞として用いられる場合  
わんわん鳴く - わんわんが可愛い  
ひらひら舞い落ちる - ひらひらが付いたワンピース

- ② 動詞から派生した名詞として用いられる場合

「-つく」 - いらつき、むかつき  
「-めく」 - きらめき、よろめき



韓国語の場合は、文中における機能の観点から、副詞的用法、用言的用法（動詞、形容詞）、名詞的用法の三つの品詞別用法に分類することができる。この中で、韓国語において最も基本的な用法は副詞として用いられる用法である。オノマトペが副詞的に用いられる場合、基本的に単一形や反復形をそのままの形で副詞として用いるのが圧倒的に多い。これ以外にも副詞接尾辞などと結合して副詞としての機能を果たす場合もある。副詞接尾辞とは(6)のように、オノマトペを語幹とする「hada 形容詞」の副詞形「-hage」、「-hi」、「-i」のことである。

(6)	조용하다 -	조용하게	어렵듯하다 -	어렵듯이
	joyongha-da—	joyongha-ge	eoryeompusha-da—	eoryeompus-i
	静か-だ	静か-に	ぼんやり-	だぼんやり-に
	(静かだ —	静かに)	(ぼんやりだ —	ぼんやり-に)

次は韓国語の用言オノマトペの場合を見てみよう。

韓国語の用言には動詞と形容詞があり、韓国語のオノマトペを用言として用いる場合、オノマトペの語幹あるいは語基に何らかの用言形成語尾をつけなければならない。韓国語の用言オノマトペの派生過程は非常に単純な作業を経て作ることができる。オノマトペのそれ自体に、動詞化、形容詞化をもたらす接尾辞を付けることによって、オノマトペ動詞、オノマトペ形容詞が派生する。

### 5.2.2.1. オノマトペ動詞の場合

韓国語の動詞を派生する生産的な接尾辞として「-hada」、「-ida」、「-georida」の3種をあげることができる。<sup>12</sup>

#### 「-hada」形

「-hada」形オノマトペ動詞は単純反復形のオノマトペを語幹とするものが圧倒的に

<sup>12</sup>実際は「-daeda」を含めて主に全4種ある。この「-대다 daeda」は「-거리다 georida」に非常に似ている接尾辞であるため、「-거리다 georida」が付くオノマトペは全てにおいて「-대다 daeda」に置き換えることができる。しかし、「-거리다 georida」比べてやや否定的な意味を含んでいるため使用頻度はあまり高くはない。そして、「-대다 daeda」は単一形のオノマトペにしか付かない。このように「-대다 daeda」と「-거리다 georida」は使い方がほとんど変わらず、今になってはほぼ完全に異形態になっているため、本論文では両者を同じと見なす。理由は後に行う実用例のデータ分析の際により正確な値を求めたいからである。

多く、その他に類音反復形や単一形語幹に付く場合もある。

- (7) 의사는진찰을하더니고개를가웃가웃했습니다.

uisa-neun jinchal-eul hadeo-ni gogae-reul gyausgyaus-haess-seupni-da

医者-は 診察-を する-と 首-を しきりにかしげる-過去-終結(丁寧)

(医者は診察をすると首をしきりにかしげました。)

- (8) 경찰의 말을 듣고 고개를

gyeongchal-ui mal-eul deud-go gogae-reul

警察-の 話-を 聞く-連結(〜て) 首を

(警察の話を聞いて首を

끄덕끄덕했습니다.

kkeudeokkkeudeok-haess-seupni-da

こくりとうなずく-過去-終結(丁寧)。

こくりとうなずきました。)

- (9) 고개를 꾸벅하며 인사를 했습니다.

gogae-reul kkubeokha-myeo insa-reul hae-ss-seupni-da

首-を ぺこりと 挨拶-を する-過去-終結(丁寧)

(首をぺこりと挨拶しました。)

- (10) 동생의 얼굴을 보고 가슴이 철렁했습니다.

dongsaeng-ui eolgul-eul bo-go gaseum-i cheolreonghaessseupni-da

弟-の 顔-を 見て 胸-が どきっとする-過去-終結(丁寧)

(弟の顔を見てどきっとしました。)

(7) (8)は反復形オノマトペを語幹とする「-hada」形動詞の用例であり、(9) (10)は単一形語幹の用例である。反復形は動作の繰り返しや継続を、単一形は一回だけの動作や現象を表わしている。したがって、次の(11)のように、単一形語幹／単純反復形のオノマトペ動詞の対が出来る。

- (11) 首をかしげる (가웃하다) しきりに首をかしげる (가웃야웃하다)

(gyeousha-da)

(gyeousgyeousha-da)

こくりとする (끄덕하다)	こっくりこっくりする (끄덕끄덕하다)
(kkeudeokha-da)	(kkeudeokkkeudeokha-da)
ぺこりとする (꾸벅하다)	ぺこぺこする (꾸벅꾸벅하다)
(kkubeokha-da)	(kkubeokkkubeokha-da)

また、「-hada」形は(12)のように類音反復形に付く場合もある。

- (12) 싱글벙글하면서    부장에게          말을          걸었다.  
singgeulbeonggeulha-myeon-seo      bujang-ege      mal-eul      geoleoss-da  
ここにこする-連結(〜)-ながら      部長-に          話-を          かける-過去-終結  
(ここにこしながら部長に話かけました。)

「-georida」形

「-georida」形はオノマトペ動詞形成接尾辞の中で最も使用頻度が高い。

- (13) 무언가를                                  찾는듯                                  두리번거리며  
mueonga-reul                  chaj-neun                                  deusduribeongeori-myeo  
何か-を                                  探す-連結-ように                                  きよろきよろする-連結(〜)  
(何かを探すようにきよろきよろして

올라왔습니다.  
olra-wasseupni-da  
上がってくる-過去-終結(丁寧)  
いる。)

- (14) 꿀벌에                                  찔린    부분이                                  따끔거린다.  
kkulbeol-e                  jjilrin    bubun-i                                  ttakkeumgeorin-da  
蜂蜜-に                                  刺される-冠形詞形連結                                  所-が                                  ちくちくする-終結  
(蜂蜜に刺された所がちくちくする。)

「-georida」は反復の意味を表わす接尾辞であるので、一般的に(13)(14)のように単一形オノマトペに付き、同じ動作・状態が繰り返されることを表わす。従って、単純反復形に付くとその反復性を失うが、(15)のような例外もある。

- (15) 두리번두리번거리다 키요로키요로する 머뭇머뭇거리다 もじもじする  
 (duribeonduribeongeori-da) (meomusmeomusgeori-da)

「- georida」は基本的に母音で終わるオノマトペ語基には付かない<sup>13</sup>。そして1音節のオノマトペにも付かず、必ず反復形に付くのである。これは「- georida」と「- teada」の最大の違いである。「- georida」形オノマトペは動作の反復・継続を表わしているため、「単純反復形+hada」のタイプのオノマトペ動詞とほとんど同じ意味を表わす。

- |                       |                  |            |
|-----------------------|------------------|------------|
| (16) 가물가물하다           | 가물거리다            | ゆらゆらする     |
| gamulgamulha-da       | gamulgeori-da    |            |
| 끄덕끄덕하다                | 끄덕거리다            | こっくりこっくりする |
| kkeudeokkkeudeokha-da | kkeudeokgeori-da |            |
| 비틀비틀하다                | 비틀거리다            | よろよろする     |
| biteulbiteulha-da     | biteulgeori-da   |            |
| 중얼중얼하다                | 중얼거리다            | ぶつぶつぶやく    |
| jungeoljungeolha-da   | jungeolgeori-da  |            |

(16)の二つのタイプのオノマトペ動詞の数はほぼ同じであるが、使用頻度は「- georida」形が圧倒的に多い。

### 「- ida」形

「- ida」形も生産性の高いオノマトペ動詞形成接尾辞である。「- neda」に比べるとかなり使用頻度が高い。「- ida」も単一形のオノマトペの語基に付くのが普通である。通常「- ida」形動詞の語幹となるオノマトペは(17)のように、「ㄱ」「ㅇ」「ㄷ」で終わるものに限られる。

- |                 |      |                 |       |              |      |
|-----------------|------|-----------------|-------|--------------|------|
| (17) 「ㄱ」 = 끄덕이다 | 우나   | 반짝이다            | 輝く    | 속삭이다         | ささやく |
| (kkeudeoki-da)  |      | (banjjaki-da)   |       | (soksaki-da) |      |
| 「ㅇ」 = 휘청이다      | ふらつく | 덜컹이다            | たがたする |              |      |
| (hwicheongi-da) |      | (deolkeongi-da) |       |              |      |

<sup>13</sup>人間の笑い声や動物の鳴き声を表わすオノマトペ語基に付く場合はある。히히거리다, 재재거리다

「ㄱ」 = 지껄이다 ぺちやくちゃ      망설이다 ためらう  
(jikkeoli-da)                              (mangseoli-da)

オノマトペ動詞を派生する接尾辞には、上に挙げた3種の他に、(18)のようなものがある。

(18) 「-tteolda」形

새살떨다 もやみにはしゃぐ → 새살새살ニコニコ  
(saesaltteol-da)                              (saesalsaesal)

「-jida」形

꼬부라지다 曲がる → 꼬불꼬불くねくね  
(kkoburaji-da)                              (kkobulkkobul)

비틀어지다 ねじれる → 비틀비틀ふらふら  
(biteuleoji-da)                              (biteulbiteul)

얼룩지다 ただらになる → 얼룩얼룩ただらに  
(eolrukji-da)                              (eolrukeolruk)

「-teurida」形

꼬부라뜨리다 折り曲げる → 꼬불꼬불くねくね  
(kkoburatteuri-da)                              (kkobulkkobul)

시들어뜨리다 しおらせる → 시들시들しおれておるようす  
(sideuleotteuri-da)                              (sibeulsideul)

「-geurida」形

짱그리다 顔をしかめる → 짱긱짱긱顔をしきりにしかめるようす  
(jjinggeuri-da)                              (jjinggeusjjinggeus)

쭈그리다 しゃがむ → 쭈글쭈글しわしわ  
(jjugeuri-da)                              (jjugeuljjugeul)

「-burida」形

계정부리다 不平がましい態度を取る → 계정계정ぶつぶつ

(gejeongburi-da)

(gejeonggejeong)

「-piuda」形

거드름피우다いばる→

거드럭거드럭偉そうに横柄な態度をとる様子

(geodeureumpiu-da)

(geodeureokgeudeureok)

### 5.2.2.2. オノマトペ形容詞の場合

韓国語のオノマトペ形容詞としては、数においても使用頻度においても「-hada」が圧倒的に多い。

(19) 코가 시큰했다

ko-ga sikeun-haess-da

鼻-が じーんとなる-過去-終結

(鼻がじーんとなる。)

(20) 짐이 묵직하고

jim-i mukjikha-go

荷物-が ずっしりする-連結(～て) 重い

(荷物がずっしりして重い。)

빠근하다.

ppeogeunha-da

(21) 방안이 뜨끈뜨끈하고

bangang-i tteukkeuntteukkeunha-go

部屋-が 暖かい-連結(～て)

(部屋が暖かくて住みやすい。)

살기

salgi

住む-名詞形転成

편하다.

pyeoha-da

便利だ-終結

(22) 고슬고슬한

goseulgoseulhan

ふっくらする-冠形詞形連結

(ふっくらしたご飯を下さい。)

밥을

bap-eul

ご飯-を

주세요

ju-se-yo

下さる-終結

(19) (20)は単一形オノマトペを語幹とした例であり、(21) (22)は反復形オノマトペを語幹とした例である。

「-hada」の次に生産性が高い接尾辞は「-seureopda」形であるが、使用頻度は

それほど高くない。大半は単一形オノマトペに付くが、1音節反復形を語幹にするものもいくつかある。多くは「-hada」型形容詞と交替する。

オノマトペ形容詞を派生する接尾辞には、上の二つのほかに(23)のようなものがある。

(23) 「-eohda」形

둥그랗다まんまるい→	둥글둥글まんまる
(donggeurah-da)	(donggeuldonggeul)
둥그렁다まるい→	둥글둥글まるまる
(dungeureoh-da)	(dunggeuldunggeul)

「-majda」形

능글맞다とてもずうずうしい→	능글능글ずうずうしいようす
(neunggeulmaj-da)	(neunggeulneunggeul)

「-bda」形

간지럽다くすぐったい→	간질간질くすぐったいようす
(ganjireop-da)	(ganjilganjil)
미끄럽다つるつるしている→	미끈미끈つるつる
(mikkeureop-da)	(mikkeunmikkeun)

「jida」形

끈적지다粘り強い→	끈적끈적ねばねば
(kkeundeokji-da)	(kkeunjeokkkeunjeok)

韓国語のオノマトペの名詞的用法は副詞的用法や用言的用法に比べて使用頻度は高くないが、非常に多様なオノマトペ名詞が造られている。この中で最も生産的なのはオノマトペに直接名詞派生接尾辞である「0」を付けて派生された名詞である。これらは派生名詞は「人」、「動物」、「物」を表わし、それぞれの性質あるいは特徴を表現するが、一般的にあまり好ましくない人間の性質、動作、特性、態度などを表わす場合が多い。

以上、日本語と韓国語のオノマトペの特徴を形態と用法の面で比較してみた。ここからは、これらのオノマトペがそれぞれ述語省略表現で使われる場合どのような相違

点が生じるかを考察する。

### 5.3. 日本語のオノマトペ終了文

日本語のオノマトペは、数や形態的に他の言語に比べて、発達した言語である。それにも関わらずオノマトペの研究は他の分野に比べてあまり進んでいない。とりわけ、本稿のテーマであるオノマトペ終了文については多くの学者から遠ざけられて来た。本稿は田守(1991)と奥田(2008)の研究を援用して、二つの研究結果を踏まえて考察する。

田守(1991)はオノマトペによる述語省略現象が日本語で可能な理由を大きく分けて二つあると述べた。一つは述語省略現象が可能なオノマトペにはそれぞれ述語形が存在するという点である。日本語のオノマトペは典型的に副詞として用いられるが、その多くは述語としても用いられる。これには2種類の述語があり、その一つが(24)のような、「-する」に組み入れられて派生した動詞である。

(24) にこにこする、ぶらぶらする、しんとする、しゃんとする、  
にっこりする、すっきりする、どきっとする、むかっとする  
にんまりする、しんみりする、ほろりとする、にやりとする

(24)は各種の音韻形態のオノマトペが「-する」に組み入れられて派生した動詞である。このような動詞組み入れは、オノマトペに限ったものではなく、「研究する」、「テストする」、「インプットする」のように、名詞や借用語にも見られる一般的な現象であり、日本語における動詞化のもっとも生産的な方法である。しかし、動詞組み入れは非常に生産的であるが、全ての日本語オノマトペが動詞化するわけではない。動詞組み入れが可能なオノマトペは、「いらいら」、「うきうき」のような、人間の心理状態を表わす擬情語が多い<sup>14</sup>。

日本語オノマトペのもう一つの述語は、繫辞「-だ」を伴ったものである。

(25) この映画館はいつもがらがらだ。

(26) 私の手はかさかさだ。

---

<sup>14</sup>『田守育啓 1991 日本語オノマトペの研究 神戸商科大学経済研究所 p p 51』では次のように述べている。「動詞組み入れ可能なオノマトペには、どのような特徴があるかといった興味深い問題が生じるが、残念ながら、当該動詞化が可能なオノマトペ全てに共通した特徴を抽出することは出来ない。しかし、人間の心理状態を記述する擬情語は、例外なく動詞組み入れが可能である。」



(25) (26)はオノマトペが繫辞「-だ」を伴って述語として用いられることを示している。以上のことを踏まえた上で次の例文を見てみよう。

- (27) 社長は売り上げが伸びたことににんまり。 (田守 1991 : p. 203、10)  
母親は息子の交通事故におろおろ。 (田守 1991 : p. 203、10)  
満員電車で4時間も揺られくたくた。 (田守 1991 : p. 203、10)  
大雨のためコンサートホールががらがら。 (田守 1991 : p. 203、10)

(27)は、述語が省略されていて、その代わりにオノマトペで終わっている。これらの文には述語がないけれども、文の意味を解釈するには、少しも困難ではなく実際それぞれの文の意味を簡単且つ正確に理解することが出来る。ここで、注目すべきことは、これらのオノマトペにはそれぞれ述語形が存在するという点である。すなわち、「にんまり」と「おろおろ」には「-する」動詞が、「くたくた」と「がらがら」には「-だ」述語形が存在する。したがって、これらはもともと「-する」動詞と「-だ」述語の一部であり、述語の要素が削除されて、その結果オノマトペだけが残されたと考えることが出来る。

田守(1991)が挙げたもう一つの理由は文中のオノマトペと後続する動詞との共起制限である。次の、例文を見てみよう。

(28) 着陸に失敗し胴体ぼっきり。

(29) 関東地方ぐらり 防災訓練も真剣

(28)は現実文で、(29)は新聞の見出しである。本稿では、日本語の現実の文におけるオノマトペの述語省略表現と新聞の見出しに見られるオノマトペの述語省略表現とのあいだの違いはないと仮定して論を進める。

(28) (29)のオノマトペは(27)とは違い、「-する」動詞も「-だ」述語も存在しない。したがって、これらのオノマトペは、「-する」や「-だ」が削除されて派生したと考えることは出来ない。これらの表現は、述語が省略されて派生したと考えるべきである。これらは、述語が省略されているが、省略されている述語をそれぞれ簡単になおかつ正確に復元することが出来る。(28)には「折れる」を、(29)には「揺れる」を補うことが出来る。

なぜこのように、述語が正しく復元出来るのだろうか。これは、これらのオノマト

ペが動詞と強い共起制限を持っているからだと考えられる。(28)の「ぽっきり」と(29)の「ぐらり」は、それぞれ一種類の動詞としか共起することが出来ないため、述語が省略されても、その述語を復元することができ、動詞を含まない表現も、その意味を正確に解釈することが出来る。しかし、動詞との共起制限はオノマトペによって異なる。

- (30) (星、ダイヤモンド、金、瞳)きらきら(光る)  
(ビール、水、酒、コーラ)がぶがぶ(飲む)

(30)のように「きらきら」と「がぶがぶ」は、それぞれ一種類の動詞としか共起することが出来ない。「きらきら」はその主語に関わらず「光る」という動詞としか共起出来ない。「がぶがぶ」は、その目的語に関わらず「飲む」としか共起することが出来ない。従って、これらのオノマトペと共起する動詞は、無条件で省略出来る。逆に、動詞との共起制限が非常に緩いオノマトペもたくさん存在する。

- (31) \*彼女がリンゴをこっそり

(31)のオノマトペ終了文は非文とみなされる。これは、「こっそり」は「盗む」、「食べる」、「捨てる」など、いくつかの動詞と共起することが出来るので、どの動詞が省略されたのか特定することが出来ないためである。

このように田守(1991)では2つの主な理由を挙げて述語省略表現は日本語において可能であることを示した。しかし、オノマトペ全体を「-する」動詞、「-だ」述語というふうに大きく二つに分けて研究しただけで、細かい分析はしていない。

これに比べて奥田(2008)では述語省略表現が可能なオノマトペを非常に細かく分けて分析している。奥田(2008)はまず、述語省略表現の用例を収集するに当たって、野田(1987)による擬音語・擬声語の分類を援用した。野田(1987)は『外国人のための基本用語例辞典』(1975)(文化庁)の「擬声語・擬音語について」という付録を用いてオノマトペを文法的性質によって分類している。その分類とは次のようなものである。

- A 副詞(単独・-と)の形しかないもの、及び副詞(-と)の形しかないもの  
びゅうびゅう、ぶんぶん、くすくす、ひそひそ、ぐるぐる、ころころ、ずんずん  
実際の音を模して表現する場合は、全てAに属する。
- B-1 形容動詞(-だ・-に・-な・-の)だけのもの  
きちきち、すれすれ、へとへと、ぼろぼろ、めちやめちや

B-2 動詞（-する）、形容動詞（-だ・-に・-な・-の）の二つの用法があるもの  
のだぶだぶ、ひやひや

C 副詞（単独・-と）、動詞（-する）の二つの用法があるもの  
意味の違いのないもの

にこにこ、うとうと、ちらちら、うろうろ、こそこそ、ひりひり

二つの用法の間に意味の違いがあるもの

ごろごろ、とうとう、ぴちぴち、しくしく、しょぼしょぼ、ぞくぞく

D 副詞（単独・-と）、形容動詞（-だ・-に・-な・-の）の二つの用法があるもの

副詞が音あるいは動きを表し、形容動詞が状態を表わすもの

かちかち、からから、ぎりぎり、とんとん、ばらばら、ゆるゆる

E 副詞（単独・-と）、形容動詞（-だ・-に・-な・-の）、動詞（-する）の三つの用法があるもの

a. 用法による意味の違いが少ないもの

ぐらぐら、つるつる、とろとろ、ぬるぬる、ぴかぴか、ふわふわ、べたべた

b. 副詞（単独・-と）が音・動作の様子を表わし、他が状態・性質を表わすもの  
かさかさ、はだはだ、ばりばり、ぶくぶく、ぺこぺこ、ぺらぺら

奥田はこの分類に取り上げているオノマトペのそれぞれについて、述語省略表現の例文の有無を調べて次のような結論を出した。「これらのオノマトペが文中で述語として用いられる際、Aは副詞としての機能しか持たず、Bは形容動詞または動詞としての機能しか持たない。これに対してC,D,Eは副詞としての機能と、動詞又は形容動詞としての機能を併せ持っている。ここで注目すべきなのは、これらのうちで副詞としての用法が「音」を表して、動詞・形容動詞としての用法が「状態」を表わすものである。これらについては文末に用いられる際には、いずれも動詞・形容動詞としての用法が持つ「状態」の意味の方が優勢になる」

奥田はこのように細かく分類して述語省略表現が可能なオノマトペについて研究した。しかし、奥田の研究も問題点が生じる。それは、研究に用いたオノマトペのほとんどが単純反復形のオノマトペであって、他の形態のオノマトペについてはあまり言及してないところである。

次に奥田は副詞として用いられるオノマトペと動詞との意味的關係について研究し

た。奥田はここで笈(2001)<sup>15</sup>の研究を援用した。笈(2001)では日本語におけるオノマトペとそのオノマトペに修飾される動詞との関係を次の3種類に分類している。

① 相互関係

にっこり ほほえむ

「にっこり」の後で自然に用いられる動詞は通常「ほほえむ」であり、逆に「ほほえむ」はその前に「にっこり」を自然に想起させる。ここでは「にっこり」と「ほほえむ」は相互に独立して、いずれか一方だけでも「にっこり ほほえむ」の全体とはほぼ同じ意味を表す。

② 一方依存

ずきんずきん 痛む

「痛む」は「ずきずき」や「しくしく」「きりきり」などいくつかのオノマトペによって限定される可能性がある。つまり「ずきんずきん」であれば必然的に「痛む」につながるが、逆は成りしない。

③ 相互無依存

ゆっくり 歩く

この「ゆっくり」と「歩く」は、この結びつき以外にもお互いがそれぞれより広範囲な他の結びつきを許す。

奥田はこの分類を用いて、オノマトペと動詞との共起制限を研究した。つまり、オノマトペと共起する動詞が制限されている場合が①と②であり、制限されていない場合が③である。この研究方法は田守(1991)と非常に似ていて、両者とも述語省略表現は日本語において可能であることをうったえた。さらに、こうした表現はいずれも極めて口語的ではあるのだが、次の(32)のような商品のキャッチフレーズや新聞記事の見出しなどでよく用いられるように、その多くは書き言葉にしか表れないと述べている。

(32) コラーゲンでお肌ぷるぷる

これで英語ぺらぺら

イノシシ大暴れ? 国宝建物の障子ビリビリ

宮崎で4ヶ月ぶり家畜の競り 「価格まらずまらず」

---

<sup>15</sup>笈壽雄(2001)「“変身”するオノマトペ」『月刊源吾特集：楽しいオノマトペの世界』30-9, pp28-36

これらは適切な動詞などを補えば通常な文章になれるが、簡潔に表現することによってインパクトが直接的に伝わって、様々な表現効果が生まれる。このように日本語の場合、文章のみではなく、新聞の見出しや広告のキャッチフレーズなど、幅広く使われている。しかし、日本語の場合、全てのオノマトペが述語になれるわけでもない。まず、「-する」動詞と「-だ」述語の形態を持っているオノマトペは可能である。次に、文末のオノマトペが後続の動詞との共起制限によって可能か否かが左右される。共起制限が厳しい場合は述語省略表現は可能であるが、共起制限が緩い場合は述語省略表現は不可能である。

#### 5.4. 韓国語のオノマトペ終了文

韓国語のオノマトペの数は日本語より豊富である。そして、口語的にも書き言葉的にも韓国語では、オノマトペの使用頻度は日本語より高いと思われる。しかし、韓国語も日本語と同様、オノマトペの研究は他の分野に比べて非常に遅れている。このような背景もあるので、数少ないオノマトペに関する研究の中でも、述語省略表現に関する研究はより少ない。その中で신중진(sinjungjin) (1998)、と채완(chaewan) (1993)

は、この述語省略表現を認めている。しかし、2人ともこの表現について認めてはいるが、現実的に実際使われているかどうかについては言及していない。

本節では、述語省略表現は果たして韓国語において可能なのかを考察する。韓国語では、オノマトペは副詞の下位分類に属してほぼ副詞とみなされる。しかし、オノマトペと副詞は全く同じものではない。ここではまず、韓国語のオノマトペと副詞の相違点を考察する。

上記のように、韓国語ではオノマトペは通常副詞とみなされる。すなわち、副詞は文の中で絶対的に必要な成分ではなく、ただの付加語に過ぎない。そして、必ず他の語を修飾する機能を持っている。これはオノマトペと非常に似ている。

次の例文を見てみよう。

- (33) 범우, 빨리 피해.  
beomu ppalri pihae  
ボンウ 早く 逃げて  
(ボンウ、早く逃げて。)

(34) 여봐라 저놈을 매우 쳐라.  
 yeobwara jeonom-eul maeu chyeo-ra  
 おい あいつ-を 強く 叩いて  
 (おいあいつを強く叩いて。)

(35) 봉순이는 재미있다는 듯이 깔깔깔 웃었다.  
 bongsun-neun jaemiissda-neun dues-I kkalkkalkkal useoss-da  
 ボンスン-は 楽しい- そうに にこにこ 笑う-過去-終結  
 (ボンスンは楽しそうににこにこ笑った。)

(36) 기말이 살랑살랑 흔들렸다.  
 gibal-i salrangsalarang heundeul-ryeoss-da  
 旗-が ゆらゆら 揺れる-過去-終結  
 (旗がゆらゆら揺れた。)

(33) (34)は副詞が後続の述語を修飾する例で、(35) (36)はオノマトペが後続の述語を修飾する例である。このようにオノマトペと副詞は文章の述語を修飾する所は共通点なので、ほぼ全ての辞書ではオノマトペを副詞とみなしている。また、オノマトペと副詞は文の中で両方とも簡単に省略出来る。これは上でも述べてあるが、両方とも文章の中で絶対的に必要な成分ではなく、ただの付加語に過ぎないからである。

(37) 범우, 피해.  
 beomu, pihae  
 ボンウ 逃げて  
 (ボンウ、逃げて。)

여봐라 저놈을 쳐라.  
 yeobwara jeonom-eul chyeo-ra  
 おい あいつ-を 叩いて  
 (おい、あいつを叩いて。)

봉순이는 재미있다는 듯이 웃었다.  
 bongsun-neun jaemiissda-neun dues-I useoss-da

ボンスン-は 楽しい- そうに 笑う-過去-終結  
(ボンスンは楽しそうに笑った。)

기발이 흔들렸다.  
gibal-i heundeulryeoss-da  
旗-が 揺れる-過去-終結  
(旗が揺れた。)

(37) ようには文の中で副詞あるいはオノマトペが省略されても、文章の意味はあまり大きく変わらない。  
オノマトペと副詞のもう一つの共通点は両方とも文章の中で名詞として使うことが可能であるところである。

(38) 옆치락뒤치락을 계속했다.  
eopchirakdwichirak-eul gyesokhess-da  
追いつ追われつ-を 続けた  
(追いつ追われつを続けた。)

타박타박이라도 걸어서 넘어가야한다.  
tabaktabaki-ra-do geoleo-seo neomeoga-yahan-da  
とぼとぼ-でも歩く-連結(~て) 転ぶ-連結-義務  
(とぼとぼでも歩いて転ばないといけない。)

(38) ではオノマトペが名詞としての役割をしている。  
次は、オノマトペと副詞の違いについて見てみよう。

(39) 산봉우리가 매우높이 솟았다.  
sanbonguri-ga maeu nopi sosass-da  
峰-が とても 高く そびえ立つ-過去-終結  
(峰がとても高くそびえ立った。)

(40) 산봉우리가 우뚝우뚝높이 솟았다.  
sanbonguri-ga uttukuttuk nopi sosa-ss-da  
峰-が ていていと 高く そびえ立つ-過去-終結

(峰がていていと高くそびえ立った。)

- (41) 칠수가 아주급히 달려갔다.  
cheolsu-ga aju geuphi dalryeogas-sda  
チョルス-が とても急いで 走る-過去-終結  
(チョルスがとても急いで走った。)

- (42) 칠수가 허둥지둥급히 달려갔다.  
cheolsu-ga heodungjideung geuphi dalryeogass-da  
チョルス-가 あたふた 急いで 走る-過去-終結  
(チョルスがあたふた急いで走った。)

(39) (40)は「副詞1 + 副詞2 + 述語」の形である。対して、(41) (42)は「オノマトペ + 副詞 + 述語」の形を取っている。一見、似ているように見えるが(39) (41)の「副詞1」と(40) (42)のオノマトペが修飾する対象は明らかに違う。

- (39') \* 산봉우리가 매우 솟았다.  
sanbonguri-ga maeu sosass-da  
峰-가 とても そびえ立つ-過去-終結  
(峰がとても高いそびえ立った。)

- (40') 산봉우리가 우뚝우뚝 솟았다.  
sanbonguri-ga uttukuttuk sosass-da  
峰-가 ていていと そびえ立つ-過去-終結  
(峰がていていと 高くそびえ立った。)

- (41') \* 칠수가 아주 달려갔다.  
cheolsu-ga aju dalryeogass-da  
チョルス-가 とても 走る-過去-終結  
(チョルスがとても急いで走った。)

- (42') 칠수가 허둥지둥 달려갔다.  
cheolsu-ga heodungjideung dalryeogass-da  
チョルス-가 あたふた 走る-過去-終結



(チョルスがあたふた走った。)

(39')と(41')が非文と見なされる理由は(39)(41)の「副詞1」である「매우, 아주」は後続する「副詞2」「높이, 급히」を修飾しているため、被修飾語である「副詞2」は省略出来ないからである。対して、(40')と例文(42')が成立する理由は、オノマトペ「uttukuttuk」「heodungjideung」は後続する副詞を修飾するのではなく、文末の述語を修飾しているため、副詞を省略しても文としては成立するからである。ここで分かるように、副詞とオノマトペの違う点の一部の副詞は他の副詞を修飾することは出来るが、オノマトペは他のオノマトペや副詞を修飾することは出来ないことである。

韓国語のオノマトペと副詞のもう一つの違う点は、オノマトペは副詞と違って被修飾語がなくでも、文の中で自由に使えるところである。

(43) \* 산봉우리가 매우  
sanbonguri-ga maeu  
峰-が とても  
(峰がとても)

(44) ? 산봉우리가 우뚝우뚝  
sanbonguri-ga uttukuttuk  
峰-が ていていと  
(峰がていていと)

(45) \* 철수가 아주  
cheolsu-ga aju  
チョルス-が とても  
(チョルスがとても)

(46) ? 철수가 히둥지둥  
cheolsu-ga heodungjideung  
チョルス-가 あたふた  
(チョルス-があたふた)

上の例文の中で(43)(45)は非文になる。理由は副詞「maeu」、「aju」には動詞性が

ないため、この二つの例文は述語がない文になるからである。つまり、情報が足りないで意味が通じないのだ。これに対して(44)(46)はオノマトペ自身が強い動詞性を持っているため、述語がなくても意味は通じる。しかし、これらも韓国語の場合は文とは呼べない。

신중진 (sinjungjin) (1998) と 채완 (chaewan) (1993) もこのような見方をしていると述べたが、신중진 (sinjungjin) (1998) は韓国語の全てのオノマトペがこのように述語省略表現が可能であると述べたのに対して、채완 (chaewan) (1993) は全てではなく、限定されたオノマトペのみが、述語省略表現が可能であると述べた。

本論文も 채완 (chaewan) (1993) の説に賛同する。韓国語の場合、述語省略表現が可能なオノマトペは限定されていると思われる。どのような、オノマトペが使用可能かについてはこれから更なる研究が必要であるが、概ねここでも田守(1991)の説が適用されると思われる。つまり、韓国語も日本語と同様、述語省略表現は可能であるか否かは、そのオノマトペが持っている、動詞との共起制限によって決められる。

(47) \* 온집안이            와글와글  
      onjipan-I            wageulwageul  
      全家-が            わいわい  
      (全家がわいわい)

(48) ? 온집안이        싱글벙글  
      onjipan-i        singgeulbeonggeul  
      全家-가        にここに  
      (全家がにここに)

(47) が非文になる理由は、(48) の場合、オノマトペ「singgeulbeonggeul」の後続には「usda」という動詞しか付けられないが、(47) のオノマトペ「wageulwageul」の後続には「beopseokida」、「bumbida」、「tteodeulda」など複数の動詞があり得るからである。

このように、韓国語にも述語省略表現が可能であるように思われる。しかし、実際の韓国語では文としては述語省略表現は不可能である。

韓国語で述語省略表現が文章では不可能な理由は、韓国語の文には強い文法制限が存在するからである。韓国語の文の場合、文末は必ず用言で終わらなければならない。すなわち、文末は必ず終結語尾「-da」で終わらなければならない。

韓国語の場合、用言は4つの品詞一動詞、形容詞、存在詞、指定詞のことを指す。

動詞と形容詞の他に存在詞「issda」(ある)「eopsda」(ない)と指定詞「ida」(です)「아니다 anida」(ではない)が用言に属する。韓国語では動詞も形容詞もすべて、原形は「-da」で終わるので、言い換えれば文末は必ず「-da」で終わることになる。このような文法制限があるため、他の品詞が文末の述語になることは不可能である。

- (49) 나의 아버지는 선생님이다(입니다)  
 na-ui abeoji-neun seonsaengnimi-da /ipni-da  
 私-の 父-は 先生-だ (です)。  
 (私の父は先生だ (です)。)

(49)の場合、「先生」という名詞が文末の述語になるので日本語では述語「だ」を韓国語では指定詞「ida」を用いた。ここで、日本語では「-だ」あるいは「-です」が簡単に省略できる。しかし、韓国語では「-ida」()「-ipnida」は省略できない。これは、副詞(オノマトペ)が述語になる場合も同じである。

- (50) 동생이 나를 보고 생글생글 (거리다)  
 dongsaeng-i na-reul bo-go saenggeulsaenggeul/geori-da  
 弟-が 私-を 見る-連結(〜て) にここにこ (する)  
 (弟が私を見てにここにこ (する)。)

(50)の場合、日本語ではオノマトペ「にここにこ」を「する動詞」に変形して用いたに対して、韓国語ではオノマトペ「saenggeulsaenggeul」に「-georida」を付けて述語として使用している。この「-georida」はオノマトペを動詞に派生できる接尾辞である。

この接尾辞をオノマトペに付けることによって、そのオノマトペに動詞性を与える役割をする。従って、そのオノマトペは文末で述語として用いられる事が可能になる。しかし、ここでも日本語では「する」を省略しても文として認められるが、韓国語の場合「거리다」を省略したら、意味は通じてても文とは認められない。このような文法制限が韓国語にあるため、韓国語では文の場合述語省略表現は不可能である。

但し、文ではなく新聞の見出しや広告商品のキャッチフレーズの場合は日本語と同様、述語省略表現は頻繁に使われる。次節では、オノマトペの述語省略表現が新聞の見出しで使われる場合の日韓両言語の相違点について見てみよう。

### 5.5. 新聞の見出しで使われるオノマトペ終了文

前節までの考察で日本語では述語省略表現が可能で、韓国語の場合は文末では不可能であるが、新聞の見出しでは可能であることが分かった。さらに、今までの研究を通じて、オノマトペは感覚的に訴える力が強く、具体的な描写力に優れていることが分かった。しかし、その反面オノマトペを使用すると幼児的という印象を与えることが多い。この点においては多くの先行研究によって指摘されている。日向茂男（1990）は「語として熟していない俗っぽい感じを与える場合もあり、したがって、論理的な説明文ではあまり用いられない」と述べている。石川智絵（1998）は「新聞や論説などの、事実を客観的に伝える場面においてオノマトペが多用されると、品位の低下や卑俗さといったマイナスの印象を与えるため、オノマトペがあまり見られない」と述べ、新聞におけるオノマトペ使用の少なさについて指摘している。

しかし、実際に新聞に目を通すと新聞の見出しや実際の記事のなかではオノマトペが頻繁に使われている。日本語と韓国語は、ほかの言語よりオノマトペが比較的発達しているため新聞というジャンルでは頻繁に使われている。オノマトペが多く使われているということは述語省略表現も比較的によく起こるということである。したがって、本節では述語省略表現が最も生じやすいとされる新聞の見出しに着目し、実例を基に日韓両言語を対照しながら考察していく。

筆者はまず日本の朝日新聞（総合新聞）とスポニチ（スポーツ新聞）<sup>16</sup>から2010年11月1日から11月30日までの一ヶ月分のすべての見出しの数を数えた。その中からオノマトペの述語省略表現の形を採集した。その結果を表7に表わす。

表7 朝日とスポニチのオノマトペ割合

	朝日新聞	スポニチ
全部の見出し	2828	5986
オノマトペ述語省略表現の見出し	5	27
割合	0.18%	0.45%

<sup>16</sup>総合新聞とスポーツ新聞から各一部選んだ理由は、オノマトペ述語省略表現が起こる場合二種類の新聞の間に差があるかを検証するためである。

このように一ヶ月分の新聞の見出しを調べた結果、朝日新聞は全体の新聞の見出し中約 0.18%がオノマトペの述語省略表現の見出しであり、一方スポニチは約 0.45%がオノマトペの述語省略表現の見出しである。この結果から見るとスポーツ新聞の方が総合新聞よりオノマトペの述語省略表現の見出しが用いられる確率が2倍弱であると言える。

次に、同じ方法で韓国の京郷新聞（総合新聞）とスポーツソウル（スポーツ新聞）から2010年11月1日から11月30日までの一ヶ月分のすべての見出しの数を数えて、その中からオノマトペの述語省略表現の形を採集した。<sup>17</sup>その結果を表8で表わす。

表8 京郷とスポーツソウルのオノマトペ割合

	京郷新聞	スポーツソウル
全部の見出し	3992	2311
オノマトペ述語省略表現の見出し	42	45
割合	1.05%	1.94%

このように韓国の新聞の場合は京郷新聞が1.05%、スポーツソウルが1.94%という数値を得た。この結果から見ると、韓国の方はスポーツ新聞の方が総合新聞の約2倍くらいの確率でオノマトペの述語省略表現の見出しが用いられる。また、日本と韓国を対照して見ると韓国の方が日本より圧倒的に確率が高い。但し、スポーツ新聞が総合新聞より確率が高い点においては両国が一致してる。

次は、実際使われた見出しを政治・経済面とスポーツ・芸能面で分けて見た。その結果を表9に表わす。

表9 日韓オノマトペ ジャンル別

	日本	韓国	合計
政治・経済面	5	39	44

<sup>17</sup>この四つの新聞から採集した実例を付録1として添付する。

スポーツ・芸能面	27	48	75
合計	32	87	119

このように、日本の場合はスポーツ・芸能面が政治・経済面より圧倒的に数が多い。韓国の場合もスポーツ・芸能面が政治・経済面より数が少し多いが、ここで注意しなければいけないことは、実例を採集するために選んだのはそれぞれ国の総合新聞とスポーツ新聞であるということだ。それを考慮したら日本の場合は韓国と比べたら極端的にスポーツ・芸能面の見出しが多いということになる。

最後、形態面から分類して見た。その結果を表 10、11 で表わす。

表 10 日本語オノマトペ 形態別

	語基	単純反復形	語基＋リ	語基＋ッ＋リ	語基＋ン＋リ
日本語	3	11	5	11	2

表 11 韓国語オノマトペ 形態別

	語基単独形 A	語基単独形 AA	語基単独形 AB	単純反復形 ABAB	その他 <sup>18</sup>
韓国語	15	17	42	7	6

以上のような考察を経て、新聞の見出しに出現するオノマトペが述語省略表現を起こす場合、日本語と韓国語にはいくつかの相違点がある。

最初に挙げられるのは、その使用頻度である。日本語の使用頻度の値から見ると、韓国語では非常に積極的であることは言えるだろう。

次に統語論から見た場合、日本語では「-する」動詞、「-だ」述語の場合と後続の動詞との共起制限が強い場合は新聞の見出しで述語省略表現が可能である。これに対して、韓国語では本論文で挙げたいくつかの接尾辞を付けて用言化か可能なオノマ

<sup>18</sup>その他として語基単独 ABC 形が 2 個、語基単独 ABCD 形が 1 個、語基単独 ABB 形が 2 個、反復 ABCB 形が 1 個ある。

トペは、すべて新聞の見出しで述語省略表現が可能である。そして、日本語と同様オノマトペと後続の動詞との共起制限が強い場合でも述語省略表現が可能である。

また、形態論から見た場合、日本語では「単純反復形」と「語基+ッ+リ形」が一番多く使われている。一方、韓国語では「語基単独形 AB」が一番圧倒的が多い。これは今回の調査で一番驚いた検証である。韓国語ではオノマトペが文章の中で現れる場合、単純反復の ABAB 形が一番多い。しかし、新聞の見出しの場合は ABAB 形が非常に少ない。表 5 を見て分かるように反復形が少なく、代わりに文章の場合はあまり使われない語基単独形系列がほとんどである。今回集めた 87 例の実例中約半分の 42 例がこれに当たる。これは日本語と韓国語の一番大きい違いである。日本語にはこのような現象はない。例えばオノマトペ「ヌルヌル」を「ヌル」単独で使うことは絶対できない。なぜ、韓国語ではこのような現象が可能なのかは、これからの課題にしたい。

そして、両言語ともかなりの確率で述語のみではなく、助詞も省略している。いわば、単語並べ形式になる。見出しを短く、コンパクトにしてさらにオノマトペというインパクトがある単語を加えることで読者の興味を一層強く喚起させるのが目的であるからだと思われる。

さらに、類似点として挙げられるのは、副詞終了文の統語の種類、副詞の分類、意味用法において、両言語は非常に似ている。副詞終了文の統語の種類においては、共に述語省略型が最も多い。副詞の分類においては、共に様態副詞が最も用いられて、意味用法においては、殆ど斟酌委任の用法で用いられている。

最後に社会言語学から見た場合、両言語とも政治や経済などの社会面ではなく、スポーツや芸能などのエンターテインメント面の記事で述語省略表現を多く使う傾向が見られる。これは、人間の心理状態を表す擬情語を政治面などでは見出しにしないという傾向があるからと思われる。

ここまでの研究を通じて韓国語では、文章の場合はオノマトペの述語省略表現が不可能だが新聞の見出しの場合は可能であり、その使用頻度は日本語の場合よりはるかに高いということが分かった。次の節では、なぜ韓国語の新聞の場合は述語省略表現が可能であるか、その理由を究明してみたい。

## 5.6. オノマトペ終了文が新聞の見出しで可能な理由

この理由を究明するため、筆者は今回採集した 127<sup>19</sup>個の実例を述語が省略される前

---

<sup>19</sup>この 127 例の中にオノマトペの後ろに波線が付いてある例が 7 箇所ある。このような見出しも述語省略表現であると判断することが難しいため今回の調査から除外する。

の状態に復元してみた。この節で使われる実例は前節で使われた実例とは異なる。今回の実例は韓国の京郷新聞、文化日報、ソウル新聞、世界日報の4紙の2010年7月1日から7月31日までの1ヶ月分から採集した<sup>20</sup>。復元する原則は次のようである。

- (51) 고려시대 연꽃 씨앗 700년만에 ‘활짝’ (피다) 述語  
 goryeosidae yeonkkoch ssias 700nyeonman-e ‘hwaljjak’/pida  
 高麗時代は ちす 種 700年ぶり-に ‘ぱあっと’ (咲く)  
 (高麗時代の はちすの種が 700年ぶりに ‘ぱあっと’ (咲く))
- (52) 후텐마기지 이전 또 뻐긱 (거리다) 接尾辞  
 hutenmagiji ijeon tto ppigeok/geori-da  
 普天間基地 移転 また ‘きいっ’ (音を出す)  
 (普天間基地 移転が また ‘きいっ’ (音を出す))

上の二つの実例の場合、(51)の「hwaljjak」は接尾辞を付けても用言になれないオノマトペである。しかし、このオノマトペは後ろに後続する動詞との共起制限が強いので簡単に「pida」という動詞を補うことができる。(52)の「ppigeok」の場合は、動詞形成接尾辞「georida」を付けると動詞になるのでこの場合も簡単に復元できる。このような手順ですべての実例を復元して表6にまとめた。そして復元したのを大きく三つに分類した。それぞれ、副詞、形容詞、動詞になる場合である。

表 12 韓国語見出しの復元表

述語	形容詞 (hada)	形容詞 (jida)	動詞 (hada)	動詞 (georida)	動詞 (ida)	合計
47	17	2	12	34	8	120

ここで述語と分類した 47 はすべてオノマトペと後続の動詞との共起関係で復元した例である。残り形容詞と動詞を合わせた 73 例はそれぞれ接尾辞を付けて復元した例である。

次は日本語と韓国語の新聞の見出しで使われている記号について検討する。

<sup>20</sup>この4紙から採集した実例を付録2として添付する。



まず、日本語と韓国語の新聞の見出しの例をいくつか見てみよう。

日本語

- (53) 小沢議員「ニコ動生中継」で岡田幹事長バッサリ
- (54) 上戸彩 孫社長に恋愛話ふられて「ドキッ！」
- (55) どこになる新天地松井秀喜は長期戦覚悟いまは「のんびり」
- (56) 川島海荷「やりたくてたまらない」に斉藤和義ドキッ
- (57) さくら失速…遠の2年連続女王にガックリ

韓国語

- |      |                |           |                  |               |
|------|----------------|-----------|------------------|---------------|
| (58) | 獨보수연정          | 휘청        | 조기총선론            | <u>솔솔</u>     |
|      | bok uyeonjeong | hwicheong | jogichongseonron | <u>solsol</u> |
|      | 獨保守連立政權        | ぐらぐら      | 初期総選論            | <u>そよそよ</u>   |
|      | (獨保守連立政權       | ぐらぐら      | 初期総選論            | そよそよ)         |
- 
- |      |                 |            |                     |                      |
|------|-----------------|------------|---------------------|----------------------|
| (59) | 할인혜택...         | 사라져        | 車체감보험료              | <u>‘경충’</u>          |
|      | Halinhyetaek... | sara-jyeo  | cha chegamboheomryo | <u>‘kkeongchung’</u> |
|      | 割引恵沢...         | 消える-連結(～て) | 車の逡減保険料             | <u>‘ひよろっと’</u>       |
|      | (割引恵沢...        | 消えて        | 車の逡減保険料             | ‘ひよろっと’)             |
- 
- |      |                |          |           |                    |
|------|----------------|----------|-----------|--------------------|
| (60) | 원안추진...        | 세종시      | 부동산       | <u>‘들썩’</u>        |
|      | wonanchujin... | sejongsi | budongsan | <u>‘deulsseok’</u> |
|      | 原案推進...        | 世宗市      | 不動産       | <u>‘揺れる’</u>       |
|      | (原案推進...       | 世宗市の     | 不動産       | ‘揺れる’)             |
- 
- |      |               |               |                    |                   |
|------|---------------|---------------|--------------------|-------------------|
| (61) | 음식물을          | 노래하다...       | 안도현동시집             | <u>‘냠냠’</u>       |
|      | eumsikmul-eul | noraeha-da... | andohyeondongsijip | <u>‘nyamnyam’</u> |
|      | 食べ物を          | 歌う-終結...      | 안・도ヒョン童詩集          | <u>‘ぴちやぴちや’</u>   |

(食べ物を歌うアン・ドヒョンの童詩集‘ぴちゃぴちゃ’)

(62) 기성용                    소속팀                    감독                    눈에                    ‘콧’  
giseongyong                sosoktim                gamsok                nun-e                ‘kok’  
キ・シヨンヨン    所属チーム    監督                目-に                ‘ぶすっと’  
(キ・シヨンヨンの所属チーム監督の目に                ‘ぶすっと’)

日本語と韓国語の新聞の見出しの場合、記号の使い方は概ね一致している。例えば主語や目的語を表す方法として、「が」や「を」などの格助詞を省略して、「読点」(,) やスペースで代用することがある。(日本語の場合は、半角スペースの場合もある。)そして、「中点」(・)は並列を表す「と」や「や」の代わりに用いられる。「エクスクラメーションマーク」(!)は驚きや感動をあらわし、「クエスチョンマーク」(?)は疑問や疑念を表す記号である。疑問が非常に強い場合は、二つが組み合わせられた「ダブルダレマーク」(感嘆疑問符)(!?)が用いられる。また、「3点リーダー」(…)は、ためらいの意をあらわしたり余韻を残したりする場合と発話がまだ終わっていないことをあらわす場合などでも用いられる。韓国語の場合は「3点リーダー」と同じ意味で「波線」(~)を用いる場合もある。

両言語の違いとして挙げられるのは以下である。

まず一番違うところは、「カギマーク」(「」)である。この記号は日本語の新聞の見出しの中で最も頻繁に用いられる記号である。主な機能としては

- ① まず人の発言の内容を引用して(あるいは要約して引用する)あらわす場合がある。
- ② 本来の意味とは違う意味で用いる場合、あるいは「いわゆる〇〇」のように特殊な意味で用いる場合がある。(②の意味の場合「ダブルクォーテーションマーク」(“ ”)を使う場合もある)
- ③ また、強調の意味で用いられる場合も多い。

韓国ではこのカギマークは新聞の見出しでは使われていない。筆者が韓国の新聞の見出しから採集した120例の中にこのマークは一度も使われていない。韓国でカギマークと同じ機能で使われる記号は「クォーテーションマーク」(‘ ’)と「ダブルクォーテーションマーク」(“ ”)である。日本語の①のような意味で人の発言の内容を引用する場合はダブルクォーテーションマークを用いて、②、③の場合はクォーテーションマークを用いる。

以上、示してきたように、新聞の見出しでは格助詞や主語、目的語、述語などを省略して、代わりにいろいろな記号を用いて新聞の見出し独特の表現の仕方が構成されている。それによって、見出しの文章は文法的に不完全となるが、内容はある程度読者に伝わる。見出しで使われるこれらの記号は、文章を完全にすることよりも、それを犠牲にしてでも、その記事の核心部分の衝撃度を読者に伝える役割をしている。さらに、記号を巧妙に用いることで、見出しのスペースの有限性によって見出しでは伝え切れなかった隠れた部分の記事を読者が自ら読むように誘う役割もしている。

ここで、筆者が注目したのは、これらの記号がオノマトペと単独で使われた場合である。この「単独で使われた場合」という表現は、具体的に言うと上の例文の(53)(58)(59)(60)の場合を指す。(53)は日本語のオノマトペ「のんびり」にカギマークがついた形で、上の分析の通りに恐らく松井秀喜の発言を引用した場合である。

一方、(58)(59)(60)の場合は、韓国語のオノマトペ「deulsseok」「nyamnyam」「kok」にそれぞれクォーテーションマークがついた形である。これらも上で分析した通りに③の意味でただ強調の意味で用いたと考えることが出来るが、筆者は別の意味で使われていると主張する。

筆者が訴える主張を整理するとオノマトペが文章の最後に現れ、述語の代わりになる述語省略表現は日本語の場合は可能であるが韓国語では不可能である。理由は、韓国語の文章には強い文法制限が存在するため、文末は必ず「- da」で終わらなければならないからである。

しかし韓国の新聞の見出しでは述語省略表現は可能であり、頻繁に見られる。なぜ、新聞では可能なのか。その理由は、これらの記号がオノマトペと単独で使われた現象と関係があると思われる。

ここでもう一度上の実例文見てみよう。今回採集した120例すべてにこのクォーテーションマーク記号が使われているわけではない。中には例文6のように記号を使わずオノマトペのみで終わっている見出しもある。しかし、今回採集した見出し120例の中、92例にこの記号が付いている。全体の76%に当たる。これは今回の研究で観察したもう一つの面白い現象である。このように見出しを書いた記者の中では記号を使う人と使わない人がいる。記号を使う人はオノマトペを述語省略表現として見なす派であり、記号を使わない人はオノマトペを述語省略表現として見なさない派だと考えられる。述語省略表現と見なす派の人は、「文末には元の述語が存在するがオノマトペを使ってこれらの述語を省略した」ということを表現するために記号を用いたと考えられる。この人たちは筆者の論証と同じく韓国語の文章の文法制限を意識して、その影響を強く受けているので記号を用いる。一方、記号を使わない人達の中には

- ① 文章ではなく新聞の見出しであるという理由で、文法制限を無視して使っていない人  
 ② 文法制限を一応意識しているがここでは目をつぶってあえて使っていない人

二種類がいると考えられる。記号を使っても、使わなくても見出しの意味は変わらないが伝わって来るニュアンスは必ず違うと感じる人は記号を使って、感じない人は使わないわけである。

筆者は(58)(59)(60)のようにオノマトペ単独にクォーテーションマークが使われる場合は、ただ強調の意味で用いられたのではなく、述語省略表現の「記し」として使われているのではないかと主張する。つまり、この人達にとって文法制限のインパクトは非常に強い。従って、新聞の見出しで述語省略表現を使う場合は、必ずこの文法制限が頭の中で作動して、この文法制限の働きがクォーテーションマーク記号を書かせたということである。

この主張を証明するために、筆者はまず、新聞の見出しからオノマトペが述語になる120例の実例を採集すると共に動詞が述語になる場合も調べた。韓国語の用言である動詞は原型が必ず最後が「-da」で終わる。これには二つのパターンがあり、一つは固有韓国語のパターンでありもう一つは漢語から来たパターンである。

(63) 固有韓国語動詞    먹다食べる    자다寝る    앉다座る    살다住む  
    (meok-da)    (ja-da)    (anj-da)    (sal-da)

漢語韓国語動詞    발달하다発達する    진출하다進出する    개발하다開発する  
    (baldalha-da)    (jinchulha-da)    (gaebalha-da)

ここで固有韓国語動詞が新聞の見出しで述語になる場合は、(64)(65)のように「다 da」が省略できずそのまま文末に用いる。従って、この場合は述語省略表現ではない。

(64) 국고로    ‘노벨상후보자’    키운다  
       gukgo-ro    ‘nobelsanghuboja’    kiun-da  
       国庫-で    ‘ノーベル賞候補者’    育つ-終結

(国庫で ‘ノーベル賞候補者’ を 育つ)

- (65) 대구북관에 ‘문화창조발전소’ 세운다  
daegubokpan-e ‘munhwachangjobaljeonso’ seun-da  
Daegu 真ん中-に ‘文化創造発電所’ 建ててる-現在-終結  
(Daegu の真ん中に ‘文化創造発電所’ を建てている)

しかし、漢語韓国語動詞が新聞の見出しで述語になる場合は、(66) (67) のように「hada」が省略され語幹のみが使われて、名詞止めになっている。本論文ではこの場合も文末が名詞で終わっているため述語省略表現として扱う。

- (66) LG 삼성 꺾고 ‘홈 3 연패’ 탈출 (탈출하다)  
LG samseong kkeokk-go ‘hom3yeonpae’ talchul/talchulha-da  
LG SAMSUNG 負かす-連結(〜て) ‘ホーム 3 連敗’ 脱出(脱出する-終結)  
(LG が SAMSUNG を負かして ‘ホーム 3 連敗’ 脱出(脱出する))

- (67) 후진타오미국빈방문 G2‘세기의 회담’ 주목 (주목하다)  
hujintao migukbinbangmun G2 ‘segiui hoedam’ jumok/jumokha-da  
胡锦涛 美国賓訪問 G2 ‘世紀の会談’ 注目(注目する)  
(胡锦涛が 美国賓訪問 G2 ‘世紀の会談に 注目(注目する))

上の例文のようなパターンをオノマトペと同じく 1ヶ月分の新聞の見出しから調べた結果、「hada」が省略された後の語幹の部分にクォーテーションマークが付いた例は一例もなかった。つまり、クォーテーションマークはオノマトペが述語になる場合にみに用いられるという事である。次に、(68) (69) のように、オノマトペが見出しの最後ではなく、見出しの間で使われた場合を調べてみた。

- (68) 활짝 웃는 진보교육감  
hwaljjak usneun jinbogyoyukgam  
にっこりと笑う-冠形詞形連結 進歩教育監  
(にっこりと笑う進歩教育監)

- (69) 칙칙폭폭 열차 타고 바다로

chikchikpokpok yeolcha ta-go badaro  
 シュツシュツポッポ 列車 乗る-連結(〜て) 海に  
 (シュツシュツポッポ列車に乗って海に)

結果、オノマトペが見出しの間で使われた場合もクォーテーションマークが付いた例はなかった。もし、クォーテーションマークを「強調」の意味で使いたいのであれば、この場合は付いても不思議ではない。しかし、クォーテーションマークを用いた例はすべて、オノマトペが文末で使われた。これは明らかに「強調」という意味ではなく、述語省略表現であることを意味するために使われたと考えられる。

最後に、筆者は上の表 12 で得たデータと今回のデータを用いて統計してみた。その結果が表 13、表 14 になる。

表 13 クォーテーションマークの有無を 100 の割合

	述語	接尾辞	合計
クォーテーション マーク あり	39 (43%)	53 (57%)	92 (100%)
クォーテーション マーク なし	8 (29%)	20 (71%)	28 (100%)
合計	47	73	120

表 14 述語と接尾辞を 100 の割合

	述語	接尾辞	合計
クォーテーション マーク あり	39 (83%)	53 (73%)	92
クォーテーション マーク なし	8 (17%)	20 (27%)	28
合計	47 (100%)	73 (100%)	120

表 13 はクォーテーションマークの有無を 100 にした場合の述語と接尾辞のそれぞれの割合であり、表 14 は述語と接尾辞をそれぞれ 100 にした場合のクォーテーション

マーク有無の割合である。つまり、この統計で分かるようにクォーテーションマークを付けた場合と付けなかった場合、述語と接尾辞の使用頻度は独立性がある。言い換えれば、クォーテーションマークの有無にかかわらず、述語と接尾辞の普遍率は大抵一致している。

統計の数値は少しずれたが

- ① 実例が 120 例とあまり多くない
- ② 復元する際生じる個人的な差

この二つの点を考慮すると、これくらいの差が生じるのは想定内として見てもいいだろう。このように韓国語の見出しの場合、ばらつきはあるが筆者が訴える主張のように文法制限を意識している人はオノマトペを文末に用いる際、必ず何らかの記号を使って表現する。これの裏付けになるのが日本語の見出しの場合である。日本語には韓国語のような文法制限が存在しないため、見出しの最後にオノマトペ単独で終わる場合、記号を用いる必要はない。筆者はこれこそが、韓国語の新聞の見出しでオノマトペによる述語省略表現が可能になる理由であると主張する。以上の考察から見ると筆者の主張が正しいとは言い切れないが一つの仮定説として成立するには十分であると思われる。

## 5.7. 本章のまとめ

本章では、オノマトペ終了文について、日韓両言語の対照研究を行って来た。内容をまとめると以下の三点が挙げられる。

- ① 文章の場合、日本語では述語省略表現が可能である。これには二つの条件が必要とする。まず、「する」を組み入れて動詞になるオノマトペと繫辞「だ」を付けて述語の役割を果たせるオノマトペは無条件で述語省略表現が可能になる。次に、オノマトペと後続する動詞との共起制限が強い場合、後続の動詞は省略され、述語省略表現が可能である。  
韓国語の文章の場合、述語省略表現は不可能である。理由は韓国語には強い文法制限が存在するためである。
- ② 新聞の見出しの場合、韓国語は日本語と同様述語省略表現は可能である。さらに、その使用頻度は日本語を上回る。形態的面からみると、日本語の場合は、文章と新聞の見出しで使われるオノマトペは大きな変わりがない。一方韓国語では、文章ではあまり使われない語基単独型が新聞の見出しでは使用頻度が一

番高い。

- ③ オノマトペの述語省略表現が新聞の見出しで使われた場合、日本語では記号などを用いて細工をすることはしない。日本語では文章でも述語省略表現可能であるからと思われる。但し、カタカナ体のオノマトペをよく使う傾向はある。反面、韓国語では文章では述語省略表現が不可能であるため、新聞の見出しで使う場合、オノマトペに本来の使い方とは違う使用法でクォーテーションマークを付ける傾向がある。文法意識が強い人と弱い人によってクォーテーションマークを付ける人と付けない人に分かれるが付ける派の割合が高い。



## 第6章 結論

### 6.1. 本論文のまとめ

本章では、本稿の第三章、第四章、第五章の内容のうち、日韓対照研究の部分をまとめる。

#### 副詞終了文に現れる副詞の分布

まず、実例のデータを分析して、副詞終了文に現れる副詞の分布を調べて以下のような結果が出た。日本語の副詞終了文において、最も用いられた副詞はモダリティ副詞と程度副詞である。韓国語の場合は、程度副詞と様態副詞である。そして、両言語とも最も少ない副詞は、数量副詞である。

#### 副詞終了文の統語的分類

副詞終了文の統語的分類において、日韓語には以下の共通の4つのパターンがある。

「反復型」

「後置型」

「述語省略型」

「文末副詞型」

実例の考察の結果、パターン別に現れる頻度は概ね変わらない。両言語とも、後置型が一番多くて、反復型が最も少ない。

次に、副詞終了文が自然発話において、成り立つ理由は両言語で相違点と類似点がある。反復型に関しては、大まかでは基本的に似ている。つまり、一度現れた副詞を文末で反復して用いることによって強調の役割を担うので自然な発話になり得る。ただ、強調にも語彙的強調と統語的強調の2種類があり、この点においても日韓語で大

きな差は見られない。

後置型に関しては、日韓語で大きな相違点が見られた。日本語ではあまり見られなかったが、韓国語では、副詞を後置法によって文末に置いた場合、発話時のシチュエーションによって相手を貶す、攻める、批判するなどの付加的な意味を表す用法があると思われる。つまり、副詞を発話の最後に置くことによって、発話の本意とは全く違う意図を表すことができる。

述語省略型においては、日韓語は共通であり、大きな差は見られなかった。

数量副詞、頻度副詞、時制副詞以外の副詞の場合、前後の文脈から後続の部分が推測できるので副詞終了文が成り立つ。

一方、数量副詞、頻度副詞、時制副詞は、主に返答文或いは聞き手の発話で、すでに述語が現われた場合は、述部を省略することができるので副詞終了文が成り立つ。

最後に、文末副詞型においては、会話の成り立つ原理は同じであるが、用いられる副詞は必ずしも同じではない。

### 副詞終了文の用法

副詞終了文の意味用法として、日韓語共通で、「強調用法」「斟酌委任用法」「感動詞的用法」の三つの用法がある。この中で、「強調」の意味用法には「量的強調」と「心理的強調」がある。さらに、「量的強調」には「語彙的強調」と「統語的強調」がある。

これをまとめると、反復型では「数量副詞」「時制副詞」「談話副詞」の場合は、基本的に「語彙的強調」であり、「程度副詞」「頻度副詞」「様態副詞」「モダリティ副詞」「アスペクト副詞」の場合は、基本的に「統語的強調」である。

「心理的強調」は「量的強調」と異なって、両言語とも体系を成してないので、用いられる副詞は数が少ない。

「斟酌委任用法」に関しては、日韓語において、すべての「斟酌委任用法」は述語省略型で用いられるが、反対に、述語省略型は必ず「斟酌委任用法」ではないと思われる。

最後に、「感動詞的用法」には二つの種類があり、副詞の本来の意味が変わらない用法と、副詞の本来の意味が変わる用法がある。この「感動詞的用法」は、本稿において注目すべき考察であると思われる。この考察をまとめると以下である。

- ① 韓語において、副詞の感動詞的用法は実際によく使われているが、用いられる副詞は、必ずしも同じ副詞ではない。日本語には副詞「もう」「まったく」があり、韓国語には「jinjja 本当」「jeongmal 本当」「aju とても」「jjom ちょっと」「maennal いつも」がある。

- ② 相違点として挙げられるのは、日本語では副詞が感動詞的用法で用いられる場合、元の副詞の意味が無くなるのに対して、韓国語では必ずしもそうではない。さらに、日本語の場合、「まったく」と「もう」は脱語彙化現象が起こるが「ちょっと」は起こらない。対して韓国語は、「aju」のみが脱語彙化現象で完全に副詞と感動詞に分かれて、これ以外は基本的には本来の副詞的用法と感動詞的用法が共存するが、その割合には差がある。
- ③ 日本語では副詞が感動詞的用法で用いられる場合、否定の評価感情を表す場合に限る。対して、韓国語は肯定の評価感情を表す場合もある。

### オノマトペ終了文

オノマトペ終了文における、日韓両言語の対照研究の内容をまとめると以下の四点が挙げられる。

①文章の場合、日本語では述語省略表現が可能である。これには二つの条件が必要とする。まず、「する」を組み入れて動詞になるオノマトペと繫辞「だ」を付けて述語の役割を果たせるオノマトペは無条件で述語省略表現が可能になる。次に、オノマトペと後続する動詞との共起制限が強い場合、後続の動詞は省略され、述語省略表現が可能である。韓国語の文章の場合、述語省略表現は不可能である。理由は韓国語には強い文法制限が存在するためである。

②新聞の見出しの場合、韓国語は日本語と同様述語省略表現は可能である。さらに、その使用頻度は日本語を上回る。形態的面からみると、日本語の場合は、文章と新聞の見出しで使われるオノマトペは大きな変わりがない。一方韓国語では、文章ではあまり使われない語基単独型が新聞の見出しでは使用頻度が一番高い。

③オノマトペの述語省略表現が新聞の見出しで使われた場合、日本語では記号などを用いて細工をすることはしない。日本語では文章でも述語省略表現可能であるからと思われる。但し、カタカナ体のオノマトペをよく使う傾向はある。反面、韓国語では文章では述語省略表現が不可能であるため、新聞の見出しで使う場合、オノマトペに本来の使い方とは違う使用法でクォーテーションマークを付ける傾向がある。文法意識が強い人と弱い人によってクォーテーションマークを付ける人と付けない人に分かれるが付ける派の割合が高い。

④類似点として挙げられるのは、副詞終了文の統語的種類、副詞の分類、意味用法において、両言語は非常に似ている。副詞終了文の統語的種類においては、共に述語省略型が最も多い。副詞の分類においては、共に様態副詞が最も用いられて、意味用法においては、殆ど斟酌委任の用法で用いられている。

## 6.2. 今後の課題

本稿は日韓語の話し言葉でよく見られる副詞終了文に関する対照研究である。研究方法は、日韓語の副詞終了文の実例に基づいて、統語論的側面から両言語の類似点と相違点を探ることであった。得られた成果として挙げられるのは、日韓語に共存する四つのパタンの副詞終了文の成り立つ理由と主な意味用法の考察である。とりわけ、「副詞の感動詞的用法」においては、これからの文末省略表現の日韓対照考察に一助となれば幸いである。今後の課題としては、まず採集した実例を増やすことであると思われる。目的は、考察結果の正確さを向上すると共に、新しい統語論的種類の探索と「感動詞的用法」として用いられる副詞の探索である。次に、本研究では、両言語において、「感動詞的用法」で用いられる、複合副詞の考察も十分に行なわれていないため、こちらも今後の課題として残したい。

## 参考文献

### 日本語文献

- 天沼 寧(1974) 「擬音語・擬声語について」『擬音語。擬声語辞典』東京堂出版
- 生駒 知子・志村 明彦(1993)「英語から日本語へのプラグマティック・トランスファー：『断り』という発話行為について」『日本語教育』
- 石井 ひろこ(2005)「文末の省略に関する韓日対照研究」 全南大学院  
日本語日本文学 修士論文
- 石川 智恵(1998)「オノマトペの表現特性について - 戦中・現代それぞれの新聞におけるレトリック -」 『香川大学国文研究』第23号
- 糸井 通造(1982) 『文末表現の問題』 明治書院
- 宇佐美 まゆみ(1995)「談話レベルから見た敬語使用—スピーチレベルシフト生起の条件と機能—」『学苑』
- 内田 安伊子(2001)「(けど)で終わる文についての一考察—談話機能を視点から—」『日本語教育』109号 日本語教育学会
- 江口 巧(2000)「日本語の後置文—情報提示の方略—」『言語文化論究12』  
九州大学大学院言語文化研究院
- 奥田 智樹(2009)「文末で用いられるオノマトペについて」『論集：異文化としての日本』 名古屋大学大学院国際言語文化研究科
- 進藤 三雄(2005)「後置主題文の機能分析」『アドミニストレーション第11巻3・4合併号』
- 筧 壽雄(2001)「“変身”するオノマトペ」『月刊源吾特集：楽しいオノマトペの世界』
- 加藤 重広(2003)「日本語修飾構造の語用論的研究」ひつじ書房
- 加藤 重広(2006)『日本語文法 入門ハンドブック』研究社
- 川端 善明(1983)「副詞の条件」『副用語の研究』 明治書院

- 北原 保雄外 4 人(1985)『日本文法辞典』 有精堂
- 金 鮮玉(2006) 「文末省略に関する日韓対照研究」 韓国外国語大学院  
日本語日本文学 修士論文
- 久野 暉(1978) 『談話の文法』 大修館書店
- 元 智恩(2000) 「断りとして用いられた日韓の言いさし文についての語用論的分析」  
『日語日文学』13 大韓日語日文学会
- 工藤 浩(2000) 「副詞と文の陳述的なタイプ」『日本語の文法3 モダリティ』  
岩波書店
- 洪 貴妃(2007) 「日本語の文末省略表現に関する研究」京畿大学院 教育大学院  
日本語教育専攻 修士論文
- 佐藤 勢紀子(1994) 「中上級日本語教育における中断文『…が／けど』の扱い方」『東北大学留学生センター紀要』2
- 佐藤 有紀(2006) 「新聞見出しにおける擬音語・擬態語の動詞欠如表現」  
『留学生教育』8 埼玉大学
- 眞田 雅子・伊藤 真友子・菊竹 恭子(1998)  
「日本語日常会話における分裂文」『東京女子大学紀要論集』49 卷
- 白川 博之(1991) 「テ形による言いさし文について」『広島大学日本語教育学科紀要』  
広島大学教育学部日本語教育学科
- 白川 博之(1994) 「(カラ)と(カラダ)」『広島大学日本語教育学科紀要』  
広島大学教育学部日本語教育学科
- 鈴木 英夫(1996) 「(全く)の用法の推移と副詞としての特性について」『国語学論集  
山口明徳教授』
- 鈴木 重幸(1972)『日本語文法・形態論』 むぎ書院
- 全 紫蓮(2014a) 「副詞「もう」の意味と機能—明治期と現代の比較研究—」『日語  
日文学研究(日本語学・日本語教育篇)』88 韓国日語日文学会
- 全 紫蓮(2014b) 「(ちょっと)の意味と機能—<副詞的用法>と<感動詞的用法>の  
連続性を中心に—」『日本学報』101 韓国日本学会
- 外山 滋比古(1985)「文化の省略」『月刊言語』大修館書店
- 孫 朱彦(2005) 「現代日本語における省略表現の日韓対照研究」蔚山大学院  
教育大学院 日本語教育専攻 修士論文
- 高橋 太郎(1993) 「省略によってできた述語形式」『日本語学』9月号 明治書院
- 高見 健一(1995)『機能的構文論による英語比較—受身文、後置文の分析』くろしお  
出版
- 竹内 美智子(1973) 「副詞とは何か」『品詞別日本文法講座5 連体詞・副詞』 明治書

院

- 田守 育啓(1991) 『日本語オノマトペの研究』 神戸商科大学研究叢書 神戸商科大学経済研究所
- 田守 育啓、ローレンス・スコウラップ(1999)  
『オノマトペ：形態と意味』くろしお出版
- 時枝 誠記(1950) 『日本文法口語編』 岩波書店
- 中道 真木男(1991) 「副詞の用法分類—基準と実例—」『日本語教育指導参考書19 副詞の意味と用法』大蔵省印刷
- 仁田 義雄(2002) 「新日本語文法選書 3 副詞的表現の諸相」東京 くろしお出版
- 野間 秀樹(1990) 「朝鮮語のオノマトペ - 擬声擬態語の境界画定、音と形式、音と意味について - 」学習院大学言語共同研究所紀要 第13号
- 野田 時寛(1987) 「擬音語・擬態語の意味と用法の関係について—「基本語用例辞典」の200語による小調査—」、『日本語学校論集』14号, 東京外国語大学外国語学部附属日本語学校
- 裴 明文(2010) 「日韓語オノマトペの対照研究—オノマトペの述語省略表現について」北海道大学大学院研究論集 10号
- 裴 明文(2014) 「日韓語の副詞終了文の種類」  
第三回中日韓朝言語文化比較研究国際シンポジウム論文集  
延辺大学出版社
- 裴 明文(2017) 「日韓語副詞終了文に関する対照研究—副詞の感動詞的用法について」北海道大学大学院研究論集 17号
- 橋本 進吉(1948) 『国語法研究』 岩波書店
- 日向 茂男(1920) 「擬声語・擬態語」(『講座日本語と日本紀養育』7 明治書院)
- 藤井 洋子(1991) 「日本語における語順の逆転—談話語用論的視点からの分析—」『言語研究』No. 99
- 藤井 洋子(1995) 「日本語の語順の逆転について—会話の中の情報の流れを中心に—」『日英語の右方移動構文—その構造と機能』高見健一編：ひつじ書房
- 牧野 成一(1996) 「ウチとソトの言語文化学 - 文法を文化で切る - 」  
『月刊日本語』
- 枅岡 正浩(1993) 「松下文法における副詞」『国語研究』56 国学院大学国語研究会
- 松下 大三朗(1974) 『改選標準日本文法』 勉誠社
- 松田 明子(2005) 「肯定・否定表現における日本語程度副詞について」九州大学文学部人文学科 応用言語学専攻

- 松村 明(1982) 『日本文法大辞典』 明治書院  
 水谷 修(1979) 「日本語の生態」 創拓社  
 銘柄・茅野(1998) 『外国人の為の日本語例文問題シリーズ文体』 荒竹出版  
 森田 良行(1985) 『基礎日本語2』 角川書店  
 山田 孝雄(1936) 『日本文法学概論』 宝文館出版  
 渡辺 実(1971) 『国語構文論』 塙書房  
 渡辺 実(1983) 「副用言総論」『日本語学』10月号 明治書院  
 渡辺 実(2001) 『さすが！日本語』ちくま新書  
 森田 良行(2008) 副詞・形容詞・副詞の事典  
 森田 良行(2002) 日本語文法の発想  
 高見 健一(1995) 機能的構文論による日英語比較

#### 韓国語文献

- チェワン 「擬声語・擬態語の統辞と意味」『新国語生活』3 国立国語研究院  
 채완 (1993) 「의성어의태어의통사와의미」『새국어생활』3 국립국어연구원

- シンジュンジン 「現代国語擬声擬態語研究」ソウル大学大学院修士学位論文  
 신중진(1998) 「현대국어의성의태어연구」서울대학교 대학원석사학위논문

- イクソプ・チェワン 『国語文法論講義』共著者研社  
 이익섭・채완 (1999) 『국어문법론강의』공저학연사

- ソゾンス 『韓国語の副詞』ソウル大学出版社  
 서정수 (2005) 『한국어의부사』서울대학교출판사



付録 I				
实例		統語的分類	副詞の種類	意味用法
	副詞終了文 韓国語			
	한국시나리오선집 14권 韓国シナリオ選集14巻			
	은행나무침대 p85			
1	누구 맘대로 자격 정지야! 절대로 못해! <u>절대로</u> nugu mamdaero jagyeo jeongji-ya! jeoldero moss-hae! <u>jeoldero</u> 誰の勝手に資格停止なの。絶対にできない。絶対に	反	モ	強
	코르셋 p159			
2	(여전히 친절하게)저한테 무슨 하실 말씀이라도 (yeojeonhi chinjeolhage)jeo-hante museum ha-sil malsseum-irado (女の人が親切に)私になんか用でも 아네요. <u>그냥</u> anyeoyo. <u>geunyang</u> いいえ、別に	省	談	斟
3	믿고 말고는 네맘이고 어쨌든 임신하면 mitgo malgo-neun ne mam-igo. eojjessdeun imsinha-myeon 조심할게 좀 많아 어서가서 확인하고 와. <u>빨리!</u> josimhal-ge jom manha eoseo ga-seo hwakinha-go wa. <u>ppalri</u> 信じるか信じないかは貴方次第。とにかく妊娠したら気をつけなければいけない事が いっぱいある。早く行って確認して。早く	後	様	強
4	제발 나 좀 봐줘요. 전 여깁어요. 이리저들 말아요. <u>제발!</u> jebal na jom bwajwo-yo. jeon yeogiss-eoyo. irejideul mal-ayo. <u>jebal!</u> 頼むから私を見てくれ。私はここにいる。みんな辞めて。どうか	後	談	強
	호텔로 p271			
5	여자도 되고 남자도 된다니 그게 어떤건지 잘 yeoja-ga doe-go namja-do doen-da-ni feuge eotteos geon-ji jal 女も男も構わないらしいがそれが何なのかよく	省	程	斟
6	(와락겨안으면서)그러니까 제발 살려줘. <u>제발...</u> (waramk kkyeoan-eumyeonseo)geureonikka jebal salryeojwo. <u>jeobal...</u> (抱き付きながら)だから何とか生かして。どうか	反	談	強
	건축무한육면각체의비밀 p327			
7	언제는 그럼 내가 좋다면서... enje-neun geurem ne-ga joh-da-myeonseo... 何時かはこうゆ私が好きって言ったじゃん 너란 놈은 정말 neoran nom-eum <u>jeongmal</u> 君ってやつは本当に	末	程	感
8	(당황하며)아닙니다! 진정하세요. 저흰 단지... (danghwanghamyeo)anipni-da! jinjeongha-seyo. jeohuin <u>dani...</u> (慌てながら)違います。落ち着いてください。私たちはただ	省	談	斟

9	(큰소리로)아니야! 난아니야! 난손도 대지않았어! (keunsori-ro)aniya! nan ani-ya! nan son-do dae-ji anhasseo! (大声出しながら)違う。俺ではない。俺は手も出してない。 제발...제발! jebal... <u>jebal</u> どうか... <u>どうか</u>	反	談	強
	지독한사랑 p365			
10	왜 그래요? 정말 wae geurae-yo? <u>jeongmal</u> どうしましたか? <u>本当に</u>	末	程	感
	한국시나리오선집15 韓国シナリオ選集15巻			
	motel 선인장 p7			
11	지금 그게 문제야? 장님이 될지도 모르는 판에 jigeum geuge munje-ya? jangnim-i doel-jido moreu-neun pan-e 今それが大事か? 盲人になるかもしれないから 눈 떠봐. <u>얼른</u> nun tteobwa. <u>eolreun</u> 目を開けて. <u>早く</u>	反	様	強
12	오빠 일어나봐. <u>얼른</u> oppa ileonabwa <u>eolreun</u> お兄ちゃん起きて. <u>早く</u>	反	様	強
13	다했어. <u>잠깐만</u> da haess-eo. <u>jamkkanman</u> もう終わった. <u>ちょっと待って</u>	省	程	斟
14	지금은 없지만 <u>앞으로</u> jigeum-eun eops-ji-man <u>apeuro</u> 今はないが <u>これから</u>	省	ア	斟
	초록물고기 p63			
15	살려주십시오. <u>제발</u> salryejusip-siyo. <u>jebal</u> 殺さないでください. <u>どうか</u>	後	談	強
	no3 p117			
16	자세한건 장시인하고 상의 하시고 jasehan geon jangsiin-hago sanguihasi-go 詳しい事は長詩人と議論してください。 전 시간이 없어서... <u>그만</u> jeon sigan-i eops-eoseo... <u>geuman</u> 私は時間がないので... <u>もう</u>	省	談	斟
17	사람차별하는거예요. <u>지금?</u> saram chabyeolha-neun geo-ye-yo. <u>jigeum</u> 人を差別するんですか. <u>今?</u>	末	時	感
18	시에 대해서... 토론을 <u>조금</u> si-e daehae-seo... toron-eul <u>jogeum</u> 詩について討論を <u>少し</u>	省	程	斟
	beat p169			

19	1등급, 1학년때부터 <u>쭈욱!</u> 1deunggeup, 1haknyeon ttae-buteo <u>juuk!</u> 一等、一年生の頃から <u>ずっと</u>	省	様	斟
20	참아라 부탁이다. <u>제발</u> cham-ara butak-ida. <u>jebal</u> 我慢して。頼むよ <u>どうか</u>	後	談	強
21	너 뭐해? 야! 너 뭐해? <u>빨리</u> 나와 <u>빨리</u> neo mwohae? ya! neo mwohae? ppalri na-wa <u>ppalri</u> 君何してるの?君何してるの?早く出ろ <u>早く</u>	反	程	強
22	일어나.야 너 요즘너무 막나가는거 아니야? ileo-na. ya neo yojeum nemu mak naganeun geodkni-ya? 起きて。君最近我僣すぎるよ。 이것 좀 <u>빠봐 줄</u> igeos jom ppae-bwa <u>jom</u> ちよっとこれ抜いて <u>ちよっと</u>	末	程	感
23	내가 잘못했다. 선아일은 내가 실수한거야 nae-ga jalmoshaess-da. seonail-eun nae-ga silsuhan geoya 私がすまなかった。ソニアの事は私がミスをした。 미안하다. <u>정말</u> mianha-da. <u>jengmal</u> ごめんね <u>本当に</u>	後	程	強
	노는계집창 p215			
24	그만해 <u>줄</u> geuman-hae <u>jom</u> やめろ <u>ちよっと</u>	末	程	感
	낮은목소리 p265			
25	영화에 나오고 창피하다 창피해 <u>진짜</u> yeonghwa-e nao-go changpiha-da changpi-hae <u>jinja</u> 映画に出て恥ずかしいよ。 <u>本当</u>	末	程	感
26	아휴. 파라무리한 것도 저기 엄청 따냈어. <u>또</u> ahyu paramurihan geos-do jeogi eomcheong tta nwass-eo <u>tto.</u> 青いやつもあそこいっぱい摘んである。 <u>また</u>	後	頻	強
27	이제 그만하자. 다리 아파 죽겠다. <u>그만</u> ije gomanha-ja. dari apa jukes-da. <u>goman</u> もう辞めよう。足が痛いよ。 <u>もう</u>	反	程	強
28	걸어도 되죠? <u>조금만</u> geoleo-do doe-jyo? <u>jogumman</u> 歩いてもいいでしょう? <u>少しだけ</u>	後	程	強
29	자. 안녕들하세요? 아직 청소 안 했구나. ja. annyeongdeulha-seyo? ajik cheongso an haess-guna おはよう。まだ掃除してないね。 바닥을 <u>잠깐만</u> badakk-eul <u>jamkkanman</u> 床を。 <u>ちよっと</u>	省	程	斟
	우리의소원은 p289			
30	이젠 헛소리 좀 그만하시라요. 형님 <u>제발</u> ijen heossori jom geumanha-sirayo. hyeongnim. <u>jebal</u> もうたわごととは言わないで。兄貴。 <u>どうか</u>	後	談	強

31	통일이 아직 안됐소. <u>아직도</u> tongil-i ajik an dwaess-so. <u>ajikdo</u> 統一にまだなってない。 <u>未だに</u>	反	ア	強
	그것에 대하여 p321			
32	아네요. 난 <u>단지</u> ... anye-yo nan <u>danji</u> いいえ 私は <u>ただ</u>	省	談	斟
33	챌. 책읽는게 처녀아줌마따로 있어요, <u>압튼</u> . ches.chaek irk-neunge cheonyeo ajumma ttaro iss-eo-yo <u>amteun</u> ちえっ、本を読むのに少女とおばさんは区別あるの、 <u>とにかく</u>	省	談	斟
	죽이는이야기 p369			
34	(주위를살피더니)... <u>찍었어요.몰래</u> (juwui-reul salpideoni)... <u>jjikeoss-eoyo.molrae</u> (あたりを見回す)... <u>撮りました.こっそり</u>	後	様	強
35	야. 곰. 위스키 한병 <u>더!</u> ya.gom. wiseuki hanbyeong <u>deo!</u> おい、熊(あだ名)ウイスキー <u>もう一本</u>	省	程	斟
36	가까이 오지마. 혼자있고 싶어. <u>제발</u> gakkai ojima. honja iss-go sip-eojebal 近寄らないで。一人でいたい。 <u>どうか</u>	後	談	強
	한국시나리오선집 16권			
	강원도의힘 p55			
37	그래도 살아있잖아. <u>아직</u> geuraedo salaissjanh-a <u>ajik</u> それでも生きているじゃない。 <u>まだ</u>	後	ア	強
38	엄청 상투적이란 말이야너무너무 eomcheong sangtujeok-i-ran mal-iya <u>neomuneomu</u> 全身あざだらけだよ。 <u>とてもとても</u>	反	程	強
39	아우 난 몰라 <u>진짜</u> au nan molar <u>jinjja</u> 私は知らない <u>本当</u>	末	程	感
40	그 사람 교수된지 몇년이야? <u>맨날</u> geu saram gyosudoe-ji myeos nyeo-i-ya. <u>maennal</u> その人、教授になって何年目? <u>毎日</u>	末	頻	感
41	어디 가시는 길이에요. <u>지금</u> eodi gasineun gil-iyeyoyo. <u>jigeum</u> 何処かへ行くところですか。 <u>今?</u>	後	時	強
42	술 먹으면은 혈압이 많이 올라가잖아 <u>원래</u> sul meok-eumyeon-eun hyelap-i manhi olraga janh-a <u>wonrae</u> 酒を飲んだら血圧が上がるって言うじゃん。 <u>もともと</u>	後	談	強
	미술관옆동물원 p95			
43	그럼됐어. 올라가자. 아유. 춥다. <u>빨리</u> geureomdwaess-eo.olragaja ayu chup-da <u>ppalri</u> それならいい。上がろう。寒いよ。 <u>早く</u>	後	様	強

44	그가 지금부터 하는일이라곤 시간이 가기를 geu-ga jigeum-buteo ha-neun il-iragon sigan-i 彼が今からすることは時間がたつのを 기다리는 일뿐이다. <u>그냥</u> gidari-neun ilppun-ida. <u>geunyang</u> 待ってるのみ。ただ	後	談	強
45	평균수명이 길어졌으니깐 철도 pyeonggyun sumyeong-i gileojeoss-eunikka cheol-do 그만큼 늦게 드는거야. <u>모두</u> geumankkeum neuj-ge neuneun-geoya. <u>modu</u> 平均寿命が長くなるのでその分、大人になれない。みんな	後	数	強
46	자주 본다며? 너한테 마음이 있었음 <u>벌써...</u> jaju bonda-myeo? neo-hante maeum-i isseoss-eum <u>beolsseo</u> よく会うじゃん。君に心があつたら既に	省	ア	慥
47	우주가 팽창하면 별들이 계속 멀어지기 때문이죠. uju-ga paengchang-hamyeon byeol-deuli 계속 멀어지기 때문이죠. gayeosok meoleoji-gi ttaemun-ijyo. 멀리있는 별일수록 더 <u>빨리</u> meolriiss-neun byeolil-suroku deo <u>ppalri</u> 宇宙が膨張しながら星達が段々遠くなるからだよ。 遠くにある星ほどもっと早く	省	様	慥
	여고괴담 p137			
48	우린 담임복도 없다. <u>진짜</u> urin damimbok-do eops-da. <u>jinjja</u> 私達は良い担任に縁がないね。本当に	末	程	感
49	애들이 거기서 귀신나오는거 봤다며 aedeul-i geogiseo gwisin naoneun-geo bwass-da-myeo 몇명 기절하고 그랬지. <u>아마</u> myeochmyeong gijeolha-go geurassji. <u>ama</u> 子供達がそこから幽霊が出るのをみて何人か気絶したよ。確かに	後	モ	強
50	애기가 끝나셨으면 전 <u>이만</u> yaegi-ga kkeutnasyeoss-eumyeon jeon <u>iman</u> 話しが終わったら私この辺で	省	ア	慥
51	우린 널욕하지 않을거야. 돌아가. <u>제발</u> urin neol yokha-ji anheul-geoya. dolaga <u>jebal</u> 私達は君を叱ったりしないから。帰って。どうか	後	談	強
	정사 p193			
52	저녁엔 뭐해요? <u>주로?</u> jeonyeokttaen mwoha-yo? <u>ju-ro?</u> 夜は何してますか? <u>主に?</u>	後	数	強
53	미안해. 나 때문에 <u>괜히</u> mianhae. na ttaemun-e <u>gwaenhi</u> ごめんね。私のせいで。虚しく	後	談	強
54	당신도 그만 같이 먹지 dangsin-do geuman gati meok-ji 貴方も一緒にたべたら 아뇨. 저는 <u>이따가</u> anyo. jeo-neun <u>ittaga</u> いいえ、私は後で	省	ア	慥

55	난 절대로 헤어질수 없어. <u>절대로</u> nan jeoldaero heyeojilsu eops-eo. <u>jeoldaro</u> 私は絶対に別れない。絶対に	反	モ	強
56	일은 무슨.그냥 큰일 끝내고 나니까 괜히 il-eun museum geunyaong keunil kkeutnae-go nanikka <u>gwaehi</u> 別に。ただ大事な仕事を終えたので虚しく	省	談	斟
	처녀들의 저녁식사 p235			
57	마술같은걸루 따지면 우리 거만한게 어딴냐. <u>솔찍히</u> masulgateungeolruttajija-meun urigeo-man hange eonissnya. <u>soljikhi</u> マジックみたいな物で言えば私達のものに勝つのはないよ。正直に	後	様	強
58	니가 나선다고 해결될거 같으면 내가 벌써 ni-ga naseonda-go haegyeoldoel-geo gat-eumeun nae-ga <u>beolsseo</u> 君が出しゃばって解決できるような事だったら私が既に	省	ア	斟
	8월의 크리스마스 p353			
59	깜짝 놀랐네. 언제 들어왔어? kkamjjak nolrassne. eonje deuleowass-eo? びっくりした。いつ帰ってきた? 몰래살금살금 molrae <u>salgeumsalgeum</u> こっそりとこっそそ	省	様	斟
	副詞終了文 日本語			
	「さびしんぼう」			
60	「スマン、スマン、また吉田の奴につかまってさ、三十分もお説教だぜ。職務熱心なセンコーってのも困ったもんだぜ、まったく」	末	程	感
61	「美しい友情だなあ。..... ホント」	後	程	強
62	「早く行け、早く」	反	様	強
63	「いいよ、もう」	末	ア	感
64	「親、親に向かって、お前とはッ..... あんた、 <u>いったい</u> 」	省	モ	斟
65	「いない?..... <u>やっぱり</u> 」	後	モ	強
	「それから」			
66	「お心に掛けてくれますって、 <u>きっと</u> 」	後	モ	強
67	「ええ..... いっときは少し良かったんだけど、こっちに戻ると決まったひと月ばかり前から <u>また</u> 」	省	頻	斟
68	「でも、それじゃ <u>あまり</u> 」	省	程	斟
69	「ピアノも嗜みますし、それ以前には琴も鼓も、えー、確かバイオリンも <u>少々</u> 」	省	程	斟
70	「話そうと思ったのだけど、宅にいることも少ないし、 <u>つい</u> 」	省	様	斟
	「台風クラブ」			
71	「おこっちゃいないけど、 <u>ちょっと</u> 」	省	程	斟
72	「まあまあ。梅宮先生は教育熱心だから。子供たちの将来とか、学校教育のこれからとか、いろいろ」	省	様	斟
73	「いや、子作りというのはオスとメス共同の作業だからと <u>にかく</u> 」	後	モ	強
74	「いやよ、 <u>絶対に</u> 」	後	モ	強

75	「病院につれてけっとうるせえんだよな。冗談じゃねぞ <u>全く</u> 。」	末	程	感
76	「どうしたのよ、 <u>一体</u> 」	後	モ	強
	「ひとひらの雪」			
77	「でも、本当に仕方がなかったんです。部屋に入れてくれなきゃ、廊下でねるって.....私、本当にそんなつもりじゃなかった..... <u>絶対に</u> 」	後	モ	強
78	「抱いて..... <u>思いきり</u> 」	後	様	強
79	「宮津さんのこと、まだ、怒ってるんでしょう、 <u>まだ、まだ</u> 」	反	ア	強
80	「俺が挨拶?..... どうして?.....ピンチヒッター..... 教授命令? ナンセンスだな、 <u>全く</u> 」	末	程	感
	「魔の刻」			
81	「あら、おかしいわね。普通アルバイトの身許調べなんてしないんじゃない、よほどのことでもないかぎり。 <u>たとえば.....</u> 」	省	談	斟
82	「そんなうまい具合に、 <u>次々と</u> 」	省	様	斟
83	「悪いんですよ、 <u>本当に</u> 」	後	程	強
84	「俺、食わねえよ、 <u>絶対</u> 」	後	モ	強
85	「すいません。眠くなっちゃって。今朝早かったもんで、眠いんです、 <u>すごく</u> 」	後	程	強
86	「ヤーダ、中年じゃない、 <u>まるで</u> 」	後	モ	強
87	「泣き落しかよ。遅いんだ、 <u>今更</u> 」	後	時	強
88	「探しましたよ、 <u>ずいぶん</u> 」	後	程	強
89	「そう思ったんですよ、 <u>急に</u> 」	後	様	強
90	「それは.....無理ですよ、 <u>やっぱ</u> 」	後	モ	強
91	「やったんですか、 <u>やっぱり</u> 」	後	モ	強
	「野蛮人のように」			
92	「いいから <u>早く</u> 」	省	様	斟
	「ユー・ガッタ・チャンス」			
93	「え?そっちにも行ってない。そう、 <u>どうも</u> 」	省	談	斟
	「ラブホテル」			
94	「あ~~18号車、現在位置知らせて下さい。 <u>どうぞ</u> 」	省	談	斟
95	「手錠したの。 <u>いきなり</u> 」	後	様	強
	「残照の中から」			
96	「有名なんだよ。女系家族井村家の跡取り娘って。自称、花嫁候補が <u>ワンサカ</u> 」	省	程	斟
97	「うち思うのに、その昔、何かでひどく傷ついて心の内へ内へ入ってしまいはったんよ、 <u>きっと</u> 。」	後	モ	強
98	「弁護士目指しているのなら、事態把握に役立つぞ、 <u>きっと</u> 。」	後	モ	強
99	「どないしたん?おばあちゃん、 <u>ウロウロと</u> 」	後	様	強
100	「癌、やったんやね。 <u>やっぱり</u> 」	後	モ	強
	「化石の声を聞いた若者達」			
101	「だって、年代がそうだから、 <u>当然</u> 」	省	モ	斟

102	「どうしたんだよ、 <u>急に</u> 」	後	様	強
103	「そんな簡単に行けるかよ、どうしたんだよ、 <u>急に</u> 」	後	様	強
104	「風邪位で見舞いなんか行った事なんかないぜ、 <u>今迄</u> 。」	後	時	強
	「部屋」			
105	「ここん所蹴飛ばすやら殴るやら、もう. . . . .、 <u>メチャメチャ</u> 。」	省	程	斟
106	「構わないで下さい。怪我の手当てが出来ただけで十分ですから、 <u>本当</u> 」	後	程	強
107	「いや、お母さん、お腹立ちなのは分かります、 <u>よく</u> 」	後	程	強
108	「先生、そんな刑事みたいなこと. . . . .、 <u>なんですか、一体</u> 」	後	モ	強
109	「そんなこと、どうでもいいから <u>早く</u> 」	省	様	斟
110	「ああ、もうこんな時間。お母さん、克明君喜びますよ、 <u>きつと</u> 。」	後	モ	強
	「水の中の祭り」			
111	「どうもありがとうございます。どうぞ <u>ごゆっくり</u> 」	省	様	斟
112	「きれいだよ、 <u>とても</u> 」	後	程	強
113	「暗いからでしょ、 <u>きつと</u> 」	後	モ	強
114	「あの子たちが餌を催促しているんだわ、 <u>多分</u> 」	後	モ	強
	「遠くからの電話」			
115	「こっちも酔ってたし、 <u>はっきりは</u> 」	省	様	斟
116	「電話番号聞いた後で、忘れた振りしてもう一度言わせる男がいるの。暫くしてから、 <u>わざと</u> 」	省	様	強
117	「独身の時は、なかなか派手だったって？ <u>いろいろ</u> 」	後	様	強
118	「掛かります？ <u>相変わらず</u> 」	後	モ	強
119	「正直、興味はあるけど、ホストクラブまでは <u>ちよつと</u> 」	省	程	斟
120	「一度、是非お会いしたいな。いや、商売っ気、抜きですよ。 <u>本当</u> 」	後	程	強
121	「電話じゃね、 <u>ちよつと</u> 。」	省	程	感
122	「髪も前と違って短いし、どっちかがカツラなんだな、 <u>きつと</u> 。」	後	モ	強
123	「結婚したわけじゃないんでしょ、 <u>まさか</u> 。」	後	モ	強
124	「家事の合間は何をしてるんですか、 <u>毎日</u> 」	後	頻	強
125	「家にいるのが好きなの私、切るわよ、 <u>もう</u> 。」	末	ア	強
126	「私、啓二さんが好きだったの、 <u>ずっと</u> 。」	後	ア	強
	「猫」			
127	「どうしたの？ <u>一体</u> 。」	後	モ	強
128	「ほら、大人しくしなよ。風邪引くぞ、 <u>全く</u> 。」	末	程	感
129	「今日来たの。素敵でしょう。思ったよりもこの部屋に <u>びったり</u> 。」	省	様	斟
130	「な. . . . .。そうだよな。帰って来るよな、 <u>きつと</u> 。」	後	モ	強
131	「ちよつとあれだったからさ、別々に暮らした方がお互いによいんだよ、 <u>きつと</u> 。」	後	モ	強
	경향신문			
	gyeonghyangsimun			
	京卿新聞			



132	행정수도 중심에 북측형 유럽주택눈에 ‘ <u>썩</u> ’ haengjeongsudo jungsim-e bukcheukhyeong yureopjutaek nun-e ‘ <u>ssok</u> ’ 行政首都中心に北側形のヨーロッパ式住宅が目 <u>‘ぐっと’</u>	省	様	斟
133	공약사업물거품되고 잇단 불교편취에 ‘ <u>부글</u> ’ gongyaksaeop mulgeopum doe-go isdan bulgyopyeomhwe-e ‘ <u>bugeul</u> ’ 公約事業が水の泡になって相次ぐ仏教貶毀に <u>‘ぶくぶく’</u>	省	様	斟
134	“우려바리기업”에 <u>와글</u> “reokbari gieop”-e <u>wageul</u> “メバリバリ 企業”に <u>わい</u>	省	様	斟
135	“정치인범죄인취급여당도” <u>발끈</u> “jeongchiin beomjoein chwi”yeodang-do <u>balkkeun</u> “政治家、犯罪者の扱い”与党も <u>カッ</u>	省	様	斟
136	‘일났다’ 日열도 <u>발각</u> ‘il nass-da’ ilyeoldo <u>balkkak</u> ‘事件が起きた’ 日本列島 (大騒ぎになる)	省	様	斟
137	‘PF발목’ 은행부실채권비율 ‘ <u>경충</u> ’ ‘PFbalmok’ eunhaeng busilchaegwon biyul <u>kkeongchung</u> ‘PF 足首’ 銀行 不実(な)債券 比率 <u>‘ひょいっと’</u>	省	様	斟
138	‘빅3’ 점포3년째 3배 ‘ <u>썩</u> ’ …인근점포매출48% ‘ <u>똥</u> ’ ‘bik 3’ jeompo 3nyeongjae 3bae ‘ <u>ssuk</u> ’ ingeunjeompo maechung48% ‘ <u>ttuk</u> ’ ‘ビッグ3’ 店舗3年間3倍 ‘ <u>ぬっと</u> ’ …近隣店舗の売り上げ48% ‘ <u>どすんど</u> ’	省	様	斟
139	폭로당시여의원들 ‘침묵’ 해석 <u>분분</u> pokro dangsi yeo duiwon-deul ‘chimmuk’ haeseok <u>bunbun</u> 暴露当時、議員達が ‘沈黙’ 解釈 <u>いろいろ</u>	省	様	斟
140	SK주희정/레더 43점 ‘ <u>괄괄괄</u> ’ SKjuhuijeong/rede43jeom <u>‘kkwalkkwalkkwal’</u> SK チュヒジョン/レザー43点 <u>‘ざあざあざあ’</u>	反	様	強
141	4대강사업수질 확보 ‘ <u>깜깜</u> ’ 4daegangsaeop sujil hwakbo <u>‘kamkam’</u> 4대강事業 水質 確報 <u>‘真っ暗だの意味’</u>	省	様	斟
142	여자농구삼성생명 <u>필필</u> yeojanonggu samseongsaengmyeong <u>peolpeol</u> 女子バスケットボール サムスン生命 <u>ぐらぐら</u>	省	様	斟
143	글로벌증시 ‘ <u>후끈</u> ’ geulrobeol jeungsi <u>‘hukkeun’</u> グローバル 証券市場 <u>‘ぽかぽか’</u>	省	様	斟
144	서울, 10년만에 정규리그 1위 ‘ <u>우뚝</u> ’ seoul, 10nyeonman-e jeonggyurigeu lwi <u>‘uttuk’</u> SEOUL, 10年ぶりに 正規リーグ 1位に <u>‘ぐっと’</u>	省	様	斟
145	고무줄 할인, 도서정가제 ‘ <u>흔들</u> ’ gomujul halin, doseojeonggaje <u>‘heundeul’</u> ゴム紐式セール、図書定額制 <u>‘ぐら’</u>	省	様	斟
146	르노삼성 ‘에코액션’ 캠페인에 인지도 <u>썩썩</u> reunosamseong ‘eko aeksyeon’ kaempein-e injido <u>ssuksuk</u> RENAULT SAMSUNG ‘에코액션’ 캠페인에 인지도가 <u>‘ぽこんとぽこんと’</u>	反	様	斟
147	홍명보호출발부터 ‘ <u>삐끗</u> ’ hongmyeongboho chulbal-buteo <u>‘ppikkeus’</u> 赤名保護 出発から <u>‘あちこちがなかなかかみ合わないさま’</u>	省	様	斟
148	고속철 신영주역 내리면 ‘택시료 <u>깜짝</u> ’ gosokcheol singyeongjuyeok naeri-myeon ‘taeksiryu <u>kkamjjak’</u> 高速鉄の新慶州駅で降りると ‘TAXI料金 <u>びっくり’</u>	省	様	斟

149	‘靑대포폰’해명할수록 의혹이 ‘꺄꺄꺄’ ‘cheongdaepopon’haemyeong-halsurok uihok-i ‘kkwalkkwalkkwal’ ‘靑 大砲PHONE’解明するほど 疑惑が ‘ざあざあざあ’	反	様	強
150	프랑스의 가장 화려했던 시절 ‘왕실분위기’ 생생 purangseu-ui gajang hwaryeo-haess-deon sijeol ‘wangsilbunwigi’ saengsaeng フランスの もっとも 華麗だった時期 ‘王室秀囲氣’ ひゅうひゅう	省	様	斟
151	메리파 화산 여진히 ‘활활’ meripa hwasan yeojeonhi ‘hwalhwal’ MERRYCAR의 火山が依然として ‘ぼうぼう’	省	様	斟
152	‘환경정책’ 흔들 ‘hwangyeongjeongchaek’ heundeul ‘環境政策’ ぐら	省	様	斟
153	더워도 사무실 창문 못열어… 하루종일 ‘답답’ dewo-do samusil changmun mos yeoleo… harujongil ‘dapdap’ 暑くても 事務所の窓を開けられない…一日中 ‘いらいらする’	省	様	斟
154	[광저우메일]한국 취재진 어깨도 으쓱 [gwangjeou meil]hanguk chwijaejin eokkae-do eusseuk [広州 MAIL]韓国の取材陣の肩もぞっと	省	様	斟
155	낙엽카펫.화로불…불 밝힌 텐트마다 가을이 ‘바스락’ nakyeopkapes hwarobul…bul balkhin tenteu-mada gaeul-i ‘baseurak’ 落葉カフェ. 火鉢…燭をとってるテントなみに秋が ‘かさかさ’	省	様	斟
156	여수산단 지하수서 기름이 ‘핑핑’ yeosusandan jhasu-seo gireum-i ‘peongpeong’ 麗水産業団地の地下水で油が ‘しんしん’	反	様	斟
157	“의외”현대건설 술렁 “uioe”hyeondaegeonseol sulreong “意外”現代建設 そわそわ	省	様	斟
158	‘4차원소녀’ 정다래 눈물 핑핑 ‘4chawon sonyeo’ jeongdarae nunmul peongpeong ‘4次元少女’ ジョン・ダレが涙を だくだく	反	様	斟
159	‘맞춤배추시대’ 성큼 ‘majchumpaechu sidae’ seongkeum ‘仕立て白菜の時代’ のっし	省	様	斟
160	글로벌금융시장휘청 geulrobeol geumyungsijang hwicheong グローバルの金融市場 ひよろ	省	様	斟
161	박용성 체육회장도 ‘찰칵’ pakyongseong cheyokhoejang-do ‘chalkak’ パク・ヨンション 体育会長も ‘ガチャン’	省	様	斟
162	‘땅속 900m서기름발 찾기’ 시추작업 땀 ‘뽕뽕’ ‘ttangsok 900mse gireumbat chajgi’ sichujakeop ttam ‘ppaelppael’ ‘地下900mで油畑の探し’ 掘削作業で汗 ‘だらだら’	省	様	斟
163	북한산 수입중단 조개값도 ‘경충’ bukhansan suipjungdan jogae gaps-do ‘kkeongchung’ 北漢山の輸入中断で貝の値段も ‘びよんと’	省	様	斟
164	‘하나’ 빠지자 ‘우리’도 흔들 ‘hana’ ppajija ‘uri’-do heundeul ‘一つ’ 抜くと ‘我々’も ぐらっと	省	様	斟
165	냉장고 김치냄새 ‘쌉~’ naengjanggo gimchinaemsae ‘ssak’ 冷蔵庫のキムチの臭い ‘さっと~’	省	様	斟

166	실사도 없이 초고속 인수…뒷말 ‘모락모락’ silsa-do eopsi chogosok insu…dwismal ‘ <u>morakmorak</u> ’ 実査も 無く 超高速の引き受け…裏話が‘ <u>すくすく</u> ’	反	様	斟
167	바둑 이슬아, 북한에 승리 양보하고 ‘울컹’ baduk iseula, bukhan-e seungri yangbo-hago ‘ <u>ulkeok</u> ’ 囲碁のイ・スルア、北朝鮮に 勝利を譲って‘ <u>むかつと</u> ’	省	様	斟
168	“남북 화해 뿌리째 흔들려”“입대 앞두고 온몸이 오싹” “nambuk hwahae ppurijjae heundeulryeo-” ipdaeapdu-go onmom-i <u>ossak</u> “南北の和解を根ごと揺らす”“入隊前にして全身が <u>ふるつと</u> ”	省	様	斟
169	북 내륙서 훈련포성…놀란가슴 ‘쿵’ buk naeryuk-seo hunryeonposeong… nolralgaseum ‘ <u>kung</u> ’ 北内陸で訓練砲声…びっくりした胸‘ <u>どすん</u> ’	省	様	斟
170	“그 냉정하던 홍명보 감독이 인터뷰중 눈물을 펴펴” “geu naengjeong-hadeon heungmyeongbo gamdok-i inteobyu jong nunmul-eul <u>peongpeong</u> ” “その冷静だったホン・ミョンボ監督がインタビュー中涙を <u>どくどく</u> ”	反	様	斟
171	‘안보론’에 갇힌 국회, 예산안 얼렁뚱땅 ‘anboron’-e gathin gukhoe, yesanan <u>eolreongttungttang</u> ‘安保論’に囲まれた国会、予算案 <u>いい加減</u>	省	様	斟
	스포츠서울			
	スポーツソウル			
172	김성근 ‘뭇매’-김경문 ‘앉아싸는’ <u>데굴데굴</u> gimseonggeun ‘musmae’-gimgyeongmun ‘anj-a sswa-neun’ <u>deguldegul</u> キム・ソングン ‘袋だたき’-キム・キョンムン ‘膝打ち’ <u>ごろごろ</u>	省	様	斟
173	‘통신라이벌’ 첫판부터 후끈 ‘tongsin raibeol’ cheospanbuteo <u>hukkeun</u> ‘通信ライバル’ 初戦から <u>ぼかぼか</u>	省	様	斟
174	훔친레데가더 <u>깜짝</u> humchin rede-ga deo <u>kkamjjak</u> 盗んだレディーが <u>もっとびっくり</u>	省	様	斟
175	재소집 여자농구팀 분위기는 ‘똥똥’ jaesojip yeojanonggutim bunwigi-neun ‘ <u>ttolttol</u> ’ 再招集の女子バレーボールの雰囲気は‘ <u>一魂となつて</u> ’	省	様	斟
176	지성 ‘센트럴파크’ 변신 후 다시 <u>펼펼</u> jiseong ‘senteureol pak’ byeonsinhu dasi <u>peolpeol</u> ジソン ‘セントラル パク’ 変身後 もう一度 <u>ぐらぐら</u>	省	様	斟
177	“소녀시대가 성접대?” 대만방송 보도에 팬 <u>발끈</u> “sonyeosidae-ga seongjeopdae?” daemanbangsong bodo-e paen <u>balkkeun</u> “少女時代가성招待?” 台湾番組の報道にファンが <u>かつと</u>	省	様	斟
178	박수진 “백지훈과 <u>알콩달콩</u> ” paksujin “baekjihun-gwa <u>alkongdalkong</u> ” 박・스진 “베・지훈과 <u>イチイチ</u> ”	省	様	斟
179	양팀 감독의 말 “기동력등 좋아진 대만야구에 <u>깜짝</u> ” yangtim gamdok-ui mal “gidongryeokdeung joh-ajin daemanyagu-e <u>kkamjjak</u> 兩チーム 監督の話 “移動力など良くなった台湾野球に <u>びっくり</u> ”	省	様	斟
180	‘슈퍼’ 인기는 <u>쭈~욱</u> ‘syupeo’ ingi-neun <u>juu~uk</u> ‘スーパー’ 人気は <u>ずつと</u>	省	様	斟

181	류현진, 추신수 캐치볼스피드에 ‘입이쩍’ ryuhyeonjin, chusinsu kaechibol seupideu-e ‘ip-i jjeok’ リュ・ヒョンジン、チュ・シン스ウキャッチボールのスピードに ‘口が <u>ぽかんと</u> ’	省	様	斟
182	멜터골원동력은 포지션… ‘최전방공격수’로 <u>필필</u> melteogolwondongryeok-eunpojisyeon… ‘choejeosbang gonggyeoksu’-ro <u>peolpel</u> メルトゴル 原動力はポジション… ‘第一線の攻撃選手’で <u>ぐらぐら</u>	省	様	斟
183	영화 아바다가 게임속으로 <u>쑹</u> yeonghwa abata-ga geimsok-euro <u>ssok</u> 映画 アバターがゲーム中に <u>スポット</u>	省	様	斟
184	지소연 “금따고연금도말래요” <u>불끈</u> jisoyeon “geumtta-go yeongeum-do tta-lraeyo” <u>bulkkeun</u> ジ・ソヨン “金取って年金ももらう” <u>ぐっと</u>	省	様	斟
185	출국지연… 첫날부터 발 <u>동동</u> chulgukjiyeon… cheosnal-buteo bal <u>dongdong</u> 出国遅延… 初日から足 <u>とんとん</u>	省	様	斟
186	박대환-中 쏘양열레인서 훈련 ‘신경전’ <u>후끈</u> pakdaehwan-jungssunyangyeoprejinseohunryeon ‘singyeongjeon’ <u>hukkeun</u> パク・デファン-中 スン・ヤンの隣レーンで訓練 ‘神経戦’ <u>かつかど</u>	省	様	斟
187	“박진만 어떻게 된거죠” 류중일 <u>갑작</u> “pakjinman eotteohge doen-geojyo” ryujungil <u>kkamjjak</u> “パク・ジンマンどうなった?” 류・즌일 <u>びっくり</u>	省	様	斟
188	쏘양쫓아라 긴장… 기록 너무 좋아 ‘ <u>얼떨떨</u> ’ ssunyang joh-ara ginjang… girok neomu joh-a ‘ <u>eoltteoltteol</u> ’ スン・ヤン 追って 緊張… 記録がとても 嬉しい ‘ <u>ちんぷんかんぷん</u> ’	省	様	斟
189	박대환 돌핀 킥장착펜스피드 ‘ <u>쑹</u> ’ pakdaehwan dolpinkik jangchakttaen seupideu “ <u>ssuk</u> ” パク・デファン ドルフィンキック 装着のときはスピードが “ <u>すっと</u> ”	省	様	斟
190	역도 김금석 북한 첫금 ‘ <u>번쩍</u> ’ yeokdo gimgeumseok bukhan cheos geum ‘ <u>beonjjeok</u> ’ ウエートリフティング 김・금석 北朝鮮の初の金 ‘ <u>ぴかっと</u> ’	省	様	斟
191	조범현 감독 “중국 예상외 전력 짜임새 <u>탄탄</u> ” jobeomhyeon gamdok “jungguk yesangwoe jeonryeok jjajimsae <u>tantan</u> ” ゾ・ボムヒョン監督 “中国の予想外の戦力、仕組みが <u>たんたん</u> ”	省	様	斟
192	‘아이폰녀’ 김여희 팬심 <u>팍!</u> ‘aiponnyeo’ gimyeohui paensim <u>kkwak!</u> ‘ 아이폰녀 ’ 김・여희 팬의心 <u>ぎよっと!</u>	省	様	斟
193	물길따라 달리면 옛 추억 ‘ <u>소록소록</u> ’ mulgil-ttara dalri-nyeon yeschueok ‘ <u>soroksorok</u> ’ 水路に沿って走ると昔の思い出が ‘ <u>すやすや</u> ’	反	様	斟
194	축구공 2010개 아프리카로 ‘ <u>우수수</u> ’ chukgugong 2010gae apeurika-ro ‘ <u>ususu</u> ’ サッカーボール2010個 アフリカに ‘ <u>ざっあと</u> ’	省	様	斟
195	송중기. 이나영 등 수험생들에 기 ‘ <u>팍팍</u> ’ songjunggi.inayeong-deung suheomsaeng-deul-e gi ‘ <u>pakpak</u> ’ 송・중기. 이・나영 등 수험생들에게 기 ‘ <u>ぷすぷす</u> ’	反	様	斟
196	총액 3억도장 <u>꾸</u> chongaek3eok dojang <u>kkuk</u> 総額3億 <u>はんこぎゅっと</u>	省	様	斟
197	‘쌍쌍’ 바람 불땐 스키 타고 ‘ <u>쌩쌩</u> ’ ‘ssaengssaeng’ baram bul-ttaen seuki ta-go ‘ <u>ssingssing</u> ’ ‘ <u>ぴゅうぴゅう</u> ’ 風が吹いてるときスキーをして ‘ <u>ひゅうひゅう</u> ’	反	様	斟

198	빅그리 거포 매운맛에 中투수들 ‘슬금슬금’ bikgeori geopo maeunmas-e jung tusu-deul ‘seulgeumseulgeum’ ビッグリ 強打者 辛い味に 中 ピッチャー達 ‘そつと’	省	様	斟
199	실력만큼 미모대결도 ‘후끈’ silryeok-mankeum mimodaegyeol-do ‘hukkeun’ 実力ほど美貌大会も ‘ぼかぼか’	省	様	斟
200	양종현 6이닝 5k1실점 ‘만리장성’ 가뿐 yangjonghyeon 6ining 5k1siljeom ‘manrijangseong’ gappun ヤン・ブンヒョン 6イニング 5K 1失点 ‘万里の長城’ 軽やか	省	様	斟
201	‘2전3기’ 금바벨… 감격 눈물 ‘글썩’ ‘2jeon3gi’ geumbabel…gamgyeok nunmul ‘geulsseong’ ‘2戦3勝’ クムバベル…感動の涙 ‘ほろりと’	省	様	斟
202	1등 이월축구 승무패, 프로토 42경기 … 주말 후끈 1deung iwol chukgu seungmupae, peuroto 42gyeonggi…jumat hukkeun 1位 2月 サッカー勝無敗、プロト 42試合…週末 ぼかぼか	省	様	斟
203	‘이경실 굴욕 후배’ 로 지목된 정가은 ‘답답’ ‘igyeongsil gulyok hubae’ -ro jimok-doen jeonggaeun ‘dapdap’ ‘イ・キョンシル 屈辱した後輩’ で指目された チョン・カウン ‘息苦しい’	省	様	斟
204	‘3전4기’ 수원시청 내셔널리그 정상 ‘우뚝’ ‘3jeon4gi’ suwonsicheong naesyeoneolrigeu jeongsang ‘uttuk’ ‘3戦4勝’ 水原市庁 National League 頂上に ‘ぐつと’	省	様	斟
205	준결승서만 다섯번째 ‘악연’ 지긋지긋 jungyeolseung-seo-man daseosbeonjjae ‘akyeon’ jigeusjigeus 准決勝だけで 五回目 ‘悪縁’ ころり	反	様	斟
206	美 언론 “추신수 3년연봉 295억 거뜰” mi eonron “chusinsu3nyeon yeonbong 295eok geotteun” 美言論 “チュ・シンス3年年俸 295億 軽々と”	省	様	斟
207	대만 ‘반항감정’ 소녀시대에 불뚱… 국내 네티즌도 발끈 daeman ‘banhanggamjeong’ sonyeosidae-e buldtong…guknae netijeun-do balkkeun 台湾 ‘反抗感情’ 少女時代に火花…国内のネチズンも かつと	省	様	斟
208	3년만의 컴백 황수정 여전히 ‘반짝’ 3nyeon-man-ui keombaek hwangsujeong yeojeonhi ‘banjjak’ 3年ぶりにカムバックのファン・スジョンが相変わらず ‘きらつと’	省	様	斟
209	공현주, 주진모 다정.섬세함에 마음 활짝 gonghyeonju, jujinmo dajeong.seomseham-e maeum hwalijak コン・ヒョンジュ, ジュ・ジンモの優しさ、繊細な心に すっかり	省	様	斟
210	김덕현 8m11홀쩍, 아픈 종아리 잡고 펼쩍 gimdeokhyeon 8m11 huljjeok, apeun jongari jap-go peoljjeok キム・ドクヒョン 8m11 ひよいと、痛いふくらはぎもって ぱつと	省	様	斟
211	모두 내등보고 떨어라는 남친말 짝! modu nae deung bo-go ttwol-geora-neun namchinmal ttak! 皆さんが自分の背中を見て飛ぶという彼氏の話が ‘ぴったり’	省	様	斟
212	1면+내지 연계광고 시선 ‘꽝’ 1myeon+naeji yeongyegwanggo sisen ‘kkwak’ 1面+内旨が芸能広告の視線を ‘しっかり’	省	様	斟
213	올해축구매치 240만명참가 ‘후끈’ olhae chukgumaechi 240man-nyeong chamga ‘hukkeun’ 今年サッカーマッチ240万名が参加 ‘ぼうつと’	省	様	斟
214	동부,KT끼고 3연승 3위 쟁쟁 dongbu, ktkkeok-go 3yeonseung 3wi kkeongchung 東部、KTおさえて 3連勝 3位にびよんと	省	様	斟

215	‘팀코리아’ 아시아에 <u>우뚝</u> ‘timkoria’ asia-e <u>ukuk</u> ‘チーム코리아’アジアで‘ <u>によっこり</u> ’	省	様	斟
	朝日新聞			
216	プーチン首相、今度はF1カー時速240キロで <u>ヒヤッ</u>	省	様	斟
217	日本、中国に快勝 アジア杯サッカー、警備は <u>ビリピリ</u>	省	様	斟
218	揺るがぬは白鵬優勝、注目は69連勝九州場所いよいよ	省	ア	斟
219	動物園、粗食で健康作戦、果物/パンより青草もぐもぐ	省	様	斟
220	屋上全面ソーラー・中庭に小鳥個性派エコ住宅、 <u>続々</u>	省	様	斟
221	ガンダム富士、どこから撮れる？ 秋晴れの <u>下右往左往</u>	省	様	斟
222	ゲゲゲ、w杯、スカイツリー変わり雛、今年もいろいろ	省	様	斟
223	遺跡も予算も発掘せよ教学施設のゆるキャラ <u>続々</u>	省	様	斟
224	今冬、寒波は？ 気まぐれ「北極振動」に気象庁 <u>やきもき</u>	省	様	斟
	スポニチ			
225	小沢議員「ニコ動生中継」で岡田幹事長 <u>バツサリ</u>	省	様	斟
226	上戸彩孫社長に恋愛話ふられて「 <u>ドキッ!</u> 」	省	様	斟
227	有村‘チョッぱー効果’気分は <u>アゲアゲ</u>	省	様	斟
228	川島海荷「やりたくてたまらない」に斉藤和議 <u>ドキッ</u>	省	様	斟
229	さくら失速・・・遠の2年連続女王に <u>ガックリ</u>	省	様	斟
230	山口が練習再開・・・自主トレへ「 <u>じっくり</u> 」	省	様	斟
231	野茂氏が初解説古田氏と息 <u>ビツリ</u>	省	様	斟
232	杏がお姫様に！ 3億円ティアラに <u>ウツリ</u>	省	様	斟
233	ロッテが練習を再会主力メンバー <u>ずらり</u>	省	様	斟
234	田中美保 40種類の濃厚チーズに <u>メロメロ</u>	省	様	斟
235	ソフトバンク 和田、杉内ら温泉での <u>んびり</u>	省	様	斟
236	松島奈々子 青と白のLEDコラボに <u>ウツリ</u>	省	様	斟
237	初のw杯にも緊張なし、高木「 <u>ぼちぼち</u> 」	省	様	斟
238	どこになる新天地 松井秀喜は長期戦覚悟いまは「 <u>のんびり</u> 」	省	様	斟
239	「ルービー」「壊し屋」政治関連も <u>ズラリ</u>	省	様	斟
240	アジア大会開幕! 潮田「緊張」も大役 <u>しっかり</u>	省	様	斟
241	さあACL決勝! 両チーム指揮官、花火 <u>バチバチ</u>	省	様	斟
242	仙台3発快勝! 21試合ぶりゴールのDF「信じて飛び込んだ、 <u>たまたま</u> 」	省	頻	斟
243	チーム支えた竹下非願のメダルに <u>ホッ</u>	省	様	斟
244	藍気負いなし! 首位に1打差2位に <u>ビタリ!</u>	省	様	斟
245	ベアーズ、因縁の地で完封勝利首位 <u>ガッチリ</u>	省	様	斟
246	えっ体重オーバー? 長谷川「57.5キロ」に <u>ドッキリ</u>	省	様	斟
247	本田とブブゼラ、鬼太郎と松下奈緒・・・ <u>変わりびなズラリ</u>	省	様	斟
248	[JC]モアズウェルス‘強連’5番 <u>ズラリ</u>	省	様	斟
249	男子トラック種目、屈辱の金ゼロに <u>ガックリ</u>	省	様	斟
250	‘外野手当’も・・・西村15%アップに <u>ホクホク</u>	省	様	斟

251	稻葉‘爽やか’は斉藤に譲り来季は‘ドロドロ’	省	様	斟
	서울신문			
252	獨보수연정 휘청 조기총선론 솔솔 dokbosuyeonjeong hwicheong jogichungseonron solsol 獨保守連立政權 ぐらぐら 初期総選論 そよそよ	省	様	斟
253	할인혜택 사라져 車 체감보험료 ‘껍충’ halinhyetaek sarajyeo cha chegamboheomryo ‘kkeongchung’ 割引恵沢…消えて 車の逡減保険料 ‘ひよろつと’	省	様	斟
254	원안 추진…세종시 부동산 ‘들썩’ wonanchujin…sejongsi budongsan ‘deulsseok’ 原案推進…世宗市の不動産 ‘揺れる’	省	様	斟
255	음식물을 노래하다…안도현 동시집 ‘냠냠’ eumsikmul-eul noraeha-da… andohyeon dongsijip ‘nyamnyam’ 食べ物之歌う…アン・ドヒョンの童詩集 ‘ぴちゃぴちゃ’	省	様	斟
256	기성용 소속팀 감독 눈에 ‘콧’ giseongyong sosoktim gamdok nun-e ‘kok’ キ・シヨンヨンの所属チーム監督の目に ‘ぶすつと’	省	様	斟
257	충남북부.서해안권 기업유치 ‘술술’ chungnam bukbu.seohaeangwon gieopyochi ‘sulsul’ 忠南北部、西海岸圏の企業留置 ‘ちよろちよろと’	反	様	斟
258	대전 청사 숲체험관 인기 쭉쭉 daejeoncheongsa supcheheomgwan ingi suksuk 大元庁舎の森体験館の人氣がぐいっぐいっ	反	様	斟
259	가계 기업 빚원금 1700兆 ‘휘청’ gagye gieop bij wongeum 1700jo ‘hwicheong’ 店、企業の借金の元金が1700兆 ‘ぐらぐら’	省	様	斟
260	은평을 野 단일화 평행선 ‘팽팽’ eunpyeong-eul ya danilhwa pyeonghaengseon ‘paengpaeng’ 恩平을野党が單一化平行線 ‘핀트’	反	様	斟
261	외국인입맛에 도딱~ oegukin ipmas-edo ttak~ 外国人の口にもぴったり~	省	様	斟
262	미국 46개 州도 재정적자 ‘허덕’ miguk 46gae ju-do jaejeongjeokja ‘heodeok’ アメリカ46個州も財政赤字で ‘ふうふう’	省	様	斟
263	새달 車보험료 6.7%인상 ‘시끌시끌’ saedal cha boheomryo 6.7%insang ‘sikkeulsikkeul’ 来月の車保険料6.7%値上げで ‘ごたごた’	反	様	斟
264	남이섬 日관광객과 ‘찰각’ namiseom il gwangwangaek-gwa ‘chalkak’ ナミソム 日本観光客と ‘ぱちりと’	省	様	斟
265	공포.스릴러.심령...소름이 오싹 gongpo.seurilreo.simryeong...soreum-i ossak 恐怖、スリラー、心霊...鳥肌がぞくぞくと	省	様	斟
266	감사원 ‘깜짝인사’ 앞두고 술렁 gamsawon ‘kkamjjakinsa’ apdu-go sulreong 監査院 ‘びっくり人事’ 目前にざわざわ	省	様	斟

267	4일간의 화려한 불꽃쇼 <u>광광</u> 4ilgan-ui hwaryeo-han bulkkochsyo <u>pangpang</u> 4日間の華麗な花火が <u>パンパン</u>	反	様	斟
268	전북 교원잡무 제로화시책 ‘ <u>시끌</u> ’ jeonbuk gyowonjapmu jaerohwasichaek ‘ <u>sikkeul</u> ’ 全北の教員雑務ゼロ化施策‘ <u>ごたごた</u> ’	省	様	斟
269	전북 개발공, 혁신도시 부채로 ‘ <u>휘청</u> ’ jeonbukgaebal gong,hyeoksindosi buchae-ro ‘ <u>hwicheong</u> ’ 全北開発公、革新都市の負債で‘ <u>ぐらっと</u> ’	省	様	斟
270	“한국식 원조모델 정립 …주민생활환경개선때 <u>뿌듯</u> ” “hanguksikwonjomodel jeongrip… juminsaenghwalhwangyeong gaeseonttae <u>ppudeus</u> ” “韓式元祖モデル 定立… 住民生活環境を改善するときに 胸が <u>いっばいだ</u> ”	省	様	斟
271	장구 장단에 <u>푹</u> ~ jangu jangdan-e <u>puk</u> ~ ちゃんぐ拍子に <u>ぐっすり</u> ~	省	様	斟
272	광진구 그린시티 꿈이 ‘ <u>무럭무럭</u> ’ gwangjingu geurinsiti kkum-i ‘ <u>mureokmureok</u> ’ 広津区でGreen cityの夢が‘ <u>すくすく</u> ’	反	様	斟
273	우리+하나, 신화+외환 짝짓기 <u>꿈틀</u> uri+hana, sinhwa+oehwan kkakjisgi <u>kkumteul</u> 我々+一つ、神話+為替 組み合わせ <u>ぴくり</u>	省	様	斟
274	어수선한 경남 뒷심 ‘ <u>와르르</u> ’ eosuseon-han gyeongnam dwissim ‘ <u>wareureu</u> ’ 慌しい慶南の底力‘ <u>がたがた</u> ’	省	様	斟
275	“일본팬은 돈, 한국은 물이나” 네티즌 <u>부글</u> “ilbonpaen-eun don, hanguk-eun mul-inya” netijeun <u>bugeul</u> “日本ファンはお金、韓国はお水か” ネチズンが <u>ぶくぶく</u>	省	様	斟
276	“한명숙불구속” 김무성 발언에 <u>검 발끈</u> “hanmyeongsuk bulgusok” gimmuseong baleon-e geom <u>balkkeun</u> “ハン・ミョンスク 不拘束” 김・ムシヨンの発言に検察 <u>かっど</u>	省	様	斟
277	비용 줄여 수익 극대화 이점 부화실뎌 금융시스템 ‘ <u>흔들</u> ’ biyong jul-yeo suik geukdaehwa ijeom buhwasilttaen geumyongsiseutem ‘ <u>heundeul</u> ’ 費用を減らして収益を極大化、利点不良化のとき金融システム‘ <u>揺さぶる</u> ’	省	様	斟
278	“너무하네”…울산 푸드마켓 기부물품 ‘ <u>뚝</u> ’ “neomuha-ne”…ulsan pudeumakes gibumulpum ‘ <u>ttuk</u> ’ “ひどい”…蔚山フードマーケットに寄付物が <u>ぱたりど</u>	省	様	斟
279	4대강... 세종시 아직도 <u>앞길 캄캄</u> 4daegang... sejongsi ajikdo apgil <u>kkamkkam</u> 4大強…世宗市が未だに将来 <u>全く暗い</u>	省	様	斟
280	제조업 가동률 쟁쟁 경기 선행지수 <u>떨렁</u> jejoeopgadongryul ssaengssaeng gyeonggiseonhaengjisu <u>sseolreong</u> 製造業稼働率 ひゅうひゅう 景気先行指数 <u>ひやっと</u>	省	様	斟
	문화일보			
	文化日報			
281	우리가족 통신요금 10만원에 ‘ <u>툭</u> ’ urigajok tongsinyogeum10manwon-e ‘ <u>tung</u> ’ 我々家族の通信料金が10万ウォンで‘ <u>チャラにする</u> ’	省	様	斟



282	추추 트레인, 시즌13호 ‘ <u>광</u> ’ chuchu teurein, sijeun 13ho ‘ <u>kwang</u> ’ チュートレイン、シーズン13号 ‘ <u>どかん</u> ’	省	様	斟
283	태양광 테마株 ‘ <u>반짝반짝</u> ’ taeyanggwang twma ju ‘ <u>banjjakbanjjak</u> ’ 太陽光テーマで 株が ‘ <u>きらきら</u> ’	反	様	斟
284	대롱대롱 매달려 ‘ <u>둥둥둥</u> ’ daerongdaerong maedalryeo ‘ <u>dungdungdung</u> ’ ぶらりぶらり 釣上がって ‘ <u>どんどんどん</u> ’	反	様	斟
285	“ ‘ <u>빨리빨리</u> ’ 한국, 아프리카 자원외교는 ‘ <u>느릿느릿</u> ’ ” “ ‘ppalrippalri’ hanguk, apeurikajawonoegyong-neun ‘ <u>neurisneuris</u> ’ ” “ ‘ <u>さっさと</u> ’ 韓国、アフリカ資源外交は ‘ <u>のろのろ</u> ’ ”	反	様	斟
286	상반기 주식 회전을 ‘ <u>뚝</u> ’ sangbangi jusikgi jusikhoejeonyul ‘ <u>ttuk</u> ’ 前半期 株式回転率 ‘ <u>がたっと</u> ’	省	様	斟
287	초대형 原電 ‘제2중동붐’…사상최대 수주 ‘ <u>우뚝</u> ’ chodaehyeong wonjeon ‘je2jongdongpum’…sasangchoedae suju ‘ <u>uttuk</u> ’ 超大型原電 ‘第2中東ブーム’…史上最大水柱 ‘ <u>ぐっと</u> ’	省	様	斟
288	경찰이 24층서 자전거 던져 ‘ <u>아찔</u> ’ gyeongchal-i 24cheung-seo jajeonge deonjyeo ‘ <u>ajil</u> ’ 警察が24階で自転車を投げて ‘ <u>ぞっと</u> ’	省	様	斟
289	고려시대 연꽃씨앗 700년만에 ‘ <u>활짝</u> ’ goryeosidae yeonkkoch ssias700nyeon-man-e ‘ <u>hwaljjak</u> ’ 高麗時代のはちすの種が700年ぶりに ‘ <u>ばあっと</u> ’	省	様	斟
290	쌍용차 인수전 ‘ <u>후끈후끈</u> ’ ssangyongcha insujeon ‘ <u>hukkeunhukkeun</u> ’ サンヨン車 引き受け戦 ‘ <u>かっかど</u> ’	反	様	斟
291	鄭총리 유임론 ‘ <u>솔솔</u> ’ jeongchongri yuimron ‘ <u>solsol</u> ’ 鄭総理 留任論 ‘ <u>そよそよ</u> ’	省	様	斟
292	삼성전자 ‘외형만뽕뽕’ 대만HTC ‘ <u>실속도콕콕</u> ’ samseongjeonja ‘oehyeongmanppangppang’ daemanHTC ‘ <u>silsokdokkwakkkwak</u> ’ サムソン電子 ‘外形だけはぱんぱん’ 台湾HTC ‘ <u>実速もぎゅうぎゅう</u> ’	反	様	斟
293	‘60석돼야長壽’ 간이 <u>조마조마</u> ‘60seokdwaeya jangsu gan-i <u>jomajoma</u> ‘60歳になったら 長壽’ 肝が <u>はらはら</u>	反	様	斟
294	초고가권대 가격 ‘ <u>뚝</u> ’ chogogagwondae gagyek ‘ <u>ttuk</u> ’ 超高価圏代 値段 ‘ <u>がたっと</u> ’	省	様	斟
295	골목 구석구석 차량 ‘ <u>꾸역꾸역</u> ’ golmok guseokguseok charyang ‘ <u>kkuveokkkuveok</u> ’ 路地のくまなく車が ‘ <u>どかどか</u> ’	反	様	斟
296	만취 英의원 투표하려다 ‘ <u>철퍼덕</u> ’ manchwi yeong wiwon tupyoharyeoda ‘ <u>cheolpeodeok</u> ’ 泥酔の英議員が投票するとしたら ‘ <u>べたりど</u> ’	省	様	斟
297	장애인 눈높이서 ‘ <u>뚝뚝</u> ’ jangaein nunnopi-seo ‘ <u>ttukttak</u> ’ 障碍者の目線で ‘ <u>さっさと</u> ’	省	様	斟
298	代打로 나갔다가 大打…순금100돈이 ‘ <u>데굴데굴</u> ’ daeta-ro nagassda-ga daeta…sungeum100don-i ‘ <u>deguldegul</u> ’ 代打で出て大打…純金100ドンが ‘ <u>ごろごろ</u> ’	反	様	斟

299	로스쿨1기 ‘우왕좌왕’ roseukul1gi ‘uwangjwawang’ 로스쿨1期‘右往左往’	省	様	斟
300	금리 인상후매매가하락에 거래‘뚝’ geumri insanghu maemae-ga harak-e georae ‘ttuk’ 金利上げてから 売買が下落に 取引‘ぼったり’	省	様	斟
301	개인정보 ‘줄줄’…보호법안‘쿨쿨’ gaeinjeongbo ‘juljul’…boanbeopan ‘kulkul’ 個人情報‘ざあざあ’…保護法案‘どくどく’	省	様	斟
302	여행업계 ‘하반기도 하하하’ yeohaengeopgye ‘habandi-do ‘hahaha’ 旅行業界‘後半期も ははは’	反	様	斟
303	환매열풍에 어린이 펀드도 ‘엉엉’ hwanmaeyeolpung-e eorin pyeondeu-do ‘eongeong’ 買戻しブームに子どもファンドも‘ああんああん’	省	様	斟
304	미야자토 세계1위 탈환…우스트히즌 15위로 꺾충 miyajito segyelwi talhwan…useuteuhijeun15wi-ro kkeongchung 宮里が世界1位奪還...ウストヒズン15位に <u>びよんと</u>	省	様	斟
305	한국미술, 패션날개 달고 해외로 훨훨~ hangukmisul, paesyen nalgaedal-go haewoe-ro hwohwoh~ 韓国美術、ファッション 翼を付けて 海外に <u>ふわりふわり</u> ~	反	様	斟
306	음주운전하다 경찰 순찰차에 ‘꽂’ eumjuunjeon-hada gyeongchal sunchalcha-e ‘kkwang’ 飲酒運転して警察のパトカーに‘ドン’	省	様	斟
307	‘박지성 캐릭터’와 찰칵~ ‘pakjiseong kaerikte’ wa chalkak~ ‘パク・ジション キャラクター’とカチッと	省	様	斟
308	바바리맨 때문에 …동대문이 들썩 babarimaen ttaemun-e…dongdaemun-i deulsseok ババリメンのせいで…東門が <u>騒がしい</u>	省	様	斟
309	CEO등 임원 선임 시장 ‘꼬틀’ CEOdeung imwon seonim sijang ‘kkumteul’ CEOなど役員先任市長‘ <u>びくり</u> ’	省	様	斟
310	경품에 할인쿠폰까지…해외로밍 이벤트 ‘팡팡’ gyeongpum-e halinkupon-kkaji…haeoreroming ibenteu ‘pangpang’ 景品に割引クーポンまで…Overseas roamingイベント‘ <u>ぱんぱん</u> ’	反	様	斟
311	달지만 혈당 낮춰줘 당뇨환자에 ‘땀’ dal-jiman hyeoldang najchwojwo dangnyohwanja-e ‘ttak’ 甘いけど血糖値を下げてくれて糖尿病患者に‘ <u>びったり</u> ’	省	様	斟
312	집앞까진 대리로 잘왔는데 …주차장에서 음주운전 ‘꽂’ jipankkajindaeri-rojalwas-neunde…juchajang-eseo eumjuununjeon ‘kwang’ 家の前まで代理でちゃんとつしたが... 駐車場で飲酒運転‘ <u>どん</u> ’	省	様	斟
313	임시개장 중랑캠핑숲, 이용객 ‘부글부글’ imsigaejang jungrangkaempiingsup, iyonggaek ‘bugeulbugeul’ 臨時開場のズンランキャンピングモリ、利用者‘ <u>ぶくぶく</u> ’	反	様	斟
314	‘햇살론’ 연체이자를 기관별 ‘들쭉날쭉’ ‘haessalron’ yeoncheijarul gigwanbyeol ‘deulssuknalssuk’ ‘陽光論’延滞利息率が機関別‘(出たり入ったりすること)’	省	様	斟
315	채벌금지 등 내놓고 정책마다 ‘시끌’ chabelgeumji deung nanoh-go jeongchaek-mada ‘sikkeul’ 体罰禁止など出てる政策ごとに‘ <u>騒がしい</u> ’	省	様	斟
	세계일보			

	世界日報			
316	글로벌 경기둔화경고등... 국내 금융사정도 ‘흔들’ geulrobeolgyeonggidunhwageonggodeung...guknae geumyungsajeong-do ‘ <u>heundeul</u> ’ グローバルの景気減速警告など... 国内の金融事情も ‘ <u>ふらふら</u> ’	省	様	斟
317	교통경찰 안전사고 절반으로 ‘뚝’ gyotonggyeongchal anjeonsago jeolban-euro ‘ <u>ttuk</u> ’ 交通警察 安全事故が半分に ‘ <u>ばったり</u> ’	省	様	斟
318	온가족 한달 통신요금 10만원에 ‘퉁’ ongajok handal tongsinyogeum 10manwon-e ‘ <u>tung</u> ’ 全家族 一か月 通信料金 10万ウォンに ‘ <u>ずどん</u> ’	省	様	斟
319	갑자기 비명...몸 ‘bung’ 뜨더니 ‘꽝’ gapjagi bimyeong...mom ‘bung’ tteudeoni ‘ <u>kkwang</u> ’ 急に 悲鳴... 体が ‘ <u>ぶう</u> ’ 浮いたら ‘ <u>どん</u> ’	省	様	斟
320	도심 빠른길 한눈에 ‘쏙’ dosim ppareungil hannun-e ‘ <u>ssok</u> ’ 道心 早道が一目に ‘ <u>すっぼり</u> ’	省	様	斟
321	클린디젤 vsLPG...친환경연료논쟁 ‘후끈’ keulrindijel vs LPG...chinhwangyeongyeonryeo nonjaeng ‘ <u>hukkeun</u> ’ クリーンディ젤vsLPG...環境にやさしい燃料の論争 ‘ <u>かっかど</u> ’	省	様	斟
322	해외진출 유통업체 수출침병 역할 ‘톡톡’ haeoejinchul yutongeopche suchulcheombyeong yeokhal ‘ <u>toktok</u> ’ 海外進出の流通会社輸出先兵役割 ‘ <u>たっぶり</u> ’	省	様	斟
323	9억 들인 낚시터 이용객 없어 ‘썰렁’ 9eok deulin nakksiteo iyonggaek eopseo ‘ <u>sseolreong</u> ’ 9億かけた釣り場に利用客がなくて ‘ <u>ひやっと</u> ’	省	様	斟
324	美 독립기념축제 ‘얼룩’ mi dokripginyeomchukje ‘ <u>eolruk</u> ’ 美独立記念日祝祭に ‘ <u>まだらに</u> ’	省	様	斟
325	상반기 車판매 대수 수출 ‘썩썩’ sangbangi chapanmae daesu suchul ‘ <u>ssingssing</u> ’ 前半期の車販売台数・輸出 ‘ <u>ひゅうひゅう</u> ’	反	様	斟
326	여름방학, 문화예술의 바다로 ‘퐁퐁’ yeoreumbanghak, munhwayesul-ui bada-ro ‘ <u>pungdeong</u> ’ 夏休み、文化芸術の海に ‘ <u>どぶん</u> ’	省	様	斟
327	日정가 오자와 권력복귀설 ‘솔솔’ il jeongga ojawagwonryeokbokkwiseol ‘ <u>solsol</u> ’ 日政治家 小沢の権力復帰説 ‘ <u>そよそよ</u> ’	省	様	斟
328	한나라 안상수 첫날부터 ‘빼긱’ hannara ansangsu cheosnal-bute ‘ <u>ppigeok</u> ’ ハンナラ党 アン・サン스가初日から ‘ <u>きい</u> ’	省	様	斟
329	판교 부동산 시장거래 ‘뚝’ pangyo budongsan sajanggeorae ‘ <u>ttuk</u> ’ 板橋の不動産市場取引が ‘ <u>がたんと</u> ’	省	様	斟
330	서울 집값이어 땅값도 ‘뚝’ seoul jipgaps ieo ttanggaps-do ‘ <u>ttuk</u> ’ ソウルの住宅価格継いで土地価格も ‘ <u>がたんと</u> ’	省	様	斟
331	성산~ 장흥 여객선 취항 제주, 성산포, 경기 ‘꿀뜰’ seongsan~jangheungyeogaekseonchwhihangjejuseongsanpo gyeongg ‘ <u>kkumteul</u> ’ 城山~長興 旅客船の就航でゼズ、ションサン포、キョン키 ‘ <u>ぴくり</u> ’	省	様	斟

332	자동차등에 올라탄 화학업계 ‘씽씽’ jadongcha deung-e ol-ra tan hwahakeopgye ‘ <u>ssingssing</u> ’ 車などに乗り込んだ化学業界 ‘ <u>ひゅうひゅう</u> ’	反	様	斟
333	‘버블세븐’ 아파트 값평균 7.8% ‘뚝뚝뚝’ ‘beobeul sebul’ apateigaps pyeonggyun 7.8% ‘ <u>ttukttukttuk</u> ’ ‘bubble seven’ 아파트 価格が平均 7.8% ‘ <u>がたんがたんがたん</u> ’	反	様	斟
334	대기업 캐피탈사 고리채 관행에 ‘발각’ daegieop kaepitalsa goriche gwanghaeng-e ‘ <u>balkak</u> ’ 大企業のキャピタル社高利債が官行に ‘ <u>ぱっと</u> ’	省	様	斟
335	“덥다 더워 짹짹” “deop-da deowo <u>jaekjaek</u> ~” “暑い 暑くて ちいちい~”	反	様	斟
336	서울 자치구 재정자립도 ‘뚝’ seoul jachigu jaejeongjaripdo ‘ <u>ttuk</u> ’ ソウル自治区の財政自立度 ‘ <u>がたんと</u> ’	省	様	斟
337	아프간 간 반기문 총장 ‘휴’ apugan gan bangimun chongjang ‘ <u>hyu</u> ’ アフガンに行った バ・キムン 総長 ‘ <u>ひゅう</u> ’	省	様	斟
338	오바마와 오찬하니 회사주가 ‘쏙쏙’ obama-wa ochanhani hoesa juga ‘ <u>ssuk</u> ’ オバマと午餐したら会社の株が ‘ <u>ぐいっぐいっど</u> ’	反	様	斟
339	‘女스타강사’의 군대 비하… 남성들 ‘부글부글’ ‘dyeo sutagangsa’ ui gundae biha… namseongdeul ‘ <u>bugeulbugeul</u> ’ ‘女스타講師’의 軍隊卑下… 男性達 ‘ <u>ぶくぶく</u> ’	反	様	斟
340	서울 광장서 클래식 들으며 열대야 짹~ seoulgwangjang-seo keulrasik deu-leumyeo yeoldaeya <u>ssak</u> ~ ソウル広場でクラシックを聞きながら熱帯夜 ‘ <u>すっきり</u> ’	省	様	斟
341	대우 일렉 매각 다시 ‘삐걱’ daeuilrek maegak dasi ‘ <u>ppigeok</u> ’ 大宇エレクトロニクスの売却がもう一度 ‘ <u>きいっど</u> ’	省	様	斟
342	수도권 아파트 경매 낙찰가율 ‘뚝’ sudogwon apateu gyeongmae nakchalgayul ‘ <u>ttuk</u> ’ 首都圏アパートの競売落札率 ‘ <u>がたんと</u> ’	省	様	斟
343	무더운 여름 클래식에 풍덩~ mudeoun yeoreum keulraesik-e <u>pungdeong</u> ~ 蒸し暑い夏 クラシックにドブン~	省	様	斟
344	일간정권, 자민당과 대연정론 ‘솔솔’ il gan jeonggwon, jamindang-gwa daeyeonjeongron ‘ <u>solsol</u> ’ 日 칸政權、自民黨と大聯政論 ‘ <u>ちよろちよろ</u> ’	省	様	斟
345	스마트폰 뱅킹시대 ‘활짝’ seumapeupon baengkingsidae ‘ <u>hwaljjak</u> ’ スマートフォンのバンキング時代 ‘ <u>ぱあっと</u> ’	省	様	斟
346	잘나가던 대기업 체감경기 ‘주춤’ jangnaga-deon daegieop chegamgyeonggi ‘ <u>juchum</u> ’ うまく経営できた大企業遞減景氣 ‘ <u>ぴたっと</u> ’	省	様	斟
347	상지대, 정이사 선임 놓고 또 ‘시끌’ sangjidae, jeongisa seonim nok-go tto ‘ <u>sikkeul</u> ’ サン・ジデ、ジョン・イサ 先任について ‘ <u>騒がしい</u> ’	省	様	斟
348	한남대, ‘디자인명문’으로 우뚝 hannamdae, ‘dijain myeongmun’ euro <u>uttuk</u> 漢南大、‘デザイナー名門’でぐっと	省	様	斟

349	유령의 집 .저승체험 ‘더위가 짝’ yuryeong-uijip.jeoseung cheheom ‘deowi-ga ssak’ 幽霊の家、あの世 体験 ‘暑さが <u>すっきり</u> ’	省	様	斟
350	중소프트 파워로 글로벌 영향력 ‘쑥쑥’ jung sopeuteupawo-ro geulrobeol yeonghyangryeok ‘ssukssuk’ 中 ソフトパワーでグローバル影響力 ‘ <u>ぐいっぐいっ</u> ’	反	様	斟
	경향신문			
	京郷新聞			
351	‘G2리스크’ 세계금융시장 출렁 ‘G2riseukeu’ segye geumyungsijang <u>chulreong</u> ’ ‘G2리스크’ 世界金融市場 <u>ゆらゆら</u>	省	様	斟
352	여권 ‘빅3’ 포함당 .청.정순순 대폭 개편 ‘가닥’ yeogwon ‘bik3’ poham dang.cheong.jeong sun sun daepok ‘ <u>gadak</u> ’ 女權 ‘빅3’ 含め 丹. チョン. スン順で大幅改編 ‘ <u>かさかさ</u> ’	省	様	斟
353	페더러 또 8강서 ‘털썩’ pedeoreo tto 8gangseo ‘ <u>teolsseok</u> ’ フェデラー また8強で ‘ <u>べったり</u> ’	省	様	斟
354	문성민 트레이드 배구계 ‘시끌시끌’ munseongmin teureideu baegugye ‘ <u>sikkeulsikkeul</u> ’ ムン・シヨンミンのトレードでバレーボール界が ‘ <u>騒々しい</u> ’	反	様	斟
355	파키스탄, 또 피로 얼룩 pakiseutan, tto piro eolruk パキスタン, 又血で ‘ <u>染み</u> ’	省	様	斟
356	자치구들, 청사 짓는데 특별교 부금 ‘평평’ jachigu-deul, cheongsajis-neundeteukbyeolgyubugeum ‘ <u>peongpeong</u> ’ 自治区など、庁舎を建てる時に特別交付金 ‘ <u>どんどん</u> ’	反	様	斟
357	금융권 “青뜻 거스르면 다친다” 저승사자에 ‘덜덜’ geumyunggwon “cheongtteusgeoseureu-myeondachin-da” jeoseungsaja-e ‘ <u>deoldeol</u> ’ 金融權 “青の指示を逆らうとひどい目に会う” 死神に ‘ <u>ふるふる</u> ’	省	様	斟
358	마카레나 댄스로 헤브론이 ‘발각’ makarena daenseu-ro heburon-i ‘ <u>balkak</u> ’ マカレナのダンスでヘブロンが ‘ <u>かつ</u> ’	省	様	斟
359	담임.보조교사 한반 수업 꼼꼼한 지도에 집중력 ‘쑥’ damim.bojogyosa han ban sueop kkomkkom-han jido-e jipjungryeok ‘ <u>ssuk</u> ’ 担任、補助講師のクラス授業への入念な指導に集中力 ‘ <u>すつと</u> ’	省	様	斟
360	책 놀이터 꾸며주면 독서 호기심이 ‘솔솔’ chaek noliteo kkumyeoju-myeon dokseo hogisim-i ‘ <u>solsol</u> ’ 本で遊び場を作ったら読誦に好奇心が ‘ <u>そそ</u> ’	省	様	斟
361	책상위에 올라앉아... 하하호호 chaeksangwi-e olraanj-a... <u>hahahoho</u> デスク上に上がって... はは ほほ	省	様	斟
362	경기 기초단체 하반기 무상급식 ‘찰찰’ gyeonggi gidanche habangi musanggeupsik ‘ <u>chakchak</u> ’ キョンギ 基礎団体 後半期に無償給食 ‘ <u>きちんど</u> ’	反	様	斟
363	‘용산’ 이어 ‘판교 알파돈’ 도 <u>삐걱</u> ‘yongsan’ ieo ‘pangyo alpado’ do <u>ppigeok</u> ‘ヨンサン’ 継いで ‘パンギョアルパドン’ も <u>きいっ</u>	省	様	斟

364	되살아난 바람의 심술... ‘양’도 ‘탱크’도 <u>휘청</u> doesala-nan baram-ui simsul... ‘yang’do ‘taengkeu’do <u>hwicheong</u> 再び生じる風の意地悪... ‘양’도 ‘탱크’도 <u>ひよろひよろ</u>	省	様	斟
365	‘미래먹거리’ 로봇을 향한 꿈이 ‘주렁주렁’ ‘mirae meokgeori’ robos-eul hyang-han kkum-i ‘ <u>jureongjureong</u> ’ ‘未来の食べ物’ 로봇に対する夢が ‘ <u>ぞろりと</u> ’	反	様	斟
366	인권위 정책권고 급감 정부기관 수용률도 ‘뚝’ ingwonui jeongchaekgwongo geupgam jeongbugigwan suyongryul-do ‘ <u>ttuk</u> ’ 人權委政策勸告が急減、政府機関の需要率も ‘ <u>かたんど</u> ’	省	様	斟
367	3야 단일화 협상 첫발... 갈길 ‘ <u>첩첩</u> ’ 3ya danilhwa hyeopsang cheosbal... galgil ‘ <u>cheopcheop</u> ’ 3野 単一化協商のスタート... 道のり ‘ <u>畳畳</u> ’	省	様	斟
368	경기 회복세 타고 車·귀금속 수입 ‘ <u>쑥쑥</u> ’ gyeonggihoeboksetago cha.gwigeumsok suip ‘ <u>ssukssuk</u> ’ 景気回復の勢に乗って、車·貴金属の輸入 ‘ <u>ぐいっぐいっ</u> ’	反	様	斟
369	공모주 시장 또다시 ‘ <u>후끈</u> ’ gongmoju sijang ddodasi ‘ <u>hukkeun</u> ’ ゴンモズ 市場がもう一度 ‘ <u>かっかど</u> ’	省	様	斟
370	후텐마기지 이전 또 ‘ <u>삐걱</u> ’ hutenmagiji ijeon tto ‘ <u>ppigeok</u> ’ 普天間基地 移転が また ‘ <u>きいっ</u> ’	省	様	斟
371	오늘 중부 장맛비... 폭염 ‘ <u>주춤</u> ’ oneul jungbu jangmasbi... pokyeom ‘ <u>juchum</u> ’ 今日中部に梅雨... 暴炎 ‘ <u>びたつど</u> ’	省	様	斟
372	새 유모차 타고 ‘ <u>방긋</u> ’ sae yumocha ta-go ‘ <u>banggeus</u> ’ 新しいベビーカーに乗って ‘ <u>にっこり</u> ’	省	様	斟
373	또래끼리 함께 하니 공부도 사회성도 ‘ <u>쑥쑥</u> ’ ttoraekkiri hamkke ha-nigongbu-do sahoeseong-do ‘ <u>ssukssuk</u> ’ 同年輩たち一緒にいるから勉強も社会性も ‘ <u>ぐいっぐいっ</u> ’	反	様	斟
374	“ <u>중에 농산물시장 다 내줄라</u> ” <u>슬렁</u> “jong-e nongsanmulsijang da naejul-ra” <u>sulreong</u> “ <u>中に農産物市場の全部を渡すかしら</u> ” <u>ざわざわ</u>	省	様	斟
375	KBS예능 부적절한 편집에 시청자 ‘ <u>와글</u> ’ KBSyeneung bujeokjeol-han pyeonjip-e sicheongja ‘ <u>wageul</u> ’ KBS芸能の不適切な編集に視聴者 ‘ <u>わあわあ</u> ’	省	様	斟
376	정세균 ‘ <u>흔들</u> ’ jeongsegyun ‘ <u>heundeul</u> ’ ジョン·セキユン ‘ <u>ぐらぐら</u> ’	省	様	斟
付録Ⅱ 日韓副詞終了文 (統語的分類)				
实例		統語的分類	副詞の種類	意味用法
1	누구 맘대로 자격 정지야! 절대 못해! <u>절대로</u> nugu mamdaero jagyeo jeongji-ya! jeoldero moss-hae! <u>jeoldero</u> 誰の勝手に資格停止なの。絶対にできない。絶対に	反	モ	強
6	(와락껴안으면서)그러니까 제발 살려줘. 제발... (waramk kkyeoan-eumyeonseo)geureonikka jebal salryeojwo. <u>jeobal</u> ... (抱き付きながら)だから何とか生かして。どうか	反	談	強

9	(큰소리로)아니야! 난아니야! 난손도 대지않았어! (keunsori-ro)aniya! nan ani-ya! nan son-do dae-ji anhasseo! (大声出しながら)違う。俺ではない。俺は手も出してない。 제발...제발! jebal... <u>jebal</u> どうか... <u>どうか</u>	反	談	強
11	지금 그게 문제야? 장님이 될지도 모르는 판에 jigeum geuge munje-ya? jangnim-i doel-jido moreu-neun pan-e 今それが大事か? 盲人になるかもしれないから 눈 떠봐. <u>얼른</u> nun tteobwa. <u>eolreun</u> 目を開けて。早く	反	様	強
12	오빠 일어나봐. <u>얼른</u> oppa ileonabwa <u>eolreun</u> お兄ちゃん起きて。早く	反	様	強
21	너 뭐해? 야! 너 뭐해? 빨리나와 <u>빨리</u> neo mwohae? ya! neo mwohae? ppalri na-wa <u>ppalri</u> 君何してるの? 君何してるの? 早く出ろ <u>早く</u>	反	程	強
22	이제 그만하자. 다리 아파 죽겠다. <u>그만</u> ije gomanha-ja. dari apa jukes-da. <u>goman</u> もう辞めよう。足が痛いよ。もう	反	程	強
31	통일이 아직 안됐소. <u>아직도</u> tongil-i ajik an dwaess-so. <u>ajikdo</u> 統一にまだなってない。未だに	反	ア	強
38	엄청 상투적이란 말이야 <u>너무너무</u> eomcheong sangtujeok-i-ran mal-iya <u>neomuneomu</u> 全身あざだらけだよ。とてもとても	反	程	強
55	난 절대로 헤어질수 없어. <u>절대로</u> nan jeoldaero heyeojilsu eops-eo. <u>jeoldaro</u> 私は絶対に別れない。絶対に	反	モ	強
62	「早く行け, <u>早く</u> 」	反	様	強
79	「宮津さんのこと、まだ、怒ってるんでしょう、 <u>まだ、まだ</u> 」	反	ア	強
3	믿고 말고는 네맘이고 어쨌든 임신하면 mitgo malgo-neun ne mam-igo. eojjessdeun imsinha-myeon 조심할게 좀 많아 어서가서 확인하고 와. <u>빨리!</u> josimhal-ge jom manha eoseo ga-seo hwakinha-go wa. <u>ppalri</u> 信じるか信じないかは貴方次第。とにかく妊娠したら気をつけなければいけない事が いっぱいある。早く行って確認して。早く	後	様	強
4	제발 나 좀 봐줘요. 전 여깁어요. 이러지들 말아요. <u>제발!</u> jebal na jom bwajwo-yo. jeon yeogiss-eoyo. irejideul mal-ayo. <u>jebal!</u> 頼むから私を見てくれ。私はここにいる。みんな辞めて。どうか	後	談	強
15	살려주십시오. <u>제발</u> salryejusip-siyo. <u>jebal</u> 殺さないでください。どうか	後	談	強
20	참아라 부탁이다. <u>제발</u> cham-ara butak-ida. <u>jebal</u> 我慢して。頼むよ <u>どうか</u>	後	談	強
23	내가 잘못했다. 선아일은 내가 실수한거야 nae-ga jalmoshaess-da. seonail-eun nae-ga silsuhan geoya 私がすまなかった。ソニアの事は私がミスをした。 미안하다. <u>정말</u> mianha-da. <u>jengmal</u> ごめんね <u>本当に</u>	後	程	強

26	아휴. 파라무리한 것도 저기 엄청 따났어. <u>또</u> ahyu paramurihan geos-do jeogi eomcheong tta nwass-eo <u>tto</u> . 青いやつもあそこいっぱい摘んである。また	後	頻	強
28	걸어도 되죠? <u>조금만</u> geoleo-do doe-jyo? <u>jogumman</u> 歩いてもいいでしょう? <u>少しだけ</u>	後	程	強
30	이젠 헛소리 좀 그만하시라요. 형님 <u>제발</u> ijen heossori jom geumanha-sirayo. hyeongnim. <u>iebal</u> もうたわごとは言わないで。兄貴。どうか	後	談	強
36	가까이 오지마. 혼자있고 싶어. <u>제발</u> gakkai ojima. honja iss-go sip-eo <u>iebal</u> 近寄らないで。一人でいたい。どうか	後	談	強
37	그래도 살아있잖아. <u>아직</u> geuraedo salaissjanh-a <u>ajik</u> それでも生きているじゃない。まだ	後	ア	強
41	어디 가시는 길이에요. <u>지금</u> eodi gasineun gil-iyeyo. <u>jigeum</u> 何処かへ行くところですか。今?	後	時	強
42	술 먹으면은 혈압이 많이 올라가잖아 <u>원래</u> sul meok-eumyeon-eun hyelap-i manhi olraga janh-a <u>wonrae</u> 酒を飲んだら血圧が上がるって言うじゃん。もともと	後	談	強
43	그럼됐어. 올라가자. 아유. 춥다. <u>빨리</u> geureomdwaess-eo. olragaja ayu chup-da <u>ppalri</u> それならいい。上がろう。寒いよ。早く	後	様	強
44	그가 지금부터 하는 일이라곤 시간이 가기를 geu-ga jigeum-buteo ha-neun il-iragon sigan-i 彼が今からすることは時間がたつのを 기다리는 일뿐이다. <u>그냥</u> gidari-neun ilppun-ida. <u>geunyang</u> 待ってるのみ。ただ	後	談	強
45	평균수명이 길어졌으니까 철도 pyeonggyun sumyeong-i gileojyeoss-eunikka cheol-do 그만큼 늦게 드는거야. <u>모두</u> geumankkeum neuj-ge neuneun-geoya. <u>modu</u> 平均寿命が長くなるのでその分、大人になれない。みんな	後	数	強
49	애들이 거기서 귀신나오는거 봤다며 aedeul-i geogiseo gwisin naoneun-geo bwass-da-myeo 몇명 기절하고 그랬지. <u>아마</u> myeochmyeong gijeolha-go geurassji. <u>ama</u> 子供達がそこから幽霊が出るのをみて何人か気絶したよ。確かに	後	モ	強
51	우린 널욕하지 않을거야. 돌아가. <u>제발</u> urin neol yokha-ji anheul-geoya. dolaga <u>iebal</u> 私達は君を叱ったりしないから。帰って。どうか	後	談	強
52	저녁때 뭐해요? <u>주료?</u> jeonyeokttaen mwoha-yo? <u>ju-ro?</u> 夜は何してますか? <u>主に?</u>	後	数	強
53	미안해. 나 때문에 <u>괜히</u> mianhae. na ttaemun-e <u>gwaenhi</u> ごめんね。私のせいで。虚しく	後	談	強
57	마술같은걸루 따지면 우리 거만한게 어딤냐. <u>솔찍히</u> masulgateungeolruttajija-meun urigeo-man hange eonissnya. <u>soljikhi</u> マジックみたいな物で言えば私達のものに勝つのはないよ。正直に	後	様	強
61	「美しい友情だなあ. . . . . <u>ホント</u> 」	後	程	強



65	「いない?..... <u>やっぱり</u> 」	後	モ	強
66	「お心に掛けてくれますって、 <u>きっと</u> 」	後	モ	強
73	「いや、子作りというのはオスとメス共同の作業だからとにかく」	後	モ	強
74	「いやよ、 <u>絶対に</u> 」	後	モ	強
76	「どうしたのよ、 <u>一体</u> 」	後	モ	強
77	「でも、本当に仕方がなかったんです。部屋に入れてくれなきゃ、廊下でねるって.....私、本当にそんなつもりじゃなかった..... <u>絶対に</u> 」	後	モ	強
78	「抱いて..... <u>思いきり</u> 」	後	様	強
83	「悪いんですよ、 <u>本当に</u> 」	後	程	強
84	「俺、食わねえよ、 <u>絶対</u> 」	後	モ	強
85	「すみません。眠くなっちゃって。今朝早かったもんで、眠いんです、 <u>すごく</u> 」	後	程	強
86	「ヤーダ、中年じゃない、 <u>まるで</u> 」	後	モ	強
87	「泣き落しかよ。遅いんだ、 <u>今更</u> 」	後	時	強
88	「探しましたよ、 <u>ずいぶん</u> 」	後	程	強
89	「そう思ったんですよ、 <u>急に</u> 」	後	様	強
90	「それは.....無理ですよ、 <u>やっぱ</u> 」	後	モ	強
91	「やったんですか、 <u>やっぱり</u> 」	後	モ	強
95	「手錠したの。 <u>いきなり</u> 」	後	様	強
97	「うち思うのに、その昔、何かでひどく傷ついて心の内へ内へ入ってしまいはったんですよ、 <u>きっと</u> 。」	後	モ	強
98	「弁護士目指しているのなら、事態把握に役立つぞ、 <u>きっと</u> 。」	後	モ	強
99	「どないしたん?おばあちゃん、 <u>ウロウロ</u> と」	後	様	強
100	「癌、やったんやね。 <u>やっぱり</u> 」	後	モ	強
102	「どうしたんだよ、 <u>急に</u> 」	後	様	強
103	「そんな簡単に行けるかよ、どうしたんだよ、 <u>急に</u> 」	後	様	強
104	「風邪位で見舞いなんか行った事なんかないぜ、 <u>今迄</u> 。」	後	時	強
106	「構わないで下さい。怪我の手当てが出来ただけで十分ですから、 <u>本当</u> 」	後	程	強
107	「いや、お母さん、お腹立ちなのは分かります、 <u>よく</u> 」	後	程	強
108	「先生、そんな刑事みたいなこと.....、なんですか、 <u>一体</u> 」	後	モ	強
110	「ああ、もうこんな時間。お母さん、克明君喜ぶますよ、 <u>きっと</u> 。」	後	モ	強
112	「きれいだよ、 <u>とても</u> 」	後	程	強
113	「暗いからでしょ、 <u>きっと</u> 」	後	モ	強
114	「あの子たちが餌を催促しているんだわ、 <u>多分</u> 」	後	モ	強
117	「独身の時は、なかなか派手だったって?いろいろ」	後	様	強
118	「掛かります? <u>相変わらず</u> 」	後	モ	強
120	「一度、是非お会いしたいな。いや、商売っ気、抜きですよ。 <u>本当</u> 」	後	程	強
122	「髪も前と違って短いし、どっちかがカツラなんだな、 <u>きっと</u> 。」	後	モ	強
123	「結婚したわけじゃないんでしょう、 <u>まさか</u> 。」	後	モ	強
124	「家事の合間は何をしてるんですか、 <u>毎日</u> 」	後	頻	強
126	「私、啓二さんが好きだったの、 <u>ずっと</u> 。」	後	ア	強
127	「どうしたの? <u>一体</u> 。」	後	モ	強
130	「な.....。そうだよな。帰って来るよな、 <u>きっと</u> 。」	後	モ	強
131	「ちょっとあれだったからさ、別々に暮らした方がお互いにいいんだよ、 <u>きっと</u> 。」	後	モ	強

2	(여전히 친절하게)저한테 무슨 하실 말씀이라도 (yeojeonhi chinjeolhage)jeo-hante museum ha-sil malsseum-irado (女の人が親切に)私になんか用でも 아네요. <u>그냥</u> anyeoyo. <u>geunyang</u> いいえ、 <u>別に</u>	省	談	斟
5	여자도 되고 남자도 된다니 그게 어떤건지 잘 yeoja-ga doe-go namja-do doen-da-ni feuge eotteos geon-ji jal 女も男も構わないらしいがそれが何なのかよく	省	程	斟
8	(당황하며)아닙니다! 진정하세요. 저흰 <u>단지</u> ... (danghwanghamyeo)anipni-da! jinjeongha-seyo. jeohuin <u>danji</u> ... (慌てながら)違います。落ち着いてください。私たちは <u>ただ</u>	省	談	斟
13	다했어. <u>잠깐만</u> da haess-eo. <u>jamkkanman</u> もう終わった。 <u>ちょっと待って</u>	省	程	斟
14	지금은 없지만 <u>앞으로</u> jigeum-eun eops-ji-man <u>apeuro</u> 今はないが <u>これから</u>	省	ア	斟
16	자세한건 장시인하고 상의 하시고 jasehan geon jangsiin-hago sanguihasi-go 詳しい事は長詩人と議論してください。  전 시간이 없어서... <u>그만</u> jeon sigan-i eops-eoseo... <u>geuman</u> 私は時間がないので... <u>もう</u>	省	談	斟
18	시에 대해서... 토론을 <u>조금</u> si-e daehae-seo... toron-eul <u>jogeum</u> 詩について討論を <u>少し</u>	省	程	斟
19	1등급, 1학년때부터 <u>쭉</u> ! 1deunggeup, 1haknyeon ttae-buteo <u>jjuuk</u> ! 一等、一年生の頃から <u>ずっと</u>	省	様	斟
29	자. 안녕들하세요? 아직 청소 안 했구나. ja. annyeongdeulha-seyo? ajik cheongso an haess-guna おはよう。まだ掃除してないね。 바닥을 <u>잠깐만</u> badakk-eul <u>jamkkanman</u> 床を。 <u>ちょっと</u>	省	程	斟
32	아네요. 난 <u>단지</u> ... anye-yo nan <u>danji</u> いいえ 私は <u>ただ</u>	省	談	斟
33	챗. 책읽는게 처녀아줌마따로 있어요, <u>암튼</u> . ches.chaek irk-neunge cheonyeo ajumma ttaro iss-eo-yo <u>amteun</u> ちえっ、本を読むのに少女とおばさんは区別あるの、 <u>とにかく</u>	省	談	斟
35	야. 곰. 위스키 한병 <u>더!</u> ya.gom. wiseuki hanbyeong <u>deo</u> ! おい、熊(あだ名)ウイスキー <u>もう一本</u>	省	程	斟
46	자주 본다며? 너한테 마음이 있었음 <u>벌써</u> ... jaju bonda-myeo? neo-hante maeum-i isseoss-eum <u>beolsseo</u> よく会うじゃん。君に心があつたら <u>既に</u>	省	ア	斟

47	우주가 팽창하면 별들이 계속 멀어지기 때문이죠. uju-ga paengchang-hamyeon byeol-deuli 계속 멀어지기 때문이죠. gayeosok meoleoji-gi ttaemun-ijyo. 멀리있는 별일수록 더 <u>빨리</u> meolriiss-neun byeolil-suroku deo <u>ppalri</u> 宇宙が膨張しながら星達が段々遠くなるからだよ。 遠くにある星ほどもっと早く	省	様	斟
50	애기가 끝나셨으면 전 <u>이만</u> yaegi-ga kkeutnasyeoss-eumyeon jeon <u>iman</u> 話しが終わったら私 <u>この辺で</u>	省	ア	斟
54	당신도 그만 같이 먹지 dangsin-do geuman gati meok-ji 貴方も一緒にたべたら 아뇨. 저는 <u>이따가</u> anyo. jeo-neun <u>ittaga</u> いいえ、私は <u>後で</u>	省	ア	斟
56	일은 무슨.그냥 큰일 끝내고 나니까 <u>괜히</u> il-eun museum geunyaong keunil kkeutnae-go nanikka <u>gwaehi</u> 別に。ただ大事な仕事を終えたので <u>虚しく</u>	省	談	斟
58	니가 나선다고 해결될거 같으면 내가 <u>벌써</u> ni-ga naseonda-go haegyeoldoel-geo gat-eumeun nae-ga <u>beolsseo</u> 君が出しゃばって解決できるような事だったら私が <u>既に</u>	省	ア	斟
59	깜짝 놀랐네. 언제 들어왔어? kkamjjak nolrassne. eonje deuleowass-eo? びっくりした。いつ帰ってきた? 몰래 <u>살금살금</u> molrae <u>salgeumsalgeum</u> こっそりと <u>こそこそ</u>	省	様	斟
64	「親、親に向かって、お前とはッ. . . . . あんた、いったい」	省	モ	斟
67	「ええ. . . . . いつときは少し良かったんだけど、こっちにすると 決まったひと月ばかり前から <u>また</u> 」	省	頻	斟
68	「でも、それじゃ <u>あまり</u> 」	省	程	斟
69	「ピアノも嗜みますし、それ以前には琴も鼓も、えー、確かバイオリンも <u>少々</u> 」	省	程	斟
70	「話そうと思ったのだけど、宅にいることも少ないし、 <u>つい</u> 」	省	様	斟
71	「おこっちゃんないけど、 <u>ちよつと</u> 」	省	程	斟
72	「まあまあ。梅宮先生は教育熱心だから。子供たちの将来とか、学校教育のこれからとか、 <u>いろいろ</u> 」	省	様	斟
81	「あら、おかしいわね。普通アルバイトの身許調べなんてしないんじゃない、よほどのことでもないかぎり。 <u>たとえば. . . . .</u> 」	省	談	斟
82	「そんなうまい具合に、 <u>次々と</u> 」	省	様	斟
92	「いいから <u>早く</u> 」	省	様	斟
93	「え？そっちにも行ってない。そう、 <u>どうも</u> 」	省	談	斟
94	「あ～～18号車、現在位置知らせて下さい。 <u>どうぞ</u> 」	省	談	斟
96	「有名なんだよ。女系家族井村家の跡取り娘って。自称、花嫁候補が <u>ワンサカ</u> 」	省	程	斟
101	「だって、年代がそうだから、 <u>当然</u> 」	省	モ	斟
105	「ここん所蹴飛ばすやら殴るやら、もう. . . . .、 <u>メチャメチャ</u> 。」	省	程	斟
109	「そんなこと、どうでもいいから <u>早く</u> 」	省	様	斟
111	「どうもありがとうございました。どうぞ <u>ごゆっくり</u> 」	省	様	斟
115	「こっちも酔ってたし。 <u>はつきりは</u> 」	省	様	斟

116	「電話番号聞いた後で、忘れた振りしてもう一度言わせる男がいるの。暫くしてから、 <u>わざと</u> 」	省	様	強
119	「正直、興味はあるけど、ホストクラブまでは <u>ちょっと</u> 」	省	程	斟
121	「電話じゃね、 <u>ちょっと</u> 。」	省	程	感
129	「今日来たの。素敵でしょう。思ったよりもこの部屋に <u>びったり</u> 。」	省	様	斟
7	언제는 그럼 내가 좋다면서... enje-neun geurem ne-ga joh-da-myeonseo... 何時かはこうゆ私が好きって言ったじゃん  너란 놈은 정말 neoran nom-eum jeongmal 君ってやつは本当に	末	程	感
10	왜 그래요? 정말 wae geurae-yo? jeongmal どうしましたか? 本当に	末	程	感
17	사람차별하는거예요. 지금? saram chabyeolha-neun geo-ye-yo. jigeum 人を差別するんですか. <u>今</u> ?	末	時	感
22	일어나.야 너 요즘너무 막나가는거 아니야? ileo-na. ya neo yojeum nemu mak naganeun geodkni-ya? 起きて.君最近我俣すぎるよ。 이것 좀 빼봐 줘 igeos jom ppae-bwa jom ちょっとこれ抜いて <u>ちょっと</u>	末	程	感
24	그만해 줘 geuman-hae jom やめろ <u>ちょっと</u>	末	程	感
25	영화에 나오고 창피하다 창피해 진짜 yeonghwa-e nao-go changpiha-da changpi-hae jinjja 映画に出て恥ずかしいよ. <u>本当</u>	末	程	感
39	아우 난 몰라 진짜 au nan molar jinjja 私は知らない <u>本当</u>	末	程	感
40	그 사람 교수된지 몇년이야? 맨날 geu saram gyosudoe-ji myeos nyeo-i-ya. maennal その人、教授になって何年目? <u>毎日</u>	末	頻	感
48	우린 담임복도 없다. 진짜 urin damimbok-do eops-da. jinjja 私達は良い担任に縁がないね. <u>本当に</u>	末	程	感
60	「スマン、スマン、また吉田の奴につかまってさ、三十分もお説教だぜ。職務熱心なセンコーってのも困ったもんだぜ、 <u>まったく</u> 」	末	程	感
63	「いいよ、 <u>もう</u> 」	末	ア	感
75	「病院につれてけてうるせえんだよな。冗談じゃねぞ <u>全く</u> 。」	末	程	感
80	「俺が挨拶?..... どうして?..... ピンチヒッター..... 教授命令? ナンセンスだな、 <u>全く</u> 」	末	程	感
125	「家にいるのが好きなの私、切るわよ、 <u>もう</u> 。」	末	ア	強
128	「ほら、大人しくしなよ。風邪引くぞ、 <u>全く</u> 。」	末	程	感
	付録Ⅲ 副詞終了文 (副詞の種類)			

	实例	統語的分類	副詞の種類	意味用法
5	여자도 되고 남자도 된다니 그게 어떤건지 잘 yeoja-ga doe-go namja-do doen-da-ni feuge eotteos geon-ji jal 女も男も構わないらしいがそれが何なのかよく	省	程	斟
7	언제는 그럼 내가 좋다면서... enje-neun geurem ne-ga joh-da-myeonseo... 何時かはこうゆ私が好きって言ったじゃん  너란 놈은 정말 neoran nom-eum jeongmal 君ってやつは本当に	末	程	感
10	왜 그래요? 정말 wae geurae-yo? jeongmal どうしましたか? 本当に	末	程	感
13	다했어. 잠깐만 da haess-eo. jamkkanman もう終わった. ちょっと待って	省	程	斟
18	시에 대해서... 토론을 조금 si-e daehae-seo... toron-eul jogeum 詩について討論を少し	省	程	斟
21	너 뭐해? 야! 너 뭐해? 빨리 나와 빨리 neo mwohae? ya! neo mwohae? ppalri na-wa ppalri 君何してるの? 君何してるの? 早く出ろ 早く	反	程	強
22	일어나. 야 너 요즘너무 막나가는거 아니야? ileo-na. ya neo yojeum nemu mak naganeun geodkni-ya? 起きて. 君最近我俣すぎるよ. 이것 좀 빼봐 줘 igeos jom ppae-bwa jom ちょっとこれ抜いてちょっと	末	程	感
23	내가 잘못했다. 선아일은 내가 실수한거야 nae-ga jalmoshaess-da. seonail-eun nae-ga silsuhan geoya 私がすまなかった. ソニアの事は私がミスをした。 미안하다. 정말 mianha-da. jeongmal ごめんね 本当に	後	程	強
24	그만해 줘 geuman-hae jom やめろ ちょっと	末	程	感
25	영화에 나오고 창피하다 창피해 진짜 yeonghwa-e nao-go changpiha-da changpi-hae jinja 映画に出て恥ずかしいよ. 本当	末	程	感
27	이제 그만하자. 다리 아파 죽겠다. 그만 ije gomanha-ja. dari apa jukes-da. goman もう辞めよう. 足が痛いよ. もう	反	程	強
28	걸어도 되죠? 조금만 geoleo-do doe-jyo? jogumman 歩いてもいいでしょう? 少しだけ	後	程	強

29	자. 안녕들하세요? 아직 청소 안 했구나. ja. annyeongdeulha-seyo? ajik cheongso an haess-guna おはよう。まだ掃除してないね。 바닥을 잠깐만 badakk-eul jamkkanman 床を。ちょっと	省	程	斟
35	야. 곰. 위스키 한병 더! ya.gom. wiseuki hanbyeong deo! おい、熊(あだ名)ウイスキーもう一本	省	程	斟
38	엄청 상투적이란 말이야너무너무 eomcheong sangtujeok-i-ran mal-iya neomuneomu 全身あざだらけだよ。とてとても	反	程	強
39	아우 난 몰라 진짜 au nan molar jinjja 私は知らない 本当	末	程	感
60	「スマン、スマン、また吉田の奴につかまってさ、三十分もお説教だぜ。職務熱心なセンコーってのも困ったもんだぜ、まったく」	末	程	感
61	「美しい友情だなあ、.....ホント」	後	程	強
68	「でも、それじゃあまり」	省	程	斟
69	「ピアノも嗜みますし、それ以前には琴も鼓も、えー、確かバイオリンも少々」	省	程	斟
71	「おこっちゃいけないけど、ちょっと」	省	程	斟
75	「病院につれてけってうるせえんだよな。冗談じゃねぞ全く。」	末	程	感
80	「俺が挨拶?..... どうして?.....ピンチヒッター..... 教授命令? ナンセンスだな、全く」	末	程	感
83	「悪いんですよ、本当に」	後	程	強
85	「すいません。眠くなっちゃって。今朝早かったもんで、眠いんです、すごく」	後	程	強
88	「探しましたよ、ずいぶん」	後	程	強
96	「有名なんだよ。女系家族井村家の跡取り娘って。自称、花嫁候補がワンサカ」	省	程	斟
105	「ここん所蹴飛ばすやら殴るやら、もう.....、メチャメチャ。」	省	程	斟
106	「構わないで下さい。怪我の手当てが出来ただけで十分ですから、本当」	後	程	強
107	「いや、お母さん、お腹立ちなのは分かります、よく」	後	程	強
112	「きれいだよ、とても」	後	程	強
119	「正直、興味はあるけど、ホストクラブまではちょっと」	省	程	斟
120	「一度、是非お会いしたいな。いや、商売っ気、抜きですよ。本当」	後	程	強
121	「電話じゃね、ちょっと。」	省	程	感
128	「ほら、大人しくしなよ。風邪引くぞ、全く。」	末	程	感
45	평균수명이 길어졌으니까 철도 pyeonggyun sumyeong-i gileojyeoss-eunikka cheol-do 그만큼 늦게 드는거야. 모두 geumankkeum neuj-ge neuneun-geoya. modu 平均寿命が長くなるのでその分、大人になれない。みんな	後	数	強
52	저녁엔 뭐해요? 주로? jeonyeokttaen mwoha-yo? juro? 夜は何してますか? 主に?	後	数	強
26	아휴. 파라무리한 것도 저기 엄청 따났어. 또 ahyu paramurihan geos-do jeogi eomcheong tta nwass-eo tto. 青いやつもあそこにいっぱい摘んである。また	後	頻	強
40	그 사람 교수된지 몇년이야? 맨날 geu saram gyosudoe-ji myeos nyeo-i-ya. maennal その人、教授になって何年目?毎日	末	頻	感

67	「ええ. . . . . いっときは少し良かったんだけど、こっちにると 決まったひと月ばかり前から <u>また</u> 」	省	頻	斟
124	「家事の合間は何をしてるんですか、 <u>毎日</u> 」	後	頻	強
17	사람차별하는거예요. <u>지금?</u> saram chabyeolha-neun geo-ye-yo. <u>jigeum</u> 人を差別するんですか。 <u>今?</u>	末	時	感
41	어디 가시는 길이에요. <u>지금</u> eodi gasineun gil-iyeyo. <u>jigeum</u> 何処かへ行くところですか。 <u>今?</u>	後	時	強
87	「泣き落しかよ。遅いんだ、 <u>今更</u> 」	後	時	強
104	「風邪位で見舞いなんか行った事なんか無いぜ、 <u>今迄</u> 。」	後	時	強
14	지금은 없지만 <u>앞으로</u> jigeum-eun eops-ji-man <u>apeuro</u> 今は無いが <u>これから</u>	省	ア	斟
31	통일이 아직 안됐소. <u>아직도</u> tongil-i ajik an dwaess-so. <u>ajikdo</u> 統一にまだなっていない。 <u>未だに</u>	反	ア	強
37	그래도 살아있잖아. <u>아직</u> geuraedo salaissjanh-a <u>ajik</u> それでも生きてるじゃない。 <u>まだ</u>	後	ア	強
46	자주 본다며? 너한테 마음이 있었음 <u>벌써</u> ... jaju bonda-myeo? neo-hante maeum-i isseoss-eum <u>beolsseo</u> よく会うじゃん。君に心があったら <u>既に</u>	省	ア	斟
50	애기가 끝나셨으면 전 <u>이만</u> yaegi-ga kkeutnasyeoss-eumyeon jeon <u>iman</u> 話しが終わったら私 <u>この辺で</u>	省	ア	斟
54	당신도 그만 같이 먹지 dangsin-do geuman gati meok-ji 貴方も一緒にたべたら 아뇨. 저는 <u>이따가</u> anyo. jeo-neun <u>ittaga</u> いいえ、私は <u>後で</u>	省	ア	斟
58	니가 나선다고 해결될거 같으면 내가 <u>벌써</u> ni-ga naseonda-go haegyeoldoel-geo gat-eumeun nae-ga <u>beolsseo</u> 君が出しゃばって解決できるような事だったら私が <u>既に</u>	省	ア	斟
63	「いいよ、 <u>もう</u> 」	末	ア	感
79	「宮津さんのこと、まだ、怒ってるんでしょう、 <u>まだ、まだ</u> 」	反	ア	強
125	「家にいるのが好きなの私、切るわよ、 <u>もう</u> 。」	末	ア	強
126	「私、啓二さんが好きだったの、 <u>ずっと</u> 。」	後	ア	強
1	누구 맘대로 자격 정지야! 절대 못해! <u>절대로</u> nugu mamdaero jageyo jeongji-ya! jeoldero moss-hae! <u>jeoldero</u> 誰の勝手に資格停止なの。絶対にできない。 <u>絶対に</u>	反	モ	強
49	애들이 거기서 귀신나오는거 봤다며 aedeul-i geogiseo gwisin naoneun-geo bwass-da-myeo 몇명 기절하고 그랬지. <u>아마</u> myeochmyeong gijeolha-go geurassji. <u>ama</u> 子供達がそこから幽霊が出るのをみて何人か気絶したよ。 <u>確かに</u>	後	モ	強
55	난 절대로 헤여질수 없어. <u>절대로</u> nan jeoldaero heyeojilsu eops-eo. <u>jeoldaro</u> 私は絶対に別れない。 <u>絶対に</u>	反	モ	強
64	「親、親に向かって、お前とはッ. . . . . あんた、 <u>いったい</u> 」	省	モ	斟

65	「いない?..... <u>やっぱ</u> り」	後	モ	強
66	「お心に掛けてくれますって、 <u>きつと</u> 」	後	モ	強
73	「いや、子作りというのはオスとメス共同の作業だから <u>とにかく</u> 」	後	モ	強
74	「いやよ、 <u>絶対</u> に」	後	モ	強
76	「どうしたのよ、 <u>一体</u> 」	後	モ	強
77	「でも、本当に仕方がなかったんです。部屋に入れてくれなきゃ、廊下でねるって.....私、本当にそんなつもりじゃなかった..... <u>絶対</u> に」	後	モ	強
84	「俺、食わねえよ、 <u>絶対</u> 」	後	モ	強
86	「ヤーダ、中年じゃない、 <u>まるで</u> 」	後	モ	強
90	「それは.....無理ですよ、 <u>やっぱ</u> 」	後	モ	強
91	「やったんですか、 <u>やっぱ</u> り」	後	モ	強
97	「うち思うのに、その昔、何かでひどく傷ついて心の内へ内へ入ってしまいはったんよ、 <u>きつと</u> 。」	後	モ	強
98	「弁護士目指しているのなら、事態把握に役立つぞ、 <u>きつと</u> 。」	後	モ	強
100	「癌、やったんやね。 <u>やっぱ</u> り」	後	モ	強
101	「だって、年代がそうだから、 <u>当然</u> 」	省	モ	斟
108	「先生、そんな刑事みたいなこと.....、なんですか、 <u>一体</u> 」	後	モ	強
110	「ああ、もうこんな時間。お母さん、克明君喜ぶますよ、 <u>きつと</u> 。」	後	モ	強
113	「暗いからでしょ、 <u>きつと</u> 」	後	モ	強
114	「あの子たちが餌を催促しているんだわ、 <u>多分</u> 」	後	モ	強
118	「掛かります? <u>相変わらず</u> 」	後	モ	強
122	「髪も前と違って短いし、どっちかがカツラなんだな、 <u>きつと</u> 。」	後	モ	強
123	「結婚したわけじゃないんでしょう、 <u>まさか</u> 。」	後	モ	強
127	「どうしたの? <u>一体</u> 。」	後	モ	強
130	「な.....。そうだよな。帰って来るよな、 <u>きつと</u> 。」	後	モ	強
131	「ちょっとあれだったからさ、別々に暮らした方がお互いにいいんだよ、 <u>きつと</u> 。」	後	モ	強
3	믿고 말고는 네맘이고 어쨌든 임신하면 mitgo malgo-neun ne mam-igo. eojjessdeun imsinha-myeon 조심할게 좀 많아 어서가서 확인하고 와. <u>빨리!</u> josimhal-ge jom manha eoseo ga-seo hwakinha-go wa. <u>ppalri</u> 信じるか信じないかは貴方次第。とにかく妊娠したら気をつけなければいけない事がいっぱいある。早く行って確認して。早く	後	様	強
11	지금 그게 문제야? 장님이 될지도 모르는 판에 jigeum geuge munje-ya? jangnim-i doel-jido moreu-neun pan-e 今それが大事か? 盲人になるかもしれないから 눈 떠봐. <u>얼른</u> nun tteobwa. <u>eolreun</u> 目を開けて。早く	反	様	強
12	오빠 일어나봐. <u>얼른</u> oppa ileonabwa <u>eolreun</u> お兄ちゃん起きて。早く	反	様	強
19	1등급, 1학년때부터 <u>쭈욱!</u> Ideunggeup, lhaknyeon ttae-buteo <u>juuk!</u> 一等、一年生の頃から <u>ずっと</u>	省	様	斟
34	(주위를살피더니)... 짝엇어요. <u>몰래</u> (juwui-reul salpideoni)...jjikeoss-eoyo. <u>molrae</u> (あたりを見回す)...撮りました。こっそり	後	様	強



43	그럼됐어. 올라가자. 아유. 춥다. <u>빨리</u> geureomdwaess-eo.olragaja ayu chup-da <u>ppalri</u> それならいい。上がろう。寒いよ。早く	後	様	強
47	우주가 팽창하면 별들이 계속 멀어지기때문이죠. uju-ga paengchang-hamyeon byeol-deuli 계속 멀어지기때문이죠. gayeosok meoleoji-gi ttaemun-ijyo. 멀리있는 별일수록 더 <u>빨리</u> meolriiss-neun byeolil-suroku deo <u>ppalri</u> 宇宙が膨張しながら星達が段々遠くなるからだよ。 遠くにある星ほどもっと早く	省	様	斟
57	마술같은걸루 따지면 우리 거만한게 어딤냐. <u>솔찍히</u> masulgateungeolruttajija-meun urigeo-man hange eonissnya. <u>soljikhi</u> マジックみたいな物で言えば私達のものに勝つのはないよ。正直に	後	様	強
59	깜짝 놀랐네. 언제 들어왔어? kkamjjak nolrassne. eonje deuleowass-eo? びっくりした. いつ帰ってきた? 몰래살금살금 molrae <u>salgeumsalgeum</u> こっそりとこっそ	省	様	斟
62	「早く行け, <u>早く</u> 」	反	様	強
70	「話そうと思ったのだけど, 宅にいることも少ないし, <u>つい</u> 」	省	様	斟
72	「まあまあ. 梅宮先生は教育熱心だから. 子供たちの将来とか, 学校教育のこれからとか, <u>いろいろ</u> 」	省	様	斟
78	「抱いて. . . . . <u>思いきり</u> 」	後	様	強
82	「そんなうまい具合に, <u>次々と</u> 」	省	様	斟
89	「そう思ったんですよ, <u>急に</u> 」	後	様	強
92	「いいから <u>早く</u> 」	省	様	斟
95	「手錠したの. <u>いきなり</u> 」	後	様	強
99	「どないしたん? おばあちゃん, <u>ウロウロと</u> 」	後	様	強
102	「どうしたんだよ, <u>急に</u> 」	後	様	強
103	「そんな簡単に行けるかよ, どうしたんだよ, <u>急に</u> 」	後	様	強
109	「そんなこと, どうでもいいから <u>早く</u> 」	省	様	斟
111	「どうもありがとうございました. どうぞ <u>ゆっくり</u> 」	省	様	斟
115	「こっちも酔ってたし. <u>はっきりは</u> 」	省	様	斟
116	「電話番号聞いた後で, 忘れた振りしてもう一度言わせる男がいるの. 暫くしてから, <u>わざと</u> 」	省	様	強
117	「独身の時は, なかなか派手だったって? <u>いろいろ</u> 」	後	様	強
129	「今日来たの. 素敵でしょう. 思ったよりもこの部屋に <u>びったり</u> .」	省	様	斟
2	(여전히 친절하게)저한테 무슨 하실 말씀이라도 (yeojeonhi chinjeolhage)jeo-hante museum ha-sil malsseum-irado (女の人が親切に)私になんか用でも 아네요. <u>그냥</u> anyeoyo. <u>geunyang</u> いいえ, <u>別に</u>	省	談	斟
4	제발 나 좀 봐줘요. 전 여깁어요. 이러지들 말아요. <u>제발!</u> jebal na jom bwajwo-yo. jeon yeogiss-eoyo.irejideul mal-ayo. <u>jebal!</u> 頼むから私を見てくれ. 私はここにいる. みんな辞めて. <u>どうか</u>	後	談	強

6	(와락겨안으면서)그러니까 제발 살려줘. <u>제발...</u> (waramk kkyeoan-eumyeonseo)geureonikka jebal salryeojwo. <u>jebal...</u> (抱き付きながら)だから何とか生かして。 <u>どうか</u>	反	談	強
8	(당황하며)아닙니다! 진정하세요. 저흰 <u>단지...</u> (danghwanghamyeo)anipni-da! jinjeongha-seyo. jeohuin <u>danji...</u> (慌てながら)違います。落ち着いてください。私たちは <u>ただ</u>	省	談	斟
9	(큰소리로)아니야! 난아니야! 난손도 대지않았어! (keunsori-ro)aniya! nan ani-ya! nan son-do dae-ji anhasseo! (大声出しながら)違う。俺ではない。俺は手も出してない。 <u>제발...제발!</u> <u>jebal...jebal</u> <u>どうか...どうか</u>	反	談	強
15	살려주십시오. <u>제발</u> salryejusip-siyo. <u>jebal</u> 殺さないでください。 <u>どうか</u>	後	談	強
16	자세한건 장시인하고 상의 하시고 jasehan geon jangsiin-hago sanguihasi-go 詳しい事は長詩人と議論してください。  전 시간이 없어서... <u>그만</u> jeon sigan-i eops-eoseo... <u>geuman</u> 私は時間がないので... <u>もう</u>	省	談	斟
20	참아라 부탁이다. <u>제발</u> cham-ara butak-ida. <u>jebal</u> 我慢して。頼むよ <u>どうか</u>	後	談	強
30	이젠 헛소리 좀 그만하시라요. 형님 <u>제발</u> ijen heossori jom geumanha-sirayo. hyeongnim. <u>jebal</u> もうたわごととは言わないで。兄貴。 <u>どうか</u>	後	談	強
32	아네요. 난 <u>단지...</u> anye-yo nan <u>danji...</u> いいえ 私は <u>ただ</u>	省	談	斟
33	쳇. 책읽는게 처녀아줌마따로 있어요, <u>암튼.</u> ches.chaek irk-neunge cheonyeo ajumma ttaro iss-eo-yo <u>amteun</u> ちえっ、本を読むのに少女とおばさんは区別あるの、 <u>とにかく</u>	省	談	斟
36	가까이 오지마. 혼자있고 싶어. <u>제발</u> gakkai ojima. honja iss-go sip-eo <u>jebal</u> 近寄らないで。一人でいたい。 <u>どうか</u>	後	談	強
42	술 먹으면은 혈압이 많이 올라가잖아 <u>원래</u> sul meok-eumyeon-eun hyelap-i manhi olraga janh-a <u>wonrae</u> 酒を飲んだら血圧が上がるって言うじゃん。 <u>もともと</u>	後	談	強
44	그가 지금부터 하는일이라곤 시간이 가기를 geu-ga jigeum-buteo ha-neun il-iragon sigan-i 彼が今からすることは時間がたつのを 기다리는 일뿐이다. <u>그냥</u> gidari-neun ilppun-ida. <u>geunyang</u> 待ってるのみ。 <u>ただ</u>	後	談	強
51	우린 널욕하지 않을거야. 돌아가. <u>제발</u> urin neol yokha-ji anheul-geoya. dolaga <u>jebal</u> 私達は君を叱ったりしないから。帰って。 <u>どうか</u>	後	談	強
53	미안해. 나 때문에 <u>괜히</u> mianhae. na ttaemun-e <u>gwaenhi</u> ごめんね。私のせいで。 <u>虚しく</u>	後	談	強

56	일은 무슨.그냥 큰일 끝내고 나니까 괜히 il-eun museum geunyaong keunil kkeutnae-go nanikka <u>gwae</u> hi 別に。ただ大事な仕事を終えたので虚しく	省	談	斟
81	「あら、おかしいわね。普通アルバイトの身許調べなんてしないんじゃない、よほどのことでもないかぎり。たとえば. . . . .」	省	談	斟
93	「え？そっちにも行ってない。そう、 <u>どうも</u> 」	省	談	斟
94	「あ～～18号車、現在位置知らせて下さい。 <u>どうぞ</u> 」	省	談	斟
	付録IV 副詞終了文 (意味用法)			
	実例	統語的 分類	副詞の 種類	意味 用法
1	누구 맘대로 자격 정지야! 절대 못해! <u>절대로</u> nugu mamdaero jagyeo jeongji-ya! jeoldero moss-hae! <u>jeoldero</u> 誰の勝手に資格停止なの。絶対にできない。絶対に	反	モ	強
3	믿고 말고는 네맘이고 어쨌든 임신하면 mitgo malgo-neun ne mam-igo. eojjessdeun imsinha-myeon 조심할게 좀 많아 어서가서 확인하고 와. <u>빨리!</u> josimhal-ge jom manha eoseo ga-seo hwakinha-go wa. <u>ppalri</u> 信じるか信じないかは貴方次第。とにかく妊娠したら気をつけなければいけない事が いっぱいある。早く行って確認して。早く	後	様	強
4	제발 나 좀 봐줘요. 전 여깁어요. 이러지들 말아요. <u>제발!</u> jebal na jom bwajwo-yo. jeon yeogiss-eoyo.irejideul mal-ayo. <u>jebal!</u> 頼むから私を見てくれ。私はここにいる。みんな辞めて。どうか	後	談	強
6	(와락껴안으면서)그러니까 제발 살려줘. <u>제발...</u> (waramk kkyeoan-eumyeonseo)geureonikka jebal salryeojwo. <u>jeobal...</u> (抱き付きながら)だから何とか生かして。どうか	反	談	強
9	(큰소리로)아니야! 난아니야! 난손도 대지않았어! (keunsori-ro)aniya! nan ani-ya! nan son-do dae-ji anhasseo! (大声出しながら)違う。俺ではない。俺は手も出してない。 <u>제발...제발!</u> jebal... <u>jebal</u> どうか. . . <u>どうか</u>	反	談	強
11	지금 그게 문제야? 장님이 될지도 모르는 판에 jigeum geuge munje-ya? jangnim-i doel-jido moreu-neun pan-e 今それが大事か? 盲人になるかもしれないから 눈 떠봐. <u>얼른</u> nun tteobwa. <u>eolreun</u> 目を開けて。早く	反	様	強
12	오빠 일어나봐. <u>얼른</u> oppa ileonabwa <u>eolreun</u> お兄ちゃん起きて。早く	反	様	強
15	살려주십시오. <u>제발</u> salryejusip-siyo. <u>jebal</u> 殺さないでください。どうか	後	談	強
20	참아라 부탁이다. <u>제발</u> cham-ara butak-ida. <u>jebal</u> 我慢して。頼むよ <u>どうか</u>	後	談	強

21	너 뭐해? 야! 너 뭐해? 빨리 나와 빨리 neo mwohae? ya! neo mwohae? ppalri na-wa ppalri 君何してるの?君何してるの?早く出ろ 早く	反	程	強
23	내가 잘못했다. 선아일은 내가 실수한거야 nae-ga jalmoshaess-da. seonail-eun nae-ga silsuhan geoya 私がすまなかった。ソニアの事は私がミスをした。 미안하다. 정말 mianha-da. jengmal ごめんね 本當に	後	程	強
26	아휴. 파라무리한 것도 저기 엄청 따났어. 또 ahyu paramurihan geos-do jeogi eomcheong tta nwass-eo tto. 青いやつもあそこにいっぱい摘んである。また	後	頻	強
27	이제 그만하자. 다리 아파 죽겠다. 그만 ije gomanha-ja. dari apa jukes-da. goman もう辞めよう。足が痛いよ。もう	反	程	強
28	걸어도 되죠? 조금만 geoleo-do doe-ryo? jogumman 歩いてもいいでしょう?少しだけ	後	程	強
30	이젠 헛소리 좀 그만하시라고요. 형님 제발 ijen heossori jom geumanha-sirayo. hyeongnim. jebal もうたわごとは言わないで。兄貴。どうか	後	談	強
31	통일이 아직 안됐소. 아직도 tongil-i ajik an dwaess-so. ajikdo 統一にまだなっていない。未だに	反	ア	強
34	(주위를살피더니)... 짝엇어요. 몰래 (juwui-reul salpideoni)...jjikeoss-eoyo.molrae (あたりを見回す)...撮りました。こっそり	後	様	強
36	가까이 오지마. 혼자있고 싶어. 제발 gakkai ojima. honja iss-go sip-eojebal 近寄らないで。一人でいたい。どうか	後	談	強
37	그래도 살아있잖아. 아직 geuraedo salaissjanh-a ajik それでも生きているじゃない。まだ	後	ア	強
38	엄청 상투적이란 말이야너무너무 eomcheong sangtujeok-i-ran mal-iya neomuneomu 全身あざだらけだよ。とてもとても	反	程	強
41	어디 가시는 길이에요. 지금 eodi gasineun gil-iyeyo. jigeum 何処かへ行くところですか。今?	後	時	強
42	술 먹으면은 혈압이 많이 올라가잖아 원래 sul meok-eumyeon-eun hyelap-i manhi olraga janh-a wonrae 酒を飲んだら血圧が上がるって言うじゃん。もともと	後	談	強
43	그럼됐어. 올라가자. 아유. 춥다. 빨리 geureomdwaess-eo.olragaja ayu chup-da ppalri それならいい。上がろう。寒いよ。早く	後	様	強
44	그가 지금부터 하는일이라곤 시간이 가기를 geu-ga jigeum-buteo ha-neun il-iragon sigan-i 彼が今からすることは時間がたつのを 기다리는 일뿐이다. 그냥 gidari-neun ilppun-ida. geunyang 待ってるのみ。ただ	後	談	強

45	평균수명이 길어졌으니까 철도 pyeonggyun sumyeong-i gileojujeoss-eunikka cheol-do 그만큼 늦게 드는거야. <u>모두</u> geumankkeum neu-ge neuneun-geoya. <u>modu</u> 平均寿命が長くなるのでその分、大人になれない。 <u>みんな</u>	後	数	強
49	애들이 거기서 귀신나오는거 봤다며 aedeul-i geogiseo gwisin naoneun-geo bwass-da-myeo 몇명 기절하고 그랬지. <u>아마</u> myeochmyeong gijeolha-go geurassji. <u>ama</u> 子供達がそこから幽霊が出るのをみて何人か気絶したよ。 <u>確かに</u>	後	モ	強
51	우린 널욕하지 않을거야. 돌아가. <u>제발</u> urin neol yokha-ji anheul-geoya. dolaga <u>jebal</u> 私達は君を叱ったりしないから。帰って。 <u>どうか</u>	後	談	強
52	저녁엔 뭐해요? <u>주료?</u> jeonyeokttaen mwoha-yo? <u>juro?</u> 夜は何してますか? <u>主に?</u>	後	数	強
53	미안해. 나 때문에 <u>괜히</u> mianhae. na ttaemun-e <u>gwaenhi</u> ごめんね。私のせいで。 <u>虚しく</u>	後	談	強
55	난 절대로 헤여질수 없어. <u>절대로</u> nan jeoldaero heyeojilsu eops-eo. <u>jeoldaro</u> 私は絶対に別れない。 <u>絶対に</u>	反	モ	強
57	마술같은걸루 따지면 우리 거만한게 어딴냐. <u>솔찍히</u> masulgateungeolruttajija-meun urigeo-man hange eonissnya. <u>soljikhi</u> マジックみたいな物で言えば私達のものに勝つのはないよ。 <u>正直に</u>	後	様	強
61	「美しい友情だなあ. . . . . <u>ホント</u> 」	後	程	強
62	「早く行け, <u>早く</u> 」	反	様	強
65	「いない? . . . . . <u>やっぱり</u> 」	後	モ	強
66	「お心に掛けてくれますって, <u>きっと</u> 」	後	モ	強
73	「いや, 子作りというのはオスとメス共同の作業だから <u>とにかく</u> 」	後	モ	強
74	「いやよ, <u>絶対に</u> 」	後	モ	強
76	「どうしたのよ, <u>一体</u> 」	後	モ	強
77	「でも, 本当に仕方がなかったんです。部屋に入れてくれなきゃ, 廊下でねるって. . . . . 私, 本当にそんなつもりじゃなかった. . . . . <u>絶対に</u> 」	後	モ	強
78	「抱いて. . . . . <u>思いきり</u> 」	後	様	強
79	「宮津さんのこと, まだ, 怒ってるんでしょう, <u>まだ, まだ</u> 」	反	ア	強
83	「悪いんですよ, <u>本当に</u> 」	後	程	強
84	「俺, 食わねえよ, <u>絶対</u> 」	後	モ	強
85	「すいません。眠くなっちゃって。今朝早かったもんで, 眠いんです, <u>すごく</u> 」	後	程	強
86	「ヤーダ, 中年じゃない, <u>まるで</u> 」	後	モ	強
87	「泣き落しかよ. 遅いんだ, <u>今更</u> 」	後	時	強
88	「探しましたよ, <u>ずいぶん</u> 」	後	程	強
89	「そう思ったんですよ, <u>急に</u> 」	後	様	強
90	「それは. . . . . 無理ですよ, <u>やっぱり</u> 」	後	モ	強
91	「やったんですか, <u>やっぱり</u> 」	後	モ	強
97	「うち思うのに, その昔, 何かでひどく傷ついて心の内へ内へ入ってしまいはったんですよ, <u>きっと</u> 。」	後	モ	強
98	「弁護士目指しているのなら, 事態把握に役立つぞ, <u>きっと</u> 。」	後	モ	強
99	「どないしたん? おばあちゃん, <u>ウロウロと</u> 」	後	様	強

100	「癌、やったんやね。 <u>やっぱり</u> 」	後	モ	強
102	「どうしたんだよ、 <u>急に</u> 」	後	様	強
103	「そんな簡単に行けるかよ、どうしたんだよ、 <u>急に</u> 」	後	様	強
104	「風邪位で見舞いなんか行った事なんかないぜ、 <u>今迄</u> 。」	後	時	強
106	「構わないで下さい。怪我の手当てが出来ただけで十分ですから、 <u>本当</u> 」	後	程	強
107	「いや、お母さん、お腹立ちなのは分かります、 <u>よく</u> 」	後	程	強
108	「先生、そんな刑事みたいなこと. . . . .、なんですか、 <u>一体</u> 」	後	モ	強
110	「ああ、もうこんな時間。お母さん、克明君喜びますよ、 <u>きつと</u> 。」	後	モ	強
112	「きれいだよ、 <u>とても</u> 」	後	程	強
113	「暗いからでしょ、 <u>きつと</u> 」	後	モ	強
114	「あの子たちが餌を催促しているんだわ、 <u>多分</u> 」	後	モ	強
116	「電話番号聞いた後で、忘れた振りしてもう一度言わせる男がいるの。暫くしてから、 <u>わざと</u> 」	省	様	強
117	「独身の時は、なかなか派手だったって？ <u>いろいろ</u> 」	後	様	強
118	「掛かります？ <u>相変わらず</u> 」	後	モ	強
120	「一度、是非お会いしたいな。いや、商売っ気、抜きですよ。 <u>本当</u> 」	後	程	強
122	「髪も前と違って短いし、どっちかがカツラなんだな、 <u>きつと</u> 。」	後	モ	強
123	「結婚したわけじゃないんでしょ、 <u>まさか</u> 。」	後	モ	強
124	「家事の合間は何をしてるんですか、 <u>毎日</u> 」	後	頻	強
125	「家にいるのが好きなの私、切るわよ、 <u>もう</u> 。」	末	ア	強
126	「私、啓二さんが好きだったの、 <u>ずっと</u> 。」	後	ア	強
127	「どうしたの？ <u>一体</u> 。」	後	モ	強
130	「な. . . . .。そうだよな。帰って来るよな、 <u>きつと</u> 。」	後	モ	強
131	「ちょっとあれだったからさ、別々に暮らした方がお互いにいいんだよ、 <u>きつと</u> 。」	後	モ	強
2	(여전히 친절하게)저한테 무슨 하실 말씀이라도 (yeojeonhi chinjeolhage)jeo-hante museum ha-sil malsseum-irado (女の人が親切に)私になんか用でも 아네요. <u>그날</u> anyeoyo. <u>geunyang</u> いいえ、 <u>別に</u>	省	談	斟
5	여자도 되고 남자도 된다니 그게 어떤건지 잘 yeoja-ga doe-go namja-do doen-da-ni feuge eotteos geon-ji jal 女も男も構わないらしいがそれが何なのかよく	省	程	斟
8	(당황하며)아닙니다! 진정하세요. 저흰 단지... (danghwanghameyo)anipni-da! jinjeongha-seyo. jeohuin <u>danji</u> ... (慌てながら)違います. 落ち着いてください. 私たちは <u>ただ</u>	省	談	斟
13	다했어. <u>잠깐만</u> da haess-eo. <u>jamkkanman</u> もう終わった。ちょっと待って	省	程	斟
14	지금은 없지만 <u>앞으로</u> jigeum-eun eops-ji-man <u>apeuro</u> 今はないが <u>これから</u>	省	ア	斟
16	자세한건 장시인하고 상의 하시고 jasehan geon jangsiin-hago sanguihasi-go 詳しい事は長詩人と議論してください。 전 시간이 없어서... <u>그만</u> jeon sigan-i eops-eoseo... <u>geuman</u> 私は時間がないので. . . <u>もう</u>	省	談	斟

18	시에 대해서... 토론을 조금 si-e daehae-seo... toron-eul <u>jogeum</u> 詩について討論を少し	省	程	斟
19	1등급, 1학년때부터 쭉욱! 1deunggeup, 1haknyeon ttae-buteo <u>jiuuk!</u> 一等、一年生の頃から <u>ずっと</u>	省	様	斟
29	자. 안녕들하세요? 아직 청소 안 했구나. ja. annyeongdeulha-seyo? ajik cheongso an haess-guna おはよう。まだ掃除してないね。 마담을 잠깐만 badakk-eul <u>jamkkanman</u> 床を。ちよっと	省	程	斟
32	아네요. 난 단지... anye-yo nan <u>danji</u> いいえ 私は <u>ただ</u>	省	談	斟
33	챗. 책읽는게 처녀아줌마따로 있어요, <u>암튼</u> . ches.chaek irk-neunge cheonyeo ajumma ttaro iss-eo-yo <u>amteun</u> ちえっ、本を読むのに少女とおばさんは区別あるの、 <u>とにかく</u>	省	談	斟
35	야. 곰. 위스키 한병 더! ya.gom. wiseuki hanbyeong <u>deo!</u> おい、熊(あだ名)ウイスキーもう一本	省	程	斟
46	자주 본다며? 너한테 마음이 있었음 <u>벌써...</u> jaju bonda-myeo? neo-hante maeum-i isseoss-eum <u>beolsseo</u> よく会うじゃん。君に心があつたら <u>既に</u>	省	ア	斟
47	우주가 팽창하면 별들이 계속 멀어지기때문이지요. uju-ga paengchang-hamyeon byeol-deuli 계속 멀어지기때문이지요. gayeosok meoleoji-gi ttaemun-ijyo. 멀리있는 별일수록 더 <u>빨리</u> meolriiss-neun byeolil-suroku deo <u>ppalri</u> 宇宙が膨張しながら星達が段々遠くなるからだよ。 遠くにある星ほどもっと <u>早く</u>	省	様	斟
50	얘기가 끝나셨으면 전 <u>이만</u> yaegi-ga kkeutnasyeoss-eumyeon jeon <u>iman</u> 話が終わったら私 <u>この辺で</u>	省	ア	斟
54	당신도 그만 같이 먹지 dangsin-do geuman gati meok-ji 貴方も一緒にたべたら 아뇨. 저는 <u>이따가</u> anyo. jeo-neun <u>ittaga</u> いいえ、私は <u>後で</u>	省	ア	斟
56	일은 무슨.그냥 큰일 끝내고 나니까 <u>괜히</u> il-eun museum geunyaong keunil kkeutnae-go nanikka <u>gwaehi</u> 別に。ただ大事な仕事を終えたので <u>虚しく</u>	省	談	斟
58	니가 나선다고 해결될거 같으면 내가 <u>벌써</u> ni-ga naseonda-go haegyeoldoel-geo gat-eumeun nae-ga <u>beolsseo</u> 君が出しゃばって解決できるような事だったら私が <u>既に</u>	省	ア	斟
59	깜짝 놀랐네. 언제 들어왔어? kkamjjak nolrassne. eonje deuleowass-eo? びっくりした。いつ帰ってきた? 몰래살금살금 molrae <u>salgeumsalgeum</u> こっそりとこっそそ	省	様	斟

64	「親、親に向かって、お前とはッ．．．．．あんた、いったい」	省	モ	斟
67	「ええ．．．．．いつきは少し良かったんだけど、こっちに戻ると決まったひと月ばかり前からまた」	省	頻	斟
68	「でも、それじゃあまり」	省	程	斟
69	「ピアノも嗜みますし、それ以前には琴も鼓も、えー、確かバイオリンも <u>少々</u> 」	省	程	斟
70	「話そうと思ったのだけど、宅にいることも少ないし、 <u>つい</u> 」	省	様	斟
71	「おこっちやいないけど、 <u>ちよつと</u> 」	省	程	斟
72	「まあまあ。梅宮先生は教育熱心だから。子供たちの将来とか、学校教育のこれからとか、 <u>いろいろ</u> 」	省	様	斟
81	「あら、おかしいわね。普通アルバイトの身許調べなんてしないんじゃない、よほどのことでもないかぎり。 <u>たとえば</u> ．．．．．」	省	談	斟
82	「そんなうまい具合に、 <u>次々と</u> 」	省	様	斟
92	「いいから <u>早く</u> 」	省	様	斟
93	「え？そっちにも行ってない。そう、 <u>どうも</u> 」	省	談	斟
94	「あ～～18号車、現在位置知らせて下さい。 <u>どうぞ</u> 」	省	談	斟
96	「有名なんだよ。女系家族井村家の跡取り娘って。自称、花嫁候補が <u>ワンサカ</u> 」	省	程	斟
101	「だって、年代がそうだから、 <u>当然</u> 」	省	モ	斟
105	「ここん所蹴飛ばすやら殴るやら、もう．．．．．、 <u>メチャメチャ</u> 。」	省	程	斟
109	「そんなこと、どうでもいいから <u>早く</u> 」	省	様	斟
111	「どうもありがとうございました。どうぞ <u>ごゆつくり</u> 」	省	様	斟
115	「こっちも酔ってたし。 <u>はっきりは</u> 」	省	様	斟
119	「正直、興味はあるけど、ホストクラブまでは <u>ちよつと</u> 」	省	程	斟
129	「今日来たの。素敵でしょう。思ったよりもこの部屋に <u>びったり</u> 。」	省	様	斟
7	언제는 그럼 내가 좋다면서... enje-neun geurem ne-ga joh-da-myeonseo... 何時かはこうゆ私が好きって言ったじゃん 너란 놈은 정말 neoran nom-eum jeongmal 君ってやつは本当に	末	程	感
10	왜 그래요? 정말 wae geurae-yo? jeongmal どうしましたか? 本当に	末	程	感
17	사람차별하는거예요. 지금? saram chabyeolha-neun geo-ye-yo. jigeum 人を差別するんですか. <u>순</u> ?	末	時	感
22	일어나.야 너 요즘너무 막나가는거 아니야? ileo-na. ya neo yojeum nemu mak naganeun geodkni-ya? 起きて. 君最近我俣すぎるよ。 이것 좀 빼봐 줘 igeos jom ppae-bwa jom ちよつとこれ抜いてちよつと	末	程	感
24	그만해 줘 geuman-hae jom やめろ <u>ちよつと</u>	末	程	感
25	영화에 나오고 창피하다 창피해 진짜 yeonghwa-e nao-go changpiha-da changpi-hae jinjja 映画に出て恥ずかしいよ. <u>本当</u>	末	程	感
39	아우 난 몰라 진짜 au nan molar jinjja 私は知らない <u>本当</u>	末	程	感



40	그 사람 교수된지 몇년이야? <u>맨날</u> geu saram gyosudoe-ji myeos nyeo-i-ya. <u>maennal</u> その人、教授になって何年目? <u>毎日</u>	末	頻	感
48	우린 담임복도 없다. <u>진짜</u> urin damimbok-do eops-da. <u>jinjja</u> 私達は良い担任に縁がないね。 <u>本当に</u>	末	程	感
60	「스만, 스만, <u>また</u> 吉田の奴につかまってさ、三十分もお説教だぜ。職務熱心なセンコーってのも困ったもんだぜ、 <u>まったく</u> 」	末	程	感
63	「いいよ、 <u>もう</u> 」	末	ア	感
75	「病院につれてけってうるせえんだよな。冗談じゃねぞ <u>全く</u> 。」	末	程	感
80	「俺が挨拶?..... どうして?.....ピンチヒッター..... 教授命令? ナンセンスだな、 <u>全く</u> 」	末	程	感
121	「電話じゃね、 <u>ちょっと</u> 。」	省	程	感
128	「ほら、大人しくしなよ。風邪引くぞ、 <u>全く</u> 。」	末	程	感
	付録V オノマトペ終了文 (統語的分類)			
	경향신문 京郷新聞	統語的 分類	副詞の 種類	意味用法
132	행정수도 중심에 북측형 유럽주택눈에 ‘ <u>쑥</u> ’ haengjeongsudo jungsim-e bukcheukhyeong yureopjutaek nun-e ‘ <u>ssok</u> ’ 行政首都中心に北側形のヨーロッパ式住宅が目 <u>‘ぐっと’</u>	省	様	斟
133	공약사업물거품되고 잇단 불교핍화에 ‘ <u>부글</u> ’ gongyaksaeop mulgeopum doe-go isdan bulgyopyeomhwe-e ‘ <u>bugeul</u> ’ 公約事業が水の泡になって相次ぐ仏教貶毀に <u>‘ぶくぶく’</u>	省	様	斟
134	“우력바리기업”에 <u>와글</u> “reokbari gieop”-e <u>wageul</u> “メバリバリ 企業”に <u>わい</u>	省	様	斟
135	“정치인범죄인취급여당도” <u>발끈</u> “jeongchiin beomjoein chwi”yeodang-do <u>balkkeun</u> “政治家、犯罪者の扱い”与党も <u>カッ</u>	省	様	斟
136	‘일났다’ 日열도 <u>발각</u> ‘il nass-da’ ilyeoldo <u>balkkak</u> ‘事件が起きた’ 日本列島 (大騒ぎになる)	省	様	斟
137	‘PF발목’ 은행부실채권비율 <u>깡충</u> ‘PFbalmok’ eunhaeng busilchaegwon biyul <u>kkeongchung</u> ‘PF 足首’ 銀行 不実(な)債券 比率 <u>‘ひよいつと’</u>	省	様	斟
138	‘빅3’ 점포3년째 3배 ‘ <u>쑥</u> ’...인근점포매출48% ‘ <u>뚝</u> ’ ‘bik 3’ jeompo 3nyeongjae 3bae ‘ <u>ssuk</u> ’ ingeunjeompo maechung48% ‘ <u>ttuk</u> ’ ‘ビッグ3’ 店舗3年間3倍 ‘ <u>ぬっと</u> ’...近隣店舗の売り上げ48% ‘ <u>どすんど</u> ’	省	様	斟
139	폭로당시여의원들 ‘침묵’ 해석 <u>분분</u> pokro dangsi yeo duiwon-deul ‘chimmuk’ haeseok <u>bunbun</u> 暴露当時、議員達が‘沈黙’解釈 <u>いろいろ</u>	省	様	斟
141	4대강사업수질 확보 ‘ <u>깜깜</u> ’ 4daegangsaep sujil hwakbo ‘ <u>kamkam</u> ’ 4大強事業 水質 確報 ‘ <u>真っ暗だの意味</u> ’	省	様	斟
142	여자농구삼성생명 <u>펼펼</u> yeojanonggu samseongsaengmyeong <u>peolpeol</u> 女子バスケットボール サムスン生命 <u>ぐらぐら</u>	省	様	斟

143	글로벌증시 ‘후끈’ geulrobeol jeungsi ‘ <u>hukkeun</u> ’ グローバル 証券市場 ‘ <u>ぼかぼか</u> ’	省	様	斟
144	서울,10년만에 정규리그 1위 ‘우뚝’ seoul,10nyeonman-e jeonggyurigeu lwi ‘ <u>uttuk</u> ’ SEOUL、10年ぶりに 正規リーグ 1位に‘ <u>ぐっと</u> ’	省	様	斟
145	고무줄 할인, 도서정가제 ‘흔들’ gomujul halin, doseojeonggaje ‘ <u>heundeul</u> ’ ゴム紐式セール、図書定額制 ‘ <u>ぐら</u> ’	省	様	斟
147	홍명보호출발부터 ‘삐끗’ hongmyeongboho chulbal-buteo ‘ <u>ppikkeus</u> ’ 赤名保護 出発から ‘ <u>あちこちがなかなかかみ合わないさま</u> ’	省	様	斟
148	고속철 신경주역 내리면 ‘택시료 깎짝’ gosokcheol singyeongjuyeok naeri-myeon ‘ <u>taeksiryo kkamijak</u> ’ 高速鉄の新慶州駅で降りると‘TAXI料金 <u>びっくり</u> ’	省	様	斟
150	프랑스의 가장 화려했던 시절 ‘왕실분위기’ 생생 purangseu-ui gajang hwaryeo-haess-deon sijeol ‘ <u>wangsilbunwigi</u> ’ <u>saengsaeng</u> フランスの もっとも 華麗だった時期‘王室雰囲気’ <u>ひゅうひゅう</u>	省	様	斟
151	메리파 화산 여전히 ‘활활’ meripa hwasan yeojeonhi ‘ <u>hwalhwal</u> ’ MERRYCARの火山が依然として‘ <u>ぼうぼう</u> ’	省	様	斟
152	‘환경정책’ 흔들 ‘hwangyeongjeongchaek’ <u>heundeul</u> ‘環境政策’ <u>ぐら</u>	省	様	斟
153	더워도 사무실 창문 못열어... 하루종일 ‘답답’ dewo-do samusil changmun mos yeoleo... harujongil ‘ <u>dapdap</u> ’ 暑くても 事務所の窓を開けない...一日中‘ <u>いらいらする</u> ’	省	様	斟
154	[광저우메일] 한국 취재진 어깨도 으쓱 [gwangjeou meil]hanguk chwijaejin eokkae-do <u>eusseuk</u> [広州 MAIL]韓國の取材陣の肩も <u>ぞっと</u>	省	様	斟
155	낙엽카펫.화로불...불 밝힌 텐트마다 가을이 ‘바스락’ nakyepkapes hwarobul...bul balkhin tenteu-mada gaeul-i ‘ <u>baseurak</u> ’ 落葉カフェー. 火鉢...燭をとってるテントなみに秋が‘ <u>かさかさ</u> ’	省	様	斟
157	“의외”현대건설 술렁 “uioe”hyeondaegeonseol <u>sulreong</u> “意外”現代建設 <u>そわそわ</u>	省	様	斟
159	‘맞춤배추시대’ 성큼 ‘majchumpaechu sidae’ <u>seongkeum</u> ‘仕立て白菜の時代’ <u>のっし</u>	省	様	斟
160	글로벌금융시장휘청 geulrobeol geumyungsijang <u>hwicheong</u> グローバルの金融市場 <u>ひよろ</u>	省	様	斟
161	박용성 체육회장도 ‘찰각’ pakyongseong cheyokhoejang-do ‘ <u>chalkak</u> ’ パク・ヨンション 体育会長も ‘ <u>ガチャン</u> ’	省	様	斟
162	‘땅속 900m서 기름밭 찾기’ 시추작업 땀 ‘뽕뽕’ ‘ttangsok 900mseο gireumbat chajgi’ sichujakeop ttam ‘ <u>ppaelppael</u> ’ ‘地下900mで油畑の探し’掘削作業で汗‘ <u>だらだら</u> ’	省	様	斟
163	북한산 수입중단 조개값도 ‘깡충’ bukhansan suipjungdan jogae gaps-do ‘ <u>kkeongchung</u> ’ 北漢山の輸入中断で貝の値段も‘ <u>ぴょんと</u> ’	省	様	斟

164	‘하나’ 빠지자 ‘우리’도 <u>흔들</u> ‘hana’ ppajija ‘uri’-do <u>heundeul</u> ‘一つ’ 抜くと ‘我々’も <u>ぐらつと</u>	省	様	斟
165	냉장고 김치냄새 ‘ <u>쌩~</u> ’ naengjanggo gimchinaemsae ‘ <u>ssak</u> ’ 冷蔵庫のキムチの臭い‘ <u>さつと~</u> ’	省	様	斟
167	바둑 이슬아, 북한에 승리 양보하고 ‘ <u>울컹</u> ’ baduk iseula, bukhan-e seungri yangbo-hago ‘ <u>ulkeok</u> ’ 囲碁のイ・スルア、北朝鮮に 勝利を譲って‘ <u>むかつと</u> ’	省	様	斟
168	“남북 화해 뿌리째 <u>흔들려</u> ” “입대 앞두고 온몸이 <u>오싹</u> ” “nambuk hwahae ppurijjae heundeulryeo-” ipdaeapdu-go onmom-i <u>ossak</u> “南北の和解を根ごと揺らす” “入隊前にして全身が <u>ふるつと</u> ”	省	様	斟
169	북 내륙서 <u>훈련포성</u> …놀란가슴 ‘ <u>쿵</u> ’ buk naeryuk-seo hunryeonposeong… nolralgaseum ‘ <u>kung</u> ’ 北内陸で訓練砲声…びっくりした胸‘ <u>どすん</u> ’	省	様	斟
171	‘안보론’에 <u>간힌</u> 국회, 예산안 <u>얼렁뚱땅</u> ‘anboron’-e gathin gukhoe, yesanan <u>eolreongttungttang</u> ‘安保論’に <u>囲まれた</u> 国会、予算案 <u>いい加減</u>	省	様	斟
	스포츠서울 スポーツソウル			
172	김성근 ‘ <u>못매</u> ’-김경문 ‘ <u>앉아싸는</u> ’ <u>데굴데굴</u> gimseonggeun ‘musmae’-gimgyeongmun ‘anj-a sswa-neun’ <u>deguldegul</u> キム・ソングン ‘袋だたき’-キム・キョンムン ‘膝打ち’ <u>ごろごろ</u>	省	様	斟
173	‘통신라이벌’ 첫판부터 <u>후끈</u> ‘tongsin raibeol’ cheospanbuteo <u>hukkeun</u> ‘通信ライバル’ 初戦から <u>ぼかぼか</u>	省	様	斟
174	훔친레데가더 <u>깜짝</u> humchin rede-ga deo <u>kkamijak</u> 盗んだレディーがもっと <u>びっくり</u>	省	様	斟
175	재소집 여자농구팀 분위기는 ‘ <u>똥똥</u> ’ jaesojip yeojanonggutim bunwigi-neun ‘ <u>ttolttol</u> ’ 再招集の女子バレーボールの雰囲気は ‘ <u>一魂となつて</u> ’	省	様	斟
176	지성 ‘ <u>센트럴</u> 박’ 변신후 다시 <u>펼 펼</u> jiseong ‘senteureol pak’ byeonsinhu dasi <u>peolpeol</u> ジソン ‘セントラル パク’ 変身後 もう一度 <u>ぐらぐら</u>	省	様	斟
177	“소녀시대가 <u>성접대</u> ?” 대만방송 보도에 <u>팬 발끈</u> “sonyeosidae-ga seongjeopdae?” daemanbangsong bodo-e paen <u>balkkeun</u> “少女時代が性招待?” 台湾番組の報道に <u>ファンがかつと</u>	省	様	斟
178	박수진 “백지훈과 <u>알콩달콩</u> ” paksujin “baekjihun-gwa <u>alkongdalkong</u> ” 박・스진 “베・지핀과 <u>이차이차</u> ”	省	様	斟
179	양팀 감독의 말 “기동력등 좋아진 대만야구에 <u>깜짝</u> ” yangtim gamdok-ui mal “gidongryeokdeung joh-ajin daemanyagu-e <u>kkamijak</u> 両チーム 監督の話 “ <u>移動力</u> など良くなった台湾野球に <u>びっくり</u> ”	省	様	斟
180	‘슈퍼’ 인기는 <u>쭈~욱</u> ‘syupeo’ ingi-neun <u>ju~uk</u> ‘슈퍼’ 人気は <u>ずっと</u>	省	様	斟
181	류현진, 추신수 캐치볼스피드에 ‘ <u>입이 짝</u> ’ ryuhyeonjin, chusinsu kaechibol seupideu-e ‘ip-i <u>jjeok</u> ’ リュ・ヒョンジン、チュ・シンスウキャッチボールのスピードに ‘ <u>口がぼかんと</u> ’	省	様	斟

182	멜터골원동력은 포지션… ‘최전방공격수’로 <u>펼 펼</u> melteogolwondongryeok-eunpojisyen… ‘choejeosbang gonggyeoksu’-ro <u>peolpel</u> メルトゴル 原動力はポジション… ‘第一線の攻撃選手’で <u>ぐらぐら</u>	省	様	斟
183	영화 아바다가 게임속으로 <u>쑹</u> yeonghwa abata-ga geimsok-euro <u>ssok</u> 映画 アバターがゲーム中に <u>スポット</u>	省	様	斟
184	지소연 “금따고연금도팔래요” <u>불끈</u> jisoyeon “geumtta-go yeongeum-do tta-lraeyo” <u>bulkkeun</u> ジ・ソヨン “金取って年金ももらう” <u>ぐっと</u>	省	様	斟
185	출국지연… 첫날부터 발 <u>동동</u> chulgukjiyeon… cheosnal-buteo bal <u>dongdong</u> 出国遅延… 初日から足 <u>とんとん</u>	省	様	斟
186	박대환-中 쏘양열레인서 훈련 ‘신경전’ <u>후끈</u> pakdaehwan-jungssunyangyeopreirseohunryeon ‘singyeongjeon’ <u>hukkeun</u> パク・デファン-中 スン・ヤンの隣レーンで訓練 ‘神経戦’ <u>かっか</u>	省	様	斟
187	“박진만 어떻게 된거죠” 류중일 <u>깜짝</u> “pakjinman eotteohge doen-geojyo” ryujungil <u>kkamijak</u> “パク・ジンマンどうなった?” 류・중일 <u>びっくり</u>	省	様	斟
188	쏘양쫓아라 긴장… 기록 너무 좋아 ‘ <u>얼떨떨</u> ’ ssunyang joh-ara ginjang… girok neomu joh-a ‘ <u>eoltteoltteol</u> ’ スン・ヤン 追って 緊張… 記録がとても 嬉しい ‘ <u>ちんぷんかんぷん</u> ’	省	様	斟
189	박대환 돌핀 킥장착 스피드 “ <u>쑹</u> ” pakdaehwan dolpinkik jangchakttaen seupideu “ <u>ssuk</u> ” パク・デファン ドルフィンキック 装着のときはスピードが “ <u>すっと</u> ”	省	様	斟
190	역도 김금석 북한 첫금 ‘ <u>번쩍</u> ’ yeokdo gimgeumseok bukhan cheos geum ‘ <u>beonjjeok</u> ’ ウエートリフティング 김・금석 北朝鮮の初の金 ‘ <u>ぴかっと</u> ’	省	様	斟
191	조범현 감독 “중국 예상외 전력 짜임새 <u>탄탄</u> ” jobeomhyeon gamdok “jungguk yesangwoe jeonryeok jjaimsae <u>tantan</u> ” 조・범현 감독 “中国の予想外の戦力、仕組みが <u>たんたん</u> ”	省	様	斟
192	‘아이폰녀’ 김여희 팬심 <u>팍!</u> ‘aiponnyeo’ gimyeohui paensim <u>kkwak!</u> ‘ 아이폰녀 ’ 김・여희 팬의心 <u>ぎよっと!</u>	省	様	斟
194	축구공 2010개 아프리카로 ‘ <u>우수수</u> ’ chukgugong 2010gae apeurika-ro ‘ <u>ususu</u> ’ サッカーボール 2010개 アフリカに ‘ <u>ざっあと</u> ’	省	様	斟
196	총액 3억도장 <u>꼭</u> chongaek3eok dojang <u>kkuk</u> 総額 3億 <u>はんこぎゅっと</u>	省	様	斟
198	빅그리 거포 매운맛에 中 투수들 ‘ <u>슬금슬금</u> ’ bikgeori geopo maeunmas-e jung tusu-deul ‘ <u>seulgeumseulgeum</u> ’ 빅그리 強打者 辛い味に 中 ピッチャー達 ‘ <u>そっと</u> ’	省	様	斟
199	실력만큼 미모대결도 ‘ <u>후끈</u> ’ silryeok-mankeum mimodaegyeol-do ‘ <u>hukkeun</u> ’ 実力ほど美貌大会も ‘ <u>ぼかぼか</u> ’	省	様	斟
200	양종현 6이닝 5k1실점 ‘만리장성’ <u>가뿐</u> yangjonghyeon 6ining 5k1siljeom ‘manrijangseong’ <u>gappun</u> 양・종현 6이닝 5K 1失点 ‘万里の長城’ <u>軽やか</u>	省	様	斟
201	‘2전3기’ 금마벨… 감격 눈물 ‘ <u>글썽</u> ’ ‘2jeon3gi’ geumbabel… gamgyeok nunmul ‘ <u>geulsseong</u> ’ ‘2戰3勝’ 쿠мба벨… 感動の涙 ‘ <u>ほろりと</u> ’	省	様	斟

202	1등 이월축구 승무패, 프로토 42경기 ... 주말 <u>후끈</u> 1deung iwol chukgu seungmupae, peuroto 42gyeonggi...jumsal <u>hukkeun</u> 1位 2月 サッカー勝無敗、プロト 42試合...週末 <u>ぽかぽか</u>	省	様	斟
203	‘이경실 굴욕 후배’로 지목된 정가은 ‘ <u>답답</u> ’ ‘igyeongsil gulyok hubae’-ro jimok-doen jeonggaeun ‘ <u>dapdap</u> ’ ‘イ・キョンシル 屈辱した後輩’で指目された チョン・カ운 ‘ <u>息苦しい</u> ’	省	様	斟
204	‘3전4기’ 수원시청 내셔널리그 정상 ‘ <u>우뚝</u> ’ ‘3jeon4gi’ suwonsicheong naesyeoneolrigeu jeongsang ‘ <u>uttuk</u> ’ ‘3戰4勝’ 水原市庁 National League 頂上に ‘ <u>ぐっと</u> ’	省	様	斟
206	美 언론 “추신수 3년연봉 295억 <u>거뜰</u> ” mi eonron “chusinsu3nyeon yeonbong 295eok <u>geotteun</u> ” 美言論 “チュ・シンス3年年俸 295億 <u>軽々と</u> ”	省	様	斟
207	대만 ‘반항감정’ 소녀시대에 불뚱... 국내 네티즌도 <u>발끈</u> daeman ‘banhanggamjeong’ sonyeosidae-e buldtong...guknae netijeun-do <u>balkkeun</u> 台湾 ‘反抗感情’ 少女時代に火花...国内のネチズンも <u>かっと</u>	省	様	斟
208	3년만의 컴백 황수정 여전히 ‘ <u>반짝</u> ’ 3nyeon-man-ui keombaek hwangsujeong yeojeonhi ‘ <u>banjjak</u> ’ 3年ぶりにカムバックのファン・スジョンが相変わらず ‘ <u>きらっと</u> ’	省	様	斟
209	공현주, 주진모 다정.섬세함에 마음 <u>활짝</u> gonghyeonju, jujinmo dajeong.seomseham-e maeum <u>hwaljjak</u> コン・ヒョンジュ, ジュ・ジンモの優しさ、繊細な心に <u>すっかり</u>	省	様	斟
210	김덕현 8m11 훌쩍, 아픈 종아리 잡고 <u>펼쩍</u> gimdeokhyeon 8m11 huljjeok, apeun jongari jap-go <u>peoljjeok</u> キム・ドクヒョン 8m11 ひよいと、痛いふくらはぎもって <u>ぱっと</u>	省	様	斟
211	모두 내등보고 뿔겨라는 남친말 <u>딱!</u> modu nae deung bo-go ttwol-geora-neun namchinmal <u>ttak!</u> 皆さんが自分の背中を見て飛ぶという彼氏の話が ‘ <u>ぴたり</u> ’	省	様	斟
212	1면+내지 연계광고 시선 ‘ <u>꽉</u> ’ lmyeon+naeji yeongyegwanggo sisen ‘ <u>kkwak</u> ’ 1面+内旨が芸能広告の視線を ‘ <u>しっかり</u> ’	省	様	斟
213	올해 축구매치 240만명 참가 ‘ <u>후끈</u> ’ olhae chukgumaechi 240man-nyeong chamga ‘ <u>hukkeun</u> ’ 今年サッカーマッチ240万名が参加 ‘ <u>ぼうっと</u> ’	省	様	斟
214	동부,KT격고 3연승 3위 <u>쨍쨍</u> dongbu, ktkkeok-go 3yeonseung 3wi <u>kkeongchung</u> 東部, KTおさえて 3連勝 3位に <u>ぴょんと</u>	省	様	斟
215	‘팀코리아’ 아시아에 <u>우뚝</u> ‘timkoria’ asia-e <u>ukukuk</u> ‘チーム코리아’ アジアで ‘ <u>によっこり</u> ’	省	様	斟
	서울신문 ソウル新聞			
252	獨보수연정 휘청 조기총선론 <u>솔솔</u> dokbosuyeonjeong hwicheong jogichungseonron <u>solsol</u> 獨保守連立政權 ぐらぐら 初期総選論 <u>そよそよ</u>	省	様	斟
253	할인혜택 사라져 車 체감보험료 ‘ <u>쨍쨍</u> ’ halinhyetaek sarajyeo cha chegamboheomryo ‘ <u>kkeongchung</u> ’ 割引恵沢...消えて 車の逡減保険料 ‘ <u>ひよろっと</u> ’	省	様	斟
254	원안 추진...세종시 부동산 ‘ <u>들썩</u> ’ wonanchujin...sejongsi budongsan ‘ <u>deulsseok</u> ’ 原案推進...世宗市の不動産 ‘ <u>揺れる</u> ’	省	様	斟

255	음식물을 노래하다…안도현 동시집 ‘ <u>냠냠</u> ’ eumsikmul-eul noraeha-da… andohyeon dongsijip ‘ <u>nyamnyam</u> ’ 食べ物を歌う…アン・ドヒョンの童詩集 ‘ <u>ぴちゃぴちゃ</u> ’	省	様	斟
256	기성용 소속팀 감독 눈에 ‘ <u>꼰</u> ’ giseongyong sosoktim gamdok nun-e ‘ <u>kok</u> ’ キ・シヨンヨンの所属チーム監督の目に ‘ <u>ぶすつと</u> ’	省	様	斟
259	가계 기업 빚원금 1700兆 ‘ <u>휘청</u> ’ gagye gieop bij wongeum 1700jo ‘ <u>hwicheong</u> ’ 店、企業の借金の元金が1700兆 ‘ <u>ぐらぐら</u> ’	省	様	斟
261	외국인 입맛에 <u>도딱</u> ~ oegukin ipmas-edo ttak~ 外国人の口にも <u>ぴったり</u> ~	省	様	斟
262	미국 46개 州도 재정적자 ‘ <u>허덕</u> ’ miguk 46gae ju-do jaejeongjeokja ‘ <u>heodeok</u> ’ アメリカ46個州も財政赤字で ‘ <u>ふうふう</u> ’	省	様	斟
264	남이섬 日觀光客과 ‘ <u>찰각</u> ’ namiseom il gwangwangaek-gwa ‘ <u>chalkak</u> ’ ナミソム 日本觀光客と ‘ <u>ぱちりと</u> ’	省	様	斟
265	공포.스릴러.심령...소름이 <u>오싹</u> gongpo.seurilreo.simryeong...soreum-i ossak 恐怖、スリラー、心霊...鳥肌が <u>ぞくつと</u>	省	様	斟
266	감사원 ‘ <u>깜짝인사</u> ’ 앞두고 <u>슬렁</u> gamsawon ‘ <u>kkamjjakinsa</u> ’ apdu-go <u>sulreong</u> 監査院 ‘ <u>びっくり人事</u> ’ 目前に <u>ざわざわ</u>	省	様	斟
268	전북 교원잡무 제로화시책 ‘ <u>시끌</u> ’ jeonbuk gyowonjapmu jaerohwasichaek ‘ <u>sikkeul</u> ’ 全北の教員雑務ゼロ化施策 ‘ <u>ごたごた</u> ’	省	様	斟
269	전북 개발공, 혁신도시 부채로 ‘ <u>휘청</u> ’ jeonbukgaebal gong,hyeoksindosi buchae-ro ‘ <u>hwicheong</u> ’ 全北開發公、革新都市の負債で ‘ <u>ぐらつと</u> ’	省	様	斟
270	“한국식 원조모델 정립 …주민생활환경개선때 <u>뿌듯</u> ” “hanguksikwonjomodel jeongrip… juminsaenghwalhwangyeong gaeseonttae <u>ppudeus</u> ” “韓式元祖モデル 定立… 住民生活環境を改善するときに <u>胸がいっぱいだ</u> ”	省	様	斟
271	장구 장단에 <u>푹</u> ~ jangu jangdan-e <u>puk</u> ~ ちゃんぐ拍子に <u>ぐっすり</u> ~	省	様	斟
273	우리+하나, 신화+외환 짝짓기 <u>꿂틀</u> uri+hana, sinhwa+oehwan kkakjisgi <u>kkumteul</u> 我々+一つ、神話+為替 組み合わせ <u>ぴくり</u>	省	様	斟
274	어수선한 경남 뒷심 ‘ <u>와르르</u> ’ eosuseon-han gyeongnam dwissim ‘ <u>wareureu</u> ’ 慌しい慶南の底力 ‘ <u>がたがた</u> ’	省	様	斟
275	“일본팬은 돈, 한국은 물이나” 네티즌 <u>부글</u> “ilbonpaen-eun don, hanguk-eun mul-inya” netijeun <u>bugeul</u> “日本ファンはお金、韓国はお水か” ネチズンが <u>ぶくぶく</u>	省	様	斟
276	“한명숙불구속” 김무성 발언에 <u>검 발끈</u> “hanmyeongsuk bulgusok” gimmuseong baleon-e geom <u>balkkeun</u> “ハン・ミョンスク 不拘束” キム・ムシヨンの発言に検察 <u>かつと</u>	省	様	斟
277	비용 줄여 수익 극대화 이점 부화실뎌 금융시스템 ‘ <u>흔들</u> ’ biyong jul-yeo suik geukdaehwa ijeom buhwasilttaen geumyongsiseutem ‘ <u>heundeul</u> ’ 費用を減らして収益を極대화、利点不良化のとき金融システム ‘ <u>揺さぶる</u> ’	省	様	斟

278	“너무하네”…울산 푸드마켓 기부물품 ‘뚝’ “neomuha-ne”…ulsan pudeumakes gibumulpum ‘ttuk’ “ひどい”…蔚山フードマーケットに寄付物が ‘ばたりと’	省	様	斟
279	4대강... 세종시 아직도 앞길 <u>깜깜</u> 4daegang... sejongsi ajikdo apgil <u>kkamkkam</u> 4大強…世宗市が未だに将来 <u>全く暗い</u>	省	様	斟
280	제조업 가동률 썩썩 경기 선행지수 <u>썰렁</u> jejoeopgadongryul ssaengssaeng gyeonggiseonhaengiisu <u>sseolreong</u> 製造業稼働率 ひゅうひゅう 景気先行指数 <u>ひやっと</u>	省	様	斟
	문화일보 文化日報			
281	우리가족 통신요금 10만원에 ‘ <u>툭</u> ’ urigajok tongsinyogeum10manwon-e ‘tung’ 我々家族の通信料金が10万ウオンで ‘ <u>チャラにする</u> ’	省	様	斟
282	추추 트레인, 시즌 13호 ‘ <u>꽝</u> ’ chuchu teurein, sijeun 13ho ‘kwang’ チューチュートレイン、シーズン13号 ‘ <u>どかん</u> ’	省	様	斟
286	상반기 주식 회전율 ‘ <u>뚝</u> ’ sangbangi jusikgi jusikhojeonyul ‘ttuk’ 前半期 株式回転率 ‘ <u>がたっと</u> ’	省	様	斟
287	초대형 原電 ‘제2중동붐’…사상최대 수주 ‘ <u>우뚝</u> ’ chodaehyeong wonjeon ‘je2jongdongpum’…asangchoedae suju ‘uttuk’ 超大型原電 ‘第2中東ブーム’…史上最大水柱 ‘ <u>ぐっと</u> ’	省	様	斟
288	경찰이 24층서 자전거 던져 ‘ <u>아찔</u> ’ gyeongchal-i 24cheung-seo jajeonge deonjyeo ‘ajil’ 警察が24階で自転車を投げて ‘ <u>ぞっと</u> ’	省	様	斟
289	고려시대 연꽃씨앗 700년만에 ‘ <u>활짝</u> ’ goryeosidae yeonkkoch ssias700nyeon-man-e ‘hwaljjak’ 高麗時代のはちすの種が700年ぶりに ‘ <u>ばあっと</u> ’	省	様	斟
291	鄭총리 유임론 ‘ <u>솔솔</u> ’ jeongchongri yuimron ‘solso’ 鄭総理 留任論 ‘ <u>そよそよ</u> ’	省	様	斟
294	초고가권대 가격 ‘ <u>뚝</u> ’ chogogagwondae gageok ‘ttuk’ 超高価圏代 値段 ‘ <u>がたっと</u> ’	省	様	斟
296	만취 英의원 투표하려다 ‘ <u>칠피덕</u> ’ manchwi yeong wiwon tupyoharyeoda ‘cheolpeodeok’ 泥酔の英議員が投票するとしたら ‘ <u>べたりと</u> ’	省	様	斟
297	장애인 눈높이서 ‘ <u>뚝뚝</u> ’ jangaein nunnopi-seo ‘ttukttak’ 障碍者の目線で ‘ <u>さっさと</u> ’	省	様	斟
299	로스쿨1기 ‘ <u>우왕좌왕</u> ’ roseukullgi ‘uwangjawang’ 로스쿨1기 ‘ <u>右往左往</u> ’	省	様	斟
300	금리 인상후매매가 하락에 거래 ‘ <u>뚝</u> ’ geumri insanghu maemae-ga harak-e georae ‘ttuk’ 金利上げてから 売買が下落に 取引 ‘ <u>ばったり</u> ’	省	様	斟
301	개인정보 ‘ <u>줄줄</u> ’…보호법안 ‘ <u>쿨쿨</u> ’ gaeinjeongbo ‘juljul’…boanbeopan ‘kulkul’ 個人情報 ‘ <u>ざあざあ</u> ’…保護法案 ‘ <u>どくどく</u> ’	省	様	斟

303	환매열풍에 어린이 펀드도 ‘엇엇’ hwanmaeyeolpung-e eorin pyeondeu-do ‘eongeong’ 買戻しブームに子どもファンドも ‘ああんああん’	省	様	斟
304	미야자토 세계1위 탈환...우스트히즌 15위로 경충 miyajito segyelwi talhwan...useuteuhijeun15wi-ro kkeongchung 宮里が世界1位奪還...ウストヒズン15位に <u>ぴよんと</u>	省	様	斟
306	음주운전하다 경찰 순찰차에 ‘꽝’ eumjuunjeon-hada gyeongchal sunchalcha-e ‘kkwang’ 飲酒運転して警察のパトカーに ‘ <u>ドン</u> ’	省	様	斟
307	‘박지성 캐릭터’와 찰칵~ ‘pakjiseong kaerikte’ wa chalkak~ ‘ <u>파크·지션</u> 캐릭터’와 <u>카치</u> 트	省	様	斟
308	바바리맨 때문에 ...동대문이 들썩 babarimaen ttaemun-e...dongdaemun-i deulsseok ババリメンのせい...東門が騒がしい	省	様	斟
309	CEO등 임원 선임 시장 ‘꼬틀’ CEOdeung imwon seonim sijang ‘kkumteul’ CEOなど役員先任市長 ‘ <u>びっくり</u> ’	省	様	斟
311	달지만 혈당 낮춰줘 당뇨환자에 ‘딱’ dal-jiman hyeoldang najchwojwo dangnyohwanja-e ‘ttak’ 甘いけど血糖値を下げてくれて糖尿病患者に ‘ <u>びっくり</u> ’	省	様	斟
312	집앞까진 대리로 잘왔는데 ...주차장에서 음주운전 ‘꽝’ jipankkajindaeri-rojalwas-neunde...juchajang-eseo eumjuununjeon ‘kwang’ 家の前まで代理でちゃんとつしたが...駐車場で飲酒運転 ‘ <u>どん</u> ’	省	様	斟
313	임시개장 중량캠핑숲, 이용객 ‘부글부글’ imsigaejang junrangkaempiingsup, iyonggaek ‘bugeulbugeul’ 臨時開場のズンランキャンピングモリ、利用客 ‘ <u>ぶくぶく</u> ’	反	様	斟
314	‘햇살론’ 연체이자를 기관별 ‘들썩날썩’ ‘haessalron’ yeoncheijarul gigwanbyeol ‘deulssuknalssuk’ ‘ <u>陽光論</u> ’ 延滞利息率が機関別 ‘(出たり入ったりすること)’	省	様	斟
315	체벌금지 등 내놓고 정책마다 ‘시끌’ chabelgeumji deung nanoh-go jeongchaek-mada ‘sikkeul’ 体罰禁止など出てる政策ごとに ‘ <u>騒がしい</u> ’	省	様	斟
	세계일보 世界日報			
316	글로벌 경기둔화경고등... 국내 금융사정도 ‘흔들’ geulrobeolgeonggidunhwagyeonggodeung...guknae geumyungsajeong-do ‘heundeul’ グローバルの景気減速警告など...国内の金融事情も ‘ <u>ふらふら</u> ’	省	様	斟
317	교통경찰 안전사고 절반으로 ‘뚝’ gyotonggyeongchal anjeonsago jeolban-euro ‘ttuk’ 交通警察 安全事故が半分に ‘ <u>ぱったり</u> ’	省	様	斟
318	온가족 한달 통신요금 10만원에 ‘툭’ ongajok handal tongsinyogeum 10manwon-e ‘tung’ 全家族 一か月 通信料金 10万ウォンに ‘ <u>ずどん</u> ’	省	様	斟
319	갑자기 비명...몸 ‘붕’ 뜨더니 ‘꽝’ gapjagi bimyeong...mom ‘bung’ tteudeoni ‘kkwang’ 急に 悲鳴...体が ‘ <u>ぶう</u> ’ 浮いたら ‘ <u>どん</u> ’	省	様	斟
320	도심 빠른길 한눈에 ‘썩’ dosim ppareungil hannun-e ‘ssok’ 道心 早道が一目に ‘ <u>すっぱり</u> ’	省	様	斟



321	클린디젤 vsLPG…친환경연료논쟁 ‘후끈’ keulrindijel vs LPG…chinhwangyeongyeonryo nonjaeng ‘ <u>hukkeun</u> ’ クリーンディーゼルvsLPG…環境にやさしい燃料の論争 ‘ <u>かつかど</u> ’	省	様	斟
322	해외진출 유통업체 수출침병 역할 ‘톡톡’ haeoejinchul yutongeopche suchulcheombyeong yeokhal ‘ <u>toktok</u> ’ 海外進出の流通会社輸出先兵役割 ‘ <u>たつぶり</u> ’	省	様	斟
323	9억 들인 낚시터 이용객 없어 ‘썰렁’ 9eok deulin naksiteo iyonggaek eopseo ‘ <u>sseolreong</u> ’ 9億かけた釣り場に利用客がなくて ‘ <u>ひやっと</u> ’	省	様	斟
324	美 독립기념축제 ‘얼룩’ mi dokripginyeomchukje ‘ <u>eolruk</u> ’ 美独立記念日祝祭に ‘ <u>まだらに</u> ’	省	様	斟
326	여름방학, 문화예술의 바다로 ‘퐁덩’ yeoreumbanghak, munhwayesul-ui bada-ro ‘ <u>pungdeong</u> ’ 夏休み、文化芸術の海に ‘ <u>どぶん</u> ’	省	様	斟
327	日정가 오자와 권력복귀설 ‘솔솔’ il jeongga ojawagwonryeokbokkwiseol ‘ <u>solsol</u> ’ 日政治家 小沢の権力復帰説 ‘ <u>そよそよ</u> ’	省	様	斟
328	한나라 안상수 첫날부터 ‘삐걱’ hannara ansangsu cheosnal-bute ‘ <u>ppigeok</u> ’ ハンナラ党 アン・サンスが初日から ‘ <u>きい</u> ’	省	様	斟
329	판교 부동산 시장거래 ‘뚝’ pangyo budongsan sajanggeorae ‘ <u>ttuk</u> ’ 板橋の不動産市場取引が ‘ <u>がたんと</u> ’	省	様	斟
330	서울 집값이어 땅값도 ‘뚝’ seoul jiggaps ieo ttanggaps-do ‘ <u>ttuk</u> ’ ソウルの住宅価格継いで土地価格も ‘ <u>がたんと</u> ’	省	様	斟
331	성산~ 장흥 여객선 취항 제주, 성산포, 경기 ‘뽕뜰’ seongsan~jangheungyeogaekseonchwhihangjejuseongsanpo gyeongg ‘ <u>kkumteul</u> ’ 城山~長興 旅客船の就航でゼズ, ションサン포, キョンキ ‘ <u>ぴくり</u> ’	省	様	斟
334	대기업 캐피탈사 고리채 관행에 ‘발각’ daegieop kaepitalsa goriche gwanghaeng-e ‘ <u>balkak</u> ’ 大企業のキャピタル社高利債が官行に ‘ <u>ぱっと</u> ’	省	様	斟
336	서울 자치구 재정자립도 ‘뚝’ seoul jachigu jaejeongjaripdo ‘ <u>ttuk</u> ’ ソウル自治区の財政自立度 ‘ <u>がたんと</u> ’	省	様	斟
337	아프간 간 반기문 총장 ‘효’ apugan gan bangimun chongjang ‘ <u>hyu</u> ’ アフガンに行った バ・キムン総長 ‘ <u>ひゅう</u> ’	省	様	斟
340	서울 광장서 클래식 들으며 열대야 짝~ seoulgwangjang-seo keulrasik deu-leumyeo yeoldaeya <u>ssak</u> ~ ソウル広場でクラシックを聞きながら熱帯夜 ‘ <u>すっきり</u> ’	省	様	斟
341	대우 일렉 매각 다시 ‘삐걱’ daeuilrek maegak dasi ‘ <u>ppigeok</u> ’ 大宇エレクトロニクスの売却がもう一度 ‘ <u>きいっ</u> ’	省	様	斟
342	수도권 아파트 경매 낙찰가율 ‘뚝’ sudogwon apateu gyeongmae nakchalgayul ‘ <u>ttuk</u> ’ 首都圏アパートの競売落札率 ‘ <u>がたんと</u> ’	省	様	斟
343	무더운 여름 클래식에 퐁덩~ mudeoun yeoreum keulraesik-e <u>pungdeong</u> ~ 蒸し暑い夏 クラシックにドブン~	省	様	斟

344	일간정권, 자민당과 대연정론 ‘솔솔’ il gan jeonggwon, jamindang-gwa daeyeonjeongron ‘solsol’ 日 坎政權、自民党と大聯政論 ‘ちよろちよろ’	省	様	斟
345	스마트폰 뱅킹시대 ‘활짝’ seumapeupon baengkingsidae ‘hwaljjak’ スマートフォンのバンキング時代 ‘ばあっと’	省	様	斟
346	잘나가던 대기업 체감경기 ‘주춤’ jangnaga-deon daegieop chegamgyeonggi ‘juchum’ うまく経営できた大企業通減景気 ‘ぴたっと’	省	様	斟
347	상지대, 정이사 선임 놓고 또 ‘시끌’ sangjidae, jeongisa seonim nok-go tto ‘sikkeul’ サン・ジデ、ジョン・イサ 先任について ‘騒がしい’	省	様	斟
348	한남대, ‘디자인명문’으로 우뚝 hannamdae, ‘dijain myeongmun’ euro uttuk 漢南大、‘デザイナー名門’でぐっと	省	様	斟
349	유령의 집 .저승체험 ‘더위가 짝’ yuryeong-ujip.jeoseung cheheom ‘deowi-ga ssak’ 幽霊の家、あの世 体験 ‘暑さが すっきり’	省	様	斟
	경향신문 京郷新聞			
351	‘G2리스크’ 세계금융시장 출렁 ‘G2riseukeu’ segye geumyungsijang chulreong’ ‘G2리스크’ 世界金融市場 ‘ゆらゆら’	省	様	斟
352	여권 ‘빅3’ 포함당 .청.정순順 대폭 개편 ‘가닥’ yeogwon ‘bik3’ poham dang.cheong.jeong sun sun daepok ‘gadak’ 女權 ‘빅3’ 含め 丹. 淸. 順順で大幅改編 ‘かさかさ’	省	様	斟
353	페더러 또 8강서 ‘털썩’ pedeoreo tto 8gangseo ‘teolsseok’ フェデラー また8強で ‘べったり’	省	様	斟
355	파키스탄, 또 피로 얼룩 pakiseutan, tto piro eolruk パキスタン、また血で ‘染み’	省	様	斟
357	금융권 “靑뜻 거스르면 다친다” 저승사자에 ‘덜덜’ geumyungwon “cheongtteusgeoseureu-myeondachin-da” jeoseungsaja-e ‘deoldeol’ 金融權 “靑の指示を逆らうとひどい目に会う” 死神に ‘ぶるぶる’	省	様	斟
358	마카레나 댄스로 헤브론이 ‘발각’ makarena daenseu-ro heburon-i ‘balkak’ マカレナのダンスでヘブロンが ‘かつ’	省	様	斟
359	담임.보조교사 한반 수업 꼼꼼한 지도에 집중력 ‘쏙’ damim.bojogyosa han ban sueop kkomkkom-han jido-e jipjungryeok ‘ssuk’ 担任、補助講師のクラス授業への入念な指導に集中力 ‘すっと’	省	様	斟
360	책 놀이터 꾸며주면 독서 호기심이 ‘솔솔’ chaek noliteo kkumyeoju-myeon dokseo hogisim-i ‘solsol’ 本で遊び場を作ったら読誦に好奇心が ‘そそ’	省	様	斟
361	책상위에 올라앉아... 하하호호 chaeksangwi-e olraanj-a...hahahoho デスク上に上がって...はは ほほ	省	様	斟
363	‘용산’ 이어 ‘판교 알파돈’ 도 삐걱 ‘yongsan’ ieo ‘pangyo alpado’ do ppigeok ‘ヨン산’ 繼いで ‘판ギョアルパドン’ も きいっ	省	様	斟

364	되살아난 바람의 심술...‘양’도‘탱크’도 <u>휘청</u> doesala-nan baram-ui simsul... ‘yang’do ‘taengkeu’do <u>hwicheong</u> 再び生じる風の意地悪...‘ヤン’も‘テング’も <u>ひよろひよろ</u>	省	様	斟
366	인권위 정책권고 급감 정부기관 수용률도 ‘ <u>뚝</u> ’ ingwonui jeongchaekgwongo geupgam jeongbugigwan suyongryul-do ‘ <u>ttuk</u> ’ 人權委政策勸告が急減、政府機關の需要率も‘ <u>がたんど</u> ’	省	様	斟
367	3야 단일화 협상 첫발... 갈길 ‘ <u>첩첩</u> ’ 3ya danilhwa hyeopsang cheosbal...galgil ‘ <u>cheopcheop</u> ’ 3野 単一化協商のスタート...道のり‘ <u>畳</u> ’	省	様	斟
369	공모주 시장 또다시 ‘ <u>후끈</u> ’ gongmoju sijang ddodasi ‘ <u>hukkeun</u> ’ ゴンモズ 市場がもう一度‘ <u>かっかど</u> ’	省	様	斟
370	후텐마기지 이전 또 ‘ <u>삐걱</u> ’ hutenmagiji ijeon tto ‘ <u>ppigeok</u> ’ 普天間基地 移転が <u>また‘きいつ’</u>	省	様	斟
371	오늘 중부 장맛비...폭염 ‘ <u>주춤</u> ’ oneul jungbu jangmasbi...pokyeom ‘ <u>juchum</u> ’ 今日中部に梅雨...暴炎‘ <u>びたつと</u> ’	省	様	斟
372	새 유모차 타고 ‘ <u>방긋</u> ’ sae yumocha ta-go ‘ <u>banggeus</u> ’ 新しいベビーカーに乗って‘ <u>にっこり</u> ’	省	様	斟
374	“ <u>中</u> 에 농산물시장 다 내줄라” <u>슬렁</u> “jong-e nongsanmulsijang da naejul-ra” <u>sulreong</u> “ <u>中</u> に農産物市場の全部を渡すかしら” <u>ざわざわ</u>	省	様	斟
375	KBS예능 부적절한 편집에 시청자 ‘ <u>와글</u> ’ KBSyeneung bujeokjeol-han pyeonjip-e sicheongja ‘ <u>wageul</u> ’ KBS芸能の不適切な編集に視聴者‘ <u>わあわあ</u> ’	省	様	斟
376	정세균 ‘ <u>흔들</u> ’ jeongsegyun ‘ <u>heundeul</u> ’ ジョン·セキョン‘ <u>ぐらぐら</u> ’	省	様	斟
	경향신문 京郷新聞			
140	SK주회정/레더 43점 ‘ <u>괄괄괄</u> ’ SKjuhuijeong/rede43jeom ‘ <u>kkwalkkwalkkwal</u> ’ SK チュヒジョン/レザー43点 ‘ <u>ざあざあざあ</u> ’	反	様	強
146	르노삼성 ‘에코액션’ 캠페인에 인지도 <u>쑥쑥</u> reunosamseong ‘eko aeksyeon’kaempein-e injido <u>ssuksasuk</u> RENAULT SAMSUNG ‘ <u>에코액션</u> ’ 캠페인에 인지도가 <u>보こんとぼこん</u> <u>と</u>	反	様	斟
149	‘靑대포폰’ 해명할수록 의혹이 ‘ <u>괄괄괄</u> ’ ‘cheongdaepopon’haemyeong-halsurok uihok-i ‘ <u>kkwalkkwalkkwal</u> ’ ‘靑 大砲PHONE’ 解明するほど 疑惑が ‘ <u>ざあざあざあ</u> ’	反	様	強
156	여수산단 지하수서 기름이 ‘ <u>핑핑</u> ’ yeosusandan jhasu-seo gireum-i ‘ <u>peongpeong</u> ’ 麗水産業団地の地下水で油が‘ <u>しんしん</u> ’	反	様	斟
158	‘4차원소녀’ 정다래 눈물 <u>핑핑</u> ‘4chawon sonyeo’ jeongdarae nunmul <u>peongpeong</u> ‘4次元少女’ジョン·다레가涙を <u>だくだく</u>	反	様	斟
166	실사도 없이 초고속 인수...뒷말 ‘ <u>모락모락</u> ’ silsa-do eopsi chogosok insu...dwismal ‘ <u>morakmorak</u> ’ 実査も 無く 超高速の引き受け...裏話が‘ <u>すくすく</u> ’	反	様	斟

170	“그 냉정하던 홍명보 감독이 인터뷰중 눈물을 펄펄” “geu naengjeong-hadeon heungmyeongbo gamdok-i inteobyu jong nunmul-eul <u>peongpeong</u> ” “その冷静だったホン・ミョンボ監督がインタビュー中涙をどくどく”	反	様	斟
	스포츠서울 スポーツソウル			
193	물길따라 달리면 옛 추억 ‘소록소록’ mulgil-ttara dalri-nyeon yeschueok ‘ <u>soroksorok</u> ’ 水路に沿って走ると昔の思い出が ‘ <u>すやすや</u> ’	反	様	斟
195	송중기.이나영등 수험생들에 기 ‘팍팍’ songjunggi.inayeong-deung suheomsaeng-deul-e gi ‘ <u>pakpak</u> ’ ソン・ズンキ. イ・ナヨンなど受験生たちに気合い ‘ <u>ぶすぶす</u> ’	反	様	斟
197	‘쌩쌩’바람불뎨 스키타고 ‘쌩쌩’ ‘ssaengssaeng’baram bul-ttaen seuki ta-go ‘ <u>ssingssing</u> ’ ‘ぴゅうぴゅう’風が吹いてるときスキーをして ‘ <u>ひゅうひゅう</u> ’	反	様	斟
205	준결승서만 다섯번째 ‘악연’ <u>지긋지긋</u> jungyeolseung-seo-man daseosbeonjjae ‘akyeon’ <u>jigeusjigeus</u> 准決勝だけで 五回目 ‘悪縁’ <u>こりこり</u>	反	様	斟
	서울신문 ソウル新聞			
257	충남북부.서해안권 기업유치 ‘술술’ chungnam bukbu.seohaeangwon gieopyochi ‘ <u>sulsul</u> ’ 忠南北部、西海岸圏の企業留置 ‘ <u>ちよろちよろ</u> ’	反	様	斟
258	대전 청사 숲체험관 인기 <u>쑥쑥</u> daejeoncheongsa supcheheomgwan ingi <u>suksuk</u> 大庁舎の森体験館の人氣が <u>ぐいっぐいっ</u> と	反	様	斟
260	은평을 野 단일화 평행선 ‘ <u>팽팽</u> ’ eunpyeong-eul ya danilhwa pyeonghaengseon ‘ <u>paengpaeng</u> ’ 恩平을野党が單一化平行線 ‘ <u>ピンど</u> ’	反	様	斟
263	새달 車보험료 6.7%인상 ‘ <u>시끌시끌</u> ’ saedal cha boheomryo 6.7%insang ‘ <u>sikkeulsikkeul</u> ’ 来月の車保険料6.7%値上げで ‘ <u>ごたごた</u> ’	反	様	斟
267	4일간의 화려한 불꽃쇼 <u>팡팡</u> 4ilgan-ui hwaryeo-han bulkkochsyo <u>pangpang</u> 4日間の華麗な花火が <u>パンパン</u>	反	様	斟
272	광진구 그린시티 꿈이 ‘ <u>무럭무럭</u> ’ gwangjingu geurinsiti kkum-i ‘ <u>mureokmureok</u> ’ 広津区でGreen cityの夢が ‘ <u>すくすく</u> ’	反	様	斟
	문화일보 文化日報			
283	태양광 테마株 ‘반짝반짝’ taeyanggwang twma ju ‘ <u>banjjakbanjjak</u> ’ 太陽光テーマで 株が ‘ <u>きらきら</u> ’	反	様	斟
284	대롱대롱 매달려 ‘ <u>둥둥둥</u> ’ daerongdaerong maedalryeo ‘ <u>dungdungdung</u> ’ ぶらりぶらり 釣上がって ‘ <u>どんどんどん</u> ’	反	様	斟

285	“빨리빨리’ 한국,아프리카 자원외교는 ‘느릿느릿’” “‘ppalrippalri’ hanguk,apeurikajawonoegyo-neun ‘neurisneuris’” “‘さっさと’ 韓国、アフリカ資源外交は‘のろのろ’”	反	様	斟
292	삼성전자‘외형만뽕뽕’ 대만HTC‘실속도꽉꽉’ samseongjeonja‘oehyeongmanppangppang’ daemanHTC‘silsokdokkwakkwak’ サムシオン電子‘外形だけはぱんぱん’ 台湾HTC‘実速もぎゅぎゅ’	反	様	斟
293	‘60석돼야長壽’ 간이 <u>조마조마</u> ‘60seokdwaeya jangsu gan-i <u>jomajoma</u> ‘60歳になったら 長壽’ 肝がはらはら	反	様	斟
295	골목 구석구석 차량‘ <u>꾸역꾸역</u> ’ golmok guseokguseok charyang ‘ <u>kkuyeokkkuyeok</u> ’ 路地のくまなく車が‘ <u>どかどか</u> ’	反	様	斟
298	代打로 나갔다가 大打…순금100돈이‘ <u>데굴데굴</u> ’ daeta-ro nagassda-ga daeta…sungeum100don-i ‘ <u>deguldegul</u> ’ 代打で出て大打…純金100ドンが‘ <u>ごろごろ</u> ’	反	様	斟
302	여행업계‘하반기도 <u>하하하</u> ’ yeohaengeopgye ‘habandi-do ‘ <u>hahaha</u> ’ 旅行業界‘後半期も <u>ははは</u> ’	反	様	斟
305	한국미술, 패션날개 달고 해외로 <u>훨훨</u> ~ hangukmisul, paesyen nalgaedal-go haewoe-ro <u>hwolhwol</u> ~ 韓国美術、ファッション 翼を付けて 海外に <u>ふわりふわり</u> ~	反	様	斟
310	경품에 할인쿠폰까지…해외로밍 이벤트‘ <u>팡팡</u> ’ gyeongpum-e halinkupon-kkaji…haeouerom ing ibenteu ‘ <u>pangpang</u> ’ 景品に割引クーポンまで…Overseas roamingイベント‘ <u>ぱんぱん</u> ’	反	様	斟
	세계일보 世界日報			
325	상반기 車판매 대수 수출‘ <u>씽씽</u> ’ sangbangi chapanmae daesu suchul ‘ <u>ssingssing</u> ’ 前半期の車販売台数・輸出‘ <u>ひゅひゅ</u> ’	反	様	斟
332	자동차등에 올라탄 화학업계‘ <u>씽씽</u> ’ jadongcha deung-e ol-ra tan hwahakeopgye ‘ <u>ssingssing</u> ’ 車などに乗り込んだ化学業界‘ <u>ひゅひゅ</u> ’	反	様	斟
333	‘버블세븐’ 아파트 값평균7.8%‘ <u>뚝뚝뚝</u> ’ ‘beobeul sebnun’ apateigaps pyeonggyun 7.8% ‘ <u>ttukttukttuk</u> ’ ‘bubble seven’ 아파트 價格가 平均7.8% ‘ <u>가たん가たん가たん</u> ’	反	様	斟
335	“덥다 더워 <u> 짹짹</u> ” “deop-da deowo <u>jjaejjae</u> ~” “暑い 暑くて <u>ちいちい</u> ”	反	様	斟
338	오바마와 오찬하니 회사주가‘ <u>쑹쑹</u> ’ obama-wa ochanhani hoesa juga ‘ <u>ssuk</u> ’ オバマと午餐したら会社の株가‘ <u>ぐいっぐいっ</u> ’	反	様	斟
339	‘女스타강사’의 군대 비하… 남성들‘ <u>부글부글</u> ’ ‘dyeo sutagangsa’ ui gundae biha…namseongdeul ‘ <u>bugeulbugeul</u> ’ ‘女스타講師’의 軍隊 卑下…男性達‘ <u>ぶくぶく</u> ’	反	様	斟
350	중소프트 파워로 글로벌 영향력‘ <u>쑹쑹</u> ’ jung sopeuteupawo-ro geulrobeol yeonghyangryeok ‘ <u>ssukssuk</u> ’ 中 ソフトパワーでグローバル 影響力‘ <u>ぐいっぐいっ</u> ’	反	様	斟
	경향신문 京郷新聞			

354	문성민 트레이드 배구계 ‘시끌시끌’ munseongmin teureideu baegugye ‘sikkeulsikkeul’ ムン・シヨンミンのトレードでバレーボール界が‘騒々しい’	反	様	斟
356	자치구들, 청사 짓는데 특별교 부금 ‘펍펍’ jachigu-deul, cheongsajis-neundeteukbyeolgyubugeum ‘peongpeong’ 自治区など、庁舎を建てる時に特別交付金 ‘どんどん’	反	様	斟
362	경기 기초단체 하반기 무상급식 ‘착착’ gyeonggi gidanche habangi musanggeupsik ‘chakchak’ キョンギ 基礎団体 後半期に無償給食 ‘きちんど’	反	様	斟
365	‘미래먹거리’ 로봇을 향한 꿈이 ‘주렁주렁’ ‘mirae meokgeori’ robot-eul hyang-han kkum-i ‘jureongjureong’ ‘未来の食べ物’ 로봇に対する夢が ‘ぞろりと’	反	様	斟
368	경기 회복세 타고 車.귀금속 수입 ‘쑥쑥’ gyeonggihoeboksetago cha.gwigeumsok suip ‘ssukssuk’ 景気回復の勢に乗って、車・貴金属の輸入 ‘ぐいっぐいっ’	反	様	斟
373	또래끼리 함께 하니 공부도 사회성도 ‘쑥쑥’ ttoraekkiriri hamkke ha-nigongbu-do sahoeseong-do ‘ssukssuk’ 同年輩たち一緒にいるから勉強も社会性も ‘ぐいっぐいっ’	反	様	斟
	朝日新聞			
216	プーチン首相、今度はF1カー時速240キロでヒヤッ	省	様	斟
217	日本、中国に快勝 アジア杯サッカー、警備はピリピリ	省	様	斟
218	揺るがぬは白鵬優勝、注目は69連勝九州場所いよいよ	省	ア	斟
219	動物園、粗食で健康作戦、果物/パンより青草もぐもぐ	省	様	斟
220	屋上全面ソーラー・中庭に小鳥個性派エコ住宅、続々	省	様	斟
221	ガンダム富士、どこから撮れる? 秋晴れの下右往左往	省	様	斟
222	ゲゲゲ、w杯、スカイツリー変わり雛、今年もいろいろ	省	様	斟
223	遺跡も予算も発掘せよ教学施設のゆるキャラ続々	省	様	斟
224	今冬、寒波は? 気まぐれ「北極振動」に気象庁やきもき	省	様	斟
	スポニチ			
225	小沢議員「ニコ動生中継」で岡田幹事長バツサリ	省	様	斟
226	上戸彩孫社長に恋愛話ふられて「ドキッ！」	省	様	斟
227	有村‘チョッぱー効果’気分はアゲアゲ	省	様	斟
228	川島海荷「やりたくてたまらない」に斉藤和議ドキッ	省	様	斟
229	さくら失速・・・遠の2年連続女王にガックリ	省	様	斟
230	山口が練習再開・・・自主トレへ「じっくり」	省	様	斟
231	野茂氏が初解説古田氏と息ピッタリ	省	様	斟
232	杏がお姫様に! 3億円ティアラにウツリ	省	様	斟
233	ロッテが練習を再会主力メンバーずらり	省	様	斟
234	田中美保 40種類の濃厚チーズにメロメロ	省	様	斟
235	ソフトバンク 和田、杉内ら温泉でのんびり	省	様	斟
236	松島奈々子 青と白のLEDコラボにウツリ	省	様	斟
237	初のw杯にも緊張なし、高木「ぼちぼち」	省	様	斟
238	どこになる新天地 松井秀喜は長期戦覚悟いまは「のんびり」	省	様	斟
239	「ルービー」「壊し屋」政治関連もズラリ	省	様	斟
240	アジア大会開幕! 潮田「緊張」も大役しつかり	省	様	斟
241	さあACL決勝! 両チーム指揮官、花火バチバチ	省	様	斟
242	仙台3発快勝! 21試合ぶりゴールのDF「信じて飛び込んだ、たまたま」	省	頻	斟
243	チーム支えた竹下非願のメダルにホッ	省	様	斟
244	藍気負いなし! 首位に1打差2位にビタリ!	省	様	斟

245	ベアーズ、因縁の地で完封勝利首位 <u>ガッチリ</u>	省	様	斟
246	えっ体重オーバー？ 長谷川「57.5キロ」に <u>ドッキリ</u>	省	様	斟
247	本田とブズゼラ、鬼太郎と松下奈緒… <u>変わりびなズラリ</u>	省	様	斟
248	[JC]モアズウェルス‘強連’5番 <u>ズラリ</u>	省	様	斟
249	男子トラック種目、屈辱の金ゼロに <u>ガックリ</u>	省	様	斟
250	‘外野手当’も…西村15% <u>アップ</u> に <u>ホクホク</u>	省	様	斟
251	稲葉‘爽やか’は齊藤に譲り来季は‘ <u>ドロドロ</u> ’	省	様	斟
	付録VI オノマトペ終了文（副詞の種類）			
	경향신문 京郷新聞	統語的 分類	副詞の 種類	意味用法
132	행정수도 중심에 북측형 유럽주택눈에‘ <u>썩</u> ’ haengjeongsudo jungsim-e bukcheukhyeong yureopjutaek nun-e ‘ <u>ssok</u> ’ 行政首都中心に北側形のヨーロッパ式住宅が目‘ <u>ぐっと</u> ’	省	様	斟
133	공약사업물거품되고 잇단 불교평화에‘ <u>부글</u> ’ gongyaksaeop mulgeopum doe-go isdan bulgyopyeomhwe-e ‘ <u>bugeul</u> ’ 公約事業が水の泡になって相次ぐ仏教貶毀に‘ <u>ぶくぶく</u> ’	省	様	斟
134	“우리바리기업”에 <u>와글</u> “reokbari gieop”-e <u>wageul</u> “メバリバリ 企業”に <u>わい</u>	省	様	斟
135	“정치인범죄인취급여당도” <u>발끈</u> “jeongchiin beomjoein chwi”yeodang-do <u>balkkeun</u> “政治家、犯罪者の扱い”与党も <u>カッ</u>	省	様	斟
136	‘일났다’日열도 <u>발각</u> ‘il nass-da’ ilyeoldo <u>balkkak</u> ‘事件が起きた’日本列島（大騒ぎになる）	省	様	斟
137	‘PF발목’은행부실채권비율‘ <u>경충</u> ’ ‘PFbalmok’ eunhaeng busilchaegwon biyul ‘ <u>kkeongchung</u> ’ ‘PF 足首’銀行 不実(な)債券 比率 ‘ <u>ひょいっと</u> ’	省	様	斟
138	‘빅3’점포3년째 3배‘ <u>썩</u> ’…인근점포매출48%‘ <u>뚝</u> ’ ‘bik 3’ jeompo 3nyeongjae 3bae ‘ <u>ssuk</u> ’ ingeunjeompo maechung48% ‘ <u>ttuk</u> ’ ‘ビッグ3’店舗3年間3倍‘ <u>ぬっと</u> ’…近隣店舗の売り上げ48%‘ <u>どすんど</u> ’	省	様	斟
139	폭로당시여의원들 ‘침묵’ 해석 <u>분분</u> pokro dangsi yeo duiwon-deul ‘chimmuk’ haeseok <u>bunbun</u> 暴露当時、議員達が‘沈黙’解釈 <u>いろいろ</u>	省	様	斟
140	SK주희정/레더 43점 ‘ <u>괄괄괄</u> ’ SKjuhuijeong/rede43jeom ‘ <u>kkwalkkwalkkwal</u> ’ SK チュヒジョン/レザー43点 ‘ <u>ざあざあざあ</u> ’	反	様	強
141	4대강사업수질 확보 ‘ <u>깜깜</u> ’ 4daegangsaeop sujil hwakbo ‘ <u>kamkam</u> ’ 4大強事業 水質 確報 ‘ <u>真っ暗だの意味</u> ’	省	様	斟
142	여자농구삼성생명 <u>필필</u> yeojanonggu samseongsaengmyeong <u>peolpeol</u> 女子バスケットボール 삼성生命 <u>ぐらぐら</u>	省	様	斟
143	글로벌증시 ‘ <u>후끈</u> ’ geulrobeol jeungsi ‘ <u>hukkeun</u> ’ グローバル 証券市場 ‘ <u>ぽかぽか</u> ’	省	様	斟

144	서울,10년만에정규리그 1위 ‘우뚝’ seoul,10nyeonman-e jeonggyurigeu lwi ‘ <u>uttuk</u> ’ SEOUL、10年ぶりに 正規リーグ 1位に‘ <u>ぐっと</u> ’	省	様	斟
145	고무줄 할인, 도서정가제 ‘흔들’ gomujul halin, doseojeonggaje ‘ <u>heundeul</u> ’ ゴム紐式セール、図書定額制 ‘ <u>ぐら</u> ’	省	様	斟
146	르노삼성 ‘에코액션’ 캠페인에 인지도 <u>쑥쑥</u> reunosamseong ‘eko aeksyeon’ kaempein-e injido <u>ssuksasuk</u> RENAULT SAMSUNG ‘에코액션’ 캠페인에 인지도가 <u>보こんとぼこん</u>	反	様	斟
147	홍명보호출발부터 ‘삐끗’ hongmyeongboho chulbal-buteo ‘ <u>ppikkeus</u> ’ 赤名保護 出発から ‘ <u>あちこちがなかなかかみ合わないさま</u> ’	省	様	斟
148	고속철 신경주역 내리면 ‘택시료 <u>깎깎</u> ’ gosokcheol singyeongjuyeok naeri-myeon ‘taeksiryo <u>kkamjjak</u> ’ 高速鉄の新慶州駅で降りると‘TAXI料金 <u>びっくり</u> ’	省	様	斟
149	‘靑대포폰’ 해명할수록 의혹이 ‘ <u>칼칼칼</u> ’ ‘cheongdaepopon’ haemyeong-halsurok uihok-i ‘ <u>kkwalkkwalkkwal</u> ’ ‘靑 大砲PHONE’ 解明するほど 疑惑が ‘ <u>ざあざあざあ</u> ’	反	様	強
150	프랑스의 가장 화려했던 시절 ‘왕실분위기’ <u>생생</u> purangseu-ui gajang hwaryeo-haess-deon sijeol ‘wangsilbunwigi’ <u>saengsaeng</u> フランスの もっとも 華麗だった時期 ‘王室雰囲気’ <u>ひゅうひゅう</u>	省	様	斟
151	메리파 화산 여전히 ‘ <u>활활</u> ’ meripa hwasan yeojeonhi ‘ <u>hwalhwal</u> ’ MERRYCAR의 火山が依然として ‘ <u>ぼうぼう</u> ’	省	様	斟
152	‘환경정책’ <u>흔들</u> ‘hwangyeongjeongchaek’ <u>heundeul</u> ‘環境政策’ <u>ぐら</u>	省	様	斟
153	더워도 사무실 창문 못열어... 하루종일 ‘ <u>답답</u> ’ dewo-do samusil changmun mos yeoleo... harujongil ‘ <u>dapdap</u> ’ 暑くても 事務所の窓を開けられない... 一日中 ‘ <u>いらいらする</u> ’	省	様	斟
154	[광저우메일] 한국 취재진 어깨도 <u>으쓱</u> [gwangjeou meil]hanguk chwijaejin eokkae-do <u>eusseuk</u> [広州 MAIL] 韓国の取材陣の肩も <u>ぞっと</u>	省	様	斟
155	낙엽카페. 화로불... 불 밝힌 텐트마다 가을이 ‘ <u>바스락</u> ’ nakyeopkapes hwarobul... bul balkhin tenteu-mada gaeul-i ‘ <u>baseurak</u> ’ 落葉カフェ. 火鉢... 燭をとってるテントなみに秋が ‘ <u>かさかさ</u> ’	省	様	斟
156	여수산단 지하수서 기름이 ‘ <u>핑핑</u> ’ yeosusandan jhasu-seo gireum-i ‘ <u>peongpeong</u> ’ 麗水産業団地の地下水で油が ‘ <u>しんしん</u> ’	反	様	斟
157	“의외” 현대건설 <u>술렁</u> “uioe” hyeondaegeonseol <u>sulreong</u> “意外” 現代建設 <u>そわそわ</u>	省	様	斟
158	‘4차원소녀’ 정다래 눈물 <u>핑핑</u> ‘4chawon sonyeo’ jeongdarae nunmul <u>peongpeong</u> ‘4次元少女’ ジョン・ダレ가 涙を <u>だくだく</u>	反	様	斟
159	‘맞춤배추시대’ <u>성큼</u> ‘majchumpaechu sidae’ <u>seongkeum</u> ‘仕立て白菜の時代’ <u>のっし</u>	省	様	斟
160	글로벌금융시장 <u>휘청</u> geulrobeol geumyungsijang <u>hwicheong</u> グローバルの金融市場 <u>ひよる</u>	省	様	斟



161	박용성 체육회장도 ‘찰칵’ pakyongseong cheyokhoejang-do ‘chalkak’ パク・ヨンション 体育会長も ‘ガチャン’	省	様	斟
162	‘땅속 900m서 기름발 찾기’ 시추작업 땀 ‘뽽뽽’ ‘ttangsok 900mse gireumbat chajgi’ sichujakeop ttam ‘ppaelppael’ ‘地下900mで油畑の探し’ 掘削作業で汗 ‘だらだら’	省	様	斟
163	북한산 수입중단 조개값도 ‘짱충’ bukhansan suipjungdan jogae gaps-do ‘kkeongchung’ 北漢山の輸入中断で貝の値段も ‘びよんど’	省	様	斟
164	‘하나’ 빠지자 ‘우리’도 흔들 ‘hana’ ppajija ‘uri’-do heundeul ‘一つ’ 抜くと ‘我々’도 <u>ぐらっと</u>	省	様	斟
165	냉장고 김치냄새 ‘쌉~’ naengjanggo gimchinaemsae ‘ssak’ 冷蔵庫のキムチの臭い ‘さつと~’	省	様	斟
166	실사도 없이 초고속 인수… 뒷말 ‘모락모락’ silsa-do eopsi chogosok insu… dwismal ‘morakmorak’ 実査も 無く 超高速の引き受け… 裏話が ‘すすすす’	反	様	斟
167	바둑 이슬아, 북한에 승리 양보하고 ‘울컥’ baduk iseula, bukhan-e seungri yangbo-hago ‘ulkeok’ 囲碁のイ・スルア、北朝鮮に 勝利を譲って ‘むかっと’	省	様	斟
168	“남북 화해 뿌리째 흔들려” “입대 앞두고 온몸이 오싹” “nambuk hwahae ppurijjae heundeulryeo-” ipdaeapdu-go onmom-i <u>ossak</u> “南北の和解を根ごと揺らす” “入隊前にして全身がふるっと”	省	様	斟
169	북 내륙서 훈련포성… 놀란 가슴 ‘쿵’ buk naeryuk-seo hunryeonposeong… nolralgaseum ‘kung’ 北内陸で訓練砲声… びっくりした胸 ‘どすん’	省	様	斟
170	“그 냉정하던 홍명보 감독이 인터뷰중 눈물을 펄펄” “geu naengjeong-hadeon heungmyeongbo gamdok-i inteobyu jong nunmul-eul <u>peongpeong</u> ” “その冷静だったホン・ミョンボ監督がインタビュー中涙をどくどく”	反	様	斟
171	‘안보론’에 갇힌 국회, 예산안 얼렁뚱땅 ‘anboron’-e gathin gukhoe, yesanan eolreongttungtang ‘安保論’에 囲まれた国会、予算案 <u>いい加減</u>	省	様	斟
	스포츠서울 スポーツソウル			
172	김성근 ‘뭇매’-김경문 ‘앉아싸는’ 데굴데굴 gimseonggeun ‘musmae’-gimgyeongmun ‘anj-a sswa-neun’ <u>deguldegul</u> キム・ソングン ‘袋だたき’-キム・キョンムン ‘膝打ち’ <u>ごろごろ</u>	省	様	斟
173	‘통신라이벌’ 첫판부터 후끈 ‘tongsin raibeol’ cheospanbuteo <u>hukkeun</u> ‘通信라이벌’ 初戦から <u>ぼかぼか</u>	省	様	斟
174	훔친레데가더 <u>깁깁</u> humchin rede-ga deo <u>kkamjjak</u> 盗んだレディーが <u>もっとびっくり</u>	省	様	斟
175	재소집 여자농구팀 분위기는 ‘똥똥’ jaesojip yeojanonggutim bunwigi-neun ‘ttolttol’ 再招集の女子バレーボールの雰囲気は ‘ <u>二魂</u> となって’	省	様	斟
176	지성 ‘센트럴박’ 변신후 다시 <u>펄펄</u> jiseong ‘senteureol pak’ byeonsinhu dasi <u>peolpeol</u> ジソン ‘セントラル パク’ 変身後 もう一度 <u>ぐらぐら</u>	省	様	斟

177	“소녀시대가 성접대?” 대만방송 보도에 팬 <u>발끈</u> “sonyeosidae-ga seongjeopdae?” daemanbangsong bodo-e paen <u>balkkeun</u> “少女時代が性招待?”台湾番組の報道にファンが <u>かっ</u> と	省	様	斟
178	박수진 “백지훈과 <u>알콩달콩</u> ” paksujin “baekjihun-gwa <u>alkongdalkong</u> ” パク・スジン “ベ・ジフンと <u>イチヤイチャ</u> ”	省	様	斟
179	양팀 감독의 말 “기동력등 좋아진 대만야구에 <u>깜짝</u> ” yangtim gamdok-ui mal “gidongryeokdeung joh-ajin daemanyagu-e <u>kkamijak</u> ” 両チーム 監督の話 “移動力など良くなった台湾野球に <u>びっくり</u> ”	省	様	斟
180	‘슈퍼’ 인기는 <u>쭉~욱</u> ‘syupeo’ ingi-neun <u>jiu~uk</u> ‘슈퍼’ 人気は <u>ずっと</u>	省	様	斟
181	류현진, 추신수 캐치볼스피드에 ‘입이 <u>쩍</u> ’ ryuhyeonjin, chusinsu kaechibol seupideu-e ‘ip-i <u>jjek</u> ’ リュ・ヒョンジン、チュ・シン수 キャッチボールのスピードに ‘口が <u>ぽかんと</u> ’	省	様	斟
182	멜터골원동력은 포지션… ‘최전방 공격수’ 로 <u>필필</u> melteogolwondongryeok-eunpojisyeon… ‘choejeosbang gonggyeoksu’ -ro <u>peolpel</u> メルトゴル 原動力はポジション… ‘第一線の攻撃選手’ で <u>ぐらぐら</u>	省	様	斟
183	영화 아바다가 게임속으로 <u>쑹~</u> yeonghwa abata-ga geimsok-euro <u>ssok~</u> 映画 アバターがゲーム中に <u>スポット</u>	省	様	斟
184	지소연 “금따고 연금도 딸래요” <u>불끈</u> jisoyeon “geumtta-go yeongeum-do tta-lraeyo” <u>bulkkeun</u> ジ・ソヨン “金取って年金ももらう” <u>ぐっ</u> と	省	様	斟
185	출국지연… 첫날부터 발 <u>동동</u> chulgukjiyeon… cheosnal-buteo bal <u>dongdong</u> 出国遅延… 初日から足 <u>とんとん</u>	省	様	斟
186	박대환-中 쏘양열레인서 훈련 ‘신경전’ <u>후끈</u> pakdaehwan-jungssunyangyeoprejinseohunryeon ‘singyeongjeon’ <u>hukkeun</u> パク・デファン-中 スン・ヤンの隣レーンで訓練 ‘神経戦’ <u>かっ</u> かと	省	様	斟
187	“박진만 어떻게 된거죠” 류중일 <u>깜짝</u> “pajjinman eotteohge doen-geojyo” ryujungil <u>kkamijak</u> “パク・ジン만 どうなった?” 류・중일 <u>びっくり</u>	省	様	斟
188	쑤양꽃아라 긴장… 기록 너무 좋아 ‘ <u>얼떨떨</u> ’ ssunyang joh-ara ginjang… girok neomu joh-a ‘ <u>eoltteoltteol</u> ’ スン・ヤン 追って 緊張… 記録がとても 嬉しい ‘ <u>ちんぷんかんぷん</u> ’	省	様	斟
189	박대환돌핀 킥장착댄스피드 “ <u>쑹</u> ” pakdaehwan dolfinkik jangchakttaen seupideu “ <u>ssuk</u> ” パク・デファン ドルフィンキック 装着のときはスピードが “ <u>すっ</u> と”	省	様	斟
190	역도 김금석 북한 첫금 ‘ <u>번쩍</u> ’ yeokdo gimgeumseok bukan cheos geum ‘ <u>beonijeok</u> ’ ウエートリフティング キム・クムソク 北朝鮮の初の金 ‘ <u>ぴかっ</u> と’	省	様	斟
191	조범현 감독 “중국 예상외 전력 짜임새 <u>탄탄</u> ” jobeomhyeon gamdok “jungguk yesangwoe jeonryeok jjaimsae <u>tantan</u> ” ゾ・ボムヒョン 監督 “中国の予想外の戦力、仕組みが <u>たんたん</u> ”	省	様	斟
192	‘아이폰녀’ 김여희 팬심 <u>팍!</u> ‘aiponnyeo’ gimyeohui paensim <u>kkwak!</u> ‘ 아이폰녀 ’ 김・여희 팬의 心 <u>ぎよっ</u> と!	省	様	斟
193	물길따라 달리면 옛 추억 ‘ <u>소록소록</u> ’ mulgil-ttara dalri-nyeon yeschueok ‘ <u>soroksorok</u> ’ 水路に沿って走ると昔の思い出が ‘ <u>すやすや</u> ’	反	様	斟

194	축구공 2010개 아프리카로 ‘우수수’ chukgugong 2010gae apeurika-ro ‘ususu’ サッカーボール2010個 アフリカに‘ <u>ざっあと</u> ’	省	様	斟
195	송중기.이나영등 수험생들에 기 ‘팍팍’ songjunggi.inayeong-deung suheomsaeng-deul-e gi ‘pakkpak’ ソン・ズンキ. イ・ナヨンなど受験生たちに気合い‘ <u>ぶすぶす</u> ’	反	様	斟
196	총액3억도장꼭~ chongaek3eok dojang kkuk~ 総額3億 <u>はんこぎゅつと</u>	省	様	斟
197	‘쌍쌍’바람불땀 스키타고 ‘쌍쌍’ ‘ssaengssaeng’ baram bul-ttaen seuki ta-go ‘ssingssing’ ‘ <u>ひゅうひゅう</u> ’ 風が吹いてるときスキーをして‘ <u>ひゅうひゅう</u> ’	反	様	斟
198	빅그리 거포 매운맛에 中투수들 ‘슬금슬금’ bikgeori geopo maeunmas-e jung tusu-deul ‘seulgeumseulgeum’ ビクグリ 強打者 辛い味に 中 ピッチャー達 ‘ <u>そつと</u> ’	省	様	斟
199	실력만큼 미모대결도 ‘후끈’ silryeok-mankeum mimodaegyeol-do ‘hukkeun’ 実力ほど美貌大会も‘ <u>ぼかぼか</u> ’	省	様	斟
200	양종현 6이닝 5k1실점 ‘만리장성’ 가뿐 yangjonghyeon 6ining 5k1siljeom ‘manrijangseong’ gappun ヤン・ゾンヒョン 6イニング 5K 1失点 ‘万里の長城’ <u>軽やか</u>	省	様	斟
201	‘2전3기’ 금바벨... 감격 눈물 ‘글썩’ ‘2jeon3gi’ geumbabel...gamgyeok nunmul ‘geulsseong’ ‘2戰3勝’ 쿠мба벨...感動の涙 ‘ <u>ほろりと</u> ’	省	様	斟
202	1등 이월축구 승무패, 프로토 42경기 ... 주말 후끈 1deung iwol chukgu seungmupae, peuroto 42gyeonggi...jumsal hukkeun 1位 2月 サッカー勝無敗、プロト 42試合...週末 <u>ぼかぼか</u>	省	様	斟
203	‘이경실 굴욕 후배’로 지목된 정가은 ‘답답’ ‘igyeongsil gulyok hubae’-ro jimok-doen jeonggaeun ‘dapdap’ ‘イ・キョンシル 屈辱した後輩’で指目された チョン・カウン ‘ <u>息苦しい</u> ’	省	様	斟
204	‘3전4기’ 수원시청 내셔널리그 정상 ‘우뚝’ ‘3jeon4gi’ suwonsicheong naesyeoneolrigeu jeongsang ‘uttuk’ ‘3戰4勝’ 水原市庁 National League 頂上に‘ <u>ぐつと</u> ’	省	様	斟
205	준결승서만 다섯번째 ‘악연’ 지긋지긋 jungyeolseung-seo-man daseosbeonjjae ‘akyeon’ jigeusjigeus 准決勝だけで 五回目 ‘ <u>悪縁</u> ’ <u>こりこり</u>	反	様	斟
206	美 언론 “추신수 3년연봉 295억 거뜰” mi eonron “chusinsu3nyeon yeonbong 295eok geotteun” 美言論 “ <u>チュ・シンス3年年俸 295億 軽々と</u> ”	省	様	斟
207	대만 ‘반항감정’ 소녀시대에 불뚱... 국내 네티즌도 발끈 daeman ‘banhanggamjeong’ sonyeosidae-e bulttong...guknae netijeun-do balkkeun 台湾 ‘ <u>反抗感情</u> ’ 少女時代に火花...国内のネチズンも <u>かつと</u>	省	様	斟
208	3년만의 컴백 황수정 여전히 ‘반짝’ 3nyeon-man-ui keombaek hwangsujeong yeojeonhi ‘banjjak’ 3年ぶりにカムバックのファン・スジョンが相変わらず ‘ <u>きらつと</u> ’	省	様	斟
209	공현주, 주진모 다정.섬세함에 마음 활짝 gonghyeonju, jujinmo dajeong.seomseham-e maeum hwaljjak コン・ヒョンジュ, ジュ・ジンモの優しさ、繊細な心に <u>すっかり</u>	省	様	斟
210	김덕현 8m11홀쩍, 아픈 종아리 잡고 펼쩍 gimdeokhyeon 8m11 huljeok, apeun jongari jap-go peoljeok キム・ドクヒョン 8m11 <u>ひよいと</u> 、痛いふくらはぎもって <u>ぱつと</u>	省	様	斟

211	모두 내등보고 뿔거라는 남친말 <u>땡!</u> modu nae deung bo-go ttwol-geora-neun namchinmal <u>ttak!</u> 皆さんが自分の背中を見て飛ぶという彼氏の話が‘ <u>ぴったり</u> ’	省	様	斟
212	1면+내지 연계광고 시선 ‘ <u>꽉</u> ’ lmyeon+naeji yeongyegwanggo sisen ‘ <u>kkwak</u> ’ 1面+内旨が芸能広告の視線を‘ <u>しっかり</u> ’	省	様	斟
213	올해축구매치 240만명참가 ‘ <u>후끈</u> ’ olhae chukgumaechi 240man-nyeong chamga ‘ <u>hukkeun</u> ’ 今年サッカーマッチ240万名が参加‘ <u>ぼうっと</u> ’	省	様	斟
214	동부,KT끼고 3연승 3위 <u>경충</u> dongbu,ktkkeok-go 3yeonseung 3wi <u>kkeongchung</u> 東部、KTおさえて 3連勝 3位に <u>ぴよんと</u>	省	様	斟
215	‘팀코리아’ 아시아에 <u>우뚝</u> ‘timkoria’ asia-e <u>ukkuk</u> ‘チーム코리아’アジアで‘ <u>によっこり</u> ’	省	様	斟
	서울신문 ソウル新聞			
252	獨보수연정 휘청 조기총선론 <u>솔솔</u> dokbosuyeonjeong hwicheong jogichungseonron <u>solsol</u> 獨保守連立政權 ぐらぐら 初期総選論 <u>そよそよ</u>	省	様	斟
253	할인혜택 사라져 車 체감보험료 ‘ <u>경충</u> ’ halinhyetaek sarajyeo cha chegamboheomryo ‘ <u>kkeongchung</u> ’ 割引恵沢…消えて 車の逡減保険料‘ <u>ひよろっと</u> ’	省	様	斟
254	원안 추진…세종시 부동산 ‘ <u>들썩</u> ’ wonanchujin…sejongsi budongsan ‘ <u>deulsseok</u> ’ 原案推進…世宗市の不動産 ‘ <u>揺れる</u> ’	省	様	斟
255	음식물을 노래하다…안도현 동시집 ‘ <u>냠냠</u> ’ eumsikmul-eul noraeha-da… andohyeon dongsijip ‘ <u>nyamnyam</u> ’ 食べ物を歌う…アン・ドヒョンの童詩集 ‘ <u>ぴちゃぴちゃ</u> ’	省	様	斟
256	기성용 소속팀 감독 눈에 ‘ <u>콕</u> ’ giseongyong sosoktim gamdok nun-e ‘ <u>kok</u> ’ キ・シヨンヨンの所属チーム監督の目に‘ <u>ぶすっと</u> ’	省	様	斟
257	충남북부.서해안권 기업유치 ‘ <u>술술</u> ’ chungnam bukbu.seohaeangwon gieopyochi ‘ <u>sulsul</u> ’ 忠南北部、西海岸圏の企業留置 ‘ <u>ちよろちよろと</u> ’	反	様	斟
258	대전 청사 숲체험관 인기 <u>쑥쑥</u> daejeoncheongsa supcheheomgwan ingi <u>suksuk</u> 大庁舎の森体験館の人氣が <u>ぐいっぐいっ</u>	反	様	斟
259	가계 기업 빚원금 1700兆 ‘ <u>휘청</u> ’ gagye gieop bij wongeum 1700jo ‘ <u>hwicheong</u> ’ 店、企業の借金の元金が1700兆 ‘ <u>ぐらぐら</u> ’	省	様	斟
260	은평을 野 단일화 평행선 ‘ <u>팽팽</u> ’ eunpyeong-eul ya danilhwa pyeonghaengseon ‘ <u>paengpaeng</u> ’ 恩平을野党が單一化平行線 ‘ <u>ピンと</u> ’	反	様	斟
261	외국인 입맛에 <u>도딱~</u> oegukin ipmas-edo <u>ttak~</u> 外国人の口にも <u>ぴったり~</u>	省	様	斟
262	미국 46개 州도 재정적자 ‘ <u>허덕</u> ’ miguk 46gae ju-do jaejeongjeokja ‘ <u>heodeok</u> ’ アメリカ46個州も財政赤字で‘ <u>ふうふう</u> ’	省	様	斟

263	새달 車보험료 6.7%인상 ‘시끌시끌’ saedal cha boheomryo 6.7%insang ‘sikkeulsikkeul’ 来月の車保険料6.7%値上げで‘ごたごた’	反	様	斟
264	남이섬 日 관광객과 ‘찰칵’ namiseom il gwangwanggaek-gwa ‘chalkak’ ナミソム 日本観光客と‘ぱちりと’	省	様	斟
265	공포.스릴러.심령...소름이 오싹 gongpo.seurilreo.simryeong...soreum-i ossak 恐怖、スリラー、心霊...鳥肌がぞくぞくと	省	様	斟
266	감사원 ‘깜짝인사’ 앞두고 술렁 gamsawon ‘kkamjjakinsa’ apdu-go sulreong 監査院‘びっくり人事’目前にざわざわ	省	様	斟
267	4일간의 화려한 불꽃쇼 광광 4ilgan-ui hwaryeo-han bulkkochsyo pangpang 4日間の華麗な花火がパンパン	反	様	斟
268	전북 교원잡무 제로화시책 ‘시끌’ jeonbuk gyowonjapmu jaerohwasichaek ‘sikkeul’ 全北の教員雑務ゼロ化施策‘ごたごた’	省	様	斟
269	전북 개발공, 혁신도시 부채로 ‘휘청’ jeonbukgaebal gong,hyeoksindosi buchae-ro ‘hwicheong’ 全北開発公、革新都市の負債で‘ぐらっと’	省	様	斟
270	“한국식 원조모델 정립 ...주민생활환경개선때 뿌듯” “hanguksikwonjomodel jeongrip... juminsaenghwalhwangyeong gaeseonttae ppudeus” “韓国式元祖モデル 定立... 住民生活環境を改善するときに 胸が <u>いっばい</u> だ”	省	様	斟
271	장구 장단에 푹~ jangu jangdan-e puk~ ちゃんぐ拍子に <u>ぐっすり</u> ~	省	様	斟
272	광진구 그린시티 꿈이 ‘무럭무럭’ gwangjingu geurinsiti kkum-i ‘mureokmureok’ 広津区でGreen cityの夢が‘ <u>すくすく</u> ’	反	様	斟
273	우리+하나, 신화+외환 짝짓기 꿈틀 uri+hana, sinhwa+oehwan kkakjisgi kkumteul 我々+一つ、神話+為替 組み合わせ <u>ぴくり</u>	省	様	斟
274	어수선한 경남 뒷심 ‘와르르’ eosuseon-han gyeongnam dwissim ‘wareureu’ 慌しい慶南の底力‘ <u>がたがた</u> ’	省	様	斟
275	“일본팬은 돈, 한국은 물이나” 네티즌 부글 “ilbonpaen-eun don, hanguk-eun mul-inya” netijeun bugeul “日本ファンはお金、韓国はお水か” ネチズンが <u>ぶくぶく</u>	省	様	斟
276	“한명숙불구속” 김무성 발언에 檢 발끈 “hanmyeongsuk bulgusok” gimmuseong baleon-e geom balkkeun “ハン・ミョンスク 不拘束”キム・ムシヨンの発言に検察 <u>かつと</u>	省	様	斟
277	비용 줄여 수익 극대화 이점 부화실뎌 금융시스템 ‘흔들’ biyong jul-yeo suik geukdaehwa ijeom buhwasilttaen geumyongsiseutem ‘heundeul’ 費用を減らして収益を極대화、利点不良化のとき金融システム‘ <u>揺さぶる</u> ’	省	様	斟
278	“너무하네”...울산 푸드마켓 기부물품 ‘똥’ “neomuha-ne”...ulsan pudeumakes gibumulpum ‘ttuk’ “ひどい”...蔚山フードマーケットに寄付物が‘ <u>ぱたりと</u> ’	省	様	斟
279	4대강... 세종시 아직도 앞길 캄캄 4daegang... sejongsi ajikdo apgil kkamkkam 4大強...世宗市が未だに将来 <u>全く暗い</u>	省	様	斟

280	제조업 가동률 썩썩 경기 선행지수 썰렁 jejoeopgadongryul ssaengssaeng gyeonggiseonhaengiisu sseolreong 製造業稼働率 ひゅうひゅう 景気先行指数 ひやっと	省	様	斟
	문화일보 文化日報			
281	우리가족 통신요금 10만원에 ‘툭’ urigajok tongsinyogeum10manwon-e ‘tung’ 我々家族の通信料金が10万ウォンで ‘チャラにする’	省	様	斟
282	추추 트레인, 시즌13호 ‘광’ chuchu teurein, sijeun 13ho ‘kwang’ チューチュートレイン、シーズン13号 ‘どかん’	省	様	斟
283	태양광 테마株 ‘반짝반짝’ taeyanggwang twma ju ‘banjjakbanjjak’ 太陽光テーマで 株が ‘きらきら’	反	様	斟
284	대롱대롱 매달려 ‘둥둥둥’ daerongdaerong maedalryeo ‘dungdungdung’ ぶらりぶらり 釣上がって ‘どんどんどん’	反	様	斟
285	“ ‘빨리빨리’ 한국, 아프리카 자원외교는 ‘느릿느릿’ ” “ ‘ppalrippalri’ hanguk, apeurikajawonoegyoneun ‘neurisneuris’ ” “ ‘さっさと’ 韓国、アフリカ資源外交は ‘のろのろ’ ”	反	様	斟
286	상반기 주식 회전율 ‘뚝’ sangbangi jusikgi jusikhoejeonyul ‘ttuk’ 前半期 株式回転率 ‘가たっと’	省	様	斟
287	초대형 原電 ‘제2중동붐’ …사상최대 수주 ‘우뚝’ chodaehyeong wonjeon ‘je2jongdongpum’ …sasangchoedae suju ‘uttuk’ 超大型原電 ‘第2中東붐’ … 史上最大水柱 ‘ぐっと’	省	様	斟
288	경찰이 24층서 자전거 던져 ‘아찔’ gyeongchal-i 24cheung-seo jajeonge deonjyeo ‘aiil’ 警察が24階で自転車を投げて ‘ぞっと’	省	様	斟
289	고려시대 연꽃씨앗 700년만에 ‘활짝’ goryeosidae yeonkkoch ssias700nyeon-man-e ‘hwaljjak’ 高麗時代のはちすの種が700年ぶりに ‘ばあっと’	省	様	斟
290	쌍용차 인수전 ‘후끈후끈’ ssangyongcha insujeon ‘hukkeunhukkeun’ サンヨン車 引き受け戦 ‘かっかど’	反	様	斟
291	鄭총리 유임론 ‘솔솔’ jeongchongri yuimron ‘solsol’ 鄭總理 留任論 ‘そよそよ’	省	様	斟
292	삼성전자 ‘외형만빵빵’ 대만HTC ‘실속도팍팍’ samseongjeonja ‘oehyeongmanppangppang’ daemanHTC ‘silsokdokkwakkkwak’ サムジョン電子 ‘外形だけはぱんぱん’ 台湾HTC ‘実速もぎゅうぎゅう’	反	様	斟
293	‘60석돼야長壽’ 간이 조마조마 ‘60seokdwaeya jangsu gan-i jomajoma’ ‘60歳になったら 長壽’ 肝がはらはら	反	様	斟
294	초고가권대 가격 ‘뚝’ chogogagwondae gageok ‘ttuk’ 超高価圏代 値段 ‘가たっと’	省	様	斟
295	골목 구석구석 차량 ‘꾸역꾸역’ golmok guseokguseok charyang ‘kkuyeokkkuyeok’ 路地のくまなく車が ‘どかどか’	反	様	斟

296	만취 英위원 투표하려다 ‘ <u>철퍼덕</u> ’ manchwí yeong wiwon tupyo-haryeoda ‘ <u>cheolpeodeok</u> ’ 泥酔の英議員が投票するとしたら‘ <u>べたりと</u> ’	省	様	斟
297	장애인 눈높이서 ‘ <u>뚝뚝</u> ’ jangaein nunnopi-seo ‘ <u>ttukttak</u> ’ 障碍者の目線で‘ <u>さっさと</u> ’	省	様	斟
298	代打로 나갔다가 大打…순금100돈이 ‘ <u>데글데글</u> ’ daeta-ro nagassda-ga daeta…sungeum100don-i ‘ <u>deguldegul</u> ’ 代打で出て大打…純金100ドンが‘ <u>ごろごろ</u> ’	反	様	斟
299	로스쿨1기 ‘ <u>우왕좌왕</u> ’ roseukullgi ‘ <u>uwangjawang</u> ’ 로스쿨1기 ‘ <u>右往左往</u> ’	省	様	斟
300	금리 인상후매매가하락에 거래 ‘ <u>뚝</u> ’ geumri insanghu maemae-ga harak-e georae ‘ <u>ttuk</u> ’ 金利上げてから 売買が下落に 取引‘ <u>ぼったり</u> ’	省	様	斟
301	개인정보 ‘ <u>줄줄</u> ’…보호법안 ‘ <u>쿨쿨</u> ’ gaeinjeongbo ‘ <u>juljul</u> ’…boanbeopan ‘ <u>kulkul</u> ’ 個人情報‘ <u>ざあざあ</u> ’…保護法案‘ <u>どくどく</u> ’	省	様	斟
302	여행업계 ‘ <u>하반기도 하하하</u> ’ yeohaengeopgye ‘habandi-do ‘ <u>hahaha</u> ’ 旅行業界‘ <u>後半期も ははは</u> ’	反	様	斟
303	환매열풍에 어린이 펀드도 ‘ <u>엉엉</u> ’ hwanmaeyeolpung-e eorin pyeondeu-do ‘ <u>eongeong</u> ’ 買戻しブームに子どもファンドも‘ <u>ああんああん</u> ’	省	様	斟
304	미야자토 세계1위 탈환…우스트히즌 15위로 <u>경충</u> miyajito segyelwi talhwan…useuteuhijeun15wi-ro <u>kkeongchung</u> 宮里が世界1位奪還…ウストヒズン15位に <u>ぴょんと</u>	省	様	斟
305	한국미술, 패션날개 달고 해외로 <u>훨훨</u> ~ hangukmisul, paesyoon nalgaedal-go haewoe-ro <u>hwolhwol</u> ~ 韓国美術、ファッション 翼を付けて 海外に <u>ふわりふわり</u> ~	反	様	斟
306	음주운전하다 경찰 순찰차에 ‘ <u>꽝</u> ’ eumjuunjeon-hada gyeongchal sunchalcha-e ‘ <u>kkwang</u> ’ 飲酒運転して警察のパトカーに‘ <u>ドン</u> ’	省	様	斟
307	‘박지성 캐릭터’와 <u>찰칵</u> ~ ‘pakjiseong kaerikte’ wa <u>chalkak</u> ~ ‘ <u>パク・ジション</u> 캐릭터’と <u>カチツ</u> と	省	様	斟
308	바바리맨 때문에 …동대문이 <u>들썩</u> babarimaen ttaemun-e…dongdaemun-i <u>deulsseok</u> ババリメンのせいで…東門が <u>騒がしい</u>	省	様	斟
309	CEO등 임원 선임 시장 ‘ <u>꿈틀</u> ’ CEOdeung imwon seonim sijang ‘ <u>kkumteul</u> ’ CEOなど役員先任市長‘ <u>びっくり</u> ’	省	様	斟
310	경품에 할인쿠폰까지…해외로밍 이벤트 ‘ <u>팡팡</u> ’ gyeongpum-e halinkupon-kkaji…haeoreroming ibenteu ‘ <u>pangpang</u> ’ 景品に割引クーポンまで…Overseas roamingイベント‘ <u>ぱんぱん</u> ’	反	様	斟
311	달지만 혈당 낮춰줘 당뇨환자에 ‘ <u>땀</u> ’ dal-jiman hyeoldang najchwojwo dangnyohwanja-e ‘ <u>ttak</u> ’ 甘いけど血糖値を下げてくれて糖尿病患者に‘ <u>びったり</u> ’	省	様	斟
312	집앞까진 대리로 잘왔는데 …주차장에서 음주운전 ‘ <u>꽝</u> ’ jipankkajindaeri-rojalwas-neunde…juchajang-eseo eumjuunjeon ‘ <u>kwang</u> ’ 家の前まで代理でちゃんとついたが…駐車場で飲酒運転‘ <u>どん</u> ’	省	様	斟

313	임시개장 중랑캠핑숲, 이용객 ‘부글부글’ imsigaejang jungrangkaempiingsup, iyonggaek ‘bugeulbugeul’ 臨時開場のズンランキャンピングモリ、利用客 ‘ぶくぶく’	反	様	斟
314	‘햇살론’ 연체이자를 기관별 ‘들쭉날쭉’ ‘haessalron’ yeoncheijarul gigwanbyeol ‘deulssuknalssuk’ ‘陽光論’ 延滯利息率が機関別 ‘(出たり入ったりすること)’	省	様	斟
315	채벌금지 등 내놓고 정책마다 ‘시끌’ chabelgeumji deung nanoh-go jeongchaek-mada ‘sikkeul’ 体罰禁止など出てる政策ごとに ‘騒がしい’	省	様	斟
	세계일보 世界日報			
316	글로벌 경기둔화경고등... 국내 금융사정도 ‘흔들’ geulrobeolgeonggidunhwagyeonggodeung...guknae geumyungsajeong-do ‘heundeul’ グローバルの景気減速警告など... 国内の金融事情も ‘ふらふら’	省	様	斟
317	교통경찰 안전사고 절반으로 ‘뚝’ gyotonggyeongchal anjeonsago jeolban-euro ‘ttuk’ 交通警察 安全事故が半分に ‘ぼったり’	省	様	斟
318	온가족 한달 통신요금 10만원에 ‘통’ ongajok handal tongsinyogeum 10manwon-e ‘tung’ 全家人 一か月 通信料金 10万ウォンに ‘ずどん’	省	様	斟
319	갑자기 비명...몸 ‘bung’ 뜨더니 ‘짹’ gapjagi bimyeong...mom ‘bung’ tteudeoni ‘kkwang’ 急に 悲鳴... 体が ‘ぶう’ 浮いたら ‘どん’	省	様	斟
320	도심 빠른길 한눈에 ‘쏙’ dosim ppareungil hannun-e ‘ssok’ 道心 早道が一目に ‘すっぼり’	省	様	斟
321	클린디젤 vsLPG...친환경연료논쟁 ‘후끈’ keulrindijel vs LPG...chinhwangyeongyeonryeo nonjaeng ‘hukkeun’ クリーンディ젤vsLPG...環境にやさしい燃料の論争 ‘かっかど’	省	様	斟
322	해외진출 유통업체 수출침병 역할 ‘톡톡’ haeoejinchul yutongeopche suchulcheombyeong yeokhal ‘toktok’ 海外進出の流通会社輸出先兵役割 ‘たっぶり’	省	様	斟
323	9억 들인 낚시터 이용객 없어 ‘썰렁’ 9eok deulin nakksiteo iyonggaek eopseo ‘sseolreong’ 9億かけた釣り場に利用客がなくて ‘ひやっと’	省	様	斟
324	美 독립기념축제 ‘얼룩’ mi dokripginyeomchukje ‘eolruk’ 美独立記念日祝祭に ‘まだらに’	省	様	斟
325	상반기 차량매 대수 수출 ‘썩썩’ sangbangi chapanmae daesu suchul ‘ssingssing’ 前半期の車販売台数・輸出 ‘ひゅうひゅう’	反	様	斟
326	여름방학, 문화예술의 바다로 ‘풍덩’ yeoreumbanghak, munhwayesul-ui bada-ro ‘pungdeong’ 夏休み、文化芸術の海に ‘どぶん’	省	様	斟
327	日정가 오자와 권력복귀설 ‘솔솔’ il jeongga ojawagwonryeokbokkwiseol ‘solso’ 日政治家 小沢の権力復帰説 ‘そよそよ’	省	様	斟
328	한나라 안상수 첫날부터 ‘빼걱’ hannara ansangsu cheosnal-bute ‘ppigeok’ ハンナラ党 アン・サンズが初日から ‘きい’	省	様	斟



329	판교 부동산 시장거래 ‘뚝’ pangyo budongsan sajanggeorae ‘ <u>ttuk</u> ’ 板橋の不動産市場取引が ‘ <u>がたんと</u> ’	省	様	斟
330	서울 집값이어 땅값도 ‘뚝’ seoul jipgaps ieo ttanggaps-do ‘ <u>ttuk</u> ’ ソウルの住宅価格継いで土地価格も ‘ <u>がたんと</u> ’	省	様	斟
331	성산~ 장흥 여객선 취항 제주, 성산포, 경기 ‘ <u>꿀틀</u> ’ seongsan~jangheungyeogaekseonchwhihangjejuseongsanpo gyeongg ‘ <u>kkumteul</u> ’ 城山~長興 旅客船の就航でゼズ、ションサン포、キョン키 ‘ <u>ぴくり</u> ’	省	様	斟
332	자동차등에 올라탄 화학업계 ‘ <u>쌩쌩</u> ’ jadongcha deung-e ol-ra tan hwahakeopgye ‘ <u>ssingssing</u> ’ 車などに乗り込んだ化学業界 ‘ <u>ひゅうひゅう</u> ’	反	様	斟
333	‘버블세븐’ 아파트 값평균 7.8% ‘ <u>뚝뚝뚝</u> ’ ‘beobeul sebn’ apateigaps pyeonggyun 7.8% ‘ <u>ttukttukttuk</u> ’ ‘bubble seven’ 아파트 가격이 평균 7.8% ‘ <u>가たんがたんがたん</u> ’	反	様	斟
334	대기업 캐피탈사 고리채 관행에 ‘ <u>발각</u> ’ daegieop kaepitalsa goriche gwanghaeng-e ‘ <u>balkak</u> ’ 大企業のキャピタル社高利債が官行に ‘ <u>ぱつと</u> ’	省	様	斟
335	“덥다 더워 <u> 짹짹</u> ~” “deop-da deowo <u>jaekjjaek</u> ~” “暑い 暑くて <u>ちいちい</u> ~”	反	様	斟
336	서울 자치구 재정자립도 ‘ <u>뚝</u> ’ seoul jachigu jaejeongjaripdo ‘ <u>ttuk</u> ’ 서울自治区の財政自立度 ‘ <u>가たんと</u> ’	省	様	斟
337	아프간 간 반기문 총장 ‘ <u>훤</u> ’ apugan gan bangimun chongjang ‘ <u>hyu</u> ’ アフガンに行った 바·김문 총장 ‘ <u>ひゅう</u> ’	省	様	斟
338	오바마와 오찬하니 회사주가 ‘ <u>쑥쑥</u> ’ obama-wa ochanhani hoesa juga ‘ <u>ssuk</u> ’ 오바마와午餐したら会社の株가 ‘ <u>ぐいっぐいっ</u> ’	反	様	斟
339	‘女스타강사’의 군대 비하... 남성들 ‘ <u>부글부글</u> ’ ‘dyeo sutagangsa’ ui gundae biha...namseongdeul ‘ <u>bugeulbugeul</u> ’ ‘女스타講師’의軍隊卑下...男性達 ‘ <u>ぶくぶく</u> ’	反	様	斟
340	서울 광장서 클래식 들으며 열대야 <u>쌈</u> ~ seoulgwangjang-seo keulrasik deu-leumyeo yeoldaeya <u>ssak</u> ~ 서울廣場でクラシックを聞きながら熱帯夜 ‘ <u>すっきり</u> ’	省	様	斟
341	대우 일렉 매각 다시 ‘ <u>삐걱</u> ’ daeuilrek maegak dasi ‘ <u>ppigeok</u> ’ 대우エレクトロニクスの売却がもう一度 ‘ <u>きいっ</u> ’	省	様	斟
342	수도권 아파트 경매 낙찰가율 ‘ <u>뚝</u> ’ sudogwon apateu gyeongmae nakchalgayul ‘ <u>ttuk</u> ’ 首都圈아파트의競売落札率 ‘ <u>가たんと</u> ’	省	様	斟
343	무더운 여름 클래식 <u>퐁딩</u> ~ mudeoun yeoreum keulraesik-e <u>pungdeong</u> ~ 蒸し暑い夏 クラシックに <u>ドブン</u> ~	省	様	斟
344	일간정권, 자민당과 대연정론 ‘ <u>솔솔</u> ’ il gan jeonggwon, jamindang-gwa daeyeonjeongron ‘ <u>solsol</u> ’ 日 칸政權、自民黨と大聯政論 ‘ <u>ちよろちよろ</u> ’	省	様	斟
345	스마트폰 뱅킹시대 ‘ <u>활짝</u> ’ seumapeupon baengkingsidae ‘ <u>hwaljjak</u> ’ 스마트폰의뱅킹時代 ‘ <u>ばあつと</u> ’	省	様	斟

346	잘나가던 대기업 채감경기 ‘주춤’ jangnaga-deon daegieop chegamgyeonggi ‘ <u>juchum</u> ’ うまく経営できた大企業遞減景氣 ‘ <u>ぴたっと</u> ’	省	様	斟
347	상지대, 정이사 선임 놓고 또 ‘시끌’ sangjidae, jeongisa seonim nok-go tto ‘ <u>sikkeul</u> ’ サン・ジデ、ジョン・イサ 先任について ‘ <u>騒がしい</u> ’	省	様	斟
348	한남대, ‘디자인명문’으로 우뚝 hannamdae, ‘dijain myeongmun’ euro <u>uttuk</u> 漢南大、‘デザイナー名門’で <u>ぐっと</u>	省	様	斟
349	유령의 집 .저승체험 ‘더위가 짝’ yuryeong-uijip.jeoseung cheheom ‘deowi-ga <u>ssak</u> ’ 幽霊の家、あの世 体験 ‘ <u>暑さが すっきり</u> ’	省	様	斟
350	중소프트 파워로 글로벌 영향력 ‘쑥쑥’ jung sopeuteupawo-ro geulrobeol yeonghyangryeok ‘ <u>ssukssuk</u> ’ 中 ソフトパワーでグローバル影響力 ‘ <u>ぐいっぐいっ</u> ’	反	様	斟
	경향신문 京郷新聞			
351	‘G2리스크’ 세계금융시장 출렁 ‘G2riseukeu’ segye geumyungsijang <u>chulreong</u> ’ ‘G2리스크’ 世界金融市場 <u>ゆらゆら</u>	省	様	斟
352	여권 ‘빅3’ 포함당 .청.정순순 대폭 개편 ‘가닥’ yeogwon ‘bik3’ poham dang.cheong.jeong sun sun daepok ‘ <u>gadak</u> ’ 女權 ‘빅3’ 含め 丹. チョン. スン順で大幅改編 ‘ <u>かさかさ</u> ’	省	様	斟
353	페더러 또 8강서 ‘털썩’ pedeoreo tto 8gangseo ‘ <u>teolsseok</u> ’ フェデラー また8強で ‘ <u>べったり</u> ’	省	様	斟
354	문성민 트레이드 배구계 ‘시끌시끌’ munseongmin teureideu baegugye ‘ <u>sikkeulsikkeul</u> ’ ムン・シヨン민의 트레이드でバレーボール界が ‘ <u>騒々しい</u> ’	反	様	斟
355	파키스탄, 또 피로 얼룩 pakiseutan, tto piro <u>eolruk</u> パキスタン, 又 피로 <u>染み</u>	省	様	斟
356	자치구들, 청사 짓는데 특별교 부금 ‘평평’ jachigu-deul, cheongsajis-neundeteukbyeolgyubugeum ‘ <u>peongpeong</u> ’ 自治区など、庁舎を建てる時に特別交付金 ‘ <u>どんどん</u> ’	反	様	斟
357	금융권 “青 뜻 거스르면 다친다” 저승사자에 ‘덜덜’ geumyunggwon “cheongtteusgeoseureu-myeondachin-da” jeoseungsaja-e ‘ <u>deoldeol</u> ’ 金融權 “青의 指示를 逆らうとひどい目に会う” 死神に ‘ <u>ぶるぶる</u> ’	省	様	斟
358	마카레나 댄스로 헤브론이 ‘발칩’ makarena daenseu-ro heburon-i ‘ <u>balkak</u> ’ マカレナのダンスでヘブロンが ‘ <u>かっつ</u> ’	省	様	斟
359	담임.보조교사 한반 수업 꼼꼼한 지도에 집중력 ‘쑥’ damim.bojogyosa han ban sueop kkomkkom-han jido-e jipjungryeok ‘ <u>ssuk</u> ’ 担任、補助講師の クラス授業への入念な指導に集中力 ‘ <u>すっと</u> ’	省	様	斟
360	책 놀이터 꾸며주면 독서 호기심이 ‘솔솔’ chaek noliteo kkumyeoju-myeon dokseo hogisim-i ‘ <u>solsol</u> ’ 本で遊び場を作ったら読誦に好奇心が ‘ <u>そそ</u> ’	省	様	斟
361	책상위에 올라앉아... 하하호호 chaeksangwi-e olraanj-a... <u>hahahoho</u> デスク上に上がって... <u>はは ほほ</u>	省	様	斟

362	경기 기초단체 하반기 무상급식 ‘착착’ gyeonggi gidanche habangi musanggeupsik ‘chakchak’ キョンギ 基礎団体 後半期に無償給食 ‘きちんど’	反	様	斟
363	‘용산’ 이어 ‘판교 알파도’ 도 빠걱 ‘yongsan’ ieo ‘pangyo alpado’ do ppigeok ‘ヨンサン’ 繼いで ‘판교알파도’ 도 빠걱	省	様	斟
364	되살아난 바람의 심술… ‘양’ 도 ‘탱크’ 도 휘청 doesala-nan baram-ui simsul… ‘yang’ do ‘taengkeu’ do hwicheong 再び生じる風の意地悪… ‘양’ 도 ‘탱크’ 도 휘청	省	様	斟
365	‘미래먹거리’ 로봇을 향한 꿈이 ‘주렁주렁’ ‘mirae meokgeori’ robos-eul hyang-han kkum-i ‘jureongjureong’ ‘미래의 먹거리’ 로봇에 대한 꿈이 ‘주렁주렁’	反	様	斟
366	인권위 정책권고 급감 정부기관 수용률도 ‘뚝’ ingwonui jeongchaekgwongo geupgam jeongbugigwan suyongryul-do ‘ttuk’ 인권위 정책권고 급감 정부기관 수용률도 ‘뚝’	省	様	斟
367	3야 단일화 협상 첫발… 갈길 ‘첩첩’ 3ya danilhwa hyeopsang cheosbal… galgil ‘cheopcheop’ 3야 단일화 협상 첫발… 갈길 ‘첩첩’	省	様	斟
368	경기 회복세 타고 車·귀금속 수입 ‘쏙쏙’ gyeonggihoeboksetago cha.gwigeumsok suip ‘ssukssuk’ 경기 회복세 타고 車·귀금속 수입 ‘쏙쏙’	反	様	斟
369	공모주 시장 또다시 ‘후끈’ gongmoju sijang ddodasi ‘hukkeun’ 공모주 시장 또다시 ‘후끈’	省	様	斟
370	후텐마기지 이전 또 ‘빠걱’ hutenmagiji ijeon tto ‘ppigeok’ 후텐마기지 이전 또 ‘빠걱’	省	様	斟
371	오늘 중부 장맛비… 폭염 ‘주춤’ oneul jungbu jangmasbi… pokyeom ‘juchum’ 오늘 중부 장맛비… 폭염 ‘주춤’	省	様	斟
372	새 유모차 타고 ‘방긋’ sae yumocha ta-go ‘banggeus’ 새 유모차 타고 ‘방긋’	省	様	斟
373	또래끼리 함께 하니 공부도 사회성도 ‘쏙쏙’ ttoraekkiri hamkke ha-nigongbu-do sahoeseong-do ‘ssukssuk’ 또래끼리 함께 하니 공부도 사회성도 ‘쏙쏙’	反	様	斟
374	“中에 농산물시장 다 내줄라” 술렁 “jong-e nongsanmulsijang da naejul-ra” sulreong “中에 농산물시장의 대부분을 내줄라” 술렁	省	様	斟
375	KBS예능 부적절한 편집에 시청자 ‘와글’ KBSyeneung bujeokjeol-han pyeonjip-e sicheongja ‘wageul’ KBS예능 부적절한 편집에 시청자 ‘와글’	省	様	斟
376	정세균 ‘흔들’ jeongsegyun ‘heundeul’ 정세균 ‘흔들’	省	様	斟
	朝日新聞			
216	プーチン首相、今度はF1カー時速240キロでヒヤッ	省	様	斟
217	日本、中国に快勝 アジア杯サッカー、警備はピリピリ	省	様	斟
219	動物園、粗食で健康作戦、果物/パンより青草もぐもぐ	省	様	斟
220	屋上全面ソーラー・中庭に小鳥個性派エコ住宅、続々	省	様	斟
221	ガンダム富士、どこから撮れる? 秋晴れの右下往左往	省	様	斟

222	ゲゲゲ、w杯、スカイツリー変わり雛、今年もいろいろ	省	様	斟
223	遺跡も予算も発掘せよ教学施設のゆるキャラ続々	省	様	斟
224	今冬、寒波は？ 気まぐれ「北極振動」に気象庁やきもき	省	様	斟
	スポニチ			
225	小沢議員「ニコ動生中継」で岡田幹事長バツサリ	省	様	斟
226	上戸彩孫社長に恋愛話ふられて「ドキッ！」	省	様	斟
227	有村‘チョッぱー効果’気分はアゲアゲ	省	様	斟
228	川島海荷「やりたくてたまらない」に斉藤和議ドキッ	省	様	斟
229	さくら失速…遠の2年連続女王にガックリ	省	様	斟
230	山口が練習再開…自主トレへ「じっくり」	省	様	斟
231	野茂氏が初解説古田氏と息ピッタリ	省	様	斟
232	杏がお姫様に！ 3億円ティアラにウツリ	省	様	斟
233	ロッテが練習を再会主力メンバーずらり	省	様	斟
234	田中美保 40種類の濃厚チーズにメロメロ	省	様	斟
235	ソフトバンク 和田、杉内ら温泉でのんびり	省	様	斟
236	松島奈々子 青と白のLEDコラボにウツリ	省	様	斟
237	初のw杯にも緊張なし、高木「ぼちぼち」	省	様	斟
238	どこになる新天地 松井秀喜は長期戦覚悟いまは「のんびり」	省	様	斟
239	「ルービー」「壊し屋」政治関連もズラリ	省	様	斟
240	アジア大会開幕！ 潮田「緊張」も大役しつかり	省	様	斟
241	さあACL決勝！ 両チーム指揮官、花火バチバチ	省	様	斟
243	チーム支えた竹下非願のメダルにホッ	省	様	斟
244	藍気負いなし！ 首位に1打差2位にビタリ！	省	様	斟
245	ベアーズ、因縁の地で完封勝利首位ガッチリ	省	様	斟
246	えっ体重オーバー？ 長谷川「57.5キロ」にドッキリ	省	様	斟
247	本田とブブゼラ、鬼太郎と松下奈緒…変わりびなズラリ	省	様	斟
248	[JC]モアズウェルス‘強連’5番ズラリ	省	様	斟
249	男子トラック種目、屈辱の金ゼロにガックリ	省	様	斟
250	‘外野手当’も…西村15%アップにホクホク	省	様	斟
251	稲葉‘爽やか’は斉藤に譲り来季は‘ドロドロ’	省	様	斟
	朝日新聞			
218	揺るがぬは白鵬優勝、注目は69連勝九州場所いよいよ	省	ア	斟
	スポニチ			
242	仙台3発快勝！ 21試合ぶりゴールのDF「信じて飛び込んだ、たまたま」 付録Ⅶ オノマトペ終了文（意味用法）	省	頻	斟
		統語的 分類	副詞の 種類	意味用法
	경향신문 京郷新聞			
132	행정수도 중심에 북측형 유럽주택눈에 ‘쑥’ haengjeongsudo jungsim-e bukcheukhyeong yureopjutaek nun-e ‘ssok’ 行政首都中心に北側形のヨーロッパ式住宅が目 ‘ぐつと’	省	様	斟

133	공약사업물거품되고 잇단 불교핍훼에 ‘부글’ gongyaksaeop mulgeopum doe-go isdan bulgyopyeomhwe-e ‘bugeul’ 公約事業が水の泡になって相次ぐ仏教貶毀に ‘ぶくぶく’	省	様	斟
134	“우릭바리기업” 에 와글 “reokbari gieop”-e wageul “メバリバリ 企業”に わい	省	様	斟
135	“정치인범죄인취급여당도” 발근 “jeongchiin beomjoein chwi”yeodang-do balkkeun “政治家、犯罪者の扱い”与党も カット	省	様	斟
136	‘일났다’ 日열도 발각 ‘il nass-da’ ilyeoldo balkkak ‘事件が起きた’ 日本列島 (大騒ぎになる)	省	様	斟
137	‘PF발목’ 은행부실채권비율 ‘경충’ ‘PFbalmok’ eunhaeng busilchaegwon biyul’ kkeongchung’ ‘PF 足首’ 銀行 不実(な)債券 比率 ‘ひょいっと’	省	様	斟
138	‘빅3’ 점포3년째 3배 ‘썩’ ...인근점포매출48% ‘뚝’ ‘bik 3’ jeompo 3nyeonjjae 3bae ‘ssuk’ ingeunjeompo maechung48% ‘ttuk’ ‘ビッグ3’ 店舗3年間3倍 ‘ぬっと’ ...近隣店舗の売り上げ48% ‘どすんど’	省	様	斟
139	폭로당시여의원들 ‘침묵’ 해석 분분 pokro dangsi yeo duiwon-deul’ chimmuk’ haeseok bunbun 暴露当時、議員達が ‘沈黙’ 解釈 いろいろ	省	様	斟
140	SK주회정/레더 43점 ‘괄괄괄’ SKjuhuijeong/rede43jeom ‘kkwalkkwalkkwal’ SK チュヒジョン/レザー43点 ‘ざあざあざあ’	反	様	強
141	4대강사업수질 확보 ‘감감’ 4daegangsaeop sujil hwakbo ‘kamkam’ 4大強事業 水質 確報 ‘真っ暗だの意味’	省	様	斟
142	여자농구삼성생명 펼 펼 yeojanonggu samseongsaengmyeong peolpeol 女子バスケットボール サムスン生命 ぐらぐら	省	様	斟
143	글로벌증시 ‘후끈’ geulrobeol jeungsi ‘hukkeun’ グローバル 証券市場 ‘ぼかぼか’	省	様	斟
144	서울,10년만에 정규리그 1위 ‘우뚝’ seoul,10nyeonman-e jeonggyurigeu lwi ‘uttuk’ SEOUL、10年ぶりに 正規リーグ 1位に ‘ぐっと’	省	様	斟
145	고무줄 할인, 도서정가제 ‘흔들’ gomujul halin, doseojeonggaje ‘heundeul’ ゴム紐式セール、図書定額制 ‘ぐら’	省	様	斟
146	르노삼성 ‘에코액션’ 캠페인에 인지도 썩썩 reunosamseong ‘eko aeksyeon’ kaempein-e injido ssukssuk RENAULT SAMSUNG ‘에코액션’ 캠페인에 인지도가 <u>보곤</u> <u>보곤</u> <u>고</u> <u>고</u>	反	様	斟
147	홍명보호출발부터 ‘삐끗’ hongmyeongboho chulbal-buteo ‘ppikkeus’ 赤名保護 出発から ‘あちこちがなかなかかみ合わないさま’	省	様	斟
148	고속철 신영주역 내리면 ‘택시료 깎깎’ gosokcheol singyeongjuyeok naeri-myeon ‘taeksiryo kkamjjak’ 高速鉄の新慶州駅で降りると ‘TAXI料金 <u>びっくり</u> ’	省	様	斟
150	프랑스의 가장 화려했던 시절 ‘왕실분위기’ 생생 purangseu-ui gajang hwaryeo-haess-deon sijeol ‘wangsilbunwigi’ saengsaeng フランスの もっとも 華麗だった時期 ‘王室雰囲気’ <u>ひゅうひゅう</u>	省	様	斟

151	메리파 화산 여전히 ‘활활’ meripa hwasan yeojeonhi ‘ <u>hwalhwal</u> ’ MERRYCARの火山が依然として‘ <u>ぼうぼう</u> ’	省	様	斟
152	‘환경정책’ <u>흔들</u> ‘hwangyeongjeongchaek’ <u>heundeul</u> ‘環境政策’ <u>ぐら</u>	省	様	斟
153	더워도 사무실 창문 못열어… 하루종일 ‘ <u>답답</u> ’ dewo-do samusil changmun mos yeoleo… harujongil ‘ <u>dapdap</u> ’ 暑くても 事務所の窓を開けない…一日中‘ <u>いらいらする</u> ’	省	様	斟
154	[광저우메일] 한국 취재진 어깨도 <u>으쓱</u> [gwangjeou meil]hanguk chwijaejin eokkae-do <u>eusseuk</u> [広州 MAIL]韓国の取材陣の肩も <u>ぞっと</u>	省	様	斟
155	낙엽카펫. 화로불… 불 밝힌 텐트마다 가을이 ‘ <u>바스락</u> ’ nakyeopkapes hwarobul…bul balkhin tenteu-mada gaeul-i ‘ <u>baseurak</u> ’ 落葉カフェ. 火鉢…燭をとってるテントなみに秋が‘ <u>かさかさ</u> ’	省	様	斟
156	여수산단 지하수서 기름이 ‘ <u>핑핑</u> ’ yeosusandan jhasu-seo gireum-i ‘ <u>peongpeong</u> ’ 麗水産業団地の地下水で油が‘ <u>しんしん</u> ’	反	様	斟
157	“의외” 현대건설 <u>술렁</u> “uioe”hyeondaegeonseol <u>sulreong</u> “意外”現代建設 <u>そわそわ</u>	省	様	斟
158	‘4차원소녀’ 정다래 눈물 <u>핑핑</u> ‘4chawon sonyeo’ jeongdarae nunmul <u>peongpeong</u> ‘4次元少女’ジョン・ダレが涙を <u>だくだく</u>	反	様	斟
159	‘맞춤배추시대’ <u>성큼</u> ‘majchumpaechu sidae’ <u>seongkeum</u> ‘仕立て白菜の時代’ <u>のっし</u>	省	様	斟
160	글로벌금융시장 <u>휘청</u> geulrobeol geumyungsijang <u>hwicheong</u> グローバルの金融市場 <u>ひよる</u>	省	様	斟
161	박용성 체육회장도 ‘ <u>찰칵</u> ’ pakyongseong cheyokhoejang-do ‘ <u>chalkak</u> ’ パク・ヨンジョン 体育会長も ‘ <u>ガチャン</u> ’	省	様	斟
162	‘땅속 900m서기름밭 찾기’ 시추작업 땀 ‘ <u>뽕뽕</u> ’ ‘ttangsok 900mseo gireumbat chajgi’ sichujakeop ttam ‘ <u>ppaelppael</u> ’ ‘地下900mで油畑の探し’掘削作業で汗‘ <u>だらだら</u> ’	省	様	斟
163	북한산 수입중단 조개값도 ‘ <u>짱충</u> ’ bukhansan suipjungdan jogae gaps-do ‘ <u>kkeongchung</u> ’ 北漢山の輸入中断で貝の値段も‘ <u>ぴよんど</u> ’	省	様	斟
164	‘하나’ 빠지자 ‘우리’ 도 <u>흔들</u> ‘hana’ ppajija ‘uri’-do <u>heundeul</u> ‘一つ’抜くと ‘我々’も <u>ぐらっと</u>	省	様	斟
165	냉장고 김치냄새 ‘ <u>쌉~</u> ’ naengjanggo gimchinaemsae ‘ <u>ssak</u> ’ 冷蔵庫のキムチの臭い‘ <u>さっと~</u> ’	省	様	斟
166	실사도 없이 초고속 인수… 뒷말 ‘ <u>모락모락</u> ’ silsa-do eopsi chogosok insu…dwismal ‘ <u>morakmorak</u> ’ 実査も 無く 超高速の引き受け…裏話が‘ <u>すくすく</u> ’	反	様	斟
167	바둑 이슬아, 북한에 승리 양보하고 ‘ <u>울컥</u> ’ baduk iseula, bukhan-e seungri yangbo-hago ‘ <u>ulkeok</u> ’ 囲碁のイ・スルア、北朝鮮に 勝利を譲って‘ <u>むかつと</u> ’	省	様	斟

168	“남북 화해 뿌리째 흔들려” “입대 앞두고 온몸이 오싹” “nambuk hwahae ppurijjae heundeulryeo—” ipdaeapdu-go onmom-i ossak “南北の和解を根ごと揺らす” “入隊前にして全身がふるっと”	省	様	斟
169	북 내륙서 훈련포성…놀란가슴 ‘쿵’ buk naeryuk-seo hunryeonposeong… nolralgaseum ‘kung’ 北内陸で訓練砲声…びっくりした胸‘どすん’	省	様	斟
170	“그 냉정하던 홍명보 감독이 인터뷰중 눈물을 펴펴” “geu naengjeong-hadeon heungmyeongbo gamdok-i inteobu jong nummul-eul peongpeong” “その冷静だったホン・ミョンボ監督がインタビュー中涙をどくどく”	反	様	斟
171	‘안보론’ 에 갇힌 국회, 예산안 얼렁뚱땅 ‘anboron’ -e gathin gukhoe, yesanan eolreongttungttang ‘安保論’에 囲まれた国会、予算案 <u>いい加減</u>	省	様	斟
	스포츠서울 スポーツソウル			
172	김성근 ‘못매’-김경문 ‘앉아싸는’ 데굴데굴 gimseonggeun ‘musmae’-gimgyeongmun ‘anj-a sswa-neun’ deguldegul キム・ソングン ‘袋だたき’-キム・キョンムン ‘膝打ち’ <u>ごろごろ</u>	省	様	斟
173	‘통신라이벌’ 첫판부터 후끈 ‘tongsin raibeol’ cheospanbuteo hukkeun ‘通信ライバル’ 初戦から <u>ぽかぽか</u>	省	様	斟
174	훔친레데가더깁짝 humchin rede-ga deo kkamjjak 盗んだレディーが <u>もっとびっくり</u>	省	様	斟
175	재소집 여자농구팀 분위기는 ‘똥똥’ jaesojip yeojanonggutim bunwigi-neun ‘ttolttol’ 再招集の女子バレーボールの雰囲気は <u>‘一魂となつて’</u>	省	様	斟
176	지성 ‘센트럴파크’ 변신 후 다시 펄펄 jiseong ‘senteureol pak’ byeonsinhu dasi peolpeol ジソン ‘セントラル パク’ 変身後 もう一度 <u>ぐらぐら</u>	省	様	斟
177	“소녀시대가 성접대?” 대만방송 보도에 팬 발끈 “sonyeosidae-ga seongjeopdae?” daemanbangsong bodo-e paen balkkeun “少女時代が性招待?” 台湾番組の報道にファンが <u>かっつ</u>	省	様	斟
178	박수진 ‘백지훈과 알콩달콩’ paksujin “baekjihun-gwa alkongdalkong” パク・スジン “ベ・ジフンとイチャイチャ”	省	様	斟
179	양팀 감독의 말 “기동력등 좋아진 대만야구에 깎짝” yangtim gamdok-ui mal “gidongryeokdeung joh-ajin daemanyagu-e kkamjjak 兩チーム 監督の話 “移動力など良くなった台湾野球に <u>びっくり</u> ”	省	様	斟
180	‘슈퍼’ 인기는 쥬~욱 ‘syupeo’ ingi-neun jju~uk ‘슈퍼’ 人氣は <u>ずっと</u>	省	様	斟
181	류현진, 추신수 캐치볼스피드에 ‘입이 짝’ ryuhyeonjin, chusinsu kaechibol seupideu-e ‘ip-i jjeok’ リュ・ヒョンジン、チュ・シンスウキャッチボールのスピードに ‘口が <u>ぽかんと</u> ’	省	様	斟
182	멜터골원동력은 포지션… ‘최전방 공격수’ 로 펄펄 melteogolwondongryeok-eunpojisyeon… ‘choejeosbang gonggyeoksu’ -ro peolpel メルトゴル 原動力はポジション… ‘第一線の攻撃選手’ で <u>ぐらぐら</u>	省	様	斟

183	영화 아바다가 게임속으로 <u>쑹</u> yeonghwa abata-ga geimsok-euro <u>ssok</u> 映画 アバターがゲーム中に <u>スポット</u>	省	様	斟
184	지소연 “금따고연금도팔래요” <u>불끈</u> jisoyeon “geumtta-go yeongeum-do tta-lraeyo” <u>bulkkeun</u> ジ・ソヨン “金取って年金ももらう” <u>ぐっと</u>	省	様	斟
185	출국지연... 첫날부터 발 <u>동동</u> chulgukjiyeon...cheosnal-buteo bal <u>dongdong</u> 出国遅延... 初日から足 <u>とんとん</u>	省	様	斟
186	박대환-中 쏘양열레인서 훈련 ‘신경전’ <u>후끈</u> pakdaehwan-jungssunyangyeopreirseohunryeon ‘singyeongjeon’ <u>hukkeun</u> パク・デファン-中 スン・ヤンの隣レーンで訓練 ‘神経戦’ <u>かっか</u>	省	様	斟
187	“박진만 어떻게 된거죠” 류중일 <u>깜짝</u> “pakjinman eotteohge doen-geojyo” ryujungil <u>kkamijak</u> “パク・ジンマンどうなった?” 류・중일 <u>びっくり</u>	省	様	斟
188	쏘양쫓아라 긴장... 기록 너무 좋아 ‘ <u>얼떨떨</u> ’ ssunyang joh-ara ginjang... girok neomu joh-a ‘ <u>eoltteoltteol</u> ’ スン・ヤン 追って 緊張... 記録がとても 嬉しい ‘ <u>ちんぷんかんぷん</u> ’	省	様	斟
189	박대환돌핀 킥장착댄스피드 “ <u>쑹</u> ” pakdaehwan dolpinkik jangchakttaen seupideu “ <u>ssuk</u> ” パク・デファン ドルフィンキック 装着のときはスピードが “ <u>すっと</u> ”	省	様	斟
190	역도 김금석 북한 첫금 ‘ <u>번쩍</u> ’ yeokdo gimgeumseok bukhan cheos geum ‘ <u>beonijeok</u> ’ ウエートリフティング キム・クムソク 北朝鮮の初の金 ‘ <u>ぴかっと</u> ’	省	様	斟
191	조범현 감독 “중국 예상외 전력 짜임새 <u>탄탄</u> ” jobeomhyeon gamdok “jungguk yesangwoe jeonryeok jjaimsae <u>tantan</u> ” ゾ・ボムヒョン監督 “中国の予想外の戦力、仕組みが <u>たんたん</u> ”	省	様	斟
192	‘아이폰녀’ 김여희 팬심 <u>팍!</u> ‘aiponnyeo’ gimyeohui paensim <u>kkwak!</u> ‘ 아이폰녀 ’ 김・여희 팬의心 <u>ぎよっと!</u>	省	様	斟
193	물길따라 달리면 옛 추억 ‘ <u>소록소록</u> ’ mulgil-ttara dalri-nyeon yeschueok ‘ <u>soroksorok</u> ’ 水路に沿って走ると昔の思い出が ‘ <u>すやすや</u> ’	反	様	斟
194	축구공 2010개 아프리카로 ‘ <u>우수수</u> ’ chukgugong 2010gae apeurika-ro ‘ <u>ususu</u> ’ サッカーボール2010個 アフリカに ‘ <u>ざっあと</u> ’	省	様	斟
195	송중기.이나영등 수험생들에 기 ‘ <u>팍팍</u> ’ songjunggi.inayeong-deung suheomsaeng-deul-e gi ‘ <u>pakpak</u> ’ 송・중기. 이・나영 등 수험생들에게 기 ‘ <u>ぶすぶす</u> ’	反	様	斟
196	총액3억도장 <u>꺾</u> chongaek3eok dojang <u>kkuk</u> 総額3億 <u>はんこぎゅっと</u>	省	様	斟
197	‘쌍쌍’ 바람불뎌 스키타고 ‘ <u>쌍쌍</u> ’ ‘ssaengssaeng’ baram bul-ttaen seuki ta-go ‘ <u>ssingssing</u> ’ ‘ <u>びゅうびゅう</u> ’ 風が吹いてるときスキーをして ‘ <u>ひゅうひゅう</u> ’	反	様	斟
198	빅그리 거포 매운맛에 中투수들 ‘ <u>슬금슬금</u> ’ bikgeori geopo maeunmas-e jung tusu-deul ‘ <u>seulgeumseulgeum</u> ’ 빅그리 強打者 辛い味に 中 ピッチャー達 ‘ <u>そっと</u> ’	省	様	斟
199	실력만큼 미모대결도 ‘ <u>후끈</u> ’ silryeok-mankeum mimodaegyeol-do ‘ <u>hukkeun</u> ’ 実力ほど美貌大会も ‘ <u>ぼかぼか</u> ’	省	様	斟



200	양종현 6이닝 5k1실점 ‘만리장성’ 가뿐 yangjonghyeon 6ining 5k1siljeom ‘manrijangseong’ gappun ヤン・ゾンヒョン 6イニング 5K 1失点‘万里の長城’ 軽やか	省	様	斟
201	‘2전3기’ 금바벨… 감격 눈물 ‘글썩’ ‘2jeon3gi’ geumbabel…gangyeok nunmul ‘geulsseong’ ‘2戰3勝’クムバベル…感動の涙‘ほろりと’	省	様	斟
202	1등 이월축구 승무패, 프로토 42경기 … 주말 후끈 1deung iwol chukgu seungmupae, peuroto 42gyeonggi…jumat hukkeun 1位 2月 サッカー勝無敗、プロト 42試合…週末 ぽかぽか	省	様	斟
203	‘이경실 굴욕 후배’ 로 지목된 정가은 ‘답답’ ‘igyeongsil gulyok hubae’-ro jimok-doen jeonggaeun ‘dapdap’ ‘イ・キョンシル 屈辱した後輩’で指目された チョン・カウン‘息苦しい’	省	様	斟
204	‘3전4기’ 수원시청 내셔널리그 정상 ‘우뚝’ ‘3jeon4gi’ suwonsicheong naesyeoneolrigeu jeongsang ‘uttuk’ ‘3戰4勝’水原市庁 National League 頂上に‘ぐっと’	省	様	斟
205	준결승서만 다섯번째 ‘악연’ 지긋지긋 jungyeolseung-seo-man daseosbeonjjae ‘akyeon’ jigeusjigeus 准決勝だけで 五回目‘悪縁’こりこり	反	様	斟
206	美 언론 “추신수 3년연봉 295억 거뜰” mi eonron “chusinsu3nyeon yeonbong 295eok geotteun” 美言論“チュ・シンス3年年俸 295億 軽々と”	省	様	斟
207	대만 ‘반항감정’ 소녀시대에 불똥… 국내 네티즌도 발끈 daeman ‘banhanggamjeong’ sonyeosidae-e bulttong…guknae netijeun-do balkkeun 台湾‘反抗感情’少女時代に火花…国内のネチズンも かつと	省	様	斟
208	3년만의 컴백 황수정 여전히 ‘반짝’ 3nyeon-man-ui keombaek hwangsujeong yeojeonhi ‘banjjak’ 3年ぶりにカムバックのファン・スジョンが相変わらず‘きらっと’	省	様	斟
209	공현주, 주진모 다정.섬세함에 마음 활짝 gonghyeonju, jujinmo dajeong.seomseham-e maeum hwaljjak コン・ヒョンジュ, ジュ・ジンモの優しさ、繊細な心に すっかり	省	様	斟
210	김덕현 8m11홀쩍, 아픈 종아리 잡고 펼쩍 gimdeokhyeon 8m11 huljeok, apeun jongari jap-go peolijeok キム・ドクヒョン 8m11 ひよいと、痛いふくらはぎもって ぱっと	省	様	斟
211	모두 내등보고 뿔겨라는 남친말 딱! modu nae deung bo-go ttwol-geora-neun namchinmal ttak! 皆さんが自分の背中を見て飛ぶという彼氏の話が‘びったり’	省	様	斟
212	1면+내지 연계광고 시선 ‘꽉’ 1myeon+naeji yeongyegwanggo sisen ‘kkwak’ 1面+内旨が芸能広告の視線を‘しっかり’	省	様	斟
213	올해축구매치 240만명참가 ‘후끈’ olhae chukgumaechi 240man-nyeong chamga ‘hukkeun’ 今年サッカーマッチ240万名が参加‘ぼうっと’	省	様	斟
214	동부,KT격고 3연승 3위 쟁출 dongbu, ktkkeok-go 3yeonseung 3wi kkeongchung 東部, KTおさえて 3連勝 3位にびよんと	省	様	斟
215	‘팀코리아’ 아시아에 우뚝 ‘timkoria’ asia-e ukkuk ‘チーム코리아’アジアで‘によっこり’	省	様	斟
	서울신문 ソウル新聞			

252	獨보수연정 휘청 조기총선론 솔솔 dokbosuyeonjeong hwicheong jogichungseonron solsol 獨保守連立政權 ぐらぐら 初期総選論 そよそよ	省	様	斟
253	할인혜택 사라져 車 체감보험료 ‘껍충’ halinhyetaek sarajyeo cha chegamboheomryo ‘kkeongchung’ 割引恵沢…消えて 車の通減保険料 ‘ひよろっと’	省	様	斟
254	원안 추진…세종시 부동산 ‘들썩’ wonanchujin…sejongsi budongsan ‘deulsseok’ 原案推進…世宗市の不動産 ‘揺れる’	省	様	斟
255	음식물을 노래하다…안도현 동시집 ‘냠냠’ eumsikmul-eul noraeha-da… andohyeon dongsijip ‘nyamnyam’ 食べ物を歌う…アン・ドヒョンの童詩集 ‘ぴちゃぴちゃ’	省	様	斟
256	기성용 소속팀 감독 눈에 ‘콕’ giseongyong sosoktim gamdok nun-e ‘kok’ キ・シヨンヨンの所属チーム監督の目に ‘ぶすっと’	省	様	斟
257	충남북부.서해안권 기업유치 ‘술술’ chungnam bukbu.seohaeangwon gieopyochi ‘sulsul’ 忠南北部、西海岸圏の企業留置 ‘ちよろちよろと’	反	様	斟
258	대전 청사 숲체험관 인기 쏙쏙 daejeoncheongsa supcheheomgwan ingi suksuk 大庁舎の森体験館の人氣がぐいっぐいっ	反	様	斟
259	가계 기업 빚원금 1700兆 ‘휘청’ gagye gieop bij wongeum 1700jo ‘hwicheong’ 店、企業の借金の元金が1700兆 ‘ぐらぐら’	省	様	斟
260	은평을 野 단일화 평행선 ‘팽팽’ eunpyeong-eul ya danilhwa pyeonghaengseon ‘paengpaeng’ 恩平을野党が單一化平行線 ‘ピンと’	反	様	斟
261	외국인 입맛에 도딱~ oegukin ipmas-edo ttak~ 外国人の口にもぴったり~	省	様	斟
262	미국 46개 州도 재정적자 ‘허덕’ miguk 46gae ju-do jaejeongjeokja ‘heodeok’ アメリカ46個州も財政赤字で ‘ふうふう’	省	様	斟
263	새달 車보험료 6.7%인상 ‘시끌시끌’ saedal cha boheomryo 6.7%insang ‘sikkeulsikkeul’ 来月の車保険料6.7%値上げで ‘ごたごた’	反	様	斟
264	남이섬 日 관광객과 ‘찰칵’ namiseom il gwangwangaek-gwa ‘chalkak’ ナミソム 日本観光客と ‘ぱちりと’	省	様	斟
265	공포.스릴러.심령...소름이 오싹 gongpo.seurilreo.simryeong...soreum-i ossak 恐怖、スリラー、心霊...鳥肌がぞくぞくと	省	様	斟
266	감사원 ‘깜짝인사’ 앞두고 슬렁 gamsawon ‘kkamjjakinsa’ apdu-go sulreong 監査院 ‘びっくり人事’ 目前にざわざわ	省	様	斟
267	4일간의 화려한 불꽃쇼 광광 4ilgan-ui hwaryeo-han bulkkochsyo pangpang 4日間の華麗な花火がバンバン	反	様	斟
268	전북 교원잡무 제로화시책 ‘시끌’ jeonbuk gyowonjapmu jaerohwasichaek ‘sikkeul’ 全北の教員雑務ゼロ化施策 ‘ごたごた’	省	様	斟

269	전북 개발공, 혁신도시 부채로 ‘휘청’ jeonbukgaebal gong, hyeoksindosi buchae-ro ‘hwicheong’ 全北開発公、革新都市の負債で‘ぐらっと’	省	様	斟
270	“한국식 원조모델 정립 …주민생활환경개선때 뿌듯” “hanguksikwonjomodel jeongrip… juminsaenghwalhwangyeong gaeseonttae ppudeus” “韓国式元祖モデル 定立… 住民生活環境を改善するときに 胸が <u>いっぱい</u> だ”	省	様	斟
271	장구 장단에 <u>푹</u> jangu jangdan-e <u>puk</u> ちゃんぐ拍子に <u>ぐっすり</u>	省	様	斟
272	광진구 그린시티 꿈이 ‘ <u>무럭무럭</u> ’ gwangjingu geurinsiti kkum-i ‘ <u>mureokmureok</u> ’ 広津区でGreen cityの夢が‘ <u>すくすく</u> ’	反	様	斟
273	우리+하나, 신화+외환 짝짓기 <u>꿈틀</u> uri+hana, sinhwa+oehwan kkakjisgi <u>kkumteul</u> 我々+一つ、神話+為替 組み合わせ <u>ぴくり</u>	省	様	斟
274	어수선한 경남 뒷심 ‘ <u>와르르</u> ’ eosuseon-han gyeongnam dwissim ‘ <u>wareureu</u> ’ 慌しい慶南の底力 ‘ <u>がたがた</u> ’	省	様	斟
275	“일본팬은 돈, 한국은 물이나” 네티즌 <u>부글</u> “ilbonpaen-eun don, hanguk-eun mul-inya” netijeun <u>bugeul</u> “日本ファンはお金、韓国はお水か”ネチズンが <u>ぶくぶく</u>	省	様	斟
276	“한명숙불구속” 김무성 발언에 <u>검 발끈</u> “hanmyeongsuk bulgusok” gimmuseong baleon-e geom <u>balkkeun</u> “ハン・ミョンスク 不拘束”キム・ムシヨンの発言に検察 <u>かっ</u> と	省	様	斟
277	비용 줄여 수익 극대화 이점 부화실땐 금융시스템 ‘ <u>흔들</u> ’ biyong jul-yeo suik geukdaehwa ijeom buhwasilttaen geumyongsiseutem ‘ <u>heundeul</u> ’ 費用を減らして収益を極大化、利点不良化のとき金融システム‘ <u>揺さぶる</u> ’	省	様	斟
278	“너무하네” …울산 푸드마켓 기부물품 ‘ <u>똥</u> ’ “neomuha-ne”…ulsan pudevumakes gibumulpum ‘ <u>ttuk</u> ’ “ひどい”…蔚山フードマーケットに寄付物が‘ <u>ばたり</u> ’と	省	様	斟
279	4대강… 세종시 아직도 <u>앞길 캄캄</u> 4daegang… sejongsi ajikdo apgil <u>kkamkkam</u> 4大強…世宗市が未だに将来 <u>全く暗い</u>	省	様	斟
280	제조업 가동률 쟁쟁 경기 선행지수 <u>썰렁</u> jejoeopgadongryul ssaengssaeng gyeonggiseonhaengjisu <u>ssaeolreong</u> 製造業稼働率 ひゅうひゅう 景気先行指数 <u>ひやっ</u> と	省	様	斟
	문화일보 文化日報			
281	우리가족 통신요금 10만원에 ‘ <u>퉁</u> ’ urigajok tongsinyogeum10manwon-e ‘ <u>tung</u> ’ 我々家族の通信料金が10万ウォンで‘ <u>チャラにする</u> ’	省	様	斟
282	추추 트레인, 시즌13호 ‘ <u>광</u> ’ chuchu teurein, sijeun 13ho ‘ <u>kwang</u> ’ チューチュートレイン、シーズン13号‘ <u>どかん</u> ’	省	様	斟
283	태양광 테마株 ‘ <u>반짝반짝</u> ’ taeyanggwang twma ju ‘ <u>banjjakbanjjak</u> ’ 太陽光テーマで 株が‘ <u>きらきら</u> ’	反	様	斟

284	대롱대롱 매달려 ‘둥둥둥’ daerongdaerong maedalryeo ‘ <u>dungdungdung</u> ’ ぶらりぶらり 釣上がって ‘ <u>どんどんどん</u> ’	反	様	斟
285	“ ‘빨리빨리’ 한국, 아프리카 자원외교는 ‘ <u>느릿느릿</u> ’ ” “ ‘ppalrippalri’ hanguk, apeurikajawonoegyo-neun ‘ <u>neurisneuris</u> ’ ” “ ‘さっさと’ 韓国、アフリカ資源外交は ‘ <u>のろのろ</u> ’ ”	反	様	斟
286	상반기 주식 회전율 ‘ <u>뚝</u> ’ sangbangi jusikgi jusikhoejeonyul ‘ <u>ttuk</u> ’ 前半期 株式回転率 ‘ <u>がたっと</u> ’	省	様	斟
287	초대형 原電 ‘제2중동분’…사상최대 수주 ‘ <u>우뚝</u> ’ chodaehyeong wonjeon ‘je2jongdongpum’…sasangchoedae suju ‘ <u>uttuk</u> ’ 超大型原電 ‘第2中東ブーム’…史上最大水柱 ‘ <u>ぐっと</u> ’	省	様	斟
288	경찰이 24층서 자전거 던져 ‘ <u>아찔</u> ’ gyeongchal-i 24cheung-seo jajeongeo deonjyeo ‘ <u>ajil</u> ’ 警察が24階で自転車を投げて ‘ <u>ぞっと</u> ’	省	様	斟
289	고려시대 연꽃씨앗 700년만에 ‘ <u>활짝</u> ’ goryeosidae yeonkkoch ssias700nyeon-man-e ‘ <u>hwaljjak</u> ’ 高麗時代のはちすの種が700年ぶりに ‘ <u>ばあっと</u> ’	省	様	斟
290	쌍용차 인수전 ‘ <u>후끈후끈</u> ’ ssangyongcha insujeon ‘ <u>hukkeunhukkeun</u> ’ サンヨン車 引き受け戦 ‘ <u>かっかど</u> ’	反	様	斟
291	鄭총리 유임론 ‘ <u>솔솔</u> ’ jeongchongri yuimron ‘ <u>solsol</u> ’ 鄭総理 留任論 ‘ <u>そよそよ</u> ’	省	様	斟
292	삼성전자 ‘외형만뽕뽕’ 대만HTC ‘ <u>실속도콕콕</u> ’ samseongjeonja ‘oehyeongmanppangppang’ daemanHTC ‘ <u>silsokdokkwakkkwak</u> ’ サムソン電子 ‘外形だけはぱんぱん’ 台湾HTC ‘ <u>実速もぎゅうぎゅう</u> ’	反	様	斟
293	‘60석돼야長壽’ 간이 <u>조마조마</u> ‘60seokdwaeya jangsu gan-i <u>jomajoma</u> ‘60歳になったら 長壽’ 肝が <u>はらはら</u>	反	様	斟
294	초고가권대 가격 ‘ <u>뚝</u> ’ chogogagwondae gagyek ‘ <u>ttuk</u> ’ 超高価圏代 値段 ‘ <u>がたっと</u> ’	省	様	斟
295	골목 구석구석 차량 ‘ <u>꾸역꾸역</u> ’ golmok guseokguseok charyang ‘ <u>kkuyeokkkuyeok</u> ’ 路地のくまなく車が ‘ <u>どかどか</u> ’	反	様	斟
296	만취 英의원 투표하려다 ‘ <u>칠피덕</u> ’ manchwi yeong wiwon tupyoharyeoda ‘ <u>cheolpeodeok</u> ’ 泥酔の英議員が投票するとしたら ‘ <u>べたりど</u> ’	省	様	斟
297	장애인 눈높이서 ‘ <u>뚝뚝</u> ’ jangaein nunnopi-seo ‘ <u>ttukttak</u> ’ 障碍者の目線で ‘ <u>さっさと</u> ’	省	様	斟
298	代打로 나갔다가 大打…순금100돈이 ‘ <u>데굴데굴</u> ’ daeta-ro nagassda-ga daeta…sungeum100don-i ‘ <u>deguldegul</u> ’ 代打で出て大打…純金100돈が ‘ <u>ごろごろ</u> ’	反	様	斟
299	로스쿨1기 ‘ <u>우왕좌왕</u> ’ roseukul1gi ‘ <u>uwangjwawang</u> ’ 로스쿨1기 ‘ <u>右往左往</u> ’	省	様	斟
300	금리 인상후매매가하락에 거래 ‘ <u>뚝</u> ’ geumri insanghu maemae-ga harak-e georae ‘ <u>ttuk</u> ’ 金利上げてから 売買が下落に 取引 ‘ <u>ぱったり</u> ’	省	様	斟

301	개인정보 ‘줄줄’…보호법안 ‘쿨쿨’ gaeinjeongbo ‘juljul’…boanbeopan ‘kulkul’ 個人情報‘ざあざあ’…保護法案‘どくどく’	省	様	斟
302	여행업계 ‘하반기도 하하하’ yeohaengeopgye ‘habandi-do ‘hahaha’ 旅行業界‘後半期も ははは’	反	様	斟
303	환매열풍에 어린이 팬드도 ‘엉엉’ hwanmaeyeolpung-e eorin pyeondeu-do ‘eongeong’ 買戻しブームに子どもファンも ‘ああんああん’	省	様	斟
304	미야자토 세계1위 탈환…우스트히즌 15위로 꺾충 miyajito segyelwi talhwan…useuteuhijeun15wi-ro kkeongchung 宮里が世界1位奪還…ウストヒズン15位に <u>びよんと</u>	省	様	斟
305	한국미술, 패션날개 달고 해외로 훨훨~ hangukmisul, paesyen nalgaedal-go haewoe-ro hwohwoh~ 韓国美術、ファッション 翼を付けて 海外に <u>ふわりふわり</u> ~	反	様	斟
306	음주운전하다 경찰 순찰차에 ‘꽂’ eumjuunjeon-hada gyeongchal sunchalcha-e ‘kkwang’ 飲酒運転して警察のパトカーに‘ <u>ドン</u> ’	省	様	斟
307	‘박지성 캐릭터’ 와 찰칵~ ‘pakjiseong kaerikte’ wa chalkak~ ‘ <u>パク・ジション キャラクター</u> ’ と <u>カチッと</u>	省	様	斟
308	바바리맨 때문에 …동대문이 들썩 babarimaen ttaemun-e…dongdaemun-i deulsseok ババリメンのせいで…東門が <u>騒がしい</u>	省	様	斟
309	CEO등 임원 선임 시장 ‘꼬틀’ CEOdeung imwon seonim sijang ‘kkumteul’ CEOなど役員先任市長‘ <u>びっくり</u> ’	省	様	斟
310	경품에 할인쿠폰까지…해외로밍 이벤트 ‘팡팡’ gyeongpum-e halinkupon-kkaji…haeoreroming ibenteu ‘pangpang’ 景品に割引クーポンまで…Overseas roamingイベント‘ <u>ぱんぱん</u> ’	反	様	斟
311	달지만 혈당 낮춰줘 당뇨환자에 ‘딱’ dal-jiman hyeoldang najchwojwo dangnyohwanja-e ‘ttak’ 甘いけど血糖値を下げてくれて糖尿病患者に‘ <u>ぴったり</u> ’	省	様	斟
312	집앞까진 대리로 잘왔는데 …주차장에서 음주운전 ‘꽂’ jipankkajindaeri-rojalwas-neunde…juchajang-eseo eumjuununjeon ‘kwang’ 家の前まで代理でちゃんとつしたが…駐車で飲酒運転‘ <u>どん</u> ’	省	様	斟
313	임시개장 중랑캠핑숲, 이용객 ‘부글부글’ imsigaejang junrangkaempiingsup, iyonggaek ‘bugeulbugeul’ 臨時開場のズンランキャンピングモリ、利用客‘ <u>ぶくぶく</u> ’	反	様	斟
314	‘햇살론’ 연체이자를 기관별 ‘들쭉날쭉’ ‘haessalron’ yeoncheijarul gigwanbyeol ‘deulssuknalssuk’ ‘ <u>陽光論</u> ’ 延滞利息率が機関別‘(出たり入ったりすること)’	省	様	斟
315	채벌금지 등 내놓고 정책마다 ‘시끌’ chabelgeumji deung nanoh-go jeongchaek-mada ‘sikkeul’ 体罰禁止など出てる政策ごとに‘ <u>騒がしい</u> ’	省	様	斟
	세계일보 世界日報			
316	글로벌 경기둔화경고등… 국내 금융사정도 ‘흔들’ geulrobeolgyeonggidunhwageonggodeung…guknae geumyungsajeong-do ‘heundeul’ グローバルの景気減速警告など…国内の金融事情も‘ <u>ふらふら</u> ’	省	様	斟

317	교통경찰 안전사고 절반으로 ‘뚝’ gyotongyeongchal anjeonsago jeolban-euro ‘ <u>ttuk</u> ’ 交通警察 安全事故が半分に‘ <u>ぼったり</u> ’	省	様	斟
318	온가족 한달 통신요금 10만원에 ‘퉁’ ongajok handal tongsinyogeum 10manwon-e ‘ <u>tung</u> ’ 全家族 一か月 通信料金 10万ウオンに‘ <u>ずどん</u> ’	省	様	斟
319	갑자기 비명...몸 ‘bung’ 뜨더니 ‘짹’ gapjagi bimyeong...mom ‘bung’ tteudeoni ‘ <u>kkwang</u> ’ 急に 悲鳴... 体が‘ <u>ぶう</u> ’浮いたら‘ <u>どん</u> ’	省	様	斟
320	도심 빠른길 한눈에 ‘쏙’ dosim ppareungil hannun-e ‘ <u>ssok</u> ’ 道心 早道が一目に‘ <u>すっぼり</u> ’	省	様	斟
321	클린디젤 vsLPG...친환경연료논쟁 ‘후끈’ keulrindijel vs LPG...chinhwangyeongyeonryro nonjaeng ‘ <u>hukkeun</u> ’ クリーンディゼルvsLPG...環境にやさしい燃料の論争‘ <u>かっかど</u> ’	省	様	斟
322	해외진출 유통업체 수출침병 역할 ‘톡톡’ haeoejinchul yutongepche suchulcheombyeong yeokhal ‘ <u>toktok</u> ’ 海外進出の流通会社輸出先兵役割‘ <u>たっぶり</u> ’	省	様	斟
323	9억 들인 낚시터 이용객 없어 ‘썰렁’ 9eok deulin naksiteo iyonggaek eopseo ‘ <u>sseolreong</u> ’ 9億かけた釣り場に利用客がなくて‘ <u>ひやっと</u> ’	省	様	斟
324	美 독립기념축제 ‘얼룩’ mi dokripginyeomchukje ‘ <u>eolruk</u> ’ 美独立記念日祝祭に‘ <u>まだらに</u> ’	省	様	斟
325	상반기 車판매 대수 수출 ‘씽씽’ sangbangi chapanmae daesu suchul ‘ <u>ssingssing</u> ’ 前半期の車販売台数・輸出‘ <u>ひゅうひゅう</u> ’	反	様	斟
326	여름방학, 문화예술의 바다로 ‘퐁덩’ yeoreumbanghak, munhwayesul-ui bada-ro ‘ <u>pungdeong</u> ’ 夏休み、文化芸術の海に‘ <u>どぶん</u> ’	省	様	斟
327	日정가 오자와 권력복귀설 ‘솔솔’ il jeongga ojawagwonryeokbokkwiseol ‘ <u>solsol</u> ’ 日政治家 小沢の権力復帰説‘ <u>そよそよ</u> ’	省	様	斟
328	한나라 안상수 첫날부터 ‘삐걱’ hannara ansangsu cheosnal-bute ‘ <u>ppigeok</u> ’ ハンナラ党 アン・サンズが初日から‘ <u>きい</u> ’	省	様	斟
329	판교 부동산 시장거래 ‘뚝’ pangyo budongsan sajanggeorae ‘ <u>ttuk</u> ’ 板橋の不動産市場取引が‘ <u>がたんと</u> ’	省	様	斟
330	서울 집값이어 땅값도 ‘뚝’ seoul jiggaps ieo ttanggaps-do ‘ <u>ttuk</u> ’ ソウルの住宅価格継いで土地価格も‘ <u>がたんと</u> ’	省	様	斟
331	성산~ 장흥 여객선 취항 제주, 성산포, 경기 ‘꿈틀’ seongsan~jangheungyeogaekseonchwhihangjeuseongsanpo gyeongg ‘ <u>kkumteul</u> ’ 城山~長興 旅客船の就航でゼズ、ションサン포、キョン키‘ <u>びくり</u> ’	省	様	斟
332	자동차등에 올라탄 화학업계 ‘씽씽’ jadongcha deung-e ol-ra tan hwahakeopgye ‘ <u>ssingssing</u> ’ 車などに乗り込んだ化学業界‘ <u>ひゅうひゅう</u> ’	反	様	斟
333	‘버블세븐’ 아파트 값평균7.8% ‘뚝뚝뚝’ ‘beobeul sebnun’ apateigaps pyeonggyun 7.8% ‘ <u>ttukttukttuk</u> ’ ‘bubble seven’ 아파트 価格が平均7.8% ‘ <u>가たん가たん가たん</u> ’	反	様	斟

334	대기업 캐피탈사 고리چه 관행에 ‘발각’ daegieop kaepitalsa goriche gwanghaeng-e ‘ <u>balkak</u> ’ 大企業のキャピタル社高利債が官行に‘ <u>ぱっと</u> ’	省	様	斟
335	“덥다 더워 짹짹~” “deop-da deowo <u>jjaejjae</u> ~” “暑い 暑くて <u>ちいちい</u> ~”	反	様	斟
336	서울 자치구 재정자립도 ‘뚝’ seoul jachigu jaejeongjaripdo ‘ <u>ttuk</u> ’ ソウル自治区の財政自立度‘ <u>がたんと</u> ’	省	様	斟
337	아프간 간 반기문 총장 ‘효’ apugan gan bangimun chongjang ‘ <u>hyu</u> ’ アフガンに行った バ・キムン総長‘ <u>ひゅう</u> ’	省	様	斟
338	오바마와 오찬하니 회사주가 ‘쑥쑥’ obama-wa ochanhani hoesa juga ‘ <u>ssuk</u> ’ オバマと午餐したら会社の株が‘ <u>ぐいっぐいっ</u> ’	反	様	斟
339	‘女스타강사’ 의 군대 비하… 남성들 ‘부글부글’ ‘dyeo sutagangsa’ ui gundae biha…namseongdeul ‘ <u>bugeulbugeul</u> ’ ‘女스타講師’의軍隊卑下…男性達‘ <u>ぶくぶく</u> ’	反	様	斟
340	서울 광장서 클래식 들으며 열대야 <u>쌩</u> ~ seoulgwangjang-seo keulrasik deu-leumyeo yeoldaeya <u>ssak</u> ~ ソウル広場でクラシックを聞きながら熱帯夜‘ <u>すっきり</u> ’	省	様	斟
341	대우 일렉 매각 다시 ‘삐걱’ daeuilrek maegak dasi ‘ <u>ppigeok</u> ’ 大宇エレクトロニクスの売却がもう一度‘ <u>きいっ</u> ’	省	様	斟
342	수도권 아파트 경매 낙찰가율 ‘뚝’ sudogwon apateu gyeongmae nakchalgayul ‘ <u>ttuk</u> ’ 首都圏アパートの競売落札率‘ <u>がたんと</u> ’	省	様	斟
343	무더운 여름 클래식에 <u>퐁뎅</u> ~ mudeoun yeoreum keulraesik-e <u>pungdeong</u> ~ 蒸し暑い夏 クラシックに <u>ドブン</u> ~	省	様	斟
344	일간정권 , 자민당과 대연정론 ‘솔솔’ il gan jeonggwon, jamindang-gwa daeyeonjeongron ‘ <u>solsol</u> ’ 日 칸政權、自民党と大聯政論‘ <u>ちよろちよろ</u> ’	省	様	斟
345	스마트폰 뱅킹시대 ‘활짝’ seumapeupon baengkingsidae ‘ <u>hwaljjak</u> ’ スマートフォンのバンキング時代‘ <u>ぱあっと</u> ’	省	様	斟
346	잘나가던 대기업 체감경기 ‘주춤’ jangnaga-deon daegieop chegangyeonggi ‘ <u>juchum</u> ’ うまく経営できた大企業通減景氣‘ <u>ぴたっと</u> ’	省	様	斟
347	상지대, 정이사 선임 놓고 또 ‘시끌’ sangjidae, jeongisa seonim nok-go tto ‘ <u>sikkeul</u> ’ サン・ジデ、ジョン・イサ 先任について‘ <u>騒がしい</u> ’	省	様	斟
348	한남대, ‘디자인 명문’으로 <u>우뚝</u> hannamdae, ‘dijain myeongmun’ euro <u>uttuk</u> 漢南大、‘デザイナー名門’で <u>ぐっと</u>	省	様	斟
349	유령의 집 .저승체험 ‘더위가 짹’ yuryeong-uijip.jeoseung cheheom ‘deowi-ga <u>ssak</u> ’ 幽霊の家、あの世 体験‘ <u>暑さが すっきり</u> ’	省	様	斟
350	중소프트 파워로 글로벌 영향력 ‘쑥쑥’ jung sopeuteupawo-ro geulrobeol yeonghyangryeok ‘ <u>ssukssuk</u> ’ 中 ソフトパワーでグローバル影響力‘ <u>ぐいっぐいっ</u> ’	反	様	斟

	경향신문 京郷新聞			
351	‘G2리스크’ 세계금융시장 출렁 ‘G2riseukeu’ segye geumyungsijang <u>chulreong</u> ‘G2リスク’ 世界金融市場 <u>ゆらゆら</u>	省	様	斟
352	여권 ‘빅3’ 포함당 .청.정순順 대폭 개편 ‘ <u>가닥</u> ’ yeogwon ‘bik3’ poham dang.cheong.jeong sun sun daepok ‘ <u>gadak</u> ’ 女権 ‘빅3’ 含め <u>ダン. チョン. スン</u> 順で大幅改編 ‘ <u>かさかさ</u> ’	省	様	斟
353	페더러 또 8강서 ‘ <u>털썩</u> ’ pedeoreo tto 8gangseo ‘ <u>teolsseok</u> ’ フェデラー また8強で ‘ <u>べったり</u> ’	省	様	斟
354	문성민 트레이드 배구계 ‘ <u>시끌시끌</u> ’ munseongmin teureideu baegugye ‘ <u>sikkeulsikkeul</u> ’ ムン・シヨン민의トレードでバレーボール界が ‘ <u>騒々しい</u> ’	反	様	斟
355	파키스탄, 또 피로 얼룩 pakiseutan, tto piro eolruk パキスタン, また血で ‘ <u>染み</u> ’	省	様	斟
356	자치구들, 청사 짓는데 특별교 부금 ‘ <u>평평</u> ’ jachigu-deul, cheongsajis-neundeteukbyeolgyubugeum ‘ <u>peongpeong</u> ’ 自治区など, 庁舎を建てる時に特別交付金 ‘ <u>どんどん</u> ’	反	様	斟
357	금융권 “青뜻 거스르면 다친다” 저승사자에 ‘ <u>덜덜</u> ’ geumyunggwon “cheongtteusgeoseureu-myeondachin-da” jeoseungsaja-e ‘ <u>deoldeol</u> ’ 金融権 “青の指示を逆らうとひどい目に会う” 死神に ‘ <u>ぶるぶる</u> ’	省	様	斟
358	마카레나 댄스로 헤브론이 ‘ <u>발칩</u> ’ makarena daenseu-ro heburon-i ‘ <u>balkak</u> ’ マカレナのダンスでヘブロンが ‘ <u>かっつ</u> ’	省	様	斟
359	담임.보조교사 한반 수업 꼼꼼한 지도에 집중력 ‘ <u>쑥</u> ’ damim.bojogyosa han ban sueop kkomkkom-han jido-e jipjungryeok ‘ <u>ssuk</u> ’ 担任, 補助講師のクラス授業への入念な指導に集中力 ‘ <u>すっと</u> ’	省	様	斟
360	책 놀이터 꾸며주면 독서 호기심이 ‘ <u>솔솔</u> ’ chaek noliteo kkumyeoju-myeon dokseo hogisim-i ‘ <u>solsol</u> ’ 本で遊び場を作ったら読誦に好奇心が ‘ <u>そそ</u> ’	省	様	斟
361	책상위에 올라앉아... <u>하하호호</u> chaeksangwi-e olraanj-a... <u>hahahoho</u> デスク上に上がって... <u>ははほほ</u>	省	様	斟
362	경기 기초단체 하반기 무상급식 ‘ <u>찰찰</u> ’ gyeonggi gidanche habangi musanggeupsik ‘ <u>chakchak</u> ’ キョンギ 基礎団体 後半期に無償給食 ‘ <u>きちんど</u> ’	反	様	斟
363	‘용산’ 이어 ‘판교 알파돈’ 도 <u>삐걱</u> ‘yongsan’ ieo ‘pangyo alpado’ do <u>ppigeok</u> ‘ヨン산’ 繼いで ‘판ギョアルパ돈’ も <u>きいっ</u>	省	様	斟
364	되살아난 바람의 심술... ‘양’ 도 ‘탱크’ 도 <u>휘청</u> doesala-nan baram-ui simsul... ‘yang’ do ‘taengkeu’ do <u>hwicheong</u> 再び生じる風の意地悪... ‘ヤン’ も ‘탱크’ も <u>ひよろひよろ</u>	省	様	斟
365	‘미래먹거리’ 로봇을 향한 꿈이 ‘ <u>주렁주렁</u> ’ ‘mirae meokgeori’ robos-eul hyang-han kkum-i ‘ <u>jureongjureong</u> ’ ‘未来の食べ物’ 로봇に対する夢が ‘ <u>ぞろりと</u> ’	反	様	斟
366	인권위 정책권고 급감 정부기관 수용률도 ‘ <u>뚝</u> ’ ingwonui jeongchaekgwongo geupgam jeongbugigwan suyongryul-do ‘ <u>ttuk</u> ’ 人權委政策勸告が急減, 政府機關の需要率も ‘ <u>がたんど</u> ’	省	様	斟



367	3야 단일화 협상 첫발... 갈길 ‘첩첩’ 3ya danilhwa hyeopsang cheosbal... galgil ‘cheopcheop’ 3野 単一化協商のスタート...道のり‘畳畳’	省	様	斟
368	경기 회복세 타고 車.귀금속 수입 ‘쏙쏙’ gyeonggihoeboksetago cha.gwigeumsok suip ‘ssukssuk’ 景気回復の勢いに乗って、車・貴金属の輸入 ‘ぐいっぐいっ’	反	様	斟
369	공모주 시장 또다시 ‘후끈’ gongmoju sijang ddodasi ‘hukkeun’ ゴンモズ 市場がもう一度 ‘かつかつ’	省	様	斟
370	후텐마기지 이전 또 ‘삐걱’ hutenmagiji ijeon tto ‘ppigeok’ 普天間基地 移転が また ‘きいっ’	省	様	斟
371	오늘 중부 장맛비... 폭염 ‘주춤’ oneul jungbu jangmasbi... pokyeom ‘juchum’ 今日中部に梅雨...暴炎 ‘びたつと’	省	様	斟
372	새 유모차 타고 ‘방긋’ sae yumocha ta-go ‘banggeus’ 新しいベビーカーに乗って ‘にっこり’	省	様	斟
373	또래끼리 함께 하니 공부도 사회성도 ‘쏙쏙’ ttoraekkiri hamkke ha-nigongbu-do sahoeseong-do ‘ssukssuk’ 同年輩たち一緒にいるから勉強も社会性も ‘ぐいっぐいっ’	反	様	斟
374	“中에 농산물시장 다 내줄라” 술렁 “jong-e nongsanmulsijang da naejul-ra” sulreong “中に農産物市場の全部を渡すかしら” ‘ざわざわ’	省	様	斟
375	KBS예능 부적절한 편집에 시청자 ‘와글’ KBSyeneung bujeokjeol-han pyeonjip-e sicheongja ‘wageul’ KBS芸能の不適切な編集に視聴者 ‘わあわあ’	省	様	斟
376	정세균 ‘흔들’ jeongsegyun ‘heundeul’ ジョン・セキョン ‘ぐらぐら’	省	様	斟
	경향신문 京郷新聞			
149	‘靑대포폰’ 해명할수록 의혹이 ‘괄괄괄’ ‘cheongdaepopon’ haemyeong-halsurok uihok-i ‘kkwalkkwalkkwal’ ‘靑 大砲PHONE’ 解明するほど 疑惑が ‘ざあざあざあ’	反	様	強
	朝日新聞			
216	プーチン首相、今度はF1カー時速240キロでヒヤッ	省	様	斟
217	日本、中国に快勝 アジア杯サッカー、警備はピリピリ	省	様	斟
218	揺るがぬは白鵬優勝、注目は69連勝九州場所いよいよ	省	ア	斟
219	動物園、粗食で健康作戦、果物/パンより青草もぐもぐ	省	様	斟
220	屋上全面ソーラー・中庭に小鳥個性派エコ住宅、続々	省	様	斟
221	ガンダム富士、どこから撮れる? 秋晴れの右下往左往	省	様	斟
222	ゲゲゲ、w杯、スカイツリー変わり雛、今年もいろいろ	省	様	斟
223	遺跡も予算も発掘せよ教学施設のゆるキャラ続々	省	様	斟
224	今冬、寒波は? 気まぐれ「北極振動」に気象庁やきもき	省	様	斟
	スポニチ			
225	小沢議員「ニコ動生中継」で岡田幹事長バツサリ	省	様	斟

226	上戸彩孫社長に恋愛話ふられて「ドキッ！」	省	様	斟
227	有村‘チョッぱー効果’気分はアゲアゲ	省	様	斟
228	川島海荷「やりたくてたまらない」に斉藤和議ドキッ	省	様	斟
229	さくら失速…遠の2年連続女王にガックリ	省	様	斟
230	山口が練習再開…自主トレへ「じっくり」	省	様	斟
231	野茂氏が初解説古田氏と息ピッタリ	省	様	斟
232	杏がお姫様に！ 3億円ティアラにウツリ	省	様	斟
233	ロッテが練習を再会主力メンバーずらり	省	様	斟
234	田中美保 40種類の濃厚チーズにメロメロ	省	様	斟
235	ソフトバンク 和田、杉内ら温泉でのんびり	省	様	斟
236	松島奈々子 青と白のLEDコラボにウツリ	省	様	斟
237	初のw杯にも緊張なし、高木「ぼちぼち」	省	様	斟
238	どこになる新天地 松井秀喜は長期戦覚悟いまは「のんびり」	省	様	斟
239	「ルービー」「壊し屋」政治関連もズラリ	省	様	斟
240	アジア大会開幕! 潮田「緊張」も大役しっかり	省	様	斟
241	さあACL決勝！両チーム指揮官、花火バチバチ	省	様	斟
242	仙台3発快勝！ 21試合ぶりゴールのDF「信じて飛び込んだ、たまたま」	省	頻	斟
243	チーム支えた竹下非願のメダルにホッ	省	様	斟
244	藍気負いなし！首位に1打差2位にビタリ！	省	様	斟
245	ベアーズ、因縁の地で完封勝利首位ガッチリ	省	様	斟
246	えっ体重オーバー？ 長谷川「57.5キロ」にドッキリ	省	様	斟
247	本田とブブゼラ、鬼太郎と松下奈緒…変わりびなズラリ	省	様	斟
248	[JC]モアズウェルス‘強連’5番ズラリ	省	様	斟
249	男子トラック種目、屈辱の金ゼロにガックリ	省	様	斟
250	‘外野手当’も…西村15%アップにホクホク	省	様	斟
251	稲葉‘爽やか’は斉藤に譲り来季は‘ドロドロ’	省	様	斟